

期日前投票システム



テラック 期日前投票システム

解 説 書
第 3 版

変更履歴

日 付	変更者	内 容	システムバージョン
初版			
2014/03/05	矢作和彦	1. 初版	Ver 8.3.4.1
2015/05/24	矢作和彦	1. 不在者投票事務処理機能を追加 2. 福島県速報第2号様式出力機能を追加 3. 投票区個別当日有権者数出力機能を追加 4. マスタ追加項目反映	Ver 8.4.1.1
2015/06/30	矢作和彦	1. ログイン画面を最新バージョンに変更	Ver 8.4.1.6
2015/10/25	矢作和彦	1. 多目的登録項目追加 2. 交付機連携機能追加	Ver 8.5.1.1
2015/12/11	矢作和彦	1. サブサーバ接続機能追加 2. 各帳票サンプル追加 3. 取り込みオプション説明の追加 3-1. バッチ Op 3-2. 試食 Op 3-3. 異動データ自動取り込み Op	Ver 8.5.1.1
2015/12/13	矢作和彦	1. 受付可否の文言と行の色の説明追加 1-1. 期日前投票 1-2. 不在者投票	Ver 8.5.1.1
2016/01/29	矢作和彦	1. ログイン画面を最新バージョンに変更 2. マスタ説明追加 2-1. 受付画面制御設定 2-2. 基本設定 2-3. システム動作設定（共通） 2-4. システム動作設定（期日前） 3. 二重登録照会・回答帳票選択機能追加 4. 「個人番号」が記載されている画面を 「宛名番号」に改修した画面に差し替え 5. 統計帳票の抽出条件説明追加 （時間別投票状況除く） 6. 不在者調書の抽出条件説明追加 7. 各帳票で使用しているファイルおよび レポート一覧追加 8. 受付画面制御設定の文言変更 9. サブサーバ接続に MDB 接続機能追加 10. 当日有権者数一覧に投票区別・町丁別出力 機能追加 11. 期日前投票録の立会人の数を変更 4人→6人 12. 不在者投票交付の送付書 Word 出力機能追加 およびマスタ設定説明追加	Ver 8.6.1.1

		1 3. 操作表現統一 1 3-1. キーボード操作 →押す 1 3-2. マウス操作 →クリック 1 4. 選挙登録画面の年齢を変更 20 歳→18 歳 1 5. 各受付画面を宛名番号検索機能に差し替え 1 6. 異動者一覧を出力する画面を差し替え 新成人→18	
第 2 版			
2016/02/25	矢作和彦	1. 第 2 版 2. ログイン画面およびメインメニュー画面を 交付機アイコン付きに差し替え	Ver 8.6.1.1
2016/02/27	矢作和彦	1. ログイン画面を最新バージョンに変更 2. 基本設定マスタ追加 在宅送付書を WORD で出力する	Ver 8.6.1.2
2016/04/17	矢作和彦	1. 受付画面制御設定の説明修正 2. 基本設定マスタの説明修正 3. 抄本出力オプション説明追加 4. 二重登録照会・回答出力機能説明追加	Ver 8.6.1.6
2016/05/28	矢作和彦	1. 当日有権者数一覧説明修正 2. 基本設定マスタ説明追加	Ver 8.6.1.8
2016/12/19	矢作和彦	1. 第 3 章「外部連携」追加 2. 基本設定の説明修正・追加 3. 自治体情報説明修正・追加 4. 個人情報メンテナンスの説明修正・追加 5. 多目的マスタの説明修正・追加 6. 多目的マスタのデフォルト値画像変更 7. 受付画面制御設定の説明修正・追加 8. 管轄区設定説明修正・追加 9. 端末情報登録画面説明修正 1 0. 不在者投票交付の送付書印刷機能説明追加 1 1. 不在者投票受理の投票日管理機能説明追加 1 2. 指定施設一括受理の立会人設定機能説明追加 1 3. 二重登録一括登録説明修正・追加 1 4. 4 ヶ月抹消一括登録に SE 向けの説明追加 1 5. 名簿・異動データ取込の説明修正・追加 1 6. バックアップ、リストアの説明追加 1 7. 当日用分割処理に前日補正の説明追加 1 8. データベース自動バックアップ機能説明追加 1 9. 帳票説明修正 1 9-1. 事務処理簿 1 9-2. 当日有権者数一覧 1 9-3. 二重登録通知書	Ver 8.7.1.8

		19-4. 消込用差分帳票 19-5. 異動者一覧 19-6. 選挙人名簿抄本	
2016/12/20	矢作和彦	1. 当日用分割処理にテスト機能説明追加	Ver 8.7.1.11
2017/01/16	矢作和彦	1. 外部連携に PDF 高速化機能説明追加 2. ログインユーザーCSV 取込説明追加 3. ホスト転送の説明修正・追加 4. 名簿・異動データ取込の説明修正 5. 名簿・異動データ取込に説明追加 5-1. ログ 5-2. エラー 5-3. 続柄コード世代対応 5-4. 取込項目一覧 5-5. 外字置換え	Ver 8.7.1.12
2017/02/21	矢作和彦	1. 基本設定マスタ追加 交付機連携用紙取出しメッセージ秒数設定 2. ユーザーとアカウントの設定画面差し替え 3. convert.txt のレイアウト説明追加 4. PDF 高速化機能に政令市オプション説明追加	Ver8.7.1.13
2017/03/22	矢作和彦	1. 異動者一覧の項目説明追加 2. 不在者投票在宅代理の場合の説明追加 3. 国民審査の逆算日が衆議院選挙と 同じ期間になる説明追加 4. ユーザーとアカウントの CSV 出力説明追加 5. リモート環境で使用する場合の 端末情報登録画面の説明追加 6. 指定施設一括交付・受理の画面差し替え 7. 滞在地投票の送付先住所の説明追加 8. 管轄区設定の説明修正・追加 9. 基本設定マスタ説明追加 10. 郵便投票の画面差し替え 11. 管理者別投票数の画像差し替え 説明修正・追加 12. 返戻一覧に CSV サンプル・説明追加	Ver8.7.1.14
2017/03/23	矢作和彦	1. 施設送付書に説明追加 2. 代理投票の画面差し替え 3. 政令市向けの説明追加 3-1. 二重登録一括登録 3-2. 4カ月抹消一括登録 3-3. 二重登録通知書 3-4. 窓口別 3-5. 当日有権者一覧 3-6. 時間別投票状況	Ver8.7.1.15

第3版			
2017/04/03	矢作和彦	1. 6号事由追加対応（法改正） 1-1. 各受付画面差し替え 1-2. 多目的マスタ画面差し替え、説明追加 1-3. 投票事由別投票数の画像差し替え 2. レイアウトの見直し	Ver8.8.1.1

目 次

第1章 基本説明	1
起動と終了	1
画面の構成と基本操作	3
各メニューの概要	7
期日前投票	7
入場券返戻	8
不在者投票	9
データ管理	11
帳票印刷	13
システム設計	15
第2章 詳細説明	16
期日前投票	16
受付可否の文言と行の色	16
A 投票受付	18
B 代理投票登録	27
C 入場券再発行	29
D 返票	31
E 投票状況	33
入場券返戻	35
A 返戻登録	35
B 返戻登録（世帯）	37
不在者投票	39
受付可否の文言と行の色	39
①投票所受付	41
【②交付】A 滞在地投票	43
【②交付】B 指定施設投票	47
【②交付】C 指定施設投票（一括交付）	51
【②交付】D 郵便投票	55
【②交付】E 船員投票（船舶内 名簿登録地）	59
【②交付】F 船員投票（船舶内 指定港）	62
【②交付】G 国外投票	63
【③受理】A 一般受理	66

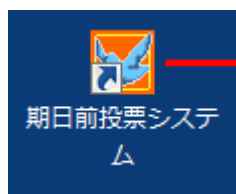
【③受理】 B 指定施設投票（一括受理）	70
【③受理】 C 船員投票（指定港）	72
【③受理】 D 船員投票（洋上）	74
【③受理】 E 南極投票	76
④返票	78
⑤事務処理	80
データ管理	83
【①情報修正】 A 投票情報メンテナンス	83
【①情報修正】 B 個人情報メンテナンス	84
【①情報修正】 C ニ重登録一括登録	89
【①情報修正】 D 4 ヶ月抹消一括登録	93
【②マスタ登録】 A 選挙登録	97
【②マスタ登録】 B 管轄区設定	99
【②マスタ登録】 C 多目的	105
【②マスタ登録】 D 病院・施設登録	132
【③上流連携】 A 名簿データ取込	133
【③上流連携】 B 異動データ取込	164
【③上流連携】 C ホスト転送	197
【③上流連携】 D 当日用分割処理	204
【③上流連携】 E 当日用合算処理	206
【④サーバー連携】 A バックアップ	207
【④サーバー連携】 B リストア	209
【④サーバー連携】 C 初期化	212
【④サーバー連携】 D 汎用データ入替処理	213
帳票印刷	214
基本説明	214
各帳票で使用しているファイルおよびレポート	217
【リスト】 投票状況一覧	220
【リスト】 異動者一覧	221
【リスト】 返戻一覧	223
【リスト】 未着一覧	224
【リスト】 返票者一覧	224
【リスト】 無効票一覧	225
【リスト】 事務処理簿	225
【リスト】 ニ重登録通知書	227
【統計】 窓口別	230
【統計】 日別投票者数一覧	236
【統計】 当日有権者一覧	238
【統計】 投票事由別投票数	247
【統計】 時間別投票状況	250
【統計】 施設別交付・受理	252
【統計】 管理者別投票数	254
【統計】 投票区別総括表	257
【提出書類】 選挙人名簿抄本	258

【提出書類】不在者調書	261
【提出書類】期日前投票録	264
【提出書類】消込用差分帳票	266
【その他】施設宛名	266
【その他】選挙人宛名	267
【その他】滞在地宛名	267
システム設計	268
A バーコード設定	268
B ラベル設定	269
C メッセージ設定	270
D 受付画面制御設定	272
E ユーザーとアカウントの設定	277
F システム動作区分	280
G 基本設定	281
H 端末情報登録	292
第3章 外部連携	297
交付機連携	297
データベース自動バックアップ機能	300
PDF 高速化機能	303

第 1 章 基本説明

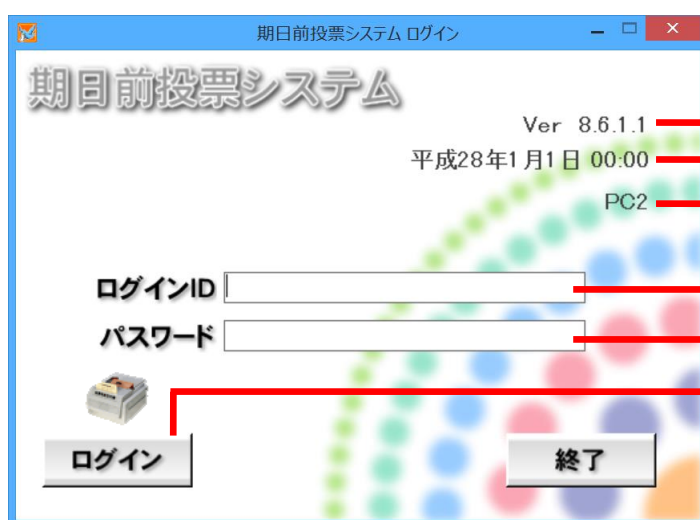
起動と終了

起動



「期日前投票システム」のアイコンをダブルクリックして起動します。

ログイン



システムのバージョンが表示されます。

端末の日付および時刻が表示されます。

端末名が表示されます。

①ログイン ID を入力します。

②パスワードを入力します。

③ログインをクリックします。
下図の画面が表示されます。

※メモ※

自動ログインで運用されているユーザー様については、予め設定された権限にて自動的にログインするため、上図画面が表示されません。

システム設計の G 基本設定のシステム動作設定（共有）の「ログイン時のシングルサインオンの実行をする」に✓をいれ、「ログイン時のシングルサインオンを実施する ID」にて登録済のユーザーを選択する必要があります。

また、システム設計の G 基本設定のシステム動作設定（共有）の「ログイン時のパスワード欄を省略する」に✓が入っている状態でシステムを起動すると、パスワード欄が表示されません。

ログアウト



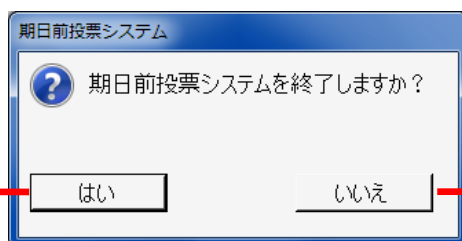
ログアウトをクリックします。
上図のログイン前の画面に戻ります。

終了



終了をクリックすると、
下図が表示されます。

はいをクリックすると、システムが終了します。



いいえをクリックすると、本画面が消えます。

画面の構成と基本操作

メインメニューの構成

下図の「大分類」の各ボタンをクリックすると、「中分類」が表示されます。

下図の「中分類」の各ボタンをクリックすると、「各メニュー」が表示されます。

下図の「各メニュー」の各ボタンをクリックすると、本画面を閉じて、メニュー画面が表示されます。



上図の帳票出力をクリックすると、下図のような画面が表示されます。

※マスタにて使用可にしていないボタンはグレーアウトしてクリックできません。



メインメニューの操作方法

処理内容ごとに分類されています。
各ボタンをクリックすると、下図の様に各項目ボタンが右側に表示されます。



各メニューのボタンになります。
ボタンをクリックすると、各操作画面が表示されます。



中分類されている項目については、ボタンに
▶ が付きます。

▶ が付いているボタンをクリックすると、各メニューボタンが表示されます。

受付画面の構成

期日前投票、入場券返戻、不在者投票共通の画面構成となります。
色やボタン、表示内容が、各メニューの内容に合わせて変わります。

受付画面の構成要素:

- タイトル**: 期日前投票 投票受付
- 現在の日時、時刻**: 平成29年3月29日 10:35
- 受付場所**: 矢作区役所
- 名簿番号**: 投票区 0101, 開票区 0001, 行 01, 性別 1, 年齢 011
- 個人の情報**:
 - 投票所名: 矢作小学校
 - 開票区名: 東区開票区
 - カナ氏名: ムサシ イロウ
 - 漢字氏名: 武蔵 一郎
 - 生年月日: 昭和57年12月13日 | 年齢: 34 | 性別: 男
 - 住所: 本町1丁目1-1
- 選挙の情報と受付の状態**:

選択	受付可否	選挙名	受理日	交付日	受付場所
☒	可	衆議院小選挙区選挙			
☒	可	衆議院比例代表選挙			
☒	可	最高裁判所国民審査			
- オプション項目の選択等**:
 - 投票方法: 一般票 (選択中), 点字票, 代理票
 - 投票事由: 1号事由, 2号事由, 3号事由, 4号事由, 5号事由, 6号事由
 - 受付日: 平成29年3月29日
 - ボタン: 投票立会人修正, 受付
- 宛名番号**: 宛名番号 0000000001
- ファンクションボタン**: F1 検索, F2 入場券再発行, F3 生年月日クリア, F4 投票区クリア, F5 受付, F6 投票数, F7 投票情報, F8 代理情報, F9 再発行, F10 投票録, F11 終了, F12 (未表示)

オプション項目の非表示化

オプション項目を非表示にできます。

オプション項目の非表示化の手順:

- 初期画面 (右側メニュー表示):
- 右側のメニュー表示領域にある「>」ボタンをクリックする。
- 変更後の画面 (右側メニュー非表示):

「>」をクリックすると、下図のようになり、オプション項目が非表示になります。

操作ログ

操作ログが受付画面外の右上に表示され、操作を行う毎に、リアルタイムに更新されます。

操作ログが表示されます。

- ・時刻
- ・対象者
- ・操作内容

※上が新しいログになり、
上書きされます。

The screenshot shows a software interface for a voting system. On the left, a dark blue panel displays an operation log with four entries, each showing a timestamp (15:02), a name (武蔵 花子 or 武蔵 太郎), and the action (受付). A red box highlights this log. To the right, a white form titled '期日前投票 投票受付' contains fields for '投票区' (003), 'ページ' (0001), '行' (004), and '性別' (2). Below these are fields for '投票所名' (東部小学校西屋内運動場), 'カナ氏名' (ムサシ ハナコ), '漢字氏名' (武蔵 花子), '生年月日' (昭和9年4月12日), '年齢' (81), '性別' (女), and '住所' (下花沢1丁目 2番13号). A red arrow points from the log to the main form area.

ファンクションボタンの切り替え

キーボードの **Ctrl** を押すと、ファンクションボタンが切り替わります。
主に取消処理になります。

A row of 12 function buttons labeled F1 through F12. F1 is '検索', F2 is empty, F3 is '生年月日' with a calendar icon, F4 is '投票区' with a map icon, F5 is '登録', F6 is '投票数', F7 is '投票情報', F8 is empty, F9 is empty, F10 is empty, F11 is '代理事務処理', and F12 is '終了'. A red arrow points from the right side of the row to the text '通常'.



The same row of 12 function buttons, but with different labels: F1 is '再検索', F2 is empty, F3 is '生年月日' with a calendar icon, F4 is '投票区' with a map icon, F5 is '拒否', F6 is '不在者投票', F7 is '投票修正', F8 is '代理事務処理', F9 is empty, F10 is '投票取消', F11 is '投票者一覧', and F12 is '終了'. A red arrow points from the right side of the row to the text 'Ctrlを押した状態'.

各メニューの概要

期日前投票

投票の受付や、受付を行った件数の確認を行います。

また、入場券の再発行や返票の登録も行えます。



メニュー	内 容
A 投票受付	直接投票の受付画面です。
B 代理投票登録	代理により投票した者で、補助者、事由の入力を行います。
C 入場券再発行	入場券の再発行の受付を行います。 併せて投票受付も行うことができます。
D 返票	棄権票の入力画面です。 期日前投票受付済み票のみ棄権入力できます。
E 投票状況	票の状況を確認することができます。

入場券返戻

返戻のあった入場券の登録を行います。



メニュー	内 容
A 返戻登録	返戻のあった入場券の情報を個別に登録します。
B 返戻登録（世帯）	返戻のあった入場券の情報を世帯単位でまとめて登録します。

不在者投票

不在者投票の受付や交付、受理を行います。

また、棄権票の入力も行えます。



中分類の説明になります。

メニュー	内 容
①投票所受付	名簿登録地での不在者投票の受付を行います。 交付・受理を一括で行います。
②交付	不在者投票交付の受付を行います。
③受理	不在者投票受理の受付を行います。
④返票	棄権票の入力画面です。 交付済み及び受理済み票のみ棄権票入力できます。
⑤事務処理	施設宛ての帳票出力や振込等の事務処理を行います。 ※オプションメニューとなっており、以下マスタ設定を行うと下図のようにメニューボタンが表示されます。 システム設計 →G 基本設定 →システム動作設定（期日前投票） →16 不在者投票事務処理機能を使用する



交付の各メニューになります。

① 投票所受付	A 滞在地投票
② 交付	B 指定施設投票
③ 受理	C 指定施設投票(一括交付)
④ 返票	D 郵便投票
	E 船員投票(船舶内 名簿登録地)
	F 船員投票(船舶内 指定港)
	G 国外投票

メニュー	内 容
A 滞在地投票	何らかの理由により、本市区町村外に滞在している方の請求が来た場合に使用します。
B 指定施設投票	指定施設（病院・老人ホームなど）での不在者投票の交付の受付を個別に行います。
C 指定施設投票 (一括交付)	指定施設（病院・老人ホームなど）での不在者投票の交付の受付を施設単位で行います。
D 郵便投票	市区町村で郵便投票が可能な在宅郵便資格者にのみ交付できます。
E 船員投票 (船舶内 名簿登録地)	船員投票（船舶内から名簿登録地で投票）の交付の受付を行います。
F 船員投票 (船舶内 指定港)	船員投票(船舶内から指定港で投票)の交付の受付を行います。
G 国外投票	国外滞在者の不在者投票の交付の受付を行います。

受理の各メニューになります。

① 投票所受付	A 一般受理
② 交付	B 指定施設投票(一括受理)
③ 受理	C 船員投票(指定港)
④ 返票	D 船員投票(洋上)
	E 南極投票

メニュー	内 容
A 一般受理	不在者投票の受理の受付を個別に行います。
B 指定施設投票 (一括受理)	指定施設（病院・老人ホームなど）での不在者投票の受理の受付を施設単位で行います。
C 船員投票 (指定港)	船員投票(船舶内から指定港で投票)の受理の受付を行います。
D 船員投票 (洋上)	船員投票(船舶内から名簿登録地で投票)の受理の受付を行います。
E 南極投票	南極滞在者の不在者投票の受理の受付を行います。

データ管理

データの取込みや登録、修正、削除等、バックアップや復元を行います。



中分類の説明になります。

メニュー	内 容
①情報修正	投票情報や個人情報の修正を行います。 二重登録や4ヶ月抹消の一括登録を行います。
②マスタ登録	各種マスタの登録や修正を行います。
③上流連携	ホストや名簿管理システムとデータ連携を行います。 当日投票システム用のデータ作成や取込みを行います。
④サーバー管理	バックアップや復元、初期化を行います。

情報修正の各メニューになります。



メニュー	内 容
A 投票情報メンテナンス	投票情報のメンテナンス画面です。 (選挙人及び、選挙単位で行えます)。
B 個人情報メンテナンス	選挙人情報(選挙人データ)のメンテナンス画面です。 ・在宅郵便資格者／船員資格者の登録 ・異動者登録(11条／2重登録／補正登録等)を行います。
C 二重登録一括登録	新住所地に選挙権が移る有権者を抽出し、異動を一括で設定します。
D 4ヶ月抹消一括登録	4か月抹消に該当する有権者を抽出し、異動を一括で設定します。

マスタ登録の各メニューになります。



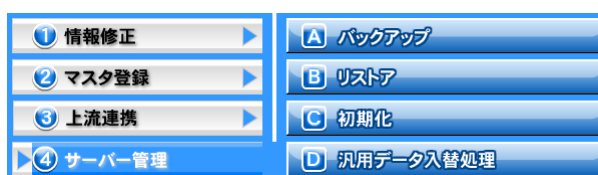
メニュー	内 容
A 選挙登録	執行される選挙を執行日単位で登録します。
B 管轄区設定	政令区・選挙区・開票区・投票区を設定する項目です。
C 多目的	選挙登録、B)管轄区設定、C)病院・施設登録以外の使用するコード値の登録・修正・削除を行います。
D 病院・施設登録	指定施設（病院・老人ホーム等）の情報の登録・修正・削除を行います。

上流連携の各メニューになります。



メニュー	内 容
A 名簿データ取込	選挙人情報のシステム取込画面です。
B 異動データ取込	日々の住民異動情報のシステム取り込み画面です。 ホストで作成された死亡・転出等のテキストデータをシステムへ取り込みます。
C ホスト転送	システム上で設定された異動情報を、ホスト側に適用するために出力します。
D 当日用分割処理	当日の投票所で使用するための MDB ファイルを作成します。
E 当日用合算処理	当日投票所で使用した MDB ファイルの値を再構成してサーバーに戻します。

サーバー管理の各メニューになります。



メニュー	内 容
A バックアップ	システムで使用するデータベースのバックアップを行います。
B リストア	バックアップしたデータを使ってデータベースの復旧を行います。
C 初期化	データベースに登録している情報を、初期状態に戻します。
D 汎用データ入替処理	郵便番号マスタ・地域コードマスタ・外字マスタのメンテナンスを行います。

帳票印刷

各種帳票を出力できます。

各分類の説明になります。

メニュー	内 容
リスト	各種一覧表等のリストが出力できます。
統計	投票数の統計資料が出力できます。
提出書類	名簿抄本や各種報告書類が出力できます。
その他	各種宛名シールが出力できます。

次ページにて各帳票の概要を説明します。

各帳票の説明になります。

メニュー		内 容
リスト	投票状況一覧	投票済の選挙人の一覧です。
	異動者一覧	選挙ごとの異動者の一覧です。
	返戻一覧	入場券の返戻のあった選挙人の一覧です。
	未着一覧	入場券が未着の一覧です。
	返票者一覧	棄権者の一覧です。
	無効票一覧	無効票になった選挙人の一覧です。
	事務処理簿	不在者投票の事務処理簿です。
	二重登録通知書	転出元の自治体へ送付する二重登録の通知書です。
統計	窓口別	窓口別の交付・受理数の一覧です。
	日別投票者数一覧	日別の投票数の総括表です。
	当日有権者数一覧	選挙当日の有権者数の一覧です。
	投票事由別投票数	投票事由別の投票数の一覧です。
	時間別投票状況	時間別の投票数の一覧です。
	施設別交付・受理	施設別の交付・受理数の一覧です。
	管理者別投票数	管理者別の投票数の一覧です。
	投票区別総括表	投票区の交付・受理数の一覧です。
提出書類	選挙人名簿抄本	選挙人名簿抄本です。
	不在者調書	不在者投票に関する調書です。
	期日前投票録	期日前投票の投票録です。
	消込用差分帳票	差分の投票状況や異動情報の一覧とデータ出力機能です。
その他	施設宛名	施設宛ての宛名シールです。
	選挙人宛名	選挙人宛ての宛名シールです。
	滞在地宛名	滞在地宛ての宛名シールです。

システム設計

システムや端末の基本設定、各種カスタマイズ設定を行います。



メニュー	内 容
A バーコード設定	バーコードで読む項目や桁数を設定します。
B ラベル設定	ラベル印刷の項目を選択します。
C メッセージ設定	メッセージの内容や色、音を設定します。
D 受付画面制御設定	受付画面の表記や動作に関する個別の設定を行います。
E ユーザーとアカウントの設定	ログイン ID やパスワード、権限を設定します。
F システム動作区分	一般選挙や農委、海区等を選択します。
G 基本設定	自治体情報の登録やシステム動作の基本的な設定を行います。
H 端末情報登録	端末毎の受付場所や帳票設定、接続設定を行います。

第2章 詳細説明

期日前投票

受付可否の文言と行の色

他の制限なし

	期日前				
	投票受付 (通常)	代理投票	入場券		返票
			(発行のみ)	(投票あり)	
(なし)	可	不可	可	可	不可
名簿対照	可	不可	可	可	不可
期日前	期日前	期日前	期日前	期日前	期日前
当日	投票済	投票済	投票済	投票済	投票済
交付	交付	交付	交付	交付	交付
受理	受理	受理	受理	受理	受理
返票	返票	返票	返票	返票	返票
保留	保留	保留	保留	保留	保留
拒否	拒否	拒否	拒否	拒否	拒否
交付無効	交付無効	交付無効	交付無効	交付無効	交付無効
受理無効	受理無効	受理無効	受理無効	受理無効	受理無効

異動で選挙人に選挙権がない場合(死亡等)

	期日前				
	投票受付 (通常)	代理投票	入場券		返票
			(発行のみ)	(投票あり)	
(なし)	不可	不可	不可	不可	不可
名簿対照	不可	不可	不可	不可	不可
期日前	期日前	期日前	期日前	期日前	期日前
当日	投票済	投票済	投票済	投票済	投票済
交付	交付	交付	交付	交付	交付
受理	受理	受理	受理	受理	受理
返票	不可	返票	返票	返票	返票
保留	保留	保留	保留	保留	保留
拒否	不可	拒否	拒否	拒否	拒否
交付無効	交付無効	交付無効	交付無効	交付無効	交付無効
受理無効	受理無効	受理無効	受理無効	受理無効	受理無効

開票区により該当の端末の受付場所では受付できない場合

	期日前				
	投票受付 (通常)	代理投票	入場券		返票
			(発行のみ)	(投票あり)	
(なし)		不可			不可
名簿対照		不可			不可
期日前	期日前	期日前	期日前	期日前	期日前
当日	投票済	投票済	投票済	投票済	投票済
交付	交付	交付	交付	交付	交付
受理	受理	受理	受理	受理	受理
返票	返票	返票	返票	返票	返票
保留	保留	保留	保留	保留	保留
拒否	不可	拒否	拒否	拒否	拒否
交付無効	交付無効	交付無効	交付無効	交付無効	交付無効
受理無効	受理無効	受理無効	受理無効	受理無効	受理無効

受付可能期間外となる場合

	期日前				
	投票受付 (通常)	代理投票	入場券		返票
			(発行のみ)	(投票あり)	
(なし)	受付日外	不可	受付日外	受付日外	不可
名簿対照	受付日外	不可	受付日外	受付日外	不可
期日前	期日前	期日前	期日前	期日前	期日前
当日	投票済	投票済	投票済	投票済	投票済
交付	交付	交付	交付	交付	交付
受理	受理	受理	受理	受理	受理
返票	返票	返票	返票	返票	返票
保留	保留	保留	保留	保留	保留
拒否	拒否	拒否	拒否	拒否	拒否
交付無効	交付無効	交付無効	交付無効	交付無効	交付無効
受理無効	受理無効	受理無効	受理無効	受理無効	受理無効

A 投票受付

期日前投票 システム 期日前投票受付

A 期日前投票 投票受付 平成29年3月29日 10:44 矢作区役所

投票所名: 矢作小学校 開票区名: 東区開票区

カナ氏名: ムサシ イロウ 漢字氏名: 武蔵 一郎 生年月日: 昭和57年12月13日 年齢: 34 性別: 男

住所: 本町1丁目1-1

選挙属性: 一般 入場券配布状況: 世帯情報

本人異動情報

選択	受付可否	選挙名	受理日	交付日	受付場所
☒	可	衆議院小選挙区選挙			
☒	可	衆議院比例代表選挙			
☒	可	最高裁判所国民審査			

投票方法: 一般票 点字票 代理票

投票事由: 1号事由 2号事由 3号事由 4号事由 5号事由 6号事由

受付日: 平成29年3月29日

投票立会人修正 受付

宛名番号: 0000000001

受付可否（投票可否）の説明になります。

受付可否	内 容
可	受付できます。
不可	受付できません。（転出等で投票できない人に表示）
投票済	期日前投票をしている人です。
交付済	不在者投票の交付している人です。（交付日を表示）
受理済	不在者投票の投票している人です。（受理日を表示）

投票不可の場合の画面表示

右図のようなメッセージが表示されます。

期日前投票 システム 期日前投票受付

A 期日前投票 投票受付 平成29年3月29日 10:48 矢作区役所

投票所名: 矢作小学校 開票区名: 東区開票区

カナ氏名: ヤハギ イロウ 漢字氏名: 矢作 一郎 生年月日: 昭和57年12月13日 年齢: 34 性別: 男

住所: 本町1丁目1-1

選挙属性: 一般 入場券配布状況: 世帯情報

本人異動情報: H29.03.28 死亡

選択	受付可否	選挙名	受理日	交付日	受付場所
☒	不可	衆議院小選挙区選挙			
☒	不可	衆議院比例代表選挙			
☒	不可	最高裁判所国民審査			

投票方法: 一般票 点字票 代理票

投票事由: 1号事由 2号事由 3号事由 4号事由 5号事由 6号事由

受付日: 平成29年3月29日

投票立会人修正 受付

宛名番号: 0000000001

異動日および異動事由が表示されます。

受付はクリックしても反応しません。

入場券持参の場合の検索方法

①投票区欄にカーソルがあるのを確認してから入場券バーコードを読み込みます。

期日前投票 システム 期日前投票受付

平成29年3月29日 10:44 矢作区役所

A 期日前投票 投票受付

投票区 0101 入場券 0001 行 01 性別 1 選挙区ID 011

投票所名 矢作小学校 開票区名 東区開票区

カナ氏名 ムサシ イロウ

漢字氏名 武蔵 一郎

生年月日 昭和57年12月13日 年齢 34 性別 男

住所 本町1丁目1-1

選挙方法 一般票 点字票 代理票

投票事由 1号事由 2号事由 3号事由 4号事由 5号事由 6号事由

受付日 平成29年3月29日

投票立会人修正 受付

宛名番号 0000000001

検索 入場券再発行 生年月日クリア 投票区クリア 受付 投票数 投票情報 代理情報 再発行 投票記録 終了

※カーソルが投票区欄以外にあれば、F 4 投票区クリアを押します。
自動的に投票区のところへカーソルが移動します。

②登録してある選挙名と状態（可／不可）が表示されます。

期日前投票 システム 期日前投票受付

平成29年3月29日 10:44 矢作区役所

A 期日前投票 投票受付

投票区 0101 入場券 0001 行 01 性別 1 選挙区ID 011

投票所名 矢作小学校 開票区名 東区開票区

カナ氏名 ムサシ イロウ

漢字氏名 武蔵 一郎

生年月日 昭和57年12月13日 年齢 34 性別 男

住所 本町1丁目1-1

選挙	受付可否	選挙名	受理日	交付日	受付場所
☒	可	衆議院小選挙区選挙			
☒	可	衆議院比例代表選挙			
☒	可	最高裁判所国民審査			

選挙方法 一般票 点字票 代理票

投票事由 1号事由 2号事由 3号事由 4号事由 5号事由 6号事由

受付日 平成29年3月29日

投票立会人修正 受付

宛名番号 0000000001

検索 入場券再発行 生年月日クリア 投票区クリア 受付 投票数 投票情報 代理情報 再発行 投票記録 終了

③状態が可で、宣誓書の内容を確認して受付をクリックします。

入場券がない場合の検索方法

②「カナ氏名」または「漢字氏名」、「生年月日」、「性別」、「宛名番号」を入力します。

※カナは半角入力となります。“氏”と“名”の間はスペースを入れて下さい。

※カナおよび漢字氏名はフルネームを入力しなくても、一致する選挙人を検索できます。

③ 検索をクリックします。

① F 3 生年月日クリアを押します。

◆生年月日の入力方法◆

例) 昭和1年1月1日の場合

- ・ 昭和1年1月1日
- ・ 3010101 (昭和=3、平成=4)
- ・ S010101 (昭和=S、平成=H)
- ・ 19260101

④条件に合致した人が複数いる場合、一覧表示します。

マウスで選挙人の行をダブルクリックしてください。

	名簿番号	漢字氏名	生年月日	性別	現住所
1	0101-1-1	武蔵 一郎	昭和57年12月13日	男	本町1丁目1-1
2	0101-1-2	武蔵 二子	昭和57年12月13日	女	本町1丁目1-1
3	0101-1-3	武蔵 三郎	昭和57年12月13日	男	本町1丁目1-1
4	0101-1-4	武蔵 四子	昭和57年12月13日	女	本町1丁目1-1
5	0101-1-5	武蔵 五郎	昭和57年12月13日	男	本町1丁目1-1
6	0101-1-6	武蔵 六子	昭和57年12月13日	女	本町1丁目1-1
7	0101-1-7	武蔵 七郎	昭和57年12月13日	男	本町1丁目1-1
8	0101-1-8	武蔵 八子	昭和57年12月13日	女	本町1丁目1-1
9	0101-1-9	武蔵 九郎	昭和57年12月13日	男	本町1丁目1-1
10	0101-1-10	武蔵 十子	昭和57年12月13日	女	本町1丁目1-1

期日前投票システム 検索結果

		性別	現住所	宛名番号	執行日	投票の有無
1	3月31日	男	本町1丁目1-1	0000000021	平成28年9月18日	○
2	3月31日	女	本町1丁目1-1	0000000022	平成28年9月18日	○
3	3月31日	男	本町1丁目1-1	0000000023	平成28年9月18日	○
4	3月31日	女	本町1丁目1-1	0000000024	平成28年9月18日	
5	3月31日	男	本町1丁目1-1	0000000025	平成28年9月18日	
6	3月31日	女	本町1丁目1-1	0000000026	平成28年9月18日	
7	3月31日	男	本町1丁目1-1	0000000027	平成28年9月18日	
8	3月31日	女	本町1丁目1-1	0000000028	平成28年9月18日	
9	3月31日	男	本町1丁目1-1	0000000029	平成28年9月18日	
10	3月31日	女	本町1丁目1-1	0000000030	平成28年9月18日	

進捗 キャンセル

投票済の場合は、「○」と表示されます。

同一執行日に複数の選挙が登録されていた場合、どれか一つでも投票されていれば「○」が表示されます。

※注意※

複数選挙人が表示された場合は、生年月日と住所まで確認してください。

通常の検索キーは、カナ氏名、生年月日になります。

システム設計の受付画面制御設定にて、漢字氏名・性別検索、宛名番号検索を使用できるように変更できます。

⑤登録してある選挙名と状態（可／不可）が表示されます。

期日前投票 投票受付

平成29年3月29日 10:56 矢作区役所

投票区 0101 開票区 0001 性別 01 年齢 1 執行日 011

投票所名 矢作小学校 開票区名 東区開票区

カナ氏名 ムサシ イチロウ

漢字氏名 武蔵 一郎

生年月日 昭和57年12月13日 年齢 34 性別 男

住所 本町1丁目1-1

投票方法 一般票 点字票 代理票

投票事由 1号事由 2号事由 3号事由 4号事由 5号事由 6号事由

受付日 平成29年3月29日

投票立会人修正 受付

検索 入場券再発行 生年月日クリア 投票区クリア 受付 投票数 投票情報 代理情報 再発行 投票録 終了

宛名番号 0000000001

⑥状態が可で、宣誓書の内容を確認し、「投票方法」および投票事由を選択して「受付」をクリックします。

検索後の受付方法

①投票方法、事由を選択します。

②入力内容を確認し**受付**をクリックします。

※事由情報をキー入力後は **Enter** を押す事でも受付できます。

※メモ※

- ・投票方法は、マウスでクリックして変更します。
- ・投票事由は、キーボードの数字を押すか、マウスでクリックして変更します。
- ・受付日は、受付日欄をダブルクリックするとカレンダーが表示されますので選択する事で変更ができます。

受付をクリックした後の処理になります。

③**OK**をクリックします。

④**OK**をクリックします。

※ラベル発行ありの場合、
バーコードラベルが
印刷されます。

⑤受付完了すると、
緑色に変わります。

期日前投票 システム 期日前投票受付

平成29年3月29日 11:00 矢作区役所

投票区 0101 0001 01 性別 1 011

投票所名 矢作小学校 開票区名 東区開票区

カナ氏名 ムサン イチロウ

漢字氏名 武蔵 一郎

生年月日 昭和57年12月13日 年齢 34 性別 男

住所 本町1丁目1-1

選挙人属性 一般

入場券配布状況

本人異動情報

選挙区	選挙区名	開票区	開票区名	開票区役所
☒	期日前 衆議院小選挙区選挙	H29/03/29	矢作区役所	矢作区役所
☒	期日前 衆議院比例代表選挙	H29/03/29	矢作区役所	矢作区役所
☒	期日前 最高裁判所国民審査	H29/03/29	矢作区役所	矢作区役所

投票方法

一般票 点字票 代理票

投票事由

1号事由 2号事由 3号事由

4号事由 5号事由 6号事由

受付日 平成29年3月29日

投票立会人修正

受付

検索 入場券再発行 生年月日クリア 投票区クリア 受付 投票款 投票情報 代理情報 再発行 投票記録 終了

宛名番号 0000000001

ラベル発行なし

ラベル再発行は対象の執行選挙の左側に
チェックを入れて、F 9 **再発行**を押します。

未交付処理

交付もしくは受理した選挙に対して入力間違いや返票が発生した場合未交付状態に戻す事ができます。
※一般仕様として、選管様管理での処理となっています。

①取消する選挙に対して✓を入れます。

選択	受付可能	選挙名	受理日	交付日	受付場所
☒		衆議院小選挙区選挙	H29/03/29		矢作区役所
☐		衆議院比例代表選挙	H29/03/29		矢作区役所
☐		最高裁判所国民審査	H29/03/29		矢作区役所

②Ctrlを押しながら、F10 投票取消を押します。
※投票取消の表記をさせない設定も可能です。

③OKをクリックします。

④OKをクリックします。

選択	受付可能	選挙名	受理日	交付日	受付場所
☒		衆議院小選挙区選挙	H29/03/29		矢作区役所
☐		衆議院比例代表選挙	H29/03/29		矢作区役所
☐		最高裁判所国民審査	H29/03/29		矢作区役所

⑤受付前の状態に戻ります。

投票受付をしない選挙の扱い

受付前に用紙受取りを拒否された等の場合、対象の選挙のみ受付できます。

①受付する選挙以外の
の✓を外します。

選択	受付可否	選挙名	受理日	交付日	受付場所
☒	可	衆議院小選挙区選挙			
☒	可	衆議院比例代表選挙			
☐	可	最高裁判所国民審査			

②✓の入っていた選挙
のみ受付されます。

選択	受付可否	選挙名	受理日	交付日	受付場所
☒	可	期日前 衆議院小選挙区選挙	H29/03/29		矢作区役所
☒	可	衆議院比例代表選挙			
☐	可	最高裁判所国民審査			

ファンクションボタンの説明

F1	F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10	F11	F12
検索		生年月日 クリア	投票区 クリア	受付	投票数	投票情報	代理情報	再発行		投票録	終了

ボタン	内 容
F1：検索	整理番号もしくはカナ氏名や生年月日入力後、 検索 を押すことで検索を行います。
F3：生年月日クリア	表示画面をクリアにしてカナ氏名欄に入力フォーカスが移動します。
F4：投票区クリア	表示画面をクリアにして投票区に入力フォーカスが移動します。
F5：受付	受付処理を行います。
F6：投票数	期日前投票者数の確認ができます。
F7：投票情報	投票情報の詳細を確認することができます。 個人情報メンテナンス画面へ移動します。
F8：代理情報	代理投票補助者氏名の確認ができます。
F9：再発行	ラベルシールを再発行する際に使用します。
F11：投票録	投票録をプレビューもしくは印刷することができます。
F12：終了	期日前投票受付画面を終了してメインメニュー画面に戻ります。

ファンクションボタンの説明 (Ctrl を押した状態)

F1	F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10	F11	F12
再検索		生年月日 クリア	投票区 クリア	拒否	不在者 投票	投票修正	代理 事務処理		投票取消	投票者 一覧	終了

ボタン	内 容
F1：再検索	直前に入力した条件で再度検索をすることができます。 複数一覧等が再表示されます。
F3：生年月日クリア	表示画面をクリアにしてカナ氏名欄に入力フォーカスが移動します。
F4：投票区クリア	表示画面をクリアにして投票区に入力フォーカスが移動します。
F5：拒否	受付せずに拒否として管理したい場合に使用します。
F6：不在者投票	期日前投票受付画面から強制的に不在者投票画面に移動します。
F7：投票修正	投票情報を変更を行います。 ※投票方法や投票事由を変更して 投票修正 を押します。
F8：代理事務処理	代理投票補助者氏名の入力ができます。
F10：投票取消	投票済みの状態に戻す際に使用します。 ※非表示設定も可能です。
F11：投票者一覧	日別、投票所別、投票方法別での一覧をプレビューもしくは印刷することができます。
F12：終了	期日前投票受付画面を終了してメインメニュー画面に戻ります。

B 代理投票登録

指定された選挙人が代理投票による投票済みとなっている場合のみ、代理投票の情報を登録することが出来ます。

①代理投票の選挙人を検索します。

②代理事由、代理補助者氏名1、代理補助者氏名2を登録・変更できます。

③請求の内容と合致した場合は登録をクリックします。

④OKをクリックします。

⑤OKをクリックします。

※メモ※

期日前投票の受付を行った際に、代理事由または代理補助者氏名1、代理補助者氏名2を登録した場合、上図のように自動的に表示されます。

ファンクションボタンの説明

F1	F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10	F11	F12
検索		生年月日 クリア	投票区 クリア	登録	投票数	投票情報				代理 事務処理	終了

ボタン	内 容
F1：検索	整理番号もしくはカナ氏名や生年月日入力後、 検索 を押すことで検索を行います。
F3：生年月日クリア	表示画面をクリアにしてカナ氏名欄に入力フォーカスが移動します。
F4：投票区クリア	表示画面をクリアにして投票区に入力フォーカスが移動します。
F5：登録	代理事由や補助者氏名の登録・変更処理を行います。
F6：投票数	期日前投票者数の確認ができます。
F7：投票情報	投票情報の詳細を確認することができます。 個人情報メンテナンス画面へ移動します。
F11：代理事務処理	代理投票事務処理簿を出力します。
F12：終了	期日前投票受付画面を終了してメインメニュー画面に戻ります。

ファンクションボタンの説明 (Ctrl を押した状態)

F1	F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10	F11	F12
再検索		生年月日 クリア	投票区 クリア		投票数	投票情報			投票取消	代理 事務処理	終了

ボタン	内 容
F1：再検索	直前に入力した条件で再度検索をすることができます。 複数一覧等が再表示されます。
F3：生年月日クリア	表示画面をクリアにしてカナ氏名欄に入力フォーカスが移動します。
F4：投票区クリア	表示画面をクリアにして投票区に入力フォーカスが移動します。
F6：投票数	期日前投票者数の確認ができます。
F7：投票情報	投票情報の詳細を確認することができます。 個人情報メンテナンス画面へ移動します。
F10：投票取消	投票済みの状態に戻す際に使用します。 ※非表示設定も可能です。
F11：代理事務処理	代理投票事務処理簿を出力します。
F12：終了	期日前投票受付画面を終了してメインメニュー画面に戻ります。

C 入場券再発行

選択した選挙人の入場券の再発行情報が入力できます。

①入場券を再発行する選挙人を検索します。

②入場券再発行理由を入力します。
※発行日は、本日の日付になるので、必要に応じて変更できます。

③発行をクリックします。

④OKをクリックします。

⑤OKをクリックします。
※入場券の再発行理由・発行日が登録され、そのまま印刷されます。

⑥入場券再発行理由、入場券再発行日が表示されます。

ファンクションボタンの説明

F1	F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10	F11	F12
検索		生年月日 クリア	投票区 クリア	発行	投票数	投票情報		再発行			終了

ボタン	内 容
F1：検索	整理番号もしくはカナ氏名や生年月日入力後、 検索 を押すことで検索を行います。
F3：生年月日クリア	表示画面をクリアにしてカナ氏名欄に入力フォーカスが移動します。
F4：投票区クリア	表示画面をクリアにして投票区に入力フォーカスが移動します。
F5：発行	入場券の再発行を行います。 入場券再発行理由、入場券再発行日が登録されます。
F6：投票数	期日前投票者数の確認ができます。
F7：投票情報	投票情報の詳細を確認することができます。 個人情報メンテナンス画面へ移動します。
F9：再発行	再発行済の入場券を印刷します。
F12：終了	期日前投票受付画面を終了してメインメニュー画面に戻ります。

ファンクションボタンの説明 (Ctrl を押した状態)

F1	F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10	F11	F12
再検索		生年月日 クリア	投票区 クリア		投票数	投票情報			再発行 取消		終了

ボタン	内 容
F1：再検索	直前に入力した条件で再度検索をすることができます。 複数一覧等が再表示されます。
F3：生年月日クリア	表示画面をクリアにしてカナ氏名欄に入力フォーカスが移動します。
F4：投票区クリア	表示画面をクリアにして投票区に入力フォーカスが移動します。
F6：投票数	期日前投票者数の確認ができます。
F7：投票情報	投票情報の詳細を確認することができます。 個人情報メンテナンス画面へ移動します。
F10：再発行取消	再発行の取り消しを行います。 登録済の場券再発行理由、入場券再発行日を削除します。
F12：終了	期日前投票受付画面を終了してメインメニュー画面に戻ります。

D 返票

「期日前投票用紙の返票」状態を入力することができます。

① 返票を行う
選挙人を検索
します。

② 返票を行う
対象選挙に✓
を入れます。

③ 返票事由を選択
します。

- ・棄権
- ・本人不在

※受付日は、本日の
日付になるので、必
要に応じて変更でき
ます。

④ 返票をクリックします。

④ OKをクリックします。

⑤ OKをクリックします。

返票が完了すると、
右図のように返票状
態になります。

ファンクションボタンの説明

F1	F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10	F11	F12
検索		生年月日 クリア	投票区 クリア	返票	投票数	投票情報					終了

ボタン	内 容
F1：検索	整理番号もしくはカナ氏名や生年月日入力後、 検索 を押すことで検索を行います。
F3：生年月日クリア	表示画面をクリアにしてカナ氏名欄に入力フォーカスが移動します。
F4：投票区クリア	表示画面をクリアにして投票区に入力フォーカスが移動します。
F5：返票	返票の処理を行います。
F6：投票数	期日前投票者数の確認ができます。
F7：投票情報	投票情報の詳細を確認することができます。 個人情報メンテナンス画面へ移動します。
F12：終了	期日前投票受付画面を終了してメインメニュー画面に戻ります。

ファンクションボタンの説明 (Ctrlを押した状態)

F1	F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10	F11	F12
再検索		生年月日 クリア	投票区 クリア		投票数	投票情報			投票取消		終了

ボタン	内 容
F1：再検索	直前に入力した条件で再度検索をすることができます。 複数一覧等が再表示されます。
F3：生年月日クリア	表示画面をクリアにしてカナ氏名欄に入力フォーカスが移動します。
F4：投票区クリア	表示画面をクリアにして投票区に入力フォーカスが移動します。
F6：投票数	期日前投票者数の確認ができます。
F7：投票情報	投票情報の詳細を確認することができます。 個人情報メンテナンス画面へ移動します。
F10：投票取消	投票前の状態に戻す際に使用します。 ※非表示設定も可能です。
F12：終了	期日前投票受付画面を終了してメインメニュー画面に戻ります。

E 投票状況

時間別の投票数の一覧を画面上で確認したり、印刷することができます。
帳票印刷の「時間別投票状況」と同じ機能になります。

時間別投票状況

印刷時刻:H24.08.01 17:34:29

1頁

(投票場所: 全庁集計)(選挙名:ムサシ市長選挙):期日前投票 & 不在者投票

H24. 04. 18	7 時			8 時			9 時			10 時			11 時			12 時			13 時			計
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	14 時			15 時			16 時			17 時			18 時			19 時			20 時			
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
H24. 04. 19	7 時			8 時			9 時			10 時			11 時			12 時			13 時			計
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	14 時			15 時			16 時			17 時			18 時			19 時			20 時			
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
H24. 04. 20	7 時			8 時			9 時			10 時			11 時			12 時			13 時			計
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
	0	0	0	0	0	0	1	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1		
	14 時			15 時			16 時			17 時			18 時			19 時			20 時			
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
H24. 04. 21	7 時			8 時			9 時			10 時			11 時			12 時			13 時			計
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	14 時			15 時			16 時			17 時			18 時			19 時			20 時			
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
総 計	7 時			8 時			9 時			10 時			11 時			12 時			13 時			計
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
	0	0	0	0	0	0	1	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1		
	14 時			15 時			16 時			17 時			18 時			19 時			20 時			
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
2	0	2	0	0	0	0	2	2	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0		

マスタに登録済の受付
場所を選択できます。
全ての受付場所の合算
または、
各受付場所毎に出力で
きます。

期日前投票システム期日前投票&不在者投票(直簿のみ) 時間別投票数

00 全庁集計

期日前投票 不在者投票

期日前&不在者投票

H29.04.02.1 衆議院小選挙区選挙

集計開始

日付	横計計(男,女)	9時計(男,女)	11時計(男,女)	13時計(男,女)	15時計(男,女)
H29.03.04	3(2, 1)	0(0, 0)	0(0, 0)	0(0, 0)	0(0, 0)
計	3(2, 1)	0(0, 0)	0(0, 0)	0(0, 0)	0(0, 0)

Excelで出力する

印刷 プリント 閉じる

集計開始をクリック
すると、時刻毎の投
票状況が集計され、
下図のように表示さ
れます。

※メモ※
投票期間中の場合、集計開始をクリックした時点での件数が表示されるので、リアルタイムの投票
状況が確認できます。

システム設計の G 基本設定のシステム動作設定（共有）の「複数開票区がある」に
 ✓を入れると、下図のように行政区毎または開票区毎に集計することができます。

期日前投票システム 期日前投票と不在者投票（連携のみ） 時間帯別投票数

00 全庁集計

H29.04.02.1 衆議院小選挙区選挙

期日前投票 不在者投票

期日前と不在者投票

【行政区】 28101 武蔵市東区 【開票区】 ALL 全部

日付	横計計(男,女)	9時計(男,女)	11時計(男,女)	13時計(男,女)	15時計(男,女)

Excelで出力する

印刷 グラフ 閉じる

入場券返戻

A 返戻登録

選挙人の入場券の返戻情報を登録することができます。

① 返戻情報を登録する選挙人を検索します。

② 入場券返戻理由を選択します。

- ・未送付
- ・宛先不明
- ・未着
- ・本人棄権返送
- ・転出先住所不明
- ・本人紛失

※返戻日は、本日の日付になるので、必要に応じて変更できます。

③ 返票をクリックします。

(問い合わせ日を登録することもできます。)

④ OKをクリックします。

⑤ OKをクリックします。

返票が完了すると、左図のように返戻情報が登録されます。

ファンクションボタンの説明

F1	F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10	F11	F12
検索		生年月日 クリア	投票区 クリア	戻る		投票情報				入場券 発行	終了

ボタン	内 容
F1：検索	整理番号もしくはカナ氏名や生年月日入力後、 検索 を押すことで検索を行います。
F3：生年月日クリア	表示画面をクリアにしてカナ氏名欄に入力フォーカスが移動します。
F4：投票区クリア	表示画面をクリアにして投票区に入力フォーカスが移動します。
F5：戻る	戻るの処理を行います。
F7：投票情報	投票情報の詳細を確認することができます。 個人情報メンテナンス画面へ移動します。
F11：入場券発行	入場券の再発行を行います。 入場券再発行理由を選択して登録します。 入場券再発行日は本日の日付になります。 ※戻る受付後のみ、処理が行えます。
F12：終了	期日前投票受付画面を終了してメインメニュー画面に戻ります。

ファンクションボタンの説明 (Ctrl を押した状態)

F1	F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10	F11	F12
再検索		生年月日 クリア	投票区 クリア			投票情報			戻る取消	入場券 発行	終了

ボタン	内 容
F1：再検索	直前に入力した条件で再度検索をすることができます。 複数一覧等が再表示されます。
F3：生年月日クリア	表示画面をクリアにしてカナ氏名欄に入力フォーカスが移動します。
F4：投票区クリア	表示画面をクリアにして投票区に入力フォーカスが移動します。
F7：投票情報	投票情報の詳細を確認することができます。 個人情報メンテナンス画面へ移動します。
F10：戻る取消	戻る情報を削除します。
F11：入場券発行	入場券の再発行を行います。 入場券再発行理由を選択して登録します。 入場券再発行日は本日の日付になります。 ※戻る受付後のみ、処理が行えます。
F12：終了	期日前投票受付画面を終了してメインメニュー画面に戻ります。

B 返戻登録（世帯）

選挙人の入場券の返戻情報を世帯で一括登録することができます。

※この機能は、選挙人情報の連携に「世帯コード」があることが前提となります。

① 返戻情報を登録する選挙人を検索します。

② 入場券返戻理由を選択します。

- ・未送付
- ・宛先不明
- ・未着
- ・本人棄権返送
- ・転出先住所不明
- ・本人紛失

③ 返票をクリックします。

※返戻日は、本日の日付になるので、必要に応じて変更できます。
(問い合わせ日を登録することもできます。)

④ OKをクリックします。

⑤ はいをクリックします。

現在の入場券返戻情報								
漢字氏名	異動事由	性別	続柄	返戻理由	返戻日	問い合わせ日	再発行理由	再発行日
武蔵 太郎		男		(未設定)	(未設定)	(未設定)	(未設定)	(未設定)
武蔵 二郎		男		(未設定)	(未設定)	(未設定)	(未設定)	(未設定)
武蔵 三郎		男		(未設定)	(未設定)	(未設定)	(未設定)	(未設定)
武蔵 花子		女		(未設定)	(未設定)	(未設定)	(未設定)	(未設定)

⑥ OKをクリックします。

返票が完了すると、右図
のように返戻情報が登録
されます。
(世帯構成員、全員分)

The screenshot shows a software window with a title bar. Below the title bar, there are several tabs: '選挙人属性', '一般', '世帯情報', and '世帯構成情報'. The '世帯構成情報' tab is active. It displays a table with columns '続柄', '氏名', and '異動事由'. The table lists four family members: '武蔵 太郎', '武蔵 二郎', '武蔵 三郎', and '武蔵 花子'. A red box highlights the entry 'H26.02.24 返戻(本人紛失)' in the table.

ファンクションボタンの説明

F1	F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10	F11	F12
検索		生年月日 クリア	投票区 クリア	返戻		投票情報					終了

ボタン	内 容
F1：検索	整理番号もしくはカナ氏名や生年月日入力後、 検索 を押すことで検索を行います。
F3：生年月日クリア	表示画面をクリアにしてカナ氏名欄に入力フォーカスが移動します。
F4：投票区クリア	表示画面をクリアにして投票区に入力フォーカスが移動します。
F5：返戻	返戻の処理を行います。
F7：投票情報	投票情報の詳細を確認することができます。 個人情報メンテナンス画面へ移動します。
F12：終了	期日前投票受付画面を終了してメインメニュー画面に戻ります。

ファンクションボタンの説明 (Ctrl を押した状態)

F1	F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10	F11	F12
再検索		生年月日 クリア	投票区 クリア			投票情報			返戻取消		終了

ボタン	内 容
F1：再検索	直前に入力した条件で再度検索をすることができます。 複数一覧等が再表示されます。
F3：生年月日クリア	表示画面をクリアにしてカナ氏名欄に入力フォーカスが移動します。
F4：投票区クリア	表示画面をクリアにして投票区に入力フォーカスが移動します。
F7：投票情報	投票情報の詳細を確認することができます。 個人情報メンテナンス画面へ移動します。
F10：返戻取消	返戻情報を削除します。
F12：終了	期日前投票受付画面を終了してメインメニュー画面に戻ります。

不在者投票

受付可否の文言と行の色

他の制限なし

	入場券 返戻	不在者							
		直接受付	交付			受理			返票
			滞在地 施設・国外	郵便投票	船員投票	一般	船員投票	南極投票	
(なし)	可	可	可	可	可	不可	可	可	不可
名簿対照	可	可	可	可	可	不可	可	可	不可
期日前	期日前	期日前	期日前	期日前	期日前	期日前	期日前	期日前	期日前
当日	投票済	投票済	投票済	投票済	投票済	投票済	投票済	投票済	投票済
交付	交付	交付	交付	交付	交付	交付	交付	交付	交付
受理	受理	受理	受理	受理	受理	受理	受理	受理	受理
返票	返票	返票	返票	返票	返票	返票	返票	返票	返票
保留	保留	保留	保留	保留	保留	保留	保留	保留	保留
拒否	拒否	拒否	拒否	拒否	拒否	拒否	拒否	拒否	拒否
交付無効	交付無効	交付無効	交付無効	交付無効	交付無効	交付無効	交付無効	交付無効	交付無効
受理無効	受理無効	受理無効	受理無効	受理無効	受理無効	受理無効	受理無効	受理無効	受理無効

異動で選挙人に選挙権がない場合(死亡等)

	入場券 返戻	不在者							
		直接受付	交付			受理			返票
			滞在地 施設・国外	郵便投票	船員投票	一般	船員投票	南極投票	
(なし)	不可	不可	不可	不可	不可	不可	不可	不可	不可
名簿対照	不可	不可	不可	不可	不可	不可	不可	不可	不可
期日前	期日前	期日前	期日前	期日前	期日前	期日前	期日前	期日前	期日前
当日	投票済	投票済	投票済	投票済	投票済	投票済	投票済	投票済	投票済
交付	交付	交付	交付	交付	交付	交付	交付	交付	交付
受理	受理	受理	受理	受理	受理	受理	受理	受理	受理
返票	返票	返票	返票	返票	返票	返票	返票	返票	返票
保留	保留	保留	保留	保留	保留	保留	保留	保留	保留
拒否	拒否	拒否	拒否	拒否	拒否	拒否	拒否	拒否	拒否
交付無効	交付無効	交付無効	交付無効	交付無効	交付無効	交付無効	交付無効	交付無効	交付無効
受理無効	受理無効	受理無効	受理無効	受理無効	受理無効	受理無効	受理無効	受理無効	受理無効

開票区により該当の端末の受付場所では受付できない場合

	入場券 返戻	不在者							
		直接受付	交付			受理			返票
			滞在地 施設・国外	郵便投票	船員投票	一般	船員投票	南極投票	
(なし)		不可				不可			不可
名簿対照		不可				不可			不可
期日前	期日前	期日前	期日前	期日前	期日前	期日前	期日前	期日前	期日前
当日	投票済	投票済	投票済	投票済	投票済	投票済	投票済	投票済	投票済
交付	交付	交付	交付	交付	交付	交付	交付	交付	交付
受理	受理	受理	受理	受理	受理	受理	受理	受理	受理
返票	返票	返票	返票	返票	返票	返票	返票	返票	返票
保留	保留	保留	保留	保留	保留	保留	保留	保留	保留
拒否	拒否	拒否	拒否	拒否	拒否	拒否	拒否	拒否	拒否
交付無効	交付無効	交付無効	交付無効	交付無効	交付無効	交付無効	交付無効	交付無効	交付無効
受理無効	受理無効	受理無効	受理無効	受理無効	受理無効	受理無効	受理無効	受理無効	受理無効

受付可能期間外となる場合

	入場券 返戻	不在者							
		直接受付	交付			受理			返票
			滞在地 施設・国外	郵便投票	船員投票	一般	船員投票	南極投票	
(なし)	可	受付日外	受付日外	受付日外	受付日外	不可	受付日外	受付日外	不可
名簿対照	可	受付日外	受付日外	受付日外	受付日外	不可	受付日外	受付日外	不可
期日前	期日前	期日前	期日前	期日前	期日前	期日前	期日前	期日前	期日前
当日	投票済	投票済	投票済	投票済	投票済	投票済	投票済	投票済	投票済
交付	交付	交付	交付	交付	交付	交付	交付	交付	交付
受理	受理	受理	受理	受理	受理	受理	受理	受理	受理
返票	返票	返票	返票	返票	返票	返票	返票	返票	返票
保留	保留	保留	保留	保留	保留	保留	保留	保留	保留
拒否	拒否	拒否	拒否	拒否	拒否	拒否	拒否	拒否	拒否
交付無効	交付無効	交付無効	交付無効	交付無効	交付無効	交付無効	交付無効	交付無効	交付無効
受理無効	受理無効	受理無効	受理無効	受理無効	受理無効	受理無効	受理無効	受理無効	受理無効

①投票所受付

20歳になっていない選挙人が期日前投票所に投票所に来た場合、この受付画面で、不在者投票として受理することができます。

①選挙人を検索します。

②以下を選択します。

- ・請求方法
- ・請求者区分
- ・交付方法
- ・受理方法
- ・受理結果
- ・投票方法
- ・投票事由受付日

③交付をクリックします。

④OKをクリックします。

⑤OKをクリックします。

⑥ラベル発行ありの場合、外封筒に貼るバーコード付ラベルが印刷されます。

※バーコード付ラベルは1選挙1枚出力されます。

※バーコード付ラベルを外封筒に貼り投票は終了です。

受付が完了すると、
右図のように受理状
態になります。

選択	受付可否	選挙名	受理日	交付日	受付場所
☒	受理	衆議院武蔵県選挙	H26/02/24	H26/02/24	市役所内期日前
☒	受理	衆議院比例代表選挙	H26/02/24	H26/02/24	市役所内期日前
☒	受理	最高裁判所国民審査	H26/02/24	H26/02/24	市役所内期日前

※受付不能となる場合※

- ・受付日に交付期間の以外の日付が入力されている
- ・交付済として登録されており、また返票の登録がない
- ・期日前投票済が登録されている
- ・不在者投票受理済が登録されている

ファンクションボタンの説明

F1	F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10	F11	F12
検索		生年月日 クリア	投票区 クリア	受付	電卓	投票情報	代理情報	再発行		不在 事務処理	終了

ボタン	内 容
F1：検索	整理番号もしくはカナ氏名や生年月日入力後、 検索 を押すことで検索を行います。
F3：生年月日クリア	表示画面をクリアにしてカナ氏名欄に入力フォーカスが移動します。
F4：投票区クリア	表示画面をクリアにして投票区に入力フォーカスが移動します。
F5：受付	不在者投票の受付処理を行います。
F6：電卓	期日前及び不在投票者数の確認ができます。
F7：投票情報	投票情報の詳細を確認することができます。 個人情報メンテナンス画面へ移動します。
F8：代理情報	代理投票補助者氏名の確認ができます。
F9：再発行	ラベルシールを再発行する際に使用します。
F11：不在事務処理	不在者事務処理簿を出力します。
F12：終了	期日前投票受付画面を終了してメインメニュー画面に戻ります。

ファンクションボタンの説明 (Ctrl を押した状態)

F1	F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10	F11	F12
再検索		生年月日 クリア	投票区 クリア	拒否	期日前 投票	投票情報	代理 事務処理		投票取消	不在 事務処理	終了

ボタン	内 容
F1：再検索	直前に入力した条件で再度検索をすることができます。 複数一覧等が再表示されます。
F3：生年月日クリア	表示画面をクリアにしてカナ氏名欄に入力フォーカスが移動します。
F4：投票区クリア	表示画面をクリアにして投票区に入力フォーカスが移動します。
F5：拒否	受付せずに拒否として管理したい場合に使用します。
F6：期日前投票	不在者投票受付画面から強制的に期日前投票画面に移動します。
F7：投票情報	投票情報の詳細を確認することができます。 個人情報メンテナンス画面へ移動します。
F8：代理事務処理	代理投票補助者氏名の入力ができます。
F10：投票取消	投票済みの状態に戻す際に使用します。 ※非表示設定も可能です。
F11：不在事務処理	不在者事務処理簿を出力します。
F12：終了	期日前投票受付画面を終了してメインメニュー画面に戻ります。

【②交付】A 滞在地投票

滞在地での不在者投票の請求を登録する画面です。

①選挙人を検索
します。

②以下を選択します。

- ・請求方法
- ・請求者区分
- ・請求日
- ・投票方法
- ・投票事由
- ・交付方法
- ・交付日

③交付をクリックします。

④OKをクリックします。

④送付先住所を入力します。

2通りの方法があります。

- ・郵便番号を手入力

→郵便番号から住所を検索をクリック
します。

- ・住所を手入力

→住所から郵便番号を検索をクリック
します。

⑤候補の一覧が表示されるので、
選択します。

⑥選択をクリックします。

⑦郵便番号及び住所が表示されます。

⑧設定をクリックします。

※SE メモ※

システム設計の G 基本マスタのシステム動作設定（期日前）の「不在者投票交付 滞在地投票受付時の宛名ラベルを自動発行する」および「不在者投票交付 滞在地投票受付時の送付書を自動発行する」とともに✓が入っていない場合、上図の**設定**ボタンが非表示になります。

⑨OKをクリックします。

⑩OKをクリックします。

⑪ラベル発行ありの場合、外封筒に貼るバーコード付ラベルが印刷されます。

※バーコード付ラベルは1選挙1枚出力されます。

⑫印刷開始またはプレビュー
をクリックします。

不在者投票証明書を出力します。

※メモ※

不在者投票証明書のプレビューまたは印刷をクリックすると、不在者事務処理簿出力時に、証明書発行の有無で「有」が出力されます。

※投票情報テーブルの不在証明書発行を更新します。

- ⑬印刷開始またはプレビューをクリックします。
滞在地用の送付書を出力します。

受付が完了すると、
右図のように交付状
態になります。

選択	交付可否	選挙名	期日	交付日	交付場所
☒	交付	衆議院武蔵県選挙		H26/02/24	市役所内期日前
☒	交付	衆議院比例代表選挙		H26/02/24	市役所内期日前
☒	交付	最高裁判所国民審査		H26/02/24	市役所内期日前

※交付不能となる場合※

- ・ 交付日に交付期間の以外の日付が入力されている
- ・ 交付済として登録されており、また返票の登録がない
- ・ 期日前投票済が登録されている
- ・ 不在者投票受理済が登録されている

自動発行機能の説明

システム設計の G 基本設定のシステム動作設定（期日前）の「不在者投票交付 滞在地投票受付時の宛名ラベルを自動発行する」または「不在者投票交付 滞在地投票受付時の送付書を自動発行する」に✓が入っていると、下図のように送付先情報が省略されます。

ファンクションボタンの説明

F1	F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10	F11	F12
検索	送付先住所	生年月日 クリア	投票区 クリア	交付	集計	投票情報		再発行		送付書 印刷	終了

ボタン	内 容
F1：検索	整理番号もしくはカナ氏名や生年月日入力後、 検索 を押すことで検索を行います。
F2：送付先住所	送付先住所の登録・変更ができます。
F3：生年月日クリア	表示画面をクリアにしてカナ氏名欄に入力フォーカスが移動します。
F4：投票区クリア	表示画面をクリアにして投票区に入力フォーカスが移動します。
F5：交付	不在者投票の交付処理を行います。
F6：集計	期日前及び不在投票者数の確認ができます。
F7：投票情報	投票情報の詳細を確認することができます。 個人情報メンテナンス画面へ移動します。
F9：再発行	ラベルシールを再発行する際に使用します。
F11：送付書印刷	滞在地用の送付書を出力します。
F12：終了	期日前投票受付画面を終了してメインメニュー画面に戻ります。

ファンクションボタンの説明 (Ctrl を押した状態)

F1	F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10	F11	F12
再検索	宛名ラベル 印刷	生年月日 クリア	投票区 クリア		集計				交付取消	証明書 印刷	終了

ボタン	内 容
F1：再検索	直前に入力した条件で再度検索をすることができます。 複数一覧等が再表示されます。
F2：宛名ラベル印刷	宛名ラベルを出力します。
F3：生年月日クリア	表示画面をクリアにしてカナ氏名欄に入力フォーカスが移動します。
F4：投票区クリア	表示画面をクリアにして投票区に入力フォーカスが移動します。
F6：集計	期日前及び不在投票者数の確認ができます。
F10：交付取消	交付を行う前の状態に戻します。
F11：証明書印刷	不在者事投票証明書を出力します。
F12：終了	期日前投票受付画面を終了してメインメニュー画面に戻ります。

【②交付】B 指定施設投票

施設等からの請求により投票用紙を交付する場合、指定施設投票交付で登録します。

登録済施設を検索できます。

施設名の一部を入力すれば、その文字が含まれる施設の
一覧が下の「施設一覧」に表示されます。」

登録済施設
の分類一覧
になります。

施設の詳細情報
が表示されます。

※変更し、下の**更新**をクリックすると施設情報が更新されます。

※**宛名印刷**をクリックすると宛名シールが出力できます。

※**クリア**をクリックすると、画面クリアされます。

登録済施設の一覧になります。

施設名を押すと、右の施設登録欄に各情報が表示されます。

- ・左の分類一覧にある各分類を選択した場合、その分類に含まれる施設の一覧が表示されます。
- ・施設名検索にて検索された施設の一覧が表示されます。

上図の**決定**をクリックすると、下図が表示されます。

施設が選択された状態になります。

① 選択した施設
にて交付を
行う選挙人を
検索します。

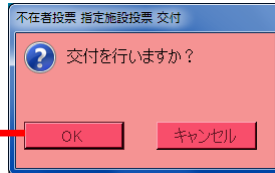
②以下を選択します。

- ・請求方法
- ・請求者区分
- ・請求日
- ・投票方法
- ・投票事由
- ・受付方法
- ・交付日

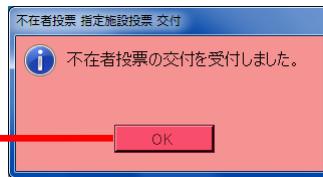
施設選択をクリックすると、前ページの施設選択画面が表示されます。

③**交付**をクリックします。

④OKをクリックします。



⑤OKをクリックします。



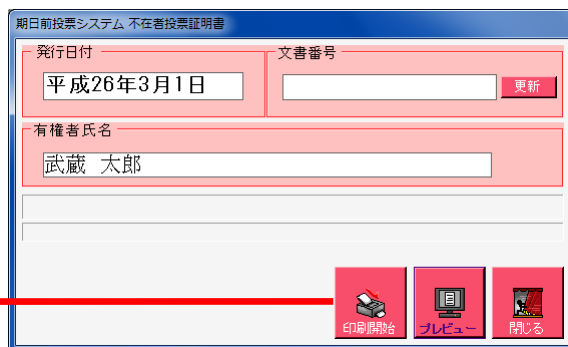
⑥ラベル発行ありの場合、外封筒に貼るバーコード付ラベルが印刷されます。

※バーコード付ラベルは1選挙1枚出力されます。

※バーコード付ラベルを外封筒に貼り投票は終了です。

⑦印刷開始またはプレビュー
をクリックします。

不在者投票証明書を出力します。



※メモ※

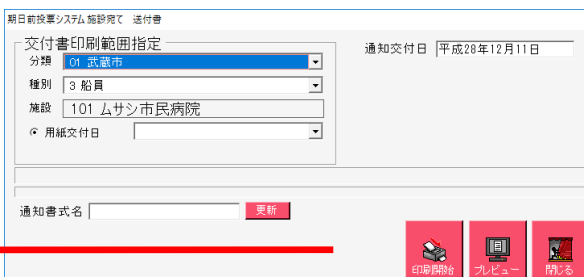
不在者投票証明書のプレビューまたは印刷をクリックすると、不在者事務処理簿出力時に、証明書発行の有無で「有」が出力されます。

※投票情報テーブルの不在証明書発行を更新します。

システム設計の G 基本設定のシステム動作設定（期日前）の「不在者投票交付 施設投票受付時の宛名ラベルを自動発行する」または「不在者投票交付 施設投票受付時の送付書を自動発行する」に✓が入っていると、下図のように送付書印刷画面が表示されます。

⑧印刷開始またはプレビュー
をクリックします。

不在者投票証明書を出力します。



受付が完了すると、
右図のように受理状
態になります。

選択	受付可否	選挙名	受理口	受付日	受付場所
☒	交付	衆議院武蔵野選挙		H26/08/01	市役所内期日前
☒	交付	衆議院比例代表選挙		H26/08/01	市役所内期日前
☒	交付	最高裁判所国民審査		H26/08/01	市役所内期日前

※メモ※

事前に施設・病院の登録を行う必要があります。

データ管理→②マスタ登録→E病院・施設登録にて登録できます。

F11 送付書印刷の説明

F11 送付書印刷をクリックすると、下図のような画面が表示され、病院宛の送付書が出力できます。

※政令市の場合、端末が属する行政区の選挙人のみを送付書に出力します。

期日前投票システム 施設宛て 送付書

交付書印刷範囲指定

分類 **01 武蔵市**

種別 3 船員

施設 101 ムサシ市民病院

用紙交付日

通知交付日 平成28年12月11日

通知書式名 更新

印刷 印刷 印刷

ファンクションボタンの説明

F1	F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10	F11	F12
検索	施設選択	生年月日 クリア	投票区 クリア	交付	集計	投票情報		再発行		送付書 印刷	終了

ボタン	内 容
F1：検索	整理番号もしくはカナ氏名や生年月日入力後、 検索 を押すことで検索を行います。
F2：施設選択	施設選択画面が表示されます。 前ページの上図を参照してください。
F3：生年月日クリア	表示画面をクリアにしてカナ氏名欄に入力フォーカスが移動します。
F4：投票区クリア	表示画面をクリアにして投票区に入力フォーカスが移動します。
F5：交付	不在者投票の交付処理を行います。
F6：集計	期日前及び不在投票者数の確認ができます。
F7：投票情報	投票情報の詳細を確認することができます。 個人情報メンテナンス画面へ移動します。
F9：再発行	ラベルシールを再発行する際に使用します。
F11：送付書印刷	滞在地用の送付書を出力します。
F12：終了	期日前投票受付画面を終了してメインメニュー画面に戻ります。

ファンクションボタンの説明 (Ctrl を押した状態)

F1	F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10	F11	F12
再検索	宛名ラベル 印刷	生年月日 クリア	投票区 クリア		集計				交付取消	証明書 印刷	終了

ボタン	内 容
F1：再検索	直前に入力した条件で再度検索をすることができます。 複数一覧等が再表示されます。
F2：宛名ラベル印刷	施設の宛名ラベルを出力します。
F3：生年月日クリア	表示画面をクリアにしてカナ氏名欄に入力フォーカスが移動します。
F4：投票区クリア	表示画面をクリアにして投票区に入力フォーカスが移動します。
F6：集計	期日前及び不在投票者数の確認ができます。
F10：交付取消	交付を行う前の状態に戻します。
F11：証明書印刷	不在者事投票証明書を出力します。
F12：終了	期日前投票受付画面を終了してメインメニュー画面に戻ります。

【②交付】C 指定施設投票（一括交付）

施設毎に複数人を一括で交付することができます。

登録済施設を検索できます。

施設名の一部を入力すれば、その文字が含まれる施設の
一覧が下の「施設一覧」に表示されます。」

登録済施設の
分類一覧にな
ります。

施設の詳細情報
が表示されます。

※変更し、下の**更新**
新をクリックす
ると施設情報が
更新されます。

※**宛名印刷**をク
リックすると宛
名シールが出力
できます。

※**クリア**をクリ
ックすると、画面
クリアされます。

登録済施設の一覧になります。

施設名を押すと、右の施設登録欄に各情報が表示されます。

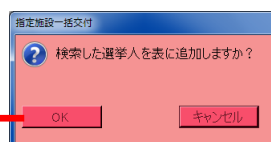
- ・左の分類一覧にある各分類を選択した場合、その分類に含まれる施設の一覧が表示されます。
- ・施設名検索にて検索された施設の一覧が表示されます。

上図の**決定**をクリックすると、下図が表示されます。

施設が選択された状態になります。

①選択した施設にて交付を
行う選挙人を追加します。
※検索し、**追加検索**をクリッ
クすると、選挙人情報が表示
され、次ページのメッセージ
が表示されます。

②OKをクリックすると選択した施設に対して、交付を行う選挙人が追加されます。



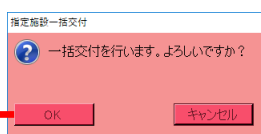
③一括交付をクリックすると、下図の追加した選挙人が選択した施設に一括で交付されます。

追加された選挙人が表示されます。

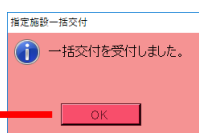
知事	投票事由	氏名	生年月日	性別	住所	名簿番号
1	可	武蔵 一郎	昭和7年3月31日	男	本町1丁目1-1	0105-0001-01
2	可	武蔵 二子	昭和7年3月31日	女	本町1丁目1-1	0105-0001-02

選択した施設にて交付する人数及び交付する票数が表示されます。

④OKをクリックします。



⑤OKをクリックします。



⑥ラベル発行ありの場合、外封筒に貼るバーコード付ラベルが印刷されます。

※バーコード付ラベルは1選挙1枚出力されます。

※バーコード付ラベルを外封筒に貼り投票は終了です。

⑦印刷開始またはプレビューをクリックします。

不在者投票証明書を出力します。

※メモ※

不在者投票証明書のプレビューまたは印刷をクリックすると、不在者事務処理簿出力時に、証明書発行の有無で「有」が出力されます。

※投票情報テーブルの不在証明書発行を更新します。

システム設計の G 基本設定のシステム動作設定（期日前）の「不在者投票交付 施設投票受付時の宛名ラベルを自動発行する」または「不在者投票交付 施設投票受付時の送付書を自動発行する」に✓が入っていると、下図のように送付書印刷画面が表示されます。

⑧印刷開始またはプレビュー

をクリックします。

不在者投票証明書を出力します。

交付が完了すると、右

図のように緑色で交付状態になります。

※選択している行は青色になります。

	知事	投票事由	氏名	生年月日	性別	住所	名簿番号
▶ 1	交付	3号事由	武蔵 一郎	昭和7年3月31日	男	本町1丁目1-1	0103-0001-01
2	交付	3号事由	武蔵 二子	昭和7年3月31日	女	本町1丁目1-1	0104-0001-02

ファンクションキーの F10:全

対象者クリアを押すと、右図の

ように表示されていた全ての情報がクリアされます。

再度、施設を選択する場合は、

右上の施設選択をクリックすると、施設選択画面が表示され

ます。

誤った選挙人をリストに追加した場

合は、行番号の右図赤枠の部分で

ダブルクリックすれば該当の選挙人をリ

ストから削除する事ができます。

行番号	参選	参比	市補	異動事由	氏名	生年月日	性別
1	可	可	可		選挙 太郎	昭和6年6月27日	男
2	可	可	可		選挙 太郎	昭和9年2月16日	男
3	可	可	可		選挙 花子	昭和7年5月19日	女
4	可	可	可		選挙 太郎	昭和36年3月25日	男

※メモ※

事前に施設・病院の登録を行う必要があります。

データ管理→②マスタ登録→E病院・施設登録にて登録できます。

F11 送付書印刷の説明

F11 送付書印刷をクリックすると、下図のような画面が表示され、病院宛の送付書が出力できます。
※政令市の場合、端末が属する行政区の選挙人のみを送付書に出力します。

ファンクションボタンの説明

F1	F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10	F11	F12
交付日 検索	宛名ラベル 印刷	生年月日 クリア						再発行	全対象者 クリア	送付書 印刷	終了

ボタン	内 容
F1：交付検索	交付日の一覧から施設を選択できます。
F2：宛名ラベル印刷	施設の宛名ラベルを出力します。
F3：生年月日クリア	表示画面をクリアにして投票区に入力フォーカスが移動します。
F9：再発行	ラベルシールを再発行する際に使用します。
F10：全対象者クリア	選択した施設及び追加された選挙人等、全ての情報がクリアされます。
F11：送付書印刷	施設宛ての送付書が出力できます。
F12：終了	期日前投票受付画面を終了してメインメニュー画面に戻ります。

ファンクションボタンの説明 (Ctrl を押した状態)

F1	F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10	F11	F12
	バーコード 印刷	生年月日 クリア								証明書 印刷	終了

ボタン	内 容
F2：バーコード印刷	表示画面をクリアにしてカナ氏名欄に入力フォーカスが移動します。
F3：生年月日クリア	表示画面をクリアにして投票区に入力フォーカスが移動します。
F11：証明書印刷	不在者事投票証明書を出力します。
F12：終了	期日前投票受付画面を終了してメインメニュー画面に戻ります。

【②交付】D 郵便投票

郵便による投票の交付を管理することができます。

※郵便投票ができる選挙人は、選挙人属性が在宅または在宅代理である必要があります、事前に変更する必要があります。（検索しても表示されません。）

変更するにはデータ管理 → 情報修正 → 個人情報メンテナンス画面で行います。

①選挙人を検索します。

②以下を選択します。

- ・ 請求方法
- ・ 請求者区分
- ・ 請求日
- ・ 投票方法
- ・ 投票事由
- ・ 受付方法
- ・ 交付日

③交付をクリックします。

④OKをクリックします。

⑤送付先住所を入力します。

・ 郵便番号を手入力

→郵便番号から住所を検索をクリックします。

・ 住所を手入力

→住所から郵便番号を検索をクリックします。

・ 現住所をクリックすると、上段の住所欄に表示されている住所がセットされます。

⑥※検索した場合のみ
候補の一覧が表示されるので、選
択します。

⑦※検索した場合のみ
選択をクリックします。

⑧※検索した場合のみ
郵便番号及び住所が表示されるので、
番地や方書を入力します。

⑨※検索した場合のみ
設定をクリックします。

⑩**OK**をクリックします。

⑪**OK**をクリックします。

⑫ラベル発行ありの場合、外封筒に貼るバーコード付ラベルが印刷されます。
※バーコード付ラベルは1選挙1枚出力されます。
※バーコード付ラベルを外封筒に貼り投票は終了です。

⑬**印刷開始**または**プレビュー**
をクリックします。
在宅送付書を出力します。

受付が完了すると、
右図のように交付状
態になります。

選択	受付可否	選挙名	受理日	交付日	受付場所
☒	交付	武蔵県知事選挙		H28/12/16	矢作区役所

※メモ※

選挙人属性が在宅代理の場合、投票方法が「一般票」ではなく「代理票」が自動的に選択されます。

自動発行機能の説明

システム設計の G 基本設定のシステム動作設定（期日前）の「不在者投票交付 郵便投票受付時の宛名ラベルを自動発行する」または「不在者投票交付 郵便投票受付時の送付書を自動発行する」に✓が入っていると、下図のように送付先情報が省略されます。

ファンクションボタンの説明

F1	F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10	F11	F12
検索	宛名ラベル印刷	生年月日クリア	投票区クリア	交付	集計	投票情報	在宅一覧	再発行		送付書印刷	終了

ボタン	内 容
F1：検索	整理番号もしくはカナ氏名や生年月日入力後、 検索 を押すことで検索を行います。
F2：宛名ラベル印刷	宛名ラベルを出力します。
F3：生年月日クリア	表示画面をクリアにしてカナ氏名欄に入力フォーカスが移動します。
F4：投票区クリア	表示画面をクリアにして投票区に入力フォーカスが移動します。
F5：交付	交付の受付を行います。
F6：集計	期日前及び不在投票者数の確認ができます。
F7：投票情報	投票情報の詳細を確認することができます。 個人情報メンテナンス画面へ移動します。
F8：在宅一覧	選挙人属性が「在宅」及び「在宅代理」の一覧を表示します。
F9：再発行	ラベルシールを再発行する際に使用します。
F11：送付書印刷	在宅送付書が出力できます。
F12：終了	期日前投票受付画面を終了してメインメニュー画面に戻ります。

ファンクションボタンの説明 (Ctrlを押した状態)

F1	F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10	F11	F12
再検索	送付先住所	生年月日クリア	投票区クリア		集計				交付取消		終了

ボタン	内 容
F1：再検索	直前に入力した条件で再度検索をすることができます。 複数一覧等が再表示されます。
F2：送付先住所	送付先住所の登録・変更ができます。
F3：生年月日クリア	表示画面をクリアにしてカナ氏名欄に入力フォーカスが移動します。
F4：投票区クリア	表示画面をクリアにして投票区に入力フォーカスが移動します。
F6：集計	不在者投票受付画面から強制的に期日前投票画面に移動します。
F10：交付取消	交付を行う前の状態に戻します。
F12：終了	期日前投票受付画面を終了してメインメニュー画面に戻ります。

【②交付】E 船員投票（船舶内 名簿登録地）

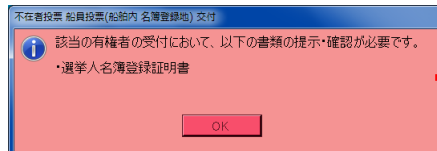
船員による投票の交付を管理することができます。

抽出された有権者の指定された選挙に対して「船員投票(船舶内名簿登録地)交付済み」の状態を設定することが出来ます。

選挙人属性が船員であることを必ず確認してから受付を行って下さい。

※郵便投票ができる選挙人は、選挙人属性が船員である必要があるため、事前に変更する必要があります。

変更するにはデータ管理 → 情報修正 → 個人情報メンテナンス画面で行います。



①船員の選挙人を検索すると、左図が表示されるので、**OK**をクリックすると、下図が表示されます。

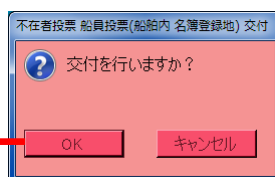
The main application window titled "期日前投票システム 不在者投票 船員投票(船舶内 名簿登録地) 交付". It has a menu bar with "投票区", "一覧", and "行". Below the menu is a search area with fields for "投票区名" (First District), "カナ氏名" (ムサシ タロウ), "漢字氏名" (武蔵 太郎), "生年月日" (昭和25年10月2日), "年齢" (63), "性別" (男), and "住所" (武蔵市北町一丁目1番1号). There is a "検索" button. To the right is a form for "選挙人属性" (船員) and "入場券配布状況". Below the search area is a table with columns: "選択", "受付可否", "選挙名", "受理日", "交付日", "受付場所". The table has three rows with checkboxes and text. To the right of the table is a form for "請求方法" (郵便), "請求者区分" (不在者投票管理者), "請求日" (平成26年3月1日), "投票方法" (一般票), "投票事由" (1号事由), "交付方法" (郵送), and "交付日" (平成26年3月1日). There is a "交付" button with a delivery icon. At the bottom is a toolbar with buttons: "検索", "生年月日", "投票区", "交付", "集計", "投票情報", "船員一覧", "再発行", "交付済", "終了".

②以下を選択します。

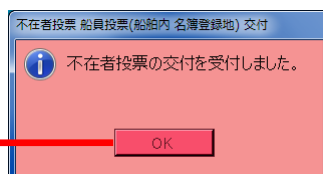
- ・請求方法
- ・請求者区分
- ・請求日
- ・投票方法
- ・投票事由
- ・受付方法
- ・交付日

③**交付**をクリックします。

④**OK**をクリックします。



⑤**OK**をクリックします。



⑥ラベル発行ありの場合、外封筒に貼るバーコード付ラベルが印刷されます。

※バーコード付ラベルは1選挙1枚出力されます。

※バーコード付ラベルを外封筒に貼り投票は終了です。

⑦印刷開始またはプレビュー
をクリックします。
在宅送付書を出力します。

期日前投票システム 送付状（郵便）印刷

有権者氏名
武蔵 太郎

送付状発行日付
平成26年3月1日

文書番号
 更新

印刷開始 プレビュー 閉じる

受付が完了すると、右図のよ
うに交付状態になります。

選別	交付可否	選挙名	交付日	交付日	交付場所
■	交付	衆議院武蔵県選挙		H26/03/01	市役所内期日前
■	交付	衆議院比例代表選挙		H26/03/01	市役所内期日前
■	交付	最高裁判所国民審査		H26/03/01	市役所内期日前

ファンクションボタンの説明

F1	F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10	F11	F12
検索		生年月日 クリア	投票区 クリア	交付	集計	投票情報	船員一覧	再発行		送付書 印刷	終了

ボタン	内 容
F1：検索	整理番号もしくはカナ氏名や生年月日入力後、 検索 を押すことで検索を行います。
F3：生年月日クリア	表示画面をクリアにしてカナ氏名欄に入力フォーカスが移動します。
F4：投票区クリア	表示画面をクリアにして投票区に入力フォーカスが移動します。
F5：交付	交付の受付を行います。
F6：集計	期日前及び不在投票者数の確認ができます。
F7：投票情報	投票情報の詳細を確認することができます。 個人情報メンテナンス画面へ移動します。
F8：船員一覧	選挙人属性が「船員」の一覧を表示します。
F9：再発行	ラベルシールを再発行する際に使用します。
F11：送付書印刷	在宅送付書が出力できます。
F12：終了	期日前投票受付画面を終了してメインメニュー画面に戻ります。

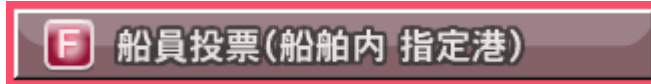
ファンクションボタンの説明 (Ctrl を押した状態)

F1	F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10	F11	F12
再検索		生年月日 クリア	投票区 クリア		集計				交付取消		終了

ボタン	内 容
F1：再検索	直前に入力した条件で再度検索をすることができます。 複数一覧等が再表示されます。
F3：生年月日クリア	表示画面をクリアにしてカナ氏名欄に入力フォーカスが移動します。
F4：投票区クリア	表示画面をクリアにして投票区に入力フォーカスが移動します。
F6：集計	不在者投票受付画面から強制的に期日前投票画面に移動します。
F10：交付取消	交付を行う前の状態に戻します。
F12：終了	期日前投票受付画面を終了してメインメニュー画面に戻ります。

【②交付】F 船員投票（船舶内 指定港）

オプションメニューのため、下図のようにクリックすることができません。



【②交付】G 国外投票

抽出された有権者の指定された選挙に対して「国外投票交付済み」の状態を設定することが出来ます。

施設区分が「国外団体」の登録済施設を検索できます。
施設名の一部を入力すれば、その文字が含まれる施設の
一覧が下の「施設一覧」に表示されます。」

施設区分が
「国外団体」
の登録済施設
の分類一覧に
なります。

施設の詳細情報が
表示されます。

※変更し、下の**更新**をクリックすると施設情報が更新されます。

※**宛名印刷**をクリックすると宛名シールが出力できます。

※**クリア**をクリックすると、画面クリアされます。

施設区分が「国外団体」の登録済施設の一覧になります。

※施設区分が「国外団体」以外の施設は表示されません。

施設名を押すと、右の施設登録欄に各情報が表示されます。

- ・左の分類一覧にある各分類を選択した場合、その分類に含まれる施設の一覧が表示されます。
- ・施設名検索にて検索された施設の一覧が表示されます。

上図の**決定**をクリックすると、下図が表示されます。

施設が選択された状態になります。

① 選択した施設にて交付を行う選挙人を検索します。

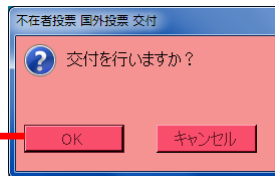
②以下を選択します。

- ・請求方法
- ・請求者区分
- ・請求日
- ・投票方法
- ・投票事由
- ・受付方法
- ・交付日

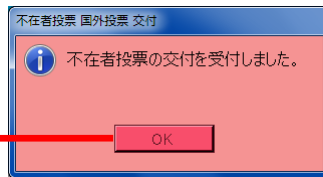
施設選択を押すと、前ページの施設選択画面が表示されます。

③**交付**をクリックします。

④ **OK** をクリックします。



⑤ **OK** をクリックします。



⑥ ラベル発行ありの場合、外封筒に貼るバーコード付ラベルが印刷されます。

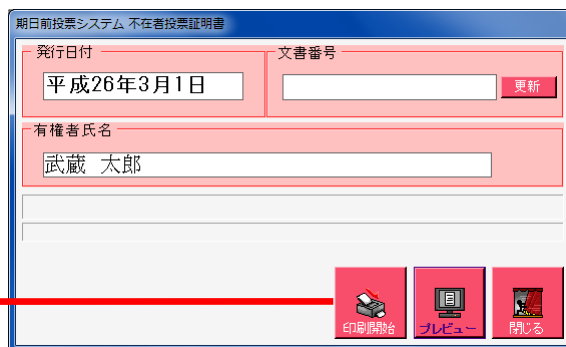
※バーコード付ラベルは1選挙1枚出力されます。

※バーコード付ラベルを外封筒に貼り投票は終了です。

⑦ **印刷開始**または**プレビュー**

をクリックします。

不在者投票証明書を出力します。



受付が完了すると、右図のよう
に受理状態になります。

選挙	受付可否	選挙名	受付曜日	受付日	受付場所
■	交付	衆議院武蔵県選挙		H26/03/01	市役所内期日前
■	交付	衆議院比例代表選挙		H26/03/01	市役所内期日前
■	交付	最高裁判所国民審査		H26/03/01	市役所内期日前

ファンクションボタンの説明

F1	F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10	F11	F12
検索	施設選択	生年月日 クリア	投票区 クリア	交付	集計	投票情報		再発行		送付書 印刷	終了

ボタン	内 容
F1：検索	整理番号もしくはカナ氏名や生年月日入力後、 検索 を押すことで検索を行います。
F2：施設選択	施設選択画面が表示されます。 前ページの上図を参照してください。
F3：生年月日クリア	表示画面をクリアにしてカナ氏名欄に入力フォーカスが移動します。
F4：投票区クリア	表示画面をクリアにして投票区に入力フォーカスが移動します。
F5：交付	不在者投票の交付処理を行います。
F6：集計	期日前及び不在投票者数の確認ができます。
F7：投票情報	投票情報の詳細を確認することができます。 個人情報メンテナンス画面へ移動します。
F9：再発行	ラベルシールを再発行する際に使用します。
F11：送付書印刷	滞在地用の送付書を出力します。
F12：終了	期日前投票受付画面を終了してメインメニュー画面に戻ります。

ファンクションボタンの説明 (Ctrl を押した状態)

F1	F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10	F11	F12
再検索	宛名ラベル 印刷	生年月日 クリア	投票区 クリア		集計				交付取消	証明書 印刷	終了

ボタン	内 容
F1：再検索	直前に入力した条件で再度検索をすることができます。 複数一覧等が再表示されます。
F2：宛名ラベル印刷	施設の宛名ラベルを出力します。
F3：生年月日クリア	表示画面をクリアにしてカナ氏名欄に入力フォーカスが移動します。
F4：投票区クリア	表示画面をクリアにして投票区に入力フォーカスが移動します。
F6：集計	期日前及び不在投票者数の確認ができます。
F10：交付取消	交付を行う前の状態に戻します。
F11：証明書印刷	不在者事投票証明書を出力します。
F12：終了	期日前投票受付画面を終了してメインメニュー画面に戻ります。

【③受理】A 一般受理

交付した不在者投票を受理する機能です。

ここでの受理登録は、不在者投票の外封筒に貼ったバーコード付ラベルをバーコードリーダーで読み取ることで選挙（投票用紙）ごとに受理登録ができます。

①不在者投票の

外封筒に貼られたバーコードを読み取ります。

※投票区欄にフォーカスがある事を確認してください。

②受理を行う選挙に✓を入れます。

③以下を選択します。

- ・受理方法
- ・受理結果
- ・投票方法
- ・受理日

※受理日は本日の自動的に本日の日付になりますので、必要に応じて変更できます。

④受理をクリックします。

⑤OKをクリックします。

⑥OKをクリックします。

受付が完了すると、右図のように受理状態になります。

受付可否	選挙区名	受付区分	受理日	交付日
■	受理 衆議院武蔵県選挙	施設	H26/03/02	H26/03/01
■	受理 衆議院比例代表選挙	施設	H26/03/02	H26/03/01
■	受理 最高裁判所国民審査	施設	H26/03/02	H26/03/01

※交付していない選挙人を検索すると、下図のようになり、受理が行えません。

※立会人の情報を登録または修正を行う場合は、上図の**投票立会人修正**をクリックすると、下図が表示されるので「立会人修正1」または「立会人修正2」を入力し、**決定**をクリックします。

(入力した内容は一時的に保存されるため、本プログラムを終了するまでは、次回以降は同じ立会人の情報が自動的にセットされます。)

※受理不能となる場合※

- ・ 受理日に受理期間の以外の日付が入力されている
- ・ 交付していない
- ・ 期日前投票済が登録されている
- ・ 不在者投票受理済が登録されている

投票日管理

システム設計の基本設定のシステム動作設定（共通）の「投票日と受理日を別で管理する」に✓を入れた場合、下図のように、受理日とは別に投票日の登録欄を表示します。

※一般受理以外でも、一括受理、船員（指定港）、船員（洋上）、南極の受理画面に下図のように投票日の登録欄を表示します。

不在者投票 一般受理

平成28年11月21日 15:59
市役所本庁101大会議室

投票区 番号 性別

投票区名
カナ氏名
漢字氏名
生年月日 年齢 性別 検索
住 所

選挙人属性
入場券配布状況
本人異動情報

選択	受付可否	選挙名	受付区分	受理日	交付日

受理方法 受理結果
投票方法
投票日 平成28年11月21日
平成28年11月21日
投票立会人修正 受理

F1 検索 F2 カネ名 F3 投票区 F4 受理 F5 電卓 F6 投票情報 F7 代理情報 F8 F9 F10 不在 F11 事務処理 F12 終了

※メモ※

投票日については以下の制限がかかります。

- ・投票日は受理日より先の日付は設定できません。（例：投票日 12 月 10 日、受理日 12 月 9 日）
- ・初期値は受理日と同じシステム日付になります。
- ・不在者投票の投票日は不在者投票事務処理簿でのみ使用されます。
- ・それ以外の帳票は今迄通り受理日で投票数等を集計します。

ファンクションボタンの説明

F1	F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10	F11	F12
検索		生年月日 クリア	投票区 クリア	受理	電卓	投票情報	代理情報			不在 事務処理	終了

ボタン	内 容
F1：検索	整理番号もしくはカナ氏名や生年月日入力後、 検索 を押すことで検索を行います。
F3：生年月日クリア	表示画面をクリアにしてカナ氏名欄に入力フォーカスが移動します。
F4：投票区クリア	表示画面をクリアにして投票区に入力フォーカスが移動します。
F5：受理	受理の受付処理を行います。
F6：電卓	期日前及び不在投票者数の確認ができます。
F7：投票情報	投票情報の詳細を確認することができます。 個人情報メンテナンス画面へ移動します。
F8：代理情報	代理投票補助者氏名の確認ができます。
F11：不在事務処理	不在者事務処理簿を出力します。
F12：終了	期日前投票受付画面を終了してメインメニュー画面に戻ります。

ファンクションボタンの説明 (Ctrl を押した状態)

F1	F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10	F11	F12
再検索		生年月日 クリア	投票区 クリア		電卓	投票情報	代理 事務処理		受理取消	不在 事務処理	終了

ボタン	内 容
F1：再検索	直前に入力した条件で再度検索をすることができます。 複数一覧等が再表示されます。
F3：生年月日クリア	表示画面をクリアにしてカナ氏名欄に入力フォーカスが移動します。
F4：投票区クリア	表示画面をクリアにして投票区に入力フォーカスが移動します。
F6：電卓	期日前及び不在投票者数の確認ができます。
F7：投票情報	投票情報の詳細を確認することができます。 個人情報メンテナンス画面へ移動します。
F8：代理事務処理	代理投票補助者氏名の入力ができます。
F10：受理取消	受理前の状態に戻す際に使用します。 ※交付された状態に戻ります。
F11：不在事務処理	不在者事務処理簿を出力します。
F12：終了	期日前投票受付画面を終了してメインメニュー画面に戻ります。

【③受理】B 指定施設投票（一括受理）

施設毎に複数人を一括で受理することができます。

交付や受理の状況が表示されます。

交付日	未受理	受理	返票	合計
全件分	13	9	0	28

①施設選択を押すと、下図が表示されます。

②一括で受理を行いたい施設を選択します。

分類一覧	施設一覧
本庁管轄	01001 ムサシ市民病院
市外施設	
県外施設	

③決定を押すと、下図に選択した施設が反映されます。

選択した施設での交付および受理の件数が表示されます。

交付日	未受理	受理	返票	合計
全件分	4	0	0	4
平成28年12月16日	2	0	0	2
平成28年12月17日	2	0	0	2

一括で受理できる人数及び票数が表示されます。

選択した施設での交付を行った一覧と交付および受理の状況が表示されます。

④受理したい選挙人のみクリックして「交」にします。

⑤一括受理をクリックすると、下段に表示されている選挙人が一括で受理できます。

⑥一括で受理する人数を確認して、**OK**をクリックします。

指定施設一括受理

？ 受理する人数 4人

受理 4票
返票 0票

一括受理を行います。よろしいですか？

OK キャンセル

⑦**OK**をクリックします。

指定施設一括受理

！ 一括受理を受けました。

OK

一括受理が完了すると、右図のようにそれぞれの項目が自動的に集計され、受理状態になります。

期日前投票システム 指定施設一括受理

B 不在者投票 指定施設投票(一括受理) 平成29年3月27日 16:05 矢作区役所

執行日 平成28年12月18日 03004 武蔵総合病院 施設選択

交付日一覧				
交付日	未受理	受理	返票	合計
全件分	0	4	0	4
平成28年12月16日	0	2	0	2
平成28年12月17日	0	2	0	2

全件分 表示する 表示しない カリコ

表示区分 混在 更新する人数 0人 受理票数 0票

受理方法 直接 返票数 0票

受理結果 受理 投票立会人設定

受理日 平成28年12月17日 一括受理

返票事由

	知事	氏名	生年月日	性別	住所	名簿番号
1	受理	武蔵 一郎	昭和7年3月31日	男	本町1丁目1-1	0103-0001-01
2	受理	武蔵 二子	昭和7年3月31日	女	本町1丁目1-1	0104-0001-02
3	受理	武蔵 二子	昭和7年3月31日	女	本町1丁目1-1	0106-0001-02
4	受理	武蔵 一郎	昭和7年3月31日	男	本町1丁目1-1	0108-0001-01

一括未選択 パーコード読み パーコード印刷 終了

※立会人の情報を登録または修正を行う場合は、上図の**投票立会人修正**をクリックすると、下図が表示されるので「立会人修正1」または「立会人修正2」を入力し、**決定**をクリックします。

(入力した内容は一時的に保存されるため、本プログラムを終了するまでは、次回以降は同じ立会人の情報が自動的にセットされます。)

期日前投票システム 投票立会人修正

立会人氏名1

立会人氏名2

決定 キャンセル

※メモ※

一括受理にはファンクションボタンはありません。

【③受理】C 船員投票（指定港）

指定港から不在者投票の受理を行うことができます。

①不在者を検索します。

②以下を選択します。

- ・受理方法
- ・受理結果
- ・投票方法
- ・投票事由
- ・受理日

③受理をクリックします。

④OKをクリックします。

⑤OKをクリックします。

受付が完了すると、右図のように受理状態になります。

選択	受付可否	選挙名	受付区分	受理日	交付日
☒	受理	衆議院武蔵県選挙	船員(指定港)	H26/08/04	
☒	受理	衆議院比例代表選挙	船員(指定港)	H26/08/04	
☒	受理	最高裁判所国民審査	船員(指定港)	H26/08/04	

※メモ※

指定港は、交付を行わずに受理を行います。

予め選挙人属性が船員で登録されているため、選挙人属性が「船員」になります。

標準で受理方法が「郵送」になるので、必要に応じて変更ができます。

※交付済の場合は受理できません。

※立会人の情報を登録または修正を行う場合は、前ページの「投票立会人修正」をクリックすると、右図が表示されるので「立会人修正1」または「立会人修正2」を入力し、決定をクリックします。

（入力した内容は一時的に保存されるため、本プログラムを終了するまでは、次回以降は同じ立会人の情報が自動的にセットされます。）

ファンクションボタンの説明

F1	F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10	F11	F12
検索	船員一覧	生年月日 クリア	投票区 クリア	受理	電卓	投票情報	代理情報			不在 事務処理	終了

ボタン	内 容
F1：検索	整理番号もしくはカナ氏名や生年月日入力後、 検索 を押すことで検索を行います。
F2：船員一覧	選挙人属性が船員の一覧を表示します。
F3：生年月日クリア	表示画面をクリアにしてカナ氏名欄に入力フォーカスが移動します。
F4：投票区クリア	表示画面をクリアにして投票区に入力フォーカスが移動します。
F5：受理	不在者投票の受理を行います。
F6：電卓	期日前及び不在投票者数の確認ができます。
F7：投票情報	投票情報の詳細を確認することができます。 個人情報メンテナンス画面へ移動します。
F8：代理情報	代理投票補助者氏名の確認ができます。
F11：不在事務処理	不在者事務処理簿を出力します。
F12：終了	期日前投票受付画面を終了してメインメニュー画面に戻ります。

ファンクションボタンの説明 (Ctrl を押した状態)

F1	F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10	F11	F12
再検索		生年月日 クリア	投票区 クリア	拒否	電卓	投票情報	代理 事務処理		受理取消	不在 事務処理	終了

ボタン	内 容
F1：再検索	直前に入力した条件で再度検索をすることができます。 複数一覧等が再表示されます。
F3：生年月日クリア	表示画面をクリアにしてカナ氏名欄に入力フォーカスが移動します。
F4：投票区クリア	表示画面をクリアにして投票区に入力フォーカスが移動します。
F5：拒否	受付せずに拒否として管理したい場合に使用します。
F6：電卓	期日前及び不在投票者数の確認ができます。
F7：投票情報	投票情報の詳細を確認することができます。 個人情報メンテナンス画面へ移動します。
F8：代理事務処理	代理投票補助者氏名の入力ができます。
F10：受理取消	受理の取消を行います。
F11：不在事務処理	不在者事務処理簿を出力します。
F12：終了	期日前投票受付画面を終了してメインメニュー画面に戻ります。

【③受理】D 船員投票（洋上）

洋上（船の中）から不在者投票の受理を行うことができます。

①不在者を検索します。

②以下を選択します。

- ・受理方法
- ・受理結果
- ・投票方法
- ・投票事由
- ・受理日

③受理をクリックします。

④OKをクリックします。

⑤OKをクリックします。

受付が完了すると、右図のように受理状態になります。

選択	受付可否	選挙名	受付区分	受理日	交付日
☒	受理	衆議院武蔵県選挙	船員(洋上)	H26/08/04	
☒	受理	衆議院比例代表選挙	船員(洋上)	H26/08/04	
☒	受理	最高裁判所国民審査	船員(洋上)	H26/08/04	

※メモ※

洋上は、交付を行わずに受理を行います。

予め選挙人属性が船員で登録されているため、選挙人属性が「船員」になります。

標準で受理方法が「ファクシミリ」になるので、必要に応じて変更ができます。

※交付済の場合は受理できません。

※立会人の情報を登録または修正を行う場合は、前ページ図の投票立会人修正をクリックすると、右図が表示されるので「立会人修正1」または「立会人修正2」を入力し、決定をクリックします。

（入力した内容は一時的に保存されるため、本プログラムを終了するまでは、次回以降は同じ立会人の情報が自動的にセットされます。）

ファンクションボタンの説明

F1	F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10	F11	F12
検索	船員一覧	生年月日 クリア	投票区 クリア	受理	電卓	投票情報	代理情報			不在 事務処理	終了

ボタン	内 容
F1：検索	整理番号もしくはカナ氏名や生年月日入力後、 検索 を押すことで検索を行います。
F2：船員一覧	選挙人属性が船員の一覧を表示します。
F3：生年月日クリア	表示画面をクリアにしてカナ氏名欄に入力フォーカスが移動します。
F4：投票区クリア	表示画面をクリアにして投票区に入力フォーカスが移動します。
F5：受理	不在者投票の受理を行います。
F6：電卓	期日前及び不在投票者数の確認ができます。
F7：投票情報	投票情報の詳細を確認することができます。 個人情報メンテナンス画面へ移動します。
F8：代理情報	代理投票補助者氏名の確認ができます。
F11：不在事務処理	不在者事務処理簿を出力します。
F12：終了	期日前投票受付画面を終了してメインメニュー画面に戻ります。

ファンクションボタンの説明 (Ctrl を押した状態)

F1	F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10	F11	F12
再検索		生年月日 クリア	投票区 クリア	拒否	電卓	投票情報	代理 事務処理		受理取消	不在 事務処理	終了

ボタン	内 容
F1：再検索	直前に入力した条件で再度検索をすることができます。 複数一覧等が再表示されます。
F3：生年月日クリア	表示画面をクリアにしてカナ氏名欄に入力フォーカスが移動します。
F4：投票区クリア	表示画面をクリアにして投票区に入力フォーカスが移動します。
F5：拒否	受付せずに拒否として管理したい場合に使用します。
F6：電卓	期日前及び不在投票者数の確認ができます。
F7：投票情報	投票情報の詳細を確認することができます。 個人情報メンテナンス画面へ移動します。
F8：代理事務処理	代理投票補助者氏名の入力ができます。
F10：受理取消	受理の取消を行います。
F11：不在事務処理	不在者事務処理簿を出力します。
F12：終了	期日前投票受付画面を終了してメインメニュー画面に戻ります。

【③受理】E 南極投票

南極から不在者投票の受理を行うことができます。

①不在者を検索します。

②以下を選択します。

- ・受理方法
- ・受理結果
- ・投票方法
- ・投票事由
- ・受理日

③受理をクリックします。

④OKをクリックします。

⑤OKをクリックします。

受付が完了すると、右図のように受理状態になります。

選択	受付可否	選挙名	受付区分	受理日	交付日
☒	受理	衆議院武蔵県選挙	南極	H26/08/04	
☒	受理	衆議院比例代表選挙	南極	H26/08/04	
☒	受理	最高裁判所国民審査	南極	H26/08/04	

※メモ※

南極は、交付を行わずに受理を行います。

予め選挙人属性が南極で登録されているため、選挙人属性が「南極」になります。

標準で受理方法が「ファクシミリ」になるので、必要に応じて変更ができます。

※交付済の場合は受理できません。

※立会人の情報を登録または修正を行う場合は、前ページ図の投票立会人修正をクリックすると、右図が表示されるので「立会人修正1」または「立会人修正2」を入力し、決定をクリックします。

(入力した内容は一時的に保存されるため、本プログラムを終了するまでは、次回以降は同じ立会人の情報が自動的にセットされます。)

ファンクションボタンの説明

F1	F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10	F11	F12
検索		生年月日 クリア	投票区 クリア	受理	電卓	投票情報	代理情報			不在 事務処理	終了

ボタン	内 容
F1：検索	整理番号もしくはカナ氏名や生年月日入力後、 検索 を押すことで検索を行います。
F3：生年月日クリア	表示画面をクリアにしてカナ氏名欄に入力フォーカスが移動します。
F4：投票区クリア	表示画面をクリアにして投票区に入力フォーカスが移動します。
F5：受理	受理の受付処理を行います。
F6：電卓	期日前及び不在投票者数の確認ができます。
F7：投票情報	投票情報の詳細を確認することができます。 個人情報メンテナンス画面へ移動します。
F8：代理情報	代理投票補助者氏名の確認ができます。
F11：不在事務処理	不在者事務処理簿を出力します。
F12：終了	期日前投票受付画面を終了してメインメニュー画面に戻ります。

ファンクションボタンの説明 (Ctrl を押した状態)

F1	F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10	F11	F12
再検索		生年月日 クリア	投票区 クリア		電卓	投票情報	代理 事務処理		受理取消	不在 事務処理	終了

ボタン	内 容
F1：再検索	直前に入力した条件で再度検索をすることができます。 複数一覧等が再表示されます。
F3：生年月日クリア	表示画面をクリアにしてカナ氏名欄に入力フォーカスが移動します。
F4：投票区クリア	表示画面をクリアにして投票区に入力フォーカスが移動します。
F6：電卓	期日前及び不在投票者数の確認ができます。
F7：投票情報	投票情報の詳細を確認することができます。 個人情報メンテナンス画面へ移動します。
F8：代理事務処理	代理投票補助者氏名の入力ができます。
F10：受理取消	受理前の状態に戻す際に使用します。 ※交付された状態に戻ります。
F11：不在事務処理	不在者事務処理簿を出力します。
F12：終了	期日前投票受付画面を終了してメインメニュー画面に戻ります。

④返票

投票用紙の返票を登録することができます。

①選挙人を検索します。

②返票を行う選挙に✓を入れます。

③返票事由を選択します。

④受理をクリックします。

⑤OKをクリックします。

⑥OKをクリックします。

受付が完了すると、右図のように返票状態になります。

選択	返票可否	選挙名	受理日	交付日	受付場所
☒	返票	衆議院武蔵県選挙	H26/03/02	H26/03/02	市役所内期日前
☒	返票	衆議院比例代表選挙	H26/03/02	H26/03/02	市役所内期日前
☒	返票	最高裁判所国民審査	H26/03/02	H26/03/02	市役所内期日前

※返票状態の扱い※

返票状態の選挙人を受付画面または交付画面にて検索すると、下図のように受付画面欄が「返票」と表示され、受付できる状態になります。

選択	受付可否	選挙名	受理日	交付日	受付場所
☒	返票	衆議院武蔵県選挙	H26/03/02	H26/03/02	市役所内期日前
☒	返票	衆議院比例代表選挙	H26/03/02	H26/03/02	市役所内期日前
☒	返票	最高裁判所国民審査	H26/03/02	H26/03/02	市役所内期日前

※返票不能となる場合※

- ・ 交付または受理していない
- ・ 期日前投票済が登録されている

ファンクションボタンの説明

F1	F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10	F11	F12
検索		生年月日 クリア	投票区 クリア	返票	電卓	投票情報					終了

ボタン	内 容
F1：検索	整理番号もしくはカナ氏名や生年月日入力後、 検索 を押すことで検索を行います。
F3：生年月日クリア	表示画面をクリアにしてカナ氏名欄に入力フォーカスが移動します。
F4：投票区クリア	表示画面をクリアにして投票区に入力フォーカスが移動します。
F5：返票	投票用紙の返票の受付処理を行います。
F6：電卓	期日前及び不在投票者数の確認ができます。
F7：投票情報	投票情報の詳細を確認することができます。 個人情報メンテナンス画面へ移動します。
F12：終了	期日前投票受付画面を終了してメインメニュー画面に戻ります。

ファンクションボタンの説明 (Ctrlを押した状態)

F1	F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10	F11	F12
再検索		生年月日 クリア	投票区 クリア		電卓	投票情報			返票取消		終了

ボタン	内 容
F1：再検索	直前に入力した条件で再度検索をすることができます。 複数一覧等が再表示されます。
F3：生年月日クリア	表示画面をクリアにしてカナ氏名欄に入力フォーカスが移動します。
F4：投票区クリア	表示画面をクリアにして投票区に入力フォーカスが移動します。
F6：電卓	期日前及び不在投票者数の確認ができます。
F7：投票情報	投票情報の詳細を確認することができます。 個人情報メンテナンス画面へ移動します。
F10：返票取消	返票の取消を行います。 ※受理状態に戻ります
F12：終了	期日前投票受付画面を終了してメインメニュー画面に戻ります。

⑤事務処理

施設宛ての帳票出力や振込データ作成を行います。



【要領送付】 前回実施施設一覧

前回実施した施設の CSV データを読み込み、編集して利用することができます。
編集後、次回用に CSV 出力して保管することができ、実施施設の一覧を印刷することもできます。



【要領送付】 不在者投票要領印刷

- ①複数選挙の場合、選択します。
- ②通知書式名を入力し、更新をクリックします。
- ③前回選挙名を入力します。
- ④前回選挙に関する文書の内容を選択します。
- ⑤印刷またはプレビューをクリックします。
-

【要領送付】投票用紙請求試算表 送付先ラベル印刷

①B カードも合わせて送付するか
選択します。

②印刷またはプレビューをクリ
ックします。

【実施施設振込】不在者実施施設口座登録

施設の口座情報が表
示され、確認・編集
を行えます。

編集後、更新をクリ
ックすると上書き保
存されます。

【実施施設振込】支給台帳印刷

印刷またはプレビューをクリッ
クすると、支給台帳を出力でき
ます。

【実施施設振込】口座振替用 FD 作成

①金融機関を選択しま
す。

③振込データ作成をク
リックすると、振込用
テキストデータが出力
されます。

②振込日を指定します。

※枠内をダブルクリックす
ると、カレンダーが表示さ
れ、選択して登録すること
もできます。

【実施施設振込】支給通知印刷

①文書番号を入力し、**更新**をクリックします。

期日前投票システム 経費支払通知

文書番号 **更新**

振込指定日

支払通知日

印刷 **プレビュー** **閉じる**

②登録済みの振込指定日を選択します。

③支払通知日を指定します。
※枠内をダブルクリックすると、カレンダーが表示され、選択して登録することもできます。

④**印刷**または**プレビュー**をクリックします。

データ管理

【①情報修正】A 投票情報メンテナンス

投票の状態を修正できます。

①投票区＋頁＋行または、カナ氏名、生年月日を入力して**検索**をクリックして検索します。

②修正したい項目を変更またはプルダウンにて返更します。

③**更新**をクリックします。現在の投票情報になります。

④**はい**をクリックします。

⑤**OK**をクリックします。

変更した箇所の色が変わり、「現在の設定値」も変更後の値に変わります。

投票事由	1号事由	1号事由
------	------	------

選挙を選択し、下図の**コピー**をクリックすると、変更した内容が選択した選挙にも反映されます。

【①情報修正】B 個人情報メンテナンス

選挙人の状態を修正できます。

修正したい内容に
合わせ、**個人情報**または
異動情報をクリック
します。

項目	現在の設定値	更新後設定値
1 宛名番号	1002232955	1002232955
2 名簿区分	通常選挙	通常選挙
3 執行日	平成26年12月14日	平成26年12月14日
4 カナ氏名	セノキョウ	セノキョウ
5 漢字氏名	選挙 太郎	選挙 太郎
6 生年月日	昭和22年3月27日	昭和22年3月27日
7 選挙人属性	一般	一般
8 在宅代理補助者氏名		
9 登録日	平成26年12月6日	平成26年12月6日
10 投票区コード	第1投票区	第1投票区
11 性別	男	男
12 国籍区分	日本人	日本人
13 簿籍番号		
14 真番号	1	1
15 行番号	1	1
16 バーコード	0010010119	0010010119
17 住所コード	077001000100010000	077001000100010000
18 (現住所) 市	3320012	3320012
19 (現住所) 住所1	中央区銀座 8-2 0-3 6	中央区銀座 8-2 0-3 6
20 (現住所) 住所2		
21 転入届出日		
22 転入日	平成27年6月4日	平成27年6月4日

※メモ※

システム設計の基本設定のシステム動作設定（共通）の「即時無効処理機能を ON にする」に✓が入っている場合、二重登録一括登録画面にて二重登録のフラグセットを行った際に、即時無効処理を行います。

また、国外転出者の国政選挙時の受付設定の値によって即時無効処理を行います。

※SE メモ※

個人情報：選挙人台帳テーブルに UPDATE 処理となります。

異動情報（上段）：選挙人台帳テーブルに UPDATE 処理となります。

異動情報（下段）：選挙人異動情報テーブルに INSERT 処理となります。

個人情報の修正

①宛名番号または、投票区+頁+行、カナ氏名、生年月日を入力して**検索**をクリックして検索します。

②修正したい項目を変更またはプルダウンにて変更します。

③**更新**をクリックします。

現在の投票情報になります。

変更内容が確認
できます。

④**はい**をクリックします。

⑤**OK**をクリックします。

変更した箇所の色が変わり、「現在の設定値」も変更後の値に変わります。

異動情報（上段）の修正

①宛名番号または、投票区+頁+行、カナ氏名、生年月日を入力して**検索**をクリックして検索します。

②再転入回復日はカレンダーから選択し、異動先情報は入力します。

③**更新**をクリックします。

現在の投票情報になります。

変更内容が確認
できます。

④**はい**をクリックします。

⑤**OK**をクリックします。

変更した箇所の色が変わり、「現在の設定値」も変更後の値に変わります。

項目名	現在の設定値	更新後設定値
1 再転入回復日	0	0
2 (異動先)自治体コード	00000	00000
3 (異動先)〒	1112222	1112222
4 (異動先)住所1	武蔵市本町1-1	武蔵市本町1-1
5 (異動先)住所2	ムサシマンション101	ムサシマンション101

異動情報（下段）の修正

①宛名番号または、投票区+頁+行、カナ氏名、生年月日を入力して**検索**をクリックして検索します。

②登録したい異動事由の設定有無欄に**✓**を入れ、異動届出日、異動日をカレンダーから選択します。

③**更新**をクリックします。

変更内容が確認
できます。

④**はい**をクリックします。

⑤**OK**をクリックします。

変更した箇所の色が変わり、「現在の設定値」も変更後の値に変わります。
※異動処理日時は更新した日時が自動的に登録されます。

1	誤載	☒	平成28年12月13日	平成28年12月13日	平成28年12月15日 12:34:22.970
---	----	-------------------------------------	-------------	-------------	--------------------------

一括修正機能

EXCEL や ACCESS のデータから異動情報や属性情報を一括で変更することができます。

一括で修正できる内容は、属性情報の「船員」、「在宅」、「在宅代理」、「南極」異動情報の「11条」メモ情報となります。

前ページの「一括修正」をクリックすると、下図が表示されます。

①一括修正ファイルを作成します

作成するファイルは、宛名番号を同じ列で管理しているファイルです。

②上記①で作成したファイルの宛名番号の列の全てを選択してコピーをします。

④左図の「宛名番号」欄に貼り付けます。

③対象項目を選択します。

- ・一般
- ・船員
- ・在宅
- ・在宅代理
- ・南極、
- ・11条
- ・新住所地
- ・誤載
- ・メモ

⑤貼り付けした内容が一覧表示している状態で「読込」をクリックします。

⑥選挙人台帳に登録されていることを検索した結果が表示されます。
併せて、選挙人台帳登録者には選択欄に✓が入っています。

⑦内容を確認して、「登録」をクリックして一括修正が実行されます。

【①情報修正】C 二重登録一括登録

「二重登録」の異動情報を登録する選挙人を、転出等の異動情報に基づいて検索して一覧に表示されます。

一覧に表示された中から、実際に「二重登録」の異動情報を登録する選挙人を選択して「二重登録」の異動情報を登録することができます。

フラグセット

転出有権者で、転出先自治体にて選挙人名簿に登録された場合、二重登録フラグをセットします。

※主に転出先自治体から二重登録通知が届いた場合に行います。

※政令市の場合、端末が属する行政区の選挙人のみを抽出対象とします。

①フラグセットを選択します。

②都道府県を選択します。

③市区町村を選択します。

※選択した都道府県内の市区町村のみ選択できます。

自動的に選択されます。

日付制限をクリックすると、下図のように画面が切り替わります。

④フラグセットする行の適欄に✓を入れます。

※該当する選挙人が一覧表示されます。

上記一覧の内容で CSV ファイルを作成します。

⑤更新をクリックすると、下図が表示されます。

⑥はいをクリックすると、転出先自治体にて選挙人名簿に載った状態になり、投票不可になります。

抹消	名簿番号	カナ氏名	漢字氏名	性	生年月日	現住所	異動日	異動先
1	0101-3-1	ヤハギ カズコ	矢作 和彦	男	平成10年9月10日	本町1丁目1-1	平成28年7月6日	
2	0101-3-2	ヤハギ カズコ	矢作 和子	女	平成10年9月18日	本町1丁目1-1	平成28年7月7日	

⑦抹消欄に「二重」と表示されます。

執行日 平成27年12月13日 通常選挙	区分 1 フラゲット	指定 自治体 11 埼玉県	市区町村 11203 川口市	日付制限解除
異動日が [] ~ []		届出日が [] ~ []		再表示

異動日を手動で設定することもできます。

日付制限解除をクリックすると、前ページ図のように画面が戻ります。

前ページ図下段にある**二重登録者確認リスト**をクリックすると、下図のような画面が表示されます。
※帳票印刷の二重登録通知書と同じ画面になります。

転入前自治体へ送付する二重登録通知と、転出先自治体へ送付する照会・回答を選択します。

文書番号を出力したい場合は、出力したい文言を入力し、**更新**をクリックします。
※確認リストには出力されません。

種類 ☒ 通知 ☐ 照会・回答	
選挙名 1 衆議院小選挙区選挙	更新
発番号 []	更新
送付日 平成28年11月5日	
抽出範囲 平成28年5月7日 ~ 平成28年6月5日	☐ 転入日 ☐ 転入届出日 ☐ 転入日又は届出日
都道府県 指定 13 東京都	市区町村 13102 中央区
通知書 照会・回答書 ☒ 印刷開始 ☐ プレビュー	確認リスト ☒ 市区町村別 ☐ 投票区別 ☒ 印刷開始 ☐ プレビュー ☐ 印刷

複数選挙の場合に、出力したい選挙名を入力し、**更新**をクリックします。
空の場合は選択した選挙名を出力します。
※確認リストには出力されません。

印刷開始または**プレビュー**をクリックすると、次ページ図（通知）のような通知書が出力されます。

印刷開始または**プレビュー**をクリックすると、次ページ図（確認リスト（転入））のようなリストが出力されます。

※上図の抽出範囲については、二重登録該当期間が自動的にセットされます。
通知を選択した場合、「転入日」「転入届出日」「転入日又は届出日」が選択できます。

通知

小笠原諸島小笠原村選挙管理委員会書記長 様		平成28年8月1日	
		ムサシ市 選挙管理委員会書記長 (公印省略)	
選挙人名簿の選挙時登録について（通知）			
このことについて、公職選挙法第22条第2項の規定により、次の者をムサシ市の選挙人名簿に登録する予定なので、通知します。 なお、先に照会があった場合には、本通知をもって回答とさせていただきます。			
衆議院小選挙区選挙 等			
氏 名	性 別 生年月日	貴 市 町 村 住 所	届 出 日
オガサワラ マサアキ 小笠原 正明	男 S37.01.04	東京都小笠原村父島字西町 ハイツ市役所421	H24.05.30 01401006161

確認リスト（転入）

13102 中央区		平成28年11月10日 調整				
		二重登録期間対象者				
		平成28年9月18日 執行選挙				
二重登録者 確認リスト(転入)						
名簿番号	氏 名	性別 生年月日 資格状況	当 市 住 所 転入前(転出後)住所	届 出 日 異動年月日	新 住 所 地	個人番号 異動事由
101-004-001-0	オハダ カズコ 矢作 和香	男 S07.03.31	本町1丁目1-1	H28.05.10		61
101-004-002-0	オハダ カズコ 矢作 和子	女 S07.03.31	本町1丁目1-1	H28.05.11		62

照会・回答

二重登録該当期間に転入した選挙人の、本市の選挙人名簿での登載の有無を確認できます。

転入前自治体に送付する二重登録通知を作成することもできます。

※帳票印刷の二重登録通知書と同じ画面になります。

※政令市の場合、端末が属する行政区の選挙人のみを抽出対象とします。

① 2.照会・回答
を選択します。

② 都道府県を選択します。

③ 市区町村を選択します。

※選択した都道府県内の市区町村のみ選択できます。

自動的に選択
されます。

該当する選挙
人が一覧表示
されます。

上記一覧の内容で CSV
ファイルを作成します。

二重登録通知書をクリックする
と、次ページ図が表示されます。

転入前自治体へ送付す
る二重登録通知と、転出
先自治体へ送付する照
会・回答を選択します。

文書番号を出力したい
場合は、出力したい文言
を入力し、**更新**をクリッ
クします。

※確認リストには出力
されません。

複数選挙の場合に、出力したい選挙
名を入力し、**更新**をクリックしま
す。

空の場合は選択した選挙名を出力
します。

※確認リストには出力されません。

印刷開始またはプレビューをクリ
ックすると、下図（照会および回答）
のような通知書が出力されます。

印刷開始またはプレビューをクリッ
クすると、下図（確認リスト（転出））
のようなリストが出力されます。

※前ページ図の抽出範囲については、二重登録該当期間が自動的にセットされます。
照会・回答を選択した場合、「転出日」「転出届出日」「転出日又は届出日」が選択できます。

照会

104-8404
中央区築地1-1-1
中央区
選挙管理委員会委員長 様
U102

平成28年4月28日
武蔵市 選挙管理委員会書記長
(公印省略)

選挙人名簿の登録の有無について (照会)

このことについて、下記の選挙の執行に伴い、公職選挙法第29条により、当市から東市区町村へ異動した以下の者の選挙人名簿登録の有無を調査したいので、別紙の回答書に登録の有無を調査の上、ご回答くださるようお願い申し上げます。

平成26年12月14日 衆議院小選挙区選挙

記

氏 名	生年月日	新 住 所	転出年月日
氏名: 選挙 太郎	男 S14.11.28	東京都中央区	H28.07.01

回答

332-8601
武蔵市武蔵2-1-1
武蔵市
選挙管理委員会委員長 様

平成 年 月 日
中央区 選挙管理委員会書記長
(公印省略)

選挙人名簿の登録の有無について (回答)

標記の件について、下記のとおり回答いたします。

記

氏 名	生年月日	新 住 所	登録の有無	備 考
氏名: 選挙 太郎	男 S14.11.28	東京都中央区	有 無	001001041

確認リスト (転出)

二重登録者 確認リスト (転出)					
13102 中央区			平成28年(1月) 選挙		
選挙区番号	氏 名	性別 生年月日 業種 所属	転入届 届出日 住所	届 出 日	届 出 日
13102-001-01	氏名: 選挙 太郎	男 S14.11.28 業種: 無所属	転入届: 届出日: 住所: 東京都中央区	届 出 日	届 出 日
13102-002-01	氏名: 選挙 太郎	男 S14.11.28 業種: 無所属	転入届: 届出日: 住所: 東京都中央区	届 出 日	届 出 日

※メモ※

システム設計の基本設定のシステム動作設定 (共通) の「即時無効処理機能を ON にする」に✓が入っている場合、二重登録一括登録画面にて二重登録のフラグセットを行った際に、即時無効処理を行います。
また、国外転出者の国政選挙時の受付設定の値によって即時無効処理を行います。

※補足※

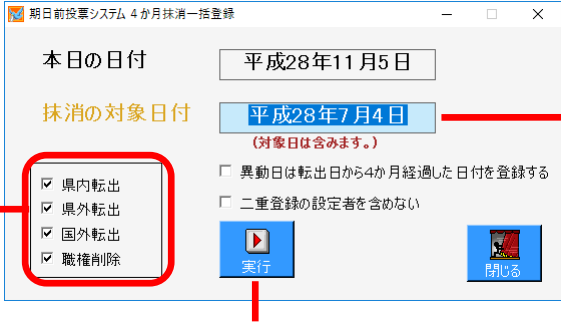
照会・回答のレイアウトは RPT フォルダ内の printdborg1.mdb にある「39_二重登録_照会回答書」「39_二重登録_照会回答書_回答」「39_二重登録_照会回答書_照会」になります。
レイアウトのカスタマイズを行う際は、多目的マスタの帳票レイアウトで「二重登録照会回答書」を追加し、「39_二重登録_照会回答書」のカスタマイズレイアウト名を登録してください。

【①情報修正】D4ヶ月抹消一括登録

異動情報の「4か月抹消」を一括で登録することができます。

※政令市の場合、端末が属する行政区の選挙人のみを抽出対象とします。

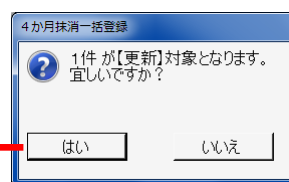
②一括抹消の対象となる異動情報に✓を入れます。
※通常は全選択になります。



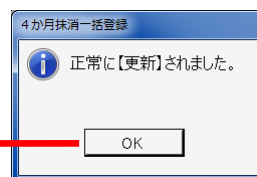
①抹消の対象日付を確認します。
※通常は変更しません。

③実行をクリックすると一括処理をする件数確認画面が表示されます。

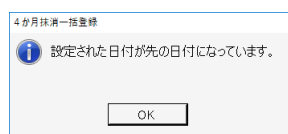
④はいをクリックすると一括処理を実行します。
※「異動者一覧」帳票で内容を確認することができます。



⑤OKをクリックします。



- ・本日の日付 システム日付を自動表示します。
- ・抹消の対象日付 4か月前の日付を自動表示します。(対象日付を含みます)
変更するにはクリックしてカレンダー画面からおこないます。
※本来の日付より先の日付が選択された場合、下図のメッセージが表示されます。



- ・「異動日は転出日から4か月経過した日付を登録する」に✓を入れると、転出日から4か月経過した日付を4か月抹消の異動日として登録します。
- ・「二重登録の設定者を含めない」に✓を入れると、4か月抹消処理は行われません。

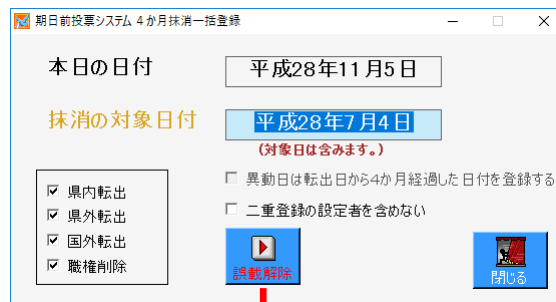
※メモ※

システム設計の基本設定のシステム動作設定（共通）の「即時無効処理機能を ON にする」に✓が入っている場合、二重登録一括登録画面にて二重登録のフラグセットを行った際に、即時無効処理を行います。

また、国外転出者の国政選挙時の受付設定の値によって即時無効処理を行います。

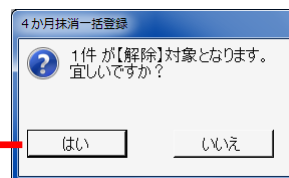
一括抹消の登録解除方法

4か月抹消の一括処理した後で登録内容を元に戻す手順になります。
キーボードの **Ctrl** を押すと、下図のように**実行**が**削除**に切り替わります。

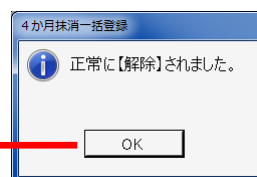


① **削除**をクリックすると、削除する
件数確認画面が表示されます。

② **はい**をクリックす
ると、元に戻ります。



③ **OK**をクリックします。



データベース更新処理内容（SE 向け） 実行クリック時

以下の条件に該当する選挙人に、「4ヶ月抹消」の異動事由を登録します。

1. 処理内容

①名簿区分が0（通常選挙）の選挙人

②画面で指定された種別の異動事由が、画面の「抹消の対象日付」以前の異動日で登録されている。

11:国外転出、12:県外転出、13:県内転出、51:職権消除

③以下の異動事由が登録されていない。

14:転出取消、31:誤載、33:4ヶ月抹消

2. データベースの更新内容

①「選挙人異動情報」テーブル

以下のレコードを登録します。

フィールド	設 定 値
個人番号	指定条件に該当する選挙人の個人番号
名簿区分	0（通常選挙）
執行日	指定条件に該当する選挙人の執行日
異動事由種別	1（選管異動事由）
異動事由コード	33（4ヶ月抹消）
異動届出日	無効値（Integer.MinValue）
異動日	画面の「抹消の対象日付」で指定された日付の4ヵ月後
異動処理日	処理日時
異動修正区分	1（選管）

②「選挙人台帳」テーブル

指定条件に該当する選挙人に以下の更新を行います。

フィールド	設 定 値
修正日	処理日
修正理由	3（異動更新）

データベース更新処理内容（SE 向け） 解除クリック時

以下の条件に該当する選挙人に、「4ヶ月抹消」の異動事由を削除します。

1. 処理内容

- ①名簿区分が0（通常選挙）の選挙人
- ②画面で指定された種別の異動事由が、画面の「抹消の対象日付」以前の異動日で登録されている。
11:国外転出、12:県外転出、13:県内転出、51:職権消除
- ③以下の異動事由が登録されている。
33:4ヶ月抹消

2. データベースの更新内容

①「選挙人異動情報」テーブル

指定条件に該当する選挙人の「4ヶ月抹消」の異動事由のレコードを削除します。

②「選挙人台帳」テーブル

指定条件に該当する選挙人に以下の更新を行います。

フィールド	設 定 値
修正日	処理日
修正理由	3（異動更新）

【②マスタ登録】A 選挙登録

執行選挙の登録、変更、削除を行います。

登録を行う項目の一覧	
執行日	執行日を入力します。空欄をクリックするとカレンダーが表示されます。
登録基準日	登録日を入力します。空欄をクリックするとカレンダーが表示されます。
選挙ID	選挙情報の表示順です。
選挙種別	リストから執行選挙の種別を選択します。
執行選挙名	執行選挙名を登録します。※帳票でのタイトルに反映されます。
正式名	選挙正式名を登録します。※帳票でのタイトルに反映されます。
短縮名	選挙短縮名（2文字） ※ラベル項目や抄本の表示で使用します。
公示日/告示日	公示日もしくは告示日を入力します。 ※執行日から自動取得
期日前投票開始日	期日前投票開始日を入力します。 ※執行日から自動取得
交付開始日	不在者投票の交付を開始する日を入力します。 ※自動取得
交付終了日	不在者投票の交付を終了する日を入力します。 ※自動取得
在外交付開始日	在外投票の不在者投票交付を開始する日を入力します。
受理開始日	不在者投票の受理ができる日を入力します。 ※自動取得
執行日満年齢	執行選挙の年齢要件を変更できます。 ※通常「18」歳
執行日ID	執行日IDは入場整理券のバーコード情報に合せます。

基本操作と画面の説明

③選挙の詳細情報になります。

※変更を行い、右の**更新**をクリックすると選挙情報を変更されます。

※**削除**をクリックすると、表示されている選挙登録が削除されます。

①登録済の執行日の一覧が表示されます。
※執行日をクリックすると、下の「②」に選挙の一覧が表示されます。

②「①」の執行日にて登録済の選挙の一覧が表示されます。
※選挙をダブルクリックすると、左上の「③」に詳細が表示されます。

各日付の項目をダブルクリックすると、下図のカレンダーが表示されます。
下図の日付をクリックし、**決定**をクリックすると反映されます。

本日の日付に赤丸が付きます。

新規登録方法

- ③執行日をカレンダーから選択します。 ④登録基準日をカレンダーから選択します。

②登録済選挙IDの「次の番号」を自動で割り振ります。

⑥更新をクリックして、登録完了になります。

①新規をクリックします。

⑤選挙種別をプルダウンから選択します。

※選択すると、選挙種別及び執行日に合わせた詳細情報が自動的に計算されて表示されます。詳細情報は必要に応じて変更できます。

削除方法

選挙削除	
☐ この選挙の削除	選択表示している選挙情報のみ削除します。
☐ この執行日で一括削除	選択表示している選挙情報のみ削除します。
☐ 選挙のずらしを行う	無投票になり選挙IDをずらす（＝選挙ID番号を変更）場合に ✓を入れます。

執行識別（＝執行日ID）の登録

入場整理券のバーコード情報に執行を区別するIDを設定し、過去選挙の入場整理券のバーコードを読み取れなくすることができます。

下図の**執行日IDのみ更新**をクリックして登録となります。

※メモ※

Ver8.7.1.14以降のバージョンにて、国民審査の逆算日が衆議院選挙と同じ期間になります。

【②マスタ登録】B 管轄区設定

投票所名、期日前投票所、投票区、開票区を登録することができます。

	投票区コード	投票区名	投票所名	開設時間帯	投票所住所	電話
1	0101	第101投票区	東部市場自治会館			
2	0102	第102投票区	マンション「セレノ見附」集...			
3	0103	第103投票区	深江会館			
4	0104	第104投票区	東瀬小学校			
5	0105	第105投票区	本庄地域福祉センター			
6	0106	第106投票区	青木文化センター			
7	0107	第107投票区	市営青木南住宅集会所			
8	0108	第108投票区	森会館			
9	0109	第109投票区	森稲荷神社			
10	0110	第110投票区	本山第三小学校			
11	0111	第111投票区	福池小学校			
12	0112	第112投票区	本山南小学校			
13	0113	第113投票区	本山第一小学校			
14	0114	第114投票区	田中公会堂			
15	0115	第115投票区	本山中学校			
16	0116	第116投票区	岡本公会堂			
17	0117	第117投票区	本山第二小学校			
18	0118	第118投票区	本山西地域福祉センター			
19	0119	第119投票区	魚崎会館			
20	0120	第120投票区	東瀬体育館			
21	0121	第121投票区	横屋会館			
22	0122	第122投票区	魚崎小学校			
23	0123	第123投票区	住吉南町サービスセンタ...			
24	0124	第124投票区	住之江児童館			
25	0125	第125投票区	住吉小学校			

投票所情報項目	
投票区コード	投票区のコードを登録します。
投票区名	投票区名を登録します。
投票所名	投票所名を登録します。
開設時間帯	開設時間帯を登録します。
投票所住所	投票所住所を登録します。
電話番号	電話番号を登録します。
FAX 番号	FAX 番号を登録します。
開票区名	開票区名称を登録します。 開票区が複数ある場合にはそれぞれの開票区名称を登録します。
指定投票区	指定投票区に✓を入れます。
検索時の色	選挙人の検索時に表示する背景の色を登録します。

※メモ※

一般的には、「投票区コード」、「投票区名」、「投票所名」の3つを登録し、その他情報は省略します。

上図の「受付場所の設定」、「開票区の設定」、「選挙区の設定」、「行政区の設定」については、ボタンをクリックすると、それぞれ異なる画面が表示されるため、次項以降での説明と なります。

基本操作

文字の入力方法

	開票区コード	開票区名	開票区略称	PDFファイル出力先	検査時の色
1	101	東区開票区	東区		(未設定)
2	102	西区開票区	西区		(未設定)
3	105	南区開票区	南区		(未設定)
4	106	北区開票区	北区		(未設定)
5	107	中区開票区	中区		(未設定)
6	108	上区開票区	上区		(未設定)
7	109	下区開票区	下区		(未設定)
8	110	武蔵区開票区	武蔵区		(未設定)
9	111	矢作区開票区	矢作区		(未設定)
*					(未設定)

入力したい枠をダブルクリックすると、カーソルが表示され、入力できるようになります。

ファイル出力先の設定

	開票区コード	開票区名	開票区略称	PDFファイル出力先	検査時の色
1	101	東区開票区	東区		(未設定)
2	102	西区開票区	西区		(未設定)
3	105	南区開票区	南区		(未設定)
4	106	北区開票区	北区		(未設定)
5	107	中区開票区	中区		(未設定)
6	108	上区開票区	上区		(未設定)
7	109	下区開票区	下区		(未設定)
8	110	武蔵区開票区	武蔵区		(未設定)
9	111	矢作区開票区	矢作区		(未設定)
*					(未設定)

設定したい枠をダブルクリックして、出力先を選択し、**OK**をクリックします。

行の操作

	開票区コード	開票区名	開票区略称	PDFファイル出力先	検査時の色
1	101	東区開票区	東区		(未設定)
2	102	西区開票区	西区		(未設定)
3	105	南区開票区	南区		(未設定)
4	106	北区開票区	北区		(未設定)
5	107	中区開票区	中区		(未設定)
6	108	上区開票区	上区		(未設定)
7	109	下区開票区	下区		(未設定)
8	110	武蔵区開票区	武蔵区		(未設定)
9	111	矢作区開票区	矢作区		(未設定)
*					(未設定)

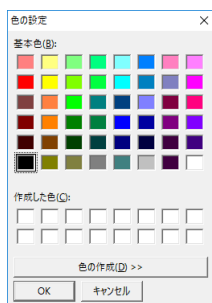
操作したい行をクリックして選択し、左図のように水色になった状態で、行を右クリックすると左図白枠内のような操作画面が表示されます。

色の選択

	開票区コード	開票区名	開票区略称	PDFファイル出力先	検査時の色
1	101	東区開票区	東区		(未設定)
2	102	西区開票区	西区		(未設定)
3	105	南区開票区	南区		(未設定)
4	106	北区開票区	北区		(未設定)
5	107	中区開票区	中区		(未設定)
6	108	上区開票区	上区		(未設定)
7	109	下区開票区	下区		(未設定)
8	110	武蔵区開票区	武蔵区		(未設定)
9	111	矢作区開票区	矢作区		(未設定)
*					(未設定)

色を設定または変更したい枠をクリックすると、下図のような画面が表示されるため、色を選択し、**OK**をクリックします。

※設定済の場合は、左図のように選択された色が表示されます。



受付場所の設定

受付場所の登録を行います。

受付場所の設定

	受付場所コード	受付場所名	端末ごとの色	ムサシ
▶ 1	01	市役所内期日前投票所	(未設定)	☒
2	02	武蔵駅前期日前投票所	(未設定)	☒
3	03	選挙管理委員会事務局	(未設定)	☒
*			(未設定)	☐

投票所情報項目	
受付場所コード	受付場所のコードを登録します。
受付場所名	受付場所名を登録します。
端末ごとの色	端末ごとに表示する背景の色を登録します。
ムサシ	開票区の略称がタイトルに表示されます。 ※複数開票区がある、または政令市等の場合は、各受付場所毎に、受付する開票区にのみ✓を入れます。 (設定した開票区が横に表示されます。)

開票区の設定

開票区の登録を行います。

開票区の設定

	開票区コード	開票区名	開票区略称	PDFファイル出力先	検索時の色
▶ 1	01	ムサシ市	ムサシ		(未設定)
*					(未設定)

投票所情報項目	
開票区コード	開票区のコードを登録します。
開票区名	開票区名を登録します。
開票区略称	開票区の略称を登録します。
PDF ファイルの出力先	PDF ファイルの出力先のパスを登録します。
検索時の色	検索時に表示する背景の色を登録します。

選挙区の設定

選挙区の登録を行います。

選挙区の設定

	選挙区コード	選挙種別	表示用選挙区コード	選挙区名	検索時の色	ムサシ
▶ 1	01	衆議院小選挙区選挙	01	武蔵県選挙区	(未設定)	☒
*					(未設定)	☐

投票所情報項目	
選挙区コード	選挙区のコードを登録します。
選挙種別	選挙種別を選択します。
表示用選挙区コード	画面表示用の選挙区コードを登録します。
選挙区名	選挙区名を登録します。
検索時の色	検索時に表示する背景の色を登録します。
ムサシ	開票区の略称がタイトルに表示されます。 ※複数開票区がある、または政令市等の場合は、各受付場所毎に、受付する開票区にのみ✓を入れます。 (設定した開票区が横に表示されます。)

行政区の設定

行政区の登録を行います。

行政区の設定

→

	行政区コード	行政区名	選挙管理委員長名	検索時の色	ムサシ
0	01	ムサシ行政区	武蔵 長	(未設定)	☐
*				(未設定)	☐

投票所情報項目	
行政区コード	行政区のコードを登録します。
行政区名	行政区名を登録します。
選挙管理委員長名	選挙管理委員長の名前を登録します。
検索時の色	検索時に表示する背景の色を登録します。
ムサシ	開票区の略称がタイトルに表示されます。 ※複数開票区がある、または政令市等の場合は、各受付場所毎に、受付する開票区にのみ✓を入れます。 (設定した開票区が横に表示されます。)

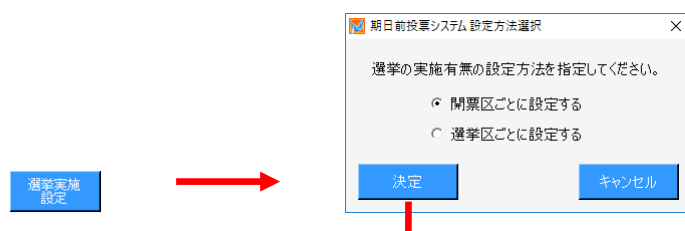
選挙実施設定

選挙の実施有無の設定を行います。

G 基本設定のシステム動作設定（共通）の「複数開票区がある」に✓を入れた場合のみ、**選挙実施設定**ボタンが表示されます。

主に、政令市にて一部の行政区で補選を行う場合や、複数開票区または複数選挙区がある自治体にて、異なる開票区の選挙人を受付したくない場合等に使用します。

※選挙人の検索・表示はできるため、検索・表示させたくない場合は、G 基本設定のシステム動作設定（共通）の「端末に設定された行政区の選挙人だけを検索対象にする」に✓を入れます。



「開票区ごとに設定する」を選択した状態で、**決定**ボタンをクリックすると、次ページ図のような開票区ごとに設定する画面が表示されます。

「選挙区ごとに設定する」を選択した状態で、**決定**ボタンをクリックすると、2 ページ後の図のような選挙区ごとに設定する画面が表示されます。

※1 度でも**決定**ボタンをクリックすると、次回以降は上図の選択画面は表示されなくなります。次回以降「開票区」または「選挙区」を変更したい場合は、次ページ図のような画面にて切り替えを行います。

- ・「開票区」→「選挙区」への変更 **選挙区ごとに設定**ボタン
- ・「選挙区」→「開票区」への変更 **開票区ごとに設定**ボタン

期日前投票システム 開票区別選挙実施設定登録

選挙の実施有無を、開票区ごとに設定します。 **開票区と選挙の両方を登録し終えてから設定を行ってください。**

	東灘区開票区	灘区開票区	兵庫区開票区	長田区開票区	須磨区開票区	垂水区開票区	北区開票区
衆議院小選挙区選挙	☒	☒	☒	☒	☒	☒	☒
衆議院比例代表選挙	☒	☒	☒	☒	☒	☒	☒
最高裁判所国民審査	☒	☒	☒	☒	☒	☒	☒
兵庫県知事選挙	☒	☒	☒	☒	☒	☒	☒

更新 全て選択 選挙区ごとに設定 閉じる

✓を外した開票区は受付できなくなります。

※検索・表示はできません。

選挙区ごとに設定ボタンをクリックすると、下図のような画面が表示されます。

投票区情報設定

不可能選挙の設定方法を、開票区ごとの指定から選挙区ごとの指定に変更します。現在の設定は初期化されます。設定方法を変更しますか？

はい いいえ

はいボタンをクリックすると、前画面にて設定した内容が初期化され、次ページ図のような選挙区ごとの設定画面を表示します。

期日前投票システム 選挙区別選挙実施設定登録

選挙の実施有無を、選挙区ごとに設定します。 **選挙区と選挙・開票区の全てを登録し終えてから設定を行ってください。**

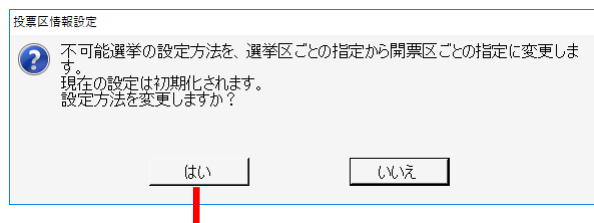
	兵庫県第1区	兵庫県第2区	兵庫県第3区	兵庫県第4区	衆議比例	兵庫県(神戸市)	国民審査
衆議院小選挙区選挙	☒	☒	☒	☒	☒	☒	☒
衆議院比例代表選挙	☒	☒	☒	☒	☒	☒	☒
最高裁判所国民審査	☒	☒	☒	☒	☒	☒	☒
兵庫県知事選挙	☒	☒	☒	☒	☒	☒	☒

更新 全て選択 開票区ごとに設定 閉じる

✓を外した選挙区は受付できなくなります。

※検索・表示はできません。

開票区ごとに設定ボタンをクリックすると、次ページ図のような画面が表示されます。



はい ボタンをクリックすると、前画面にて設定した内容が初期化され、前ページ上図のような開票区ごとの設定画面を表示します。

CSV 出力

設定した投票区情報を CSV ファイルに出力できます。



【②マスタ登録】C 多目的

システムで使用するマスタ情報を管理する機能です。

登録内容は、画面や帳票に反映をします。

本機能については、弊社 SE にお問い合わせください。

【1-00】項目管理用		【2-00】目次	
【1-01】投票方法	【1-02】投票事由	【2-01】年代	【2-02】異動事由(住基)
【1-03】施設分類	【1-04】請求区分	【2-03】異動事由(選挙一般選挙)	【2-04】異動事由(選挙 農業者)
【1-05】投票の状態	【1-06】投票券返却理由	【2-05】異動事由(選挙 海区)	【2-06】異動事由(選挙 財産区)
【1-07】修正理由	【1-08】選挙人属性	【2-07】異動事由(選挙 土地改良)	【2-08】異動事由(選挙 国民投票)
【1-09】施設区分	【1-10】選挙区分	【2-09】異動事由の短縮名	【2-10】異動事由抄本表記
【1-11】名簿区分	【1-12】不在受理結果	【2-11】バーコードラベル項目マスタ	【2-12】帳票レイアウト
【1-13】代理投票の事由	【1-14】和暦	【2-13】投票状態ホスト変換	【2-14】名簿区分ホスト変換
【1-15】続柄	【1-16】町丁目	【2-15】受付区分ホスト変換	【2-16】速報集計時刻 期日前
【1-17】国籍区分	【1-18】拒否理由	【2-17】投票状態抄本表記	【2-18】期日前帳票リスト関連
【1-19】不在請求者区分	【1-20】不在交付方法	【2-19】期日前帳票統計関連	【2-20】期日前帳票提出関連
【1-21】不在受理方法	【1-22】受付区分	【2-21】期日前帳票他関連	【2-22】期日前帳票拡張関係関連
【1-23】返票事由	【1-24】入場券再発行理由	【2-23】当日投票状況関連	【2-24】当日投票投票状況関連
【1-25】選挙権別		【2-25】速報集計時刻 当日	

全てのビューの CSV 出力

をクリックすると、設定している内容を CSV 形式でファイルに出力することができます。

保存先とファイル名が指定できます。

※SE メモ※

左側の「【1-00】項目管理用」はデータベースの SENCOR テーブルに登録されます。

右側の「【2-00】目次」はデータベースの汎用マスタテーブルに登録されます。

基本操作

行追加をクリックすると、最終行の下に追加設定用の行が追加されます。

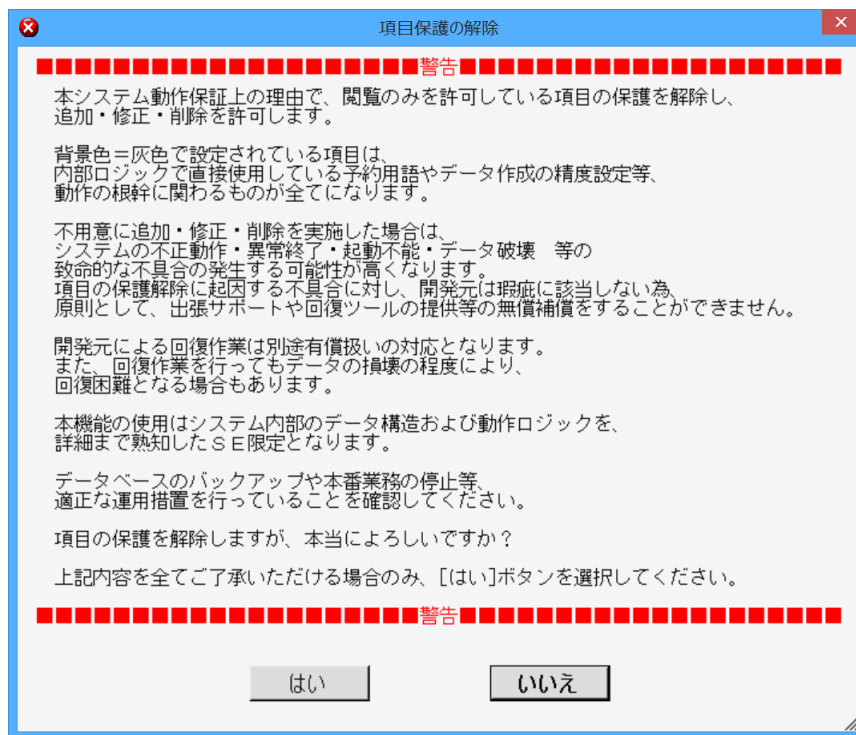
行削除をクリックすると、選択した行が削除されます。

行の追加や削除設定内容の変更を行うと、**更新**および**キャンセル**ボタンがクリックできるようになります。

項目の保護解除をクリックすると、次ページ図が表示されます。

システムを正常に動作させるために変更できないように保護している項目を編集できるようにする機能になります。

※次ページ図に記載されている通り、変更をご希望される場合は、弊社 SE にお問い合わせください。



【1-01】 投票方法

設定項目	
方法コード	各受付画面にて受付する際に登録します 帳票出力する際の集計等に連動します。
内容表記	各受付画面や帳票に出力する文言になります。 表記は変更可能ですが、方法コードとの紐づけは変更不可となります。

デフォルト値

※基本的には、デフォルト値を使用します。

【1-01】投票方法	
方法コード	内容表記
1	一股票
2	点字票
3	代理票

【1-02】投票事由

設定項目	
事由コード	各受付画面にて、数字キーおよび十字キーと連動します。
内容表記	各受付画面や帳票に出力する文言になります。 表記は変更可能ですが、事由コードとの紐づけは変更不可となります。 全角スペースで登録すると、画面非表示となります。
説明	各事由の説明となります。 システムの処理に影響はありません。

デフォルト値

※基本的には、デフォルト値を使用します。

【1-02】投票事由		
事由コード	内容表記	説明
1	1号事由	仕事・冠婚葬祭
2	2号事由	旅行・滞在
3	3号事由	入院・歩行困難・監獄・少年鑑別所
4	4号事由	離島 等
5	5号事由	区域外住所に居住している
6	6号事由	天災又は悪天候により投票所に到達する...
9	在宅郵便	

※SE メモ※

H29 年度の法改正により、「6 号事由」が追加になりました。

Ver8.8.1.1 起動時に、事由コード 6 の内容表記が在宅郵便となっている場合、上図のように自動更新します。

【1-03】施設分類

設定項目	
コード値	並び順の連番になります。 追加および削除可能になります。
施設の分類	各受付画面や帳票に出力する文言になります。

デフォルト値

【1-03】地区名	
コード値	施設の分類名
01	本庁管轄
02	市外施設
03	県外施設

【1-04】請求区分

設定項目	
区分コード	不在者投票交付画面にて、請求方法と連動します。
内容表記	不在者投票交付画面や帳票に出力する文言になります。 システム設計の基本設定のシステム動作設定（期日前）の「請求区分マスタ（不在請求方法）は、右の仕様で運用する」に連動します。 表記は変更可能ですが、区分コードとの紐づけは変更不可となります。

デフォルト値

※基本的には、デフォルト値を使用します。

【1-04】請求区分	
区分コード	内容表記
1	直接
2	郵便
3	使者
4	代理人

【1-05】投票の状態

設定項目	
状態コード	受付時に、選挙人の状態フラグとして格納されます。
内容表記	各受付画面や帳票に出力する文言になります。 【2-13】および【2-17】と連動します。 表記は変更可能ですが、状態コードとの紐づけは変更不可となります。

デフォルト値

※基本的には、デフォルト値を使用します。

【1-05】投票の状態	
状態コード	内容表記
1	交付
10	名簿対照
2	受理
3	返票
4	保留
5	拒否
6	期日前
7	当日投票
8	交付無効
9	受理無効

【1-06】投票券返送理由

設定項目	
理由コード	返戻登録画面にて、数字キーおよび十字キーと連動します。 追加および削除可能になります。
内容表記	返戻登録画面や帳票に出力する文言になります。

デフォルト値

【1-06】投票券返送理由	
理由コード	内容表記
0	未送付
1	宛先不明
2	未着
3	本人棄権返送
4	転出先住所不明
5	本人紛失

【1-07】修正理由

設定項目	
理由コード	個人情報メンテナンス画面と連動し、手動でセットすることができます。 補正登録する際に、自動的に「2」をセットします。 異動データを取り込んだ際に、自動的に「3」をセットします。
内容表記	個人情報メンテナンス画面に、登録された文言で表示されます。 表記は変更可能ですが、理由コードとの紐づけは変更不可となります。

デフォルト値

※基本的には、デフォルト値を使用します。

【1-07】修正理由	
理由コード	内容表記
1	誤記訂正
2	補正登録
3	異動更新
4	属性変更
5	修正日なし

【1-08】選挙人属性

設定項目	
属性コード	個人情報メンテナンス画面と連動し、手動で変更することができます。
内容表記	各受付画面にて、表示や受付の可否と連動します。 不在者投票郵便投票交付画面にて、F8 在宅一覧 をクリックすると、登録された文言で該当する選挙人の一覧が表示されます。 表記は変更可能ですが、属性コードとの紐づけは変更不可となります。

デフォルト値

※基本的には、デフォルト値を使用します。

【1-08】選挙人属性	
属性コード	内容表記
1	一般
2	船員
3	在宅
4	在宅代理
5	南極

【1-09】施設区分

設定項目	
区分コード	管理者別投票数の帳票で、施設区分毎に集計します。
内容表記	管理者別投票数の帳票で、表示されます。 表記は変更可能ですが、区分コードとの紐づけは変更不可となります。

デフォルト値

※基本的には、デフォルト値を使用します。

【1-09】施設区分	
区分コード	内容表記
1	病院
2	老人ホーム
3	養護施設
4	監獄・代用牢獄
5	少年院
9	国外団体

【1-10】選挙区分

設定項目	
区分コード	【1-25】にて設定し、受付の可否等の処理方法に連動します。
内容表記	コードの説明になります。 表記は変更可能ですが、区分コードとの紐づけは変更不可となります。

デフォルト値

※基本的には、デフォルト値を使用します。

【1-10】選挙区分	
区分コード	内容表記
1	国政選挙
2	都道府県政選挙
3	市区町村政選挙

【1-11】名簿区分

設定項目	
区分コード	【1-25】 にて設定し、モードの変更等に連動します。 ※農業委員会選挙については、平成 27 年 9 月 4 日公布の法改正により、廃止となりました。
内容表記	コードの説明になります。 表記は変更可能ですが、区分コードとの紐づけは変更不可となります。

デフォルト値

※基本的には、デフォルト値を使用します。

【1-11】名簿区分	
区分コード	内容表記
0	通常選挙
1	農業委員会選挙
2	海区選挙
3	財産区選挙
4	土地改良区選挙
9	国民投票

【1-12】不在受理結果

設定項目	
結果コード	不在者投票受理画面にて、受理結果に連動します。
内容表記	不在者投票受理画面や帳票に出力する文言になります。 表記は変更可能ですが、結果コードとの紐づけは変更不可となります。

デフォルト値

※基本的には、デフォルト値を使用します。

【1-12】不在受理結果	
結果コード	内容表記
1	受理
2	未受理
3	仮投票

【1-13】代理投票の事由

設定項目	
事由コード	代理投票登録画面にて、代理事由に連動します。 追加および削除可能になります。
内容表記	代理投票登録画面や帳票に出力する文言になります。

デフォルト値

※基本的には、デフォルト値を使用します。

【1-13】代理投票の事由	
事由コード	内容表記
1	心身の故障その他の事由

【1-14】 和暦

設定項目	
和暦コード	生年月日を和暦で検索する際に、和暦コードにて年号を指定することができます。 ※新しい年号が追加になる場合は、Windowsにて新しい年号が追加になった後に登録します。(OS側の対応も必要となります。)
ホストコード	年号の始まりの日になります。
漢字表記	各受付画面や帳票に出力する文言になります。
アルファベット表記	生年月日を和暦で検索する際に、アルファベット表記にて年号を指定することができます。

デフォルト値

※基本的には、デフォルト値を使用します。

【1-14】 和暦			
和暦コード	ホストコード	漢字表記	アルファベット表記
1	18680125	明治	M
2	19120730	大正	T
3	19261225	昭和	S
4	19890108	平成	H

【1-15】 続柄

設定項目	
続柄コード	本システムにて使用する続柄コードになります。 追加および削除可能になります。
ホストコード	連携データにてセットされている続柄コードとなるため、連携データの続柄コードに合わせて登録します。

デフォルト値

※基本的には、デフォルト値を使用します。

【1-15】 続柄		
続柄コード	ホストコード	内容表記
00	01	世帯主

【1-16】 町丁目

設定項目	
町丁目 ID	住基または名簿管理システムと連携する町丁目コードになります。 追加および削除可能になります。 ※登録があり、選挙人台帳テーブルに町丁目 ID が設定されていないと、 帳票出力の当日有権者数一覧の「投票区別・町丁別」が選択できません。
名称	町丁目の名称になります。
郵便番号	町丁目の郵便番号になります。 例) 123-4567
カナ名称	町丁目の半角カナ名称になります。

デフォルト値

※基本的には、デフォルト値を使用します。

【1-16】 町丁目			
町丁目ID	名称	郵便番号	カナ名称
001	〇〇町	123-4567	マルマルマチ

※町丁目マスタに1件も登録が無い場合、上図のような登録例が1行表示されます。

(**更新**をクリックすると、画面表示の通りに登録されるので注意が必要です。)

【1-17】 国籍区分

設定項目	
区分コード	日本人のみ受付可能にする処理に連動します。
内容表記	コードの説明になります。

デフォルト値

※基本的には、デフォルト値を使用します。

【1-17】 国籍区分	
区分コード	内容表記
0	日本人
1	外国人

【1-18】拒否理由

設定項目	
理由コード	受付画面にて拒否登録する際に表示される、拒否理由選択画面に連動します。 追加および削除可能になります。
内容表記	拒否理由選択画面や帳票に出力する文言になります。

デフォルト値

※基本的には、デフォルト値を使用します。

【1-18】拒否理由	
理由コード	内容表記
0	本人と認められない
1	挙動不審

【1-19】不在請求者区分

設定項目	
区分コード	不在者投票交付画面にて、請求者区分に連動します。
内容表記	不在者投票交付画面や帳票に出力する文言になります。

デフォルト値

※基本的には、デフォルト値を使用します。

【1-19】不在請求者区分	
区分コード	内容表記
0	本人
1	不在者投票管理者
2	代理人

【1-20】不在交付方法

設定項目	
方法コード	不在者投票交付画面にて、交付方法に連動します。
内容表記	不在者投票交付画面や帳票に出力する文言になります。

デフォルト値

※基本的には、デフォルト値を使用します。

【1-20】不在交付方法	
方法コード	内容表記
0	直接
1	郵送

【1-21】不在者受理方法

設定項目	
方法コード	不在者投票受理画面にて、受理方法に連動します。
内容表記	不在者投票受理画面や帳票に出力する文言になります。

デフォルト値

※基本的には、デフォルト値を使用します。

【1-21】不在受理方法	
方法コード	内容表記
0	直接
1	郵送
2	ファクシミリ

【1-22】受付区分

設定項目	
区分コード	受付する際に、自動的にセットされます。 帳票出力する際に、受付場所にて分類する処理に連動します。
内容表記	コードの説明になります。

デフォルト値

※基本的には、デフォルト値を使用します。

【1-22】受付区分	
区分コード	内容表記
01	期日前
02	当日
11	名簿登録地
12	施設
13	滞在地
14	在宅郵便
15	国外
16	南極
51	船員(船舶内 名簿登録地)
52	船員(船舶内 指定港)
53	船員(指定港)
54	船員(洋上)

【1-23】返票事由

設定項目	
事由コード	返票画面にて、返票事由に連動します。 数字キーおよび十字キーとも連動します。 追加および削除可能になります。
内容表記	返票画面や帳票に出力する文言になります。

デフォルト値

【1-23】返票事由	
事由コード	内容表記
0	棄権
1	本人不在

【1-24】入場券再発行理由

設定項目	
理由コード	入場券再発行画面にて、入場券再発行理由に連動します。 数字キーおよび十字キーとも連動します。 追加および削除可能になります。
内容表記	入場券再発行画面や帳票に出力する文言になります。

デフォルト値

【1-24】入場券再発行理由	
理由コード	内容表記
1	持って来なかった
2	入場券 未着
3	紛失
4	その他

【1-25】選挙種別

設定項目	
種別コード	受付の可否や帳票出力等の処理に連動します。 追加および削除は不可となります。
選挙正式名称	選挙の正式名称になります。
選挙区分	【1-10】に連動します。
名簿区分	【1-11】に連動します。
略称	選挙人名簿抄本等に略称を出力することができます。
選挙名称	各画面や帳票に出力する文言に連動します。
公示日／告示日逆算	選挙登録画面の初期値の期間（日付）を指定できます。

デフォルト値

【1-25】選挙種別						
種別コード	選挙正式名称	選挙区分	名簿区分	略称	選挙名称	公示日／告示日逆算
01	衆議院小選挙区選出議員選挙	1	0	衆小	衆議院小選挙区選挙	
02	衆議院比例代表選出議員選挙	1	0	衆比	衆議院比例代表選挙	
03	衆議院小選挙区選出議員補欠選挙	1	0	衆補	衆議院補欠選挙	
04	参議院選挙区選出議員選挙	1	0	参選	参議院小選挙区選挙	
05	参議院比例代表選出議員選挙	1	0	参比	参議院比例代表選挙	
06	参議院選挙区選出議員補欠選挙	1	0	参補	参議院補欠選挙	
07	武蔵県知事選挙	2	0	知事	武蔵県知事選挙	
08	武蔵県議会議員選挙	2	0	県議	武蔵県議会議員選挙	
09	武蔵県議会議員補欠選挙	2	0	県補	武蔵県議会議員補欠選挙	
10	矢作市長選挙	3	0	市長	矢作市長選挙	9
11	矢作市議会議員選挙	3	0	市議	矢作市議会議員選挙	
12	矢作市議会議員補欠選挙	3	0	市補	矢作市議会議員補欠選挙	
13	最高裁判所裁判官国民審査	1	0	国審	最高裁判所国民審査	
50	農業委員会委員選挙	3	1	農業	農業委員会	
51	海区委員会委員選挙	3	2	海区	海区委員会	
52	財産区委員会委員選挙	3	3	財産	財産区委員会	
53	土地改良区委員会委員選挙	3	4	土地	土地改良区委員会	
99	国民投票	1	9	国民	国民投票	

※メモ※

Ver8.7.1.14 以降のバージョンにて、国民審査の「公示日／告示日逆算」が空（デフォルト）の場合、衆議院選挙と同じ期間で逆算します。

【2-01】年代

設定項目	
年代コード	0 から始まる連番になります。 追加および削除可能になります。
年代	年齢になります。
小計間隔	小計を計算して表示する区切りの最後の年齢に「1」を登録します。

デフォルト値

【2-01】年代		
年代コード	年代	小計間隔
0	18	
1	19	1
2	20	
3	21	
4	22	
5	23	
6	24	1
7	25	
8	26	
9	27	
10	28	
11	29	1
12	30	
13	31	
14	32	
15	33	
16	34	1
17	35	
18	36	
19	37	
20	38	
21	39	1
22	40	
23	41	
24	42	
25	43	
26	44	1
27	45	
28	46	
29	47	
30	48	
31	49	1
32	50	
33	51	
34	52	
35	53	
36	54	1
37	55	
38	56	
39	57	
40	58	
41	59	1

42	60	
43	61	
44	62	
45	63	
46	64	1
47	65	
48	66	
49	67	
50	68	
51	69	1
52	70	
53	71	
54	72	
55	73	
56	74	1
57	75	
58	76	
59	77	
60	78	
61	79	1
62	80	

【2-02】異動事由（住基）

設定項目	
事由コード	本システムにて使用する異動事由コードになります。 【2-09】および【2-10】と連動します。 追加および削除は不可となります。
ホストコード	ホストへ戻す連携データにて変換する異動事由コードになります。 事由コード→ホストコード
表示優先順位	複数の異動事由がある場合に表示する優先順位になります。
名称	異動事由の名称になります。

デフォルト値

※基本的には、デフォルト値を使用します。

【2-02】異動事由(住基)			
事由コード	ホストコード	表示優先順位	名称
11	11	11	国外転出
12	12	12	県外転出
13	13	13	県内転出
14	14	10	転出取消
41	41	2	死亡
42	42	3	国籍喪失
43	43	4	失踪宣告
51	51	8	職権消除
52	52	7	職権回復

【2-03】異動事由（選管 一般選挙）

設定項目	
事由コード	本システムにて使用する異動事由コードになります。 【2-09】および【2-10】と連動します。 追加および削除は不可となります。
ホストコード	ホストへ戻す連携データにて変換する異動事由コードになります。 事由コード→ホストコード
表示優先順位	複数の異動事由がある場合に表示する優先順位になります。
名称	異動事由の名称になります。

デフォルト値

※基本的には、デフォルト値を使用します。

【2-03】異動事由(選管 一般選挙)			
事由コード	ホストコード	表示優先順位	名称
21	21	6	11条
31	31	1	誤載
32	32	9	新住所地
33	33	5	4か月抹消
34	34	14	補正登録

【2-04】異動事由（選管 農業委員会）

設定項目	
事由コード	本システムにて使用する異動事由コードになります。 追加および削除は不可となります。
ホストコード	ホストへ戻す連携データにて変換する異動事由コードになります。 事由コード→ホストコード
表示優先順位	複数の異動事由がある場合に表示する優先順位になります。
名称	異動事由の名称になります。

※平成 27 年 9 月 4 日公布の法改正により、廃止となりました。

デフォルト値

※基本的には、デフォルト値を使用します。

【2-04】異動事由(選管 農業委員会)			
事由コード	ホストコード	表示優先順位	名称

【2-05】異動事由（選管 海区）

設定項目	
事由コード	本システムにて使用する異動事由コードになります。 追加および削除は不可となります。
ホストコード	ホストへ戻す連携データにて変換する異動事由コードになります。 事由コード→ホストコード
表示優先順位	複数の異動事由がある場合に表示する優先順位になります。
名称	異動事由の名称になります。

※オプション機能となります。

デフォルト値

※基本的には、デフォルト値を使用します。

【2-05】異動事由(選管 海区)			
事由コード	ホストコード	表示優先順位	名称

【2-06】異動事由（選管 財産区）

設定項目	
事由コード	本システムにて使用する異動事由コードになります。 追加および削除は不可となります。
ホストコード	ホストへ戻す連携データにて変換する異動事由コードになります。 事由コード→ホストコード
表示優先順位	複数の異動事由がある場合に表示する優先順位になります。
名称	異動事由の名称になります。

※オプション機能となります。

デフォルト値

※基本的には、デフォルト値を使用します。

【2-06】異動事由(選管 財産区)			
事由コード	ホストコード	表示優先順位	名称

【2-07】異動事由（選管 土地改良区）

設定項目	
事由コード	本システムにて使用する異動事由コードになります。 追加および削除は不可となります。
ホストコード	ホストへ戻す連携データにて変換する異動事由コードになります。 事由コード→ホストコード
表示優先順位	複数の異動事由がある場合に表示する優先順位になります。
名称	異動事由の名称になります。

※オプション機能となります。

デフォルト値

※基本的には、デフォルト値を使用します。

【2-07】異動事由(選管 土地改良区)			
事由コード	ホストコード	表示優先順位	名称

【2-08】異動事由（選管 国民投票）

設定項目	
事由コード	本システムにて使用する異動事由コードになります。 【2-09】および【2-10】と連動します。 追加および削除は不可となります。
ホストコード	ホストへ戻す連携データにて変換する異動事由コードになります。 事由コード→ホストコード
表示優先順位	複数の異動事由がある場合に表示する優先順位になります。
名称	異動事由の名称になります。

デフォルト値

※ホストへ連携データを戻す場合に設定します。

【2-08】異動事由(選管 国民投票)			
事由コード	ホストコード	表示優先順位	名称
21	21	5	4条
31	31	1	誤載
32	32	6	他市登録
34	34	14	補正登録

【2-09】異動事由の短縮名

設定項目	
異動種別	【2-02】～【2-08】のいずれかを設定します。 追加および削除は不可となります。
事由コード	【2-02】～【2-08】にて設定した事由コードになります。
短縮名	【2-02】～【2-08】にて設定した名称の短縮名になります。

デフォルト値

※基本的には、短縮名以外はデフォルト値を使用します。

【2-09】異動事由の短縮名		
異動種別	事由コード	短縮名
住基	11	国外
住基	12	県外
住基	13	県内
住基	14	転取
住基	41	死亡
住基	42	死亡
住基	43	死亡
住基	51	職消
住基	52	職回
一般選挙	21	11条
一般選挙	31	誤載
一般選挙	32	二重
一般選挙	33	4抹
一般選挙	34	補正
国民投票	21	4条
国民投票	31	誤載
国民投票	32	他市
国民投票	34	補正

【2-10】異動事由抄本表記

設定項目	
異動種別	【2-02】～【2-08】のいずれかを設定します。 追加および削除は不可となります。
事由コード	【2-02】～【2-08】にて設定した事由コードになります。
記号文字列	主に選挙人名簿抄本の備考欄に表記する文言になります。

デフォルト値

※基本的には、記号文字列以外はデフォルト値を使用します。

【2-10】異動事由抄本表記		
異動種別	事由コード	記号文字列
住基	11	国外転出
住基	12	県外転出
住基	13	県内転出
住基	14	転出取消
住基	41	死亡
住基	42	国籍喪失
住基	43	失踪宣告
住基	51	職権消除
住基	52	職権回復
一般選挙	21	11条
一般選挙	31	誤載
一般選挙	32	新住所地
一般選挙	33	4か月抹消
一般選挙	34	補正登録
国民投票	21	4条
国民投票	31	誤載
国民投票	32	他市登録
国民投票	34	補正登録

【2-11】 バーコードラベル項目マスタ

設定項目	
項目 ID	各項目の連番になり、システム設計のラベル設定の並び順になります。 追加および削除は不可となります。
追記可	1 行に並列できるようにする場合は、✓を入れます。 ✓を入れた場合、システム設計のラベル設定にて「*」が表示されます。
内容表記	システム設計のラベル設定に表記する文言になります。

デフォルト値

※基本的には、デフォルト値を使用します。

【2-11】 バーコードラベル項目マスタ		
項目ID	追記可	内容表記
0	☐	バーコード
1	☐	漢字氏名
2	☐	カナ氏名
3	☐	カナ氏名
4	☐	生年月日
5	☐	名簿番号
6	☐	選挙名
7	☐	投票事由
8	☐	投票区名称
9	☒	性別
10	☒	性別 (M or W)
11	☒	性別 (M or F)
12	☐	市区町村選挙管理委員会
13	☐	施設番号
14	☐	選挙短縮名
15	☐	施設名
16	☐	発行時間
17	☐	発行場所
18	☐	市区町村名
19	☐	委員長名
20	☐	選挙区
21	☐	空白
22	☐	発行日付
23	☐	投票方法
24	☐	人数カウンタ
25	☐	請求方法
26	☐	投票所名称

【2-12】 帳票レイアウト

設定項目	
帳票種別	レイアウトをカスタマイズ可能な帳票の一覧になります。
選挙種別	【1-25】の略称から、適用させたい選挙を選択できます。
レイアウト名	帳票テンプレートファイル内に設定されたレポート名になります。 ※事前にレポートの作成が必要になります。
頁毎の行数	改ページする際の、1ページあたりの行数になります。

デフォルト値

※基本的には、レイアウト名および頁毎の行数以外は、デフォルト値を使用します。

【2-12】 帳票レイアウト			
帳票種別	選挙種別	レイアウト名	頁毎の行数
期日前投票録	(共通)		
選挙人名簿抄本	(共通)	練習用バーコード一覧2	23
不在者投票証明書	(共通)		
病院施設送付書	(共通)		
事務処理簿	(共通)		
滞在地送付書	(共通)	滞在者宛通知	
宣誓書発行レイアウト	(共通)		
期日前投票録在外	(共通)		
不在者投票調書	(共通)	01_調書PKG1	
当日有権者一覧	(共通)		
バーコードラベル	(共通)	rpt_label170NW7	
再発行入場券	(共通)		
投票状況一覧	(共通)		
二重登録通知書	(共通)		15
在宅送付書	(共通)	在宅送付書	
当日投票録	(共通)		
当日投票録在外	(共通)		

【2-13】 投票状態ホスト変換

設定項目	
投票状態コード	【1-05】の内容表記と連動します。 追加および削除は不可となります。
ホストコード	投票の状態フラグを連携データ用に変換できます。

デフォルト値

※基本的には、ホストコード以外はデフォルト値を使用します。

【2-13】 投票状態ホスト変換	
投票状態コード	ホストコード
1:交付	003
10:名簿対照	
2:受理	002
3:返票	
4:保留	
5:拒否	
6:期日前	002
7:当日投票	001
8:交付無効	
9:受理無効	

【2-14】名簿区分ホスト変換

設定項目	
名簿区分コード	【1-11】の内容表記と連動します。 追加および削除は不可となります。
ホストコード	名簿の区分コードを連携データ用に変換できます。

【2-14】名簿区分ホスト変換

デフォルト値

※基本的には、ホストコード以外はデフォルト値を使用します。

名簿区分コード	ホストコード
0:通常選挙	0
1:農業委員会選挙	1
2:海区選挙	2
3:財産区選挙	3
4:土地改良区選挙	4
9:国民投票	1

【2-15】受付区分ホスト変換

設定項目	
受付区分コード	【1-22】の内容表記と連動します。 追加および削除は不可となります。
ホストコード	受付場所の区分コードを連携データ用に変換できます。

【2-15】受付区分ホスト変換

デフォルト値

※基本的には、ホストコード以外はデフォルト値を使用します。

受付区分コード	ホストコード
01:期日前	01
02:当日	01
11:名簿登録地	01
12:施設	02
13:滞在地	04
14:在宅郵便	05
15:国外	10
16:南極	11
51:船員(船舶内 名簿登録地)	06
52:船員(船舶内 指定港)	07
53:船員(指定港)	07
54:船員(洋上)	08

【2-16】速報集計時刻 期日前

※期日前投票システム用のマスタ設定項目になります。

設定項目	
回数	期日前投票システムにて、集計（報告）する回数になります。
集計時刻	期日前投票システムにて、集計（報告）する時刻になります。

デフォルト値

【2-16】速報集計時刻 期日前	
回数	集計時刻
1	07:00
2	08:00
3	09:00
4	10:00
5	11:00
6	12:00
7	13:00
8	14:00
9	15:00
10	16:00
11	17:00
12	18:00
13	19:00
14	20:00

【2-17】投票状態抄本表記

設定項目	
投票状態コード	【1-05】の内容表記と連動します。 追加および削除は不可となります。
内容表記（抄本使用）	選挙人名簿抄本の照合欄に表記する文言になります。 記号を設定することもできます。 ※通常は1～2文字になります。

デフォルト値

※基本的には、内容表記（抄本使用）以外はデフォルト値を使用します。

【2-17】投票状態抄本表記	
投票状態コード	内容表記（抄本使用）
交付	交付
名簿対照	名簿対照
受理	受理
返票	返票
保留	保留
拒否	拒否
期日前	期日前
当日投票	当日投票
交付無効	交付無効
受理無効	受理無効

【2-18】期日前帳票リスト関連

※期日前投票システム用のマスタ設定項目になります。

設定項目	
ボタン種別	帳票印刷メニューのリスト列にあるボタンの一覧になります。 追加および削除は不可となります。
使用可否	✓を外すと、グレーアウトしてボタンがクリックできなくなります。
表示順序	帳票印刷メニューのリスト列でのボタンの並び順になります。
表記名称	表記を変更したい場合は登録します。 空白の場合、ボタン種別欄のデフォルト値となります。

【2-18】期日前帳票リスト関連

デフォルト値

ボタン種別	使用可否	表示順序	表記名称
投票状況一覧	✓	1	投票状況一覧
異動者一覧	✓	2	異動者一覧
返戻一覧	✓	3	返戻一覧
未着一覧	✓	4	未着一覧
返票者一覧	✓	5	返票者一覧
無効票一覧	✓	6	無効票一覧
事務処理簿	✓	7	事務処理簿
二重登録通知書	✓	8	二重登録通知書

【2-19】期日前帳票統計関連

※期日前投票システム用のマスタ設定項目になります。

設定項目	
ボタン種別	帳票印刷メニューの統計列にあるボタンの一覧になります。
使用可否	✓を外すと、グレーアウトしてボタンがクリックできなくなります。
表示順序	帳票印刷メニューの統計列でのボタンの並び順になります。
表記名称	表記を変更したい場合は登録します。 空白の場合、ボタン種別欄のデフォルト値となります。

【2-19】期日前帳票統計関連

デフォルト値

ボタン種別	使用可否	表示順序	表記名称
窓口別	✓	1	窓口別
日別投票者数一覧	✓	2	日別投票者数一覧
当日有権者一覧	✓	3	当日有権者一覧
投票事由別投票数	✓	4	投票事由別投票数
時間別投票状況	✓	5	時間別投票状況
施設別交付・受理	✓	6	施設別交付・受理
管理者別投票数	✓	7	管理者別投票数
投票区別総括表	✓	8	投票区別総括表

【2-20】期日前帳票提出関連

※期日前投票システム用のマスタ設定項目になります。

設定項目	
ボタン種別	帳票印刷メニューの提出書類列にあるボタンの一覧になります。
使用可否	✓を外すと、グレーアウトしてボタンがクリックできなくなります。
表示順序	帳票印刷メニューの提出書類列でのボタンの並び順になります。
表記名称	表記を変更したい場合は登録します。 空白の場合、ボタン種別欄のデフォルト値となります。

※消込用差分帳票については、執行日前日や前々日分を消し込む運用の場合等で使用します。

デフォルト値

【2-20】期日前帳票提出関連

ボタン種別	使用可否	表示順序	表記名称
消込用差分帳票	☐	4	消込用差分帳票
選挙人名簿抄本	☒	1	選挙人名簿抄本
不在者調書	☒	2	不在者調書
期日前投票録	☒	3	期日前投票録

【2-21】期日前帳票他関連

※期日前投票システム用のマスタ設定項目になります。

設定項目	
ボタン種別	帳票印刷メニューのその他列にあるボタンの一覧になります。
使用可否	✓を外すと、グレーアウトしてボタンがクリックできなくなります。
表示順序	帳票印刷メニューのその他列でのボタンの並び順になります。
表記名称	表記を変更したい場合は登録します。 空白の場合、ボタン種別欄のデフォルト値となります。

デフォルト値

【2-21】期日前帳票他関連

ボタン種別	使用可否	表示順序	表記名称
施設宛名	☒	1	施設宛名
選挙人宛名	☒	2	選挙人宛名
滞在地宛名	☒	3	滞在地宛名

【2-22】期日前帳票カスタマイズ関連

※期日前投票システム用のマスタ設定項目になります。

設定項目	
ボタン種別	帳票印刷メニューのカスタマイズ列にあるボタンの一覧になります。
使用可否	✓を外すと、グレーアウトしてボタンがクリックできなくなります。
表示順序	帳票印刷メニューのカスタマイズ列でのボタンの並び順になります。
表記名称	表記を変更したい場合は登録します。 空白の場合、ボタン種別欄のデフォルト値となります。

デフォルト値

【2-22】期日前帳票カスタマイズ関連

ボタン種別	使用可否	表示順序	表記名称
年齢別当日有権者数統計表	☐	1	年齢別当日有権者統計表
日別年代別投票者数	☐	2	日別年代別投票者数

【2-23】当日帳票状況関連

※当日投票システム用のマスタ設定項目になります。

設定項目	
ボタン種別	帳票印刷メニューの状況列にあるボタンの一覧になります。
使用可否	✓を外すと、グレーアウトしてボタンがクリックできなくなります。
表示順序	帳票印刷メニューの状況列でのボタンの並び順になります。
表記名称	表記を変更したい場合は登録します。 空白の場合、ボタン種別欄のデフォルト値となります。

デフォルト値

【2-23】当日帳票状況関連

ボタン種別	使用可否	表示順序	表記名称
投票録	☒	1	投票録
投票者一覧	☒	2	投票者一覧
代理投票者一覧	☒	3	代理投票者一覧
投票者前日一覧	☒	4	投票者前日一覧

【2-24】 当日帳票投票数関連

※当日投票システム用のマスタ設定項目になります。

設定項目	
ボタン種別	帳票印刷メニューの投票数列にあるボタンの一覧になります。
使用可否	✓を外すと、グレーアウトしてボタンがクリックできなくなります。
表示順序	帳票印刷メニューの投票数列でのボタンの並び順になります。
表記名称	表記を変更したい場合は登録します。 空白の場合、ボタン種別欄のデフォルト値となります。

デフォルト値

【2-24】 当日帳票投票数関連			
ボタン種別	使用可否	表示順序	表記名称
年代別投票者数	✓	1	年代別投票者数
地区別投票者数一覧	✓	2	地区別投票者数一覧
時間別投票状況表	✓	3	時間別投票状況表
投票結果報告書	✓	4	投票結果報告書
年齢別当日有権者統計表	✓	5	年齢別当日有権者統計表
年齢別投票者統計表	✓	6	年齢別投票者統計表
時間別報告状況	✓	7	時間別報告状況

【2-25】 速報集計時刻 当日

※当日投票システム用のマスタ設定項目になります。

設定項目	
回数	当日投票システムにて、集計（報告）する回数になります。
集計時刻	当日投票システムにて、集計（報告）する時刻になります。

デフォルト値

【2-25】 速報集計時刻 当日	
回数	集計時刻
1	08:00
2	09:00
3	10:00
4	11:00
5	12:00
6	13:00
7	14:00
8	15:00
9	16:00
10	17:00
11	18:00
12	19:00
13	20:00

【②マスタ登録】D 病院・施設登録

病院や施設の登録を行います。

⑨更新をクリックします。

- ①分類を選択します。
- ②施設区分を選択します。
- ③自動発番を押します。
- ④施設名を入力します。
- ⑤郵便番号または住所を入力し、郵便番号から住所を検索または住所から郵便番号を検索をクリックします。
- ※一覧から選択します。
- ⑥TEL に電話番号を入力します。
- ⑦不在者投票管理者の名前を入力します。
- ⑧敬称を選択します。

※CSV の活用※

- ・CSV 取込みをクリックし、病院や施設が登録された CSV ファイルを選択すると、一括で取込みができます。
- ・CSV 出力をクリックし、登録済の病院や施設情報を CSV ファイルとして出力することができます。

【③上流連携】A 名簿データ取込

選挙人台帳のデータを取り込むことができます。

事前に設定してあるパラメータをもとに指定したファイルから取り込みを行います。

※設定内容の変更の際には弊社 SE へお問い合わせください。

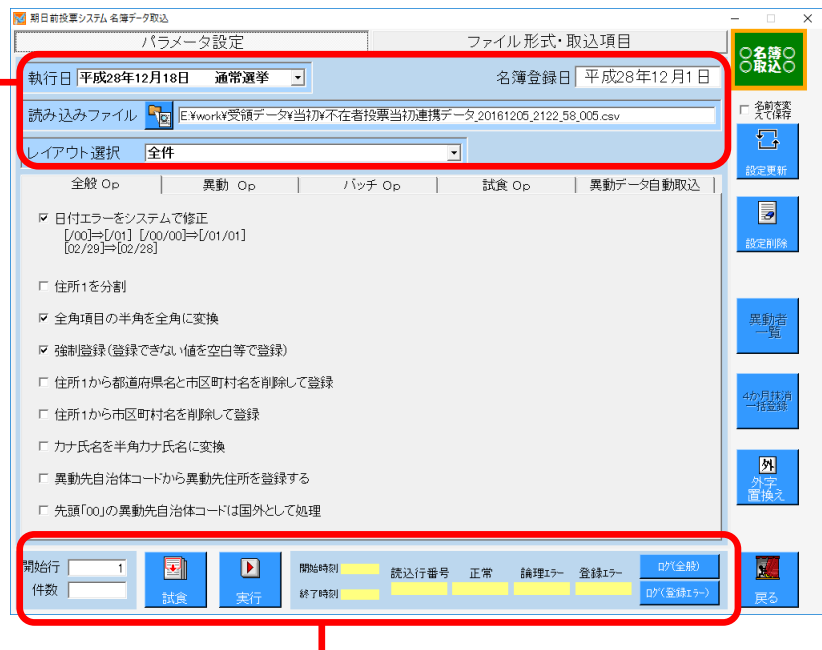
基本操作

①執行日の選挙名を確認します。

②読み込みファイルに受領した名簿データのファイルを選択します。

③レイアウト選択で設定済のレイアウトを選択します。

※事前に設定しておく必要があります。



④**試食**をクリックすると取り込みテストを行います。

選挙人データが正しく取り込めるかを確認します。

⑤全件分の選挙人データを取り込むには、画面左下にある「件数」欄を空欄にして、**実行**をクリックすると取り込みが始まります。

取り込み時には、インジゲーターに色が増えていきます。

- | | |
|-------------|------------------------|
| ・ 読込行番号 | 処理中の行番号 |
| ・ 正常 | 設定内容で正常に取込 |
| ・ 論理エラー | 設定内容の整合性が取れないデータの件数 |
| | ※日付エラー、全半角エラーは強制的に取り込む |
| ・ 登録エラー | 登録できないデータ件数 |
| ・ ログ（全般） | 取込み処理のログ情報を表示 |
| ・ ログ（登録エラー） | 登録エラーのログ情報を表示 |

画面説明（上段）

執行日	平成28年12月18日	通常選挙	名簿登録日	平成28年12月1日
読み込みファイル	E:\work\受領データ\当初不在者投票当初連携データ_20161205_2122_58_005.csv			
レイアウト選択	全件			

上 段	
執行日	選挙情報テーブルに登録されている「執行日」を名簿区分別で表示する。
名簿登録日	※選挙情報テーブルに複数の名簿区分の選挙が登録されている場合、名簿区分（'通常選挙'、'国民投票'）も表示する。
読み込みファイル	データ取込時、指定された執行日を選挙人台帳テーブルの「執行日」に登録する。
読み込みファイル	画面初期表示時、サーバー日付を表示する。 任意の日付に変更可能。 選挙人台帳への名簿データ登録時、本欄が入力されている場合は、本欄の日付を選挙人台帳の「登録日」に設定して登録する。 本欄が入力されていない場合、取込み項目に「名簿登録日」が指定されていれば、取り込んだデータを選挙人台帳の「登録日」に設定して登録する。 ※本項目は設定更新での保存対象外。
レイアウト選択	ファイルの選択画面でファイルが選択された場合、選択されたファイルを「読み込みファイル」欄に表示する。 ※設定更新により、入力されたフルパスをDBに登録。

全般 Op

名簿データ取り込みおよび次項の異動データ取り込みにて、共通の取り込みオプション設定になります。

全般 Op	異動 Op	バッチ Op	試食 Op	異動データ自動取込
☒ 日付エラーをシステムで修正 [/00]⇒[/01] [/00/00]⇒[/01/01] [02/29]⇒[02/28] ☐ 住所1を分割 ☒ 全角項目の半角を全角に変換 ☒ 強制登録（登録できない値を空白等で登録） ☐ 住所1から都道府県名と市区町村名を削除して登録 ☐ 住所1から市区町村名を削除して登録 ☐ カナ氏名を半角カナ氏名に変換 ☐ 異動先自治体コードから異動先住所を登録する ☐ 先頭「00」の異動先自治体コードは国外として処理				

全般 Op	
日付エラーをシステムで修正	日付項目の異常データを修正して登録します。 ・日付データの日が"00"または"0"の場合、"01"として取り込みを行います。 ・日付データの月が"00"または"0"の場合、"01"として取り込みを行います。 ・日付データの日が当該月の日として無効な場合、当該月の最終日として取り込みます。 例) 閏年ではない年の2月29日を2月28日とします。 日付としてありえない「1月32日」等を「1月31日」とします。
住所1を分割	「住所1」のデータ内で最初に検出した全角空白または半角空白2個を区切りとして「住所1」と「住所2」に分けます。 選挙人台帳の「住所1」に前半、「住所2」に後半を登録します。
全角項目の半角を全角に変換	全角項目において、以下の処理を行います。 ・半角空白二つは全角空白一つに置き換えます。 ・半角空白一つは全角空白一つに置き換えます。 ・他の半角は全角に置き換えます。 ※外字変換用の半角文字列は全角に変換しません。
強制登録(登録できない値を空白等で登録)	マスタ登録のない値を強制登録します。 下記データを空白、NULL,0等に置き換えて取り込みます。 文字型項目：登録可能な最大文字数を超えるデータ →空文字 ※NULLを許可している場合は NULL 数値型項目：登録可能な値の範囲外のデータ →0 ※NULLを許可している場合は NULL Byte 型 0～255 Integer 型 -2147483648～2147483647 Long 型 -9223372036854775808～9223372036854775807 ※「強制登録」が未チェックの場合、上記データを取込んだ場合はそのまま登録処理を実行し、登録エラーとなります。
住所1から都道府県名と市区町村名を削除して登録	「住所1」の項目として取り込んだデータの先頭がシステム設計のG 基本設定の基本設定の「都道府県名」+「市区町村名」と一致する場合、その部分を削除してDBに登録します。 例) 取り込んだデータ 「東京都港区赤坂1-2-3」 登録するデータ 「赤坂1-2-3」 基本設定で「都道府県名」または「市区町村名」が未登録、かつ「市区町村コード」が登録されている場合は、当該「市区町村コード」に該当する「都道府県名」+「市区町村名」を KEN_add2 テーブルから取得して、自治体名として扱います。 ※自治体名が取得できない場合、本オプションは無効となります。

	補足：「住所 1 から市区町村名を削除して登録」は同時に指定することができます。
住所 1 から市区町村名を削除して登録	「住所 1」の項目として取り込んだデータの先頭がシステム設計の G 基本設定の基本設定の「都道府県名」＋「市区町村名」と一致する場合、その部分を削除して DB に登録します。 例) 基本設定で登録されている「市区町村名」が「港区」 パターン 1 取り込んだデータ 「港区赤坂 1－2－3」 登録するデータ 「赤坂 1－2－3」 パターン 2 取り込んだデータ 「東京都港区赤坂 1－2－3」 登録するデータ 「東京都港区赤坂 1－2－3」 ※先頭が「港区」と一致しないため、取り込んだデータのままで登録します。 ※基本設定で「市区町村名」が未登録、かつ「市区町村コード」が登録されている場合は、「市区町村コード」に該当する「市区町村名」を KEN_add2 テーブルから取得して、自治体名として扱います。 ※「市区町村名」が取得できない場合は、本オプションは無効となります。 補足：「住所 1 から都道府県名と市区町村名を削除して登録」は同時に指定することができます。
カナ氏名を半角カナ氏名に変換	「カナ氏名」として取り込んだデータに全角、ひらがなが含まれている場合、半角カタカナに置き換えて登録します。
異動先自治体コードから異動先住所を登録する	異動先住所の表記を、異動先自治体コードを参照して登録します。 処理条件 取込んだ異動先自治体コードが以下の場合、下記データを選挙人台帳の「異動先住所 1」に登録します。 異動先住所 1 の取り込みデータが無い 異動先自治体コードの取り込みデータが 3 桁以上 「異動先住所 1」に登録するデータは以下になります。 ①システム稼働自治体コードと異動先自治体コードの先頭 2 桁が同じ場合、取り込んだ異動先自治体コードに該当する市区町村名のみを登録します。 ②システム稼働自治体コードと異動先自治体コードの先頭 2 桁が異なる場合、都道府県名と市区町村名を登録します。 ③取得した異動先自治体コードが KEN_add2 テーブルに未登録の場合、「国外」を登録します。 ※取込んだ異動先自治体コードが 5 桁未満の場合は先頭に 0 を付加して 5 桁で処理します。
先頭「00」の異動先自治体コード	異動先自治体コードによる転出の種類の自動判定において、国外転

は国外として処理	出を県外転出として取り込んだ場合、異動先自治体コードの先頭2桁が「00」の場合に国外転出として処理します。 ※異動先自治体コードが全て0の場合(「00000」等)は自治体コード未設定とみなして、国外としては処理しません。 例) 「00003」→国外 「00000」→自動判定対象外
----------	--

「住所1から市区町村名を削除して登録」のパターン一覧

「基本設定」画面の設定			オプションの有効・無効	
都道府県名	市区町村名	自治体コード	都道府県名と市区町村名を削除	市区町村名を削除
東京都	港区	13103	○	○
未設定	港区	13103	○	○
東京都	未設定	13103	○	○
未設定	未設定	13103	○	○
東京都	港区	未設定	○	○
未設定	港区	未設定	×	○
東京都	未設定	未設定	×	×
未設定	未設定	未設定	×	×

異動 Op

異動データが都合の良い指定期間で頂けない場合に使用します。

取り込み済の異動データとこれから取り込む異動データの期間が重複している場合、重複している期間の取り込み済のデータを削除します。

※「異動データ取込」用のオプション機能になるため、「名簿データ取込」ではグレーアウトして使用できません。

※詳細は、次項「B 異動データ取込」を参照してください。

バッチ Op

本システムにて、HOST 提供のデータがそのまま取り込めない形式の場合、取り込める形式に変換する機能になります。

名簿データ取り込みおよび次項の異動データ取り込みにて、共通のオプション設定になります。

変換の設定は、あらかじめ設定しておく必要があります。

下図の「バッチパターン名」にて選択できるようになります。

※変換の設定については、弊社 SE へお問い合わせください。

① バッチパターン名を選択すると、上段の各項目に設定済の内容が表示されます。

設定済みの変換設定を上段の内容で更新することができます。
名前を変えて、設定を追加することもできます。
削除することもできます。

② バッチ実行をクリックすると、変換処理が始まります。

バッチ Op	
変換元	変換元のファイルを指定します。 参考：バッチ実行時に指定したファイルが存在しているか確認します。
バッチ	変換バッチファイルをフルパスで指定します。
変換先	変換後のデータを作成する場所およびファイル名を指定します。
バックアップ	変換元のファイルをバックアップする場合、バックアップ先のフォルダを指定します。 「バックアップ」に指定されたフォルダ内にユニークなフォルダ名のサブフォルダを作成し、当該サブフォルダ内にバックアップファイルを保存します。 サブフォルダ名はユニークとなるように、処理日時に 1 からの連番を加えたものとします。（「yyyyMMdd_HHmmss」形式） 例) バッチ処理で作成されたファイル →バッチ処理結果.csv 「バックアップ」で指定されたフォルダ →C:¥バッチ¥backup バックアップとして保存するファイル →C:¥バッチ¥backup¥20161231_102030_1¥ バッチ処理結果_20161231_102030.ZIP

バッチパターン名	設定済の変換バッチファイルの一覧が表示されます。 選択すると、「変換元」、「バッチ」、「変換先」、「バックアップ」に設定済の情報が自動的にセットされます。
パターン更新	バッチパターン名で選択した、設定済の変換バッチファイルを、本画面の状態に更新します。 ※「名前を変えて保存」に✓を入れた場合は、新規で変換バッチファイルを作成します。
パターン削除	バッチパターン名で選択した、設定済の変換バッチファイルを削除します。
バッチ実行	「バッチ」で指定したファイルを実行します。 バッチ終了後、「バックアップ」が指定されている場合は「変換先」に指定されているファイルをZIP圧縮して、「バックアップ」に指定されているフォルダに格納します。 「変換先」に指定されているファイル名（拡張子を除く） + _yyyyMMdd_HHmmss.zip

試食 Op

HOST 提供のデータにて、特定の個人を検索する機能になります。

試食 Op	
個人番号 を探す。	受領した名簿データの中で、宛名番号を指定して、指定した選挙人の名簿データのみを試食して表示することができます。
☐最後まで探す。 (異動データ用)	※異動データ取込用のオプション機能になります。 ✓を外した場合 指定の宛名番号が見つかった場合、試食の画面に表示し、検索を終了します。 ✓を入れた場合 指定の宛名番号が見つかったとしても、異動データの最後まで検索を続けます。 ※異動データ内に同じ宛名番号が複数あれば、見つかった宛名番号の情報を全て（全行）試食画面に表示します。

異動データ自動取込

日次の異動データを自動で取り込む機能になります。

主に、選挙期間中に使用する機能になります。

選挙登録およびレイアウト設定、HOST 提供のデータ格納場所等についてはあらかじめ設定しておく必要があります。

全般 Op | 異動 Op | バッチ Op | 試算 Op | 異動データ自動取込

異動データファイル名

異動データ監視フォルダ

異動データ保存先フォルダ

取込前に実行するバッチパターン
※取込み前バッチが必要な場合に、実行するバッチパターンを指定

自動取込対象の執行日

自動取込で使用するレイアウト

自動取込設定更新 自動取込開始

※「異動データ取込」用のオプション機能になるため、「名簿データ取込」ではグレーアウトして使用できません。

※詳細は、次項「B 異動データ取込」を参照してください。

画面説明（下段）

開始行 1			開始時刻	読込行番号	正常	論理エラー	登録エラー	ログ(全般)
件数			終了時刻					ログ(登録エラー)

下 段	
開始行	名簿データの読込み開始レコード位置を指定します。
件数	名簿データの読込み開始レコード位置からの読み込み件数を指定します。 全件を読み込む場合は、「件数」欄に 0 または空欄にします。
試食	名簿データからの読み込みのみを行います。 読み込み完了後に、読み込んだデータを試食画面に表示します。 読み込み範囲は「開始行」で指定された行から「件数」で指定された行数になります。 ※読み込んだデータのDBへの登録は行いません。 本ボタンは、試食中は「キャンセル」ボタンに変わります。 ※キャンセルをクリックした場合、読み込み済のデータは試食画面に表示します。
実行	取り込み確認メッセージを表示後、取り込みを開始し、読み込んだデータをDBに登録します。 本ボタンは、取り込み中は「キャンセル」ボタンに変わります。 ※キャンセルをクリックした場合、取り込み済のデータはDBに登録されます。 ※名簿データの読み込み中はインジケータを表示します。
開始時刻、終了時刻	取込または試食を行った開始時刻と終了時刻を表示します。
読込行番号	テキストから読み込んだ行番号をリアルタイムで表示します。
正常	DBに登録できた件数のうち、論理的なエラー（日付不正等）がない件数を表示します。 試食時は、読み込んだデータで論理的なエラー（日付不正等）がない件数を表示します。
論理エラー	DBに登録できた件数のうち、論理的なエラー（日付不正等）がある件数を表示します。 試食時は、読み込んだデータで論理的なエラー（日付不正等）がある件数を表示します。
登録エラー	DBに登録できなかった件数を リアルタイムで表示します。
ログ（全般）	取込ログファイルを開きます。
ログ（登録エラー）	登録エラーログファイルAおよびBを開きます。

試食機能詳細

①一覧

- ・「読込行番号」欄に、テキストファイル内での行番号を表示します。
- ・「読込行番号」欄の右の欄以降に、データ取込画面で指定された取込項目のデータを表示します。
- ・論理エラー（日付不正等）がある部分は赤色で表示します。
- ・論理エラー（日付不正等）がある行の「読込行番号」欄は黄色で表示します。
- ・一覧上で行をクリックすると、クリックした行のテキストファイル内での行番号および取り込んだ元データを画面下部に表示します。

②画面下部

- ・元データ欄をクリックすると、クリックした位置が先頭から何文字目であるか、および何バイト目であるかが表示されます。
- ・元データ欄内で文字列を選択すると、選択された文字列の文字数およびバイト数が表示されます。
※バイト数は、データ取込画面で指定した文字コードに応じた値になります。
- ・「取込項目のみ表示」のチェックにより、データ取込画面で指定された取込項目だけを表示するか、指定された取込項目間（上記画面例では「個人番号」と「名簿登録日」との間）のデータも表示するかを切り替えます。

③その他

- ・データの読み込み中は画面へのデータ表示を行いません。
- ・データ取込画面で読み込み行数が未入力の場合、最大で500件を読み込みます。
- ・読み込み行数が入力されている場合は指定行数分を読み込みます。
- ・画面サイズを可変とします。

論理エラー

論理エラー	エラー内容	DBへの登録
指定された日付形式と異なる日付データです。	日付項目で、取込みデータが指定の形式に該当しません。	日付項目に登録可能なデータであれば登録されます。 日付項目に登録不可のデータ ("a"等) であれば、登録エラーとなります。 異動日が日付に変換できない状態で取り込むと、異動日で受付判定をしている異動事由の場合は、正常な判定が出来なくなります。 ※死亡等の場合は、フラグが立っているだけで投票不可の判定を行っておりませんので、異動日が正常でなくても問題ありませんが、転出系の場合、異動日を境に受付可否の制御を行います。
異動事由が未設定で異動日が設定されています。	異動事由の取り込みデータが空白または「フラグ事項」欄で指定された値以外、かつ異動日の取込みデータが空白以外になっています。	選挙人異動情報テーブルは異動事由が必須となるため、異動情報（異動日）を取り込みません。
桁数が多すぎます。	取込みデータが登録対象の項目の最大桁数を超過しています。	桁数オーバーの登録エラーとなります。
必須項目にデータが設定されていません。	必須項目で、取込みデータが空白になっています。	DBの定義が NULL 不可の項目の場合、登録エラーとなります。
全角項目に半角文字が含まれています。	全角項目で、取込みデータに半角文字が含まれています。	
マスタに未登録のデータです。	マスタに登録されている項目で、取込みデータがマスタに登録されていません。	
数値項目に数値以外が含まれています。	取込み項目マスタの項目属性が "n99"形式の項目で、数値以外のデータを取り込んでいます。	登録エラーとなります。

登録エラー

論理エラーとならずに登録時にエラーとなるパターンになります。

名簿データの内容によっては、登録エラーとせず値を変換して登録します。

1. 選挙人台帳に登録済みのデータと主キー項目（個人番号、名簿区分、執行日）が同一のデータ
→登録エラーとなります。

2. DB の定義で NULL 不可の項目が未設定のデータ

NULL 不可の項目（行番号、カナ氏名、漢字氏名、現住所 1）

個人番号、投票区、性別、生年月日も NULL 不可の項目だが、必須項目となっているため、未設定の場合は「必須項目にデータが設定されていません。」の論理エラーとなっています。

→①行番号が未設定の場合は 0 を設定して登録します。

→②カナ氏名、漢字氏名、現住所 1 が未設定の場合は空文字""を設定して登録します。

3. 数値型の項目に非数値 ("a"等) または最大値を超える値または最小値未満の値が設定されているデータ

→①NULL 可の項目の場合は NULL を設定して登録します。

→②NULL 不可の項目の場合は「0」を設定して登録します。

4. 文字型の項目に最大文字数を超える値が設定されているデータ

→①NULL 可の項目の場合は NULL を設定して登録します。

→②NULL 不可の項目の場合は空文字を設定して登録します。

5. 数値型の項目に非数値 ("a"等) または最大値を超える値または最小値未満の値が設定されているデータ

複数の項目を結合して取り込む項目

項 目	フィールド	結 果
住所コード、番地コード、号コード、枝番コード	住所コードフィールド	空文字
漢字氏、漢字名	漢字氏名フィールド	登録エラー
カナ氏、カナ名	カナ氏名フィールド	登録エラー
「%J」指定での取込み	指定のフィールド	登録エラー

ログ（全般）

試食処理、取込処理時ともにログファイルを出力します。

ログファイル概要	
ファイル名	取込 yyyyMMdd_hhmmss.log
出力先フォルダ	本システムのログ出力用フォルダになります。 ※エラーログの出力先フォルダも同じになります。
テキストファイルの文字コード	取り込み時に指定されていた文字コードを使用します。 ※エラーログの文字コードも同じになります。
ログファイル出力内容	
処理日時	取り込みを開始した日時 取り込みを終了した日時
内容	取り込んだテキストファイル名 ※実行した Update 文（「異動データ取込」処理時のみ出力します）
件数	指定のファイルから読み込んだ件数
エラー件数	取り込み時に発生したエラーの件数 ・DBに登録できなかった件数 ・強制取込を行った件数

※出力例※

C:\¥test¥期日前名簿データ¥論理エラーテスト¥論理エラーテスト S J I S.txt

```

行 1      データ「001,01,0101,1,01,㏽ 01,日付形式不正,620820,,住所 1 1,2010/07/31,」
列:8      生年月日   データ「620820」   エラー内容「指定された日付形式と異なる日付データです。」
列:11     異動日     データ「2010/07/31」 エラー内容「異動事由が未設定で異動日が設定されています。」
行 2      データ「001,012345,0102,1,01,㏽ 02,データ長オーバー,1962/08/20,,住所 1 2,,」
列:2      行番号     データ「012345」   エラー内容「桁数が多すぎます。」
行 3      データ「001,01,0103,1,01,㏽ 03,異動事由なし,1962/08/20,,住所 1 3,2010/12/3,」
列:11     異動日     データ「2010/12/3」 エラー内容「異動事由が未設定で異動日が設定されています。」

```

2011/02/17 15:56:08 読み込み開始

2011/02/17 15:56:08 読み込み終了

読み込み開始行番号：1

読み込み件数：3

正常登録件数：0

論理エラー件数：3

登録エラー件数：0

ログ（登録エラー）

テキストファイルから読み込んだデータをDBに登録できなかった場合にエラーログに出力します。
エラーはあるが強制的に取り込んだデータ（日付エラー、全半角エラー等の不整合データ）の情報はエラーログには出力せず、取込ログに出力します。

作成するログファイル

1 回の取り込み実行毎に 2 種類のログファイルを作成します。

①取込エラー A

1 行目 …… 読み込んだデータのテキスト内の行番号、エラーの内容
2 行目 …… 読み込んだデータ
以下、繰り返し

②取込エラー B

1 行目 …… 読み込んだデータのテキスト内の行番号、エラーの内容
2 行目 …… エラーのあった Insert (Update) 文
以下、繰り返し

選挙人台帳および選挙人異動情報の 2 レコードの登録時、選挙人台帳の登録でエラーが発生した場合は選挙人異動情報の登録は行いません。

両方の登録用の SQL をログに出力します。

ログファイル名

各ログファイルは、取り込みの実行開始日時を含むファイル名とします。

取込エラー A yyyyMMdd_hhmmss.log

取込エラー B yyyyMMdd_hhmmss.log

※出力例 取込エラー A※

C:\¥期日前名簿データ¥名簿2011.txt

行 1 エラー内容「制約 'PK_選挙人台帳' の PRIMARY KEY 違反。オブジェクト 'dbo.選挙人台帳' には重複したキーを挿入できません。

ステートメントは終了されました。」

データ「00,3018,08,1,01,0222001 ヤハキ カズヒコ,矢作 和彦,3560226,武蔵町 1 番 1 号 ハイツ武蔵,4150230,,5,0,,132,3400,122,,1,20100701,,0,,,,,,,,」

※出力例 取込エラーB※

C:\¥期日前名簿データ¥名簿2011.txt

行1 エラー内容「制約 'PK_選挙人台帳' の PRIMARY KEY 違反。オブジェクト 'dbo.選挙人台帳' には重複したキーを挿入できません。

ステートメントは終了されました。」

実行 SQL 「

```
INSERT INTO 選挙人台帳 (個人番号,名簿区分,執行日,投票区コード,行番号,性別,登録日,国籍区分,資格区分,住所コード,世帯コード,続柄コード,カナ氏名,漢字氏名,生年月日,現住所1,異動先自治体コード,UpdateTime,UpdateUser)
VALUES (0222001,'0',CAST('2010/06/06' AS datetime),'00',08,1,20110216,'0',0,'122',3018,'00','ヤハギ カズヒコ',N'矢作和彦',19810226,N'武蔵町1番1号 ハイツ武蔵',132,GetDate(),'634')
```

```
INSERT INTO 選挙人異動情報 (個人番号,名簿区分,執行日,異動事由種別,異動事由コード,異動届出日,異動日,異動処理日,異動修正区分,UpdateTime,UpdateUser) VALUES (0222001,'0',CAST('2010/06/06' AS
datetime),0,12,-2147483648,20100701,CONVERT(datetime, CONVERT(varchar, GETDATE(),
111)),0,GetDate(),'634')
```

|

続柄コード世代対応

1. 機能概要

世代管理されている続柄コードをホストから取り込む場合、世代毎に「てラビット」側のコードに変換して取り込みます。

2. 処置手順

①ホストからの選挙人テキストファイルから読み込んだ続柄コードを、ホスト側の続柄コードの桁数毎に分割します。

※ホスト側の続柄コードの1世代分の桁数は、続柄コードマスタに設定されているホスト側コードの桁数となります。

②分割した続柄コード毎に、続柄コードマスタに設定されているデータで「てラビット」側の続柄コードに変換します。

※続柄コードマスタのホスト側コードとして登録されていない続柄コードがあった場合、半角空白に置換えます。

また、当該続柄コードを論理エラーログに出力する。

③変換した続柄コードを結合して選挙人台帳の続柄コードに登録します。

3. 処理例

続柄コードマスタの設定例

c_id	c_key	c_skey
	「てラビット」側コード	ホスト側コード
A1	01	001
A1	11	101
A1	12	102

読み込んだ続柄コードデータ

「001104102」

世代毎の「てラビット」側コードへの変換

「001」 → 「01」

「104」 → 「--」 ※「--」は半角空白2桁を表します。

「102」 → 「12」

選挙人台帳に登録する続柄コードデータ

「01--12」

取込項目一覧

No	項目名	チェック内容	備 考
1	投票区	投票区コードチェック	未設定の場合は""で登録します。 「基本設定」の「投票区コードの桁数」に設定されている桁数よりも少ない桁のデータを取込んだ場合、前"0"を付加して、設定されている桁数に合わせて登録します。
2	簿冊番号	数値有効範囲(Integer)チェック	
3	頁番号	数値有効範囲(Integer)チェック	
4	行番号	数値有効範囲(Integer)チェック	未設定の場合は"0"で登録します。
5	個人番号	数値有効範囲(Long)チェック	
6	バーコード		
7	名簿登録日	日付チェック	
8	性別	数値有効範囲(Byte)チェック	未設定、1、2 以外は論理エラーとします。 数値以外および未設定の場合は"0"で登録する。※異動更新時は、未設定の場合は更新しません。
9	カナ氏名		未設定の場合は""で登録します。
10	カナ氏		「カナ氏 & 半角空白 & カナ名」をカナ氏名フィールドに登録します。
11	カナ名		
12	漢字氏名	全角チェック	未設定の場合は""で登録します。
13	漢字氏	全角チェック	「漢字氏 & 全角空白 & 漢字名」を漢字氏名フィールドに登録します。
14	漢字名	全角チェック	
15	生年月日	日付チェック	
16	世帯コード	数値有効範囲(Long)チェック	
17	続柄コード	続柄コードチェック	
18	世帯主名	全角チェック	
19	住所コード	町丁目コードチェック	「住所コード & 番地コード & 号コード & 枝番コード」を住所コードフィールドに登録します。
20	現住所干		
21	現住所1		未設定の場合は""で登録します。

22	現住所2		
23	現住所 番地コード		
24	現住所 号コード		
25	現住所 枝番コード		
26	転入届出日	日付チェック	
27	転入日	日付チェック	
28	前住所自治体コード	数値有効範囲(Integer)チェック	
29	前住所干		
30	前住所1	全角チェック	
31	前住所2	全角チェック	
32	再転入回復日	日付チェック	
33	異動日	日付チェック	異動関連項目
34	異動届出日		異動関連項目
35	異動先自治体コード	数値有効範囲(Integer)チェック	異動関連項目
36	異動先干		異動関連項目
37	異動先住所1	全角チェック	異動関連項目
38	異動先住所2	全角チェック	異動関連項目
39	異動事由:国外転出		異動関連項目
40	異動事由:県外転出		異動関連項目
41	異動事由:県内転出		異動関連項目
42	異動事由:転出取消		異動関連項目
43	異動事由:新住所地候補		異動関連項目
44	異動事由:11条		異動関連項目 通常選挙時のみ表示
45	異動事由:4条		異動関連項目 国民投票時のみ表示
46	異動事由:誤載		異動関連項目
47	異動事由:新住所地		異動関連項目 通常選挙時のみ表示
48	異動事由:他市登録		異動関連項目 国民投票時のみ表示
49	異動事由:4ヶ月抹消		異動関連項目 通常選挙時のみ表示
50	異動事由:補正登録		異動関連項目
51	異動事由:死亡		異動関連項目
52	異動事由:国籍喪失		異動関連項目
53	異動事由:失踪宣告		異動関連項目
54	異動事由:職権消除		異動関連項目
55	異動事由:職権回復		異動関連項目
56	選挙人属性	選挙人属性コードチェック	
57	在宅代理 補助者氏名		
58	特定外字フラグ		
59	国籍区分		
60	在外選挙人証番号		
61	資格区分	数値有効範囲(Byte)チェック	国民投票時のみ表示

		ク	0,1,2 のみ有効
62	メモ		
	付帯項目1～10		

1. 「〇〇コードチェック」

①各マスタテーブルにマスタデータが登録されている場合

- ・読み込んだデータが各マスタテーブルに登録されているコードかをチェックします。
- ・読み込んだデータが、マスタテーブルに登録されていないコードの場合は論理エラーとします。
論理エラーの出力は「マスタに未登録のデータです。」

②各マスタテーブルにマスタデータが未登録の場合

- ・文字数が14桁（選挙人台帳の各項目の最大桁数）以下の場合
そのまま選挙人台帳に登録します。
- ・文字数が14桁（選挙人台帳の各項目の最大桁数）を超える場合
「桁数が多すぎます。」の論理エラーとします。
選挙人台帳には空白(NULL 不可の項目) または NULL (NULL 可の項目) で登録します。

2. 「日付チェック」は指定された日付形式の文字列であるかをチェックします。

読み込んだデータが、指定の日付形式と異なる場合は論理エラーとします。

3. 「全角チェック」は全角のみのデータであるかをチェックします。

読み込んだデータに半角文字が含まれている場合は論理エラーとします。

ただし、外字変換 (XKP 仕様関連) 用の半角文字列が含まれていても論理エラーとはしません。

4. 異動日が設定されていて、異動事由が設定されていない場合は論理エラーとします。

5. 日付項目の登録

①生年月日、異動日、異動届出日を除く日付項目

取込データが All"0"または空白の場合は NULL で登録

②生年月日

取込データが All"0"または空白の場合は 0 で登録

③異動日、異動届出日

取込データが All"0"または空白の場合は Integer の最小値 (-2147483648) で登録

※異動更新時は、取込データが All"0"または空白の場合は更新しません。

6. 「異動事由：新住所地（予定）」

異動先自治体コードにより、県内転出または県外転出の異動事由を登録します。

以下のいずれかの場合は県内転出となります。

異動先自治体コードが未設定

異動先自治体コードがA L L O

異動先自治体コードの先頭2桁が、システム運用の自治体の自治体コードの先頭2桁と同一

「新住所地（予定）」の異動事由を取り込んだ識別として、選挙人台帳の「予備1」に "1" をセットして登録します。

7. 県外転出、県内転出の自動判定

県外転出と県内転出の異動事由データが同一の場合、異動先自治体コードにより、県内転出または県外転出の異動事由を登録します。

異動先自治体コードの先頭2桁が47より大きい場合は国外転出の異動事由を登録します。

本機能を有効とする場合は、「異動事由：県外転出」と「異動事由：県内転出」のどちらか一方を取込項目として設定する必要があります。

異動先コードが1桁の場合は左側に"0"を付加し2桁のデータとして処理します。

異動先コードが3桁～4桁の場合は左側に"0"を付加し5桁のデータとして処理します。

異動先自治体コード	県内／県外／国外
空白	県内
全て"0"	県内
市区町村コードの先頭2桁と異動先自治体コードの先頭2桁が同一	県内
市区町村コードの先頭2桁と異動先自治体コードの先頭2桁が不一致かつ、異動先自治体コードの先頭2桁が47以下	県外
異動先自治体コードの先頭2桁が47より大きい（48以上）	国外

※「システム導入市区町村コード」は SENCOM の「システム導入市町村名（c_id = 18）」データの「市町村コード(c_wk)」

8. 郵便番号項目

郵便番号の項目はハイフンが含まれている場合はハイフンをカットして取り込みます。

9. 選挙人属性

① 新規取込時

- (7) 「選挙人属性」が取込項目として設定されていない場合
選挙人台帳の「選挙人属性」に"1"が設定された状態で登録します。
- (4) 「選挙人属性」が取込項目として設定されている場合
取り込んだデータが選挙人台帳の「選挙人属性」に設定された状態で登録します。
取り込んだデータが空白の場合はNULLで登録します。

② 異動更新時

- (7) 「選挙人属性」が取込項目として設定されていない場合
選挙人台帳の「選挙人属性」を更新しません。
- (4) 「選挙人属性」が取込項目として設定されている場合
 - a. 取り込んだデータが空白以外
取り込んだデータが選挙人台帳の「選挙人属性」に設定された状態で更新します。
 - b. 取り込んだデータが空白
選挙人台帳の「選挙人属性」を更新しません。

10. 数値有効範囲チェック

下記範囲内のデータであれば強制登録、範囲外のデータであれば強制登録不可となります。

Byte : 0～255

Integer : -2147483648 ～ 2147483647

Long : -9223372036854775808 ～ 9223372036854775807

外字置換え

ホストから取り込んだ選挙人台帳の全角項目内の外字を置字に置き換えます。
外字置き換えマスタを登録、更新する必要があります。

選挙人台帳を読み込み後に、外字置換えマスタに登録されている内容が表示されます。

外字置換えマスタに登録されている各件数が表示されます。

特定記号	HOST外字	HOST外字コード	置字	置字コード	修正
1	0矢	007E003077E2	屋	5C4B	
2	0作		秋	8429	
3	1和	007E0031548C	数	6570	
4	1彦	007E00315F66	彦	5F66	
5					
6					

外字総数	4
外字未登録	4
置字未入力	1
外字未入力	1
データ修正	0

「外字」欄を入力してください。
行番号 5

特定記号のダブルクリックでHOST外字欄に入力されます。
特定記号マスタ

マスタ更新
置換え
戻る

外字置換えマスタの各タイトルをクリックすると、クリックされた項目の内容に基づいて一覧の並び順が変わります。

HOST外字	HOST外字コード	置字	置字コード	修正
--------	-----------	----	-------	----

件 数	
外字総数	「HOST 外字」欄が入力されている件数が表示されます。
外字未登録	「HOST 外字」欄が入力されているデータで、外字マスタに登録されていない件数が表示されます。 ※本画面表示後に「HOST 外字」欄で入力を行ったものも本件数に含まれます。
置字未入力	「HOST 外字」欄が入力されていて、「置字」欄が入力されていない件数が表示されます。
外字未入力	「HOST 外字」欄以外が入力されていて、「HOST 外字」欄が入力されていない件数が表示されます。
データ修正	一覧上でなんらかの修正が行われている件数が表示されます。

外字置換えマスタ	
重複	※重複がある場合のみ表示されます。 「外字」欄に同一内容が入力されている場合に本項目が表示されます。 重複した入力が行われている行に、重複している外字の種類ごとに1からの連番が表示されます。
HOST 外字	置換え対象の外字文字列を入力します。(最大5文字) ※空白も有効になります。 本欄から他の欄へのカーソル移動時に、「HOST 外字コード」欄が未入力または空白のみであれば、本欄の文字の文字コードが「HOST 外字コード」欄に表示されます。
HOST 外字コード	外字の文字コード (Unicode) を入力します。 ※本項目は参考情報。置き換え処理では使用しません。 ※文字列の先頭や末尾に入力された空白は削除されます。 本欄から他の欄へのカーソル移動時に、「外字」欄が未入力または空白のみであれば、本欄の文字コードに該当する文字が「HOST 外字」欄に表示されます。 該当する文字が無いコードが入力してある場合は、その部分は☆で表示されます。
置字	外字を置換える置字の文字列を入力します。(最大5文字) ※空白も有効になります。 本欄から他の欄へのカーソル移動時に、「置字コード」欄が未入力または空白のみであれば、「置字」の文字コード (Unicode) が「置字コード」欄に表示されます。
置字コード	置字の文字コード (Unicode) を入力します。します。 ※本項目は参考情報。置き換え処理では使用しません。 ※文字列の先頭や末尾に入力された空白は削除されます。 本欄から他の欄へのカーソル移動時に、「置字」欄が未入力または空白のみであれば、本欄の文字コードに該当する文字が「置字」欄に表示されます。 該当する文字が無いコードが入力してある場合は、その部分は空白で表示され、警告メッセージが表示されます。
修正	各欄で入力が行われた場合に緑で表示されます。

下図のように、「HOST 外字」に同一の内容が入力されている場合に重複欄が表示されます。

重複	HOST外字	HOST外字コード	置字	置字コード	修正
1	*0作	007E00304F5C	秋	8429	
2	*0矢	007E003077E2	屋	5C4B	
3	*1彦	007E00315F66			
4	*1和	007E0031548C	数	6570	
5	*2火	007E0032706B	彦	5F66	
6	*0矢	007E003077E2			
7					

重複チェックの処理内容について

「外字」欄に同一内容が入力されていないかチェックします。

以下のタイミングで行われます。

- ・一覧上での入力時
- ・**マスタ更新**クリック時
- ・**置換え**クリック時

重複入力がある場合、一覧上の「HOST 外字」欄の左に「重複」欄を追加で表示します。

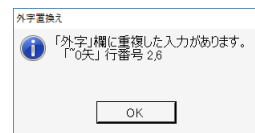
重複入力がある行の「重複」欄に、一覧の1行目からで重複が見つかった順に連番を表示します。

※「重複」欄のタイトルをクリックすると、重複している行が連続した状態で並び順が変わります。

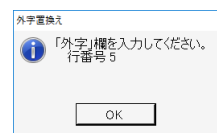
重複している内容を修正することにより、「重複」欄の内容がクリアされます。

また、全ての重複が無くなると、「重複」欄そのものが消えます。

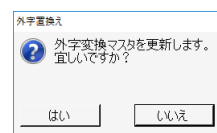
重複がある状態で**マスタ更新**をクリックすると、下図のような注意画面が表示され、更新できません。



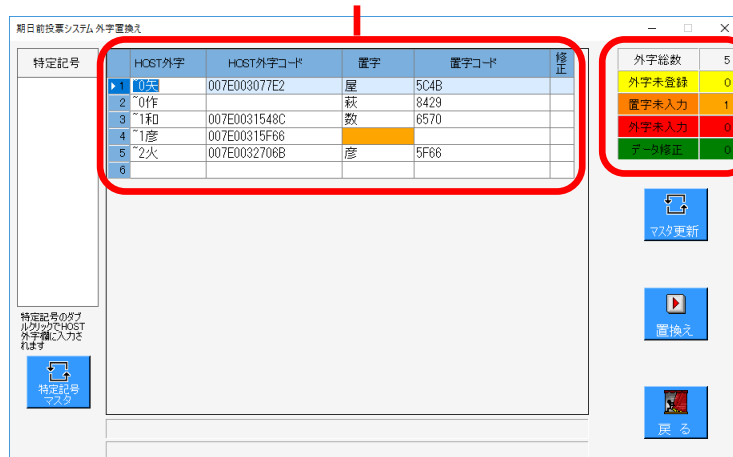
「HOST 外字」欄が空の場合、赤く表示され**マスタ更新**をクリックすると、下図のような注意画面が表示され、更新できません。



正常に入力されている状態で**マスタ更新**をクリックすると、下図のような画面が表示され、**はい**をクリックすると画面の入力内容が外字マスタテーブルに登録されます。

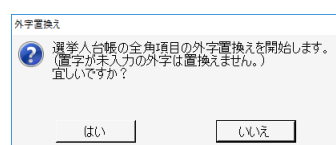


更新が完了すると下図のように各欄および文字の色が変わります。



マスタ更新をクリックすると件数が更新されます。

置換えをクリックすると、下図のような画面が表示されます。



はいをクリックすると、下図のように黄色くなります。

完了すると、選挙人台帳の全角項目に含まれる外字文字列が置字に置換えられ、下図のように完了した件数が表示されます。

置換え対象のデータがなかった場合は「外字置換え対象のデータはありませんでした。」というメッセージが表示されます。

※置字が入力されていない外字は置換えされません。

※置換え内容がログに出力されます。

※外字、置字等が画面に入力された後、マスタ更新を行っていない状態で置き換え処理を実行した場合、画面に入力されている内容で置き換え処理を行います。

特殊記号マスタをクリックすると、下左図のような画面が表示されます。

特殊記号欄に入力し、マスタ更新をクリックすると、下中図のような画面が表示され、はいをクリックすると、特殊記号マスタに登録され、下右図のように画面の色が変わります。

特殊記号マスタに登録されていると、下図のように特殊記号欄に表示されます。

特定記号	HOST外字	HOST外字コード	置字	置字コード	修正
1	〇矢	007E003077E2	屋	5C4B	
2	〇作		秋	8429	
3	〇和	007E0031548C	数	6570	
4	〇彦	007E00315F66			
5	〇火	007E0032706B	彦	5F66	
6					

外字総数 5

外字未登録 0

置字未入力 1

外字未入力 0

データ修正 0

マスタ更新

置換え

戻る

※SE メモ※

LOG ファイル出力

ファイル名 外字置換 yyyyMMdd_hhmmss.log

出力先フォルダ 本システムのログフォルダ

出力内容 置換えを開始した日時
置換えを行った外字、置字、置換え件数
※置換えを行わなかった外字は出力されません。
置換えを終了した日時

出力例 2016/12/27 16:22:19 置換え開始
「~0 亜」 → 「あ」 999 件
「~0 委」 → 「い」 999 件
2016/12/27 16:23:24 置換え終了

ファイル形式・取込項目

HOST 提供のデータについて、各項目の切出しパラメータを設定します。

レイアウトを選択します。

登録済みのパラメータのレイアウト名をリスト表示します。

ファイル形式を変更できます。

※変更する内容については、弊社 SE にご相談ください。

各取込む項目の詳細設定になります。
必要に応じて変更できます。

1. レイアウト設定

新規にパラメータを設定する場合は、レイアウト設定にて、リストの先頭行「(新規)」を選択し、レイアウト名を入力します。

2. ファイル形式

取り込むファイルの形式を選択	固定長、CSV
取り込むファイルの各行の区切りに改行があるかを指定	改行あり、改行なし ※「固定長」かつ「文字数で計算」の場合に有効となります。 ※「改行あり」の場合、改行コードを区切りとして 1 行の読み込みを行います。
取り込むファイルの文字コードを指定	シフト JIS、Unicode、Unicode(Big Endian)、UTF-8
取り込むファイルのレコード長および各項目位置の計算方法を指定	文字数で計算、バイト数で計算

※本来は全角で入力する項目であるが、入力者の操作により半角が入力される場合があります。

			シフト JIS	Unicode
全角のみ	山田__花子	文字数 5	Byte 数 1 0	
全角のみ	山田__花子__	文字数 6		Byte 数 1 2
半角入り	山田-花子	文字数 6	Byte 数 1 0	Byte 数 1 2

3. レコード長

1 レコードの長さを入力します。

「文字数で計算」の指定時は1 レコードの文字数を入力します。

※改行が含まれる場合は改行の文字数2を加えた値を入力します。

「バイト数で計算」の指定時は1 レコードのバイト数を入力します。

※改行が含まれる場合は改行のバイト数を加えた値を入力します。

「固定長」かつ「改行なし」の指定時に入力必須となります。

「バイト数で計算」の指定時は「固定長」かつ「改行あり」の指定時にも入力必須となります。

ファイル形式	文字コード シフト JIS Unicode UTF-8	文字数で計算 バイト数で計算	改行有無	レコード長	インジゲータ表示用の1レコードのバイト数の算出
固定長	有効	文字数で計算	あり	無効	算出方法 A
			なし	1 レコードの文字数を入力	算出方法 B
		バイト数で計算	あり	改行コードを含む1 レコードのバイト数を入力	算出方法 C
			なし	1 レコードのバイト数を入力	算出方法 C
CSV	有効	無効	無効	無効	算出方法 A

文字コード	
シフト JIS	2 バイト
Unicode	4 バイト
UTF-8	2 バイト

インジゲータ表示用の1レコードのバイト数の算出

A 先頭行の改行までのデータのバイト数+改行コードバイト数

B 「レコード長」欄に入力された文字数で読み込んだ先頭行のデータのバイト数

C 「レコード長」欄に入力されたバイト数

※ファイル形式による読込の相違について

指定ファイルの途中の行から読み込みを行う（「開始行」欄に2以上を指定した）場合、指定行位置から直接読み込む場合と、先頭行から指定行の前までの空読みを行う場合とがあります。

ファイル形式	文字数で計算 バイト数で計算	改行有無	文字コード		
			シフト JIS	Unicode	UTF-8
固定長	文字数で計算	あり	空読み	空読み	空読み
		なし	空読み	直接	空読み
	バイト数で計算		直接	直接	直接
CSV			空読み	空読み	空読み

4. パラメータ一覧

(1) 必須

テキストからの取込が必須の項目に○を表示します。

(2) 項目名

取り込む項目名を表示します。

(3) 型

取り込む項目の属性を表示します。

「H」：半角項目、「F」：フラグ項目、「Z」：全角項目、その他：日付項目

型別の扱い

フラグ項目

DBに0または1を登録する項目となります。

「フラグ事項」欄に入力されたデータと一致するデータを取り込んだ場合、選挙人台帳テーブルの該当項目に"1"を登録します。

「フラグ事項」欄に入力されたデータと一致しないデータを取り込んだ場合、選挙人台帳テーブルの該当項目に"0"を登録します。

全角項目

取り込んだデータに全角以外の文字が含まれていた場合、論理エラーとします。
ただし、全般タブで「全角項目の半角を全角に変換」がチェックされている場合は論理エラーとしません。

日付項目

日付形式をリスト表示します。

取り込む日付項目の形式（yyyymmdd 等）を選択します。

取り込んだデータが指定された日付形式と異なる場合、論理エラーとします。

「/」で年月日が区切られた形式（「yyyy/mm/dd」等）指定時1桁の月日も有効

例）「yyyy/mm/dd」形式の場合、「1962/8/2」、「1962/08/02」の両方が有効

※「論理エラー」の場合、強制的にDBに登録するが、エラーログには出力しません。
取込ログに出力します。

(4)開始

固定長の場合、先頭を 1 としての項目の開始位置を入力します。

(左から○文字目) . . . ファイル形式で「文字数で計算」指定時

(左から○バイト目) . . . ファイル形式で「バイト数で計算」指定時

C S V の場合、先頭項目を 1 としての項目位置を入力します。(左から○項目目)

(5)桁

固定長の場合

「バイト数で計算」の指定時は各項目のバイト数を入力します。

「文字数で計算」の指定時は各項目の文字数を入力します。

C S V の場合、指定しません。

(6)フラグ事項

a.フラグ項目の設定

当該項目が有効である値を設定します。

尚、カンマ区切りで複数個を設定することが可能となります。

例) "1,2"と設定した場合、取り込んだデータが"1"または"2"であれば有効、
"1"および"2"以外であれば無効となります。

取り込むデータの異動事由がコード形式の場合は、該当する異動事由コードを設定します。

例) ホストでの「1 1 条」のコードが"81"であれば、「異動事由：1 1 条」のフラグ事項欄に
"81"を設定します。

b.結合項目の設定

二つの取込項目を結合して一つの項目に登録する場合、結合する項目を指定します。

設定形式

%J 開始+桁

※CSV 形式の場合は「+桁」の部分は不要となります。

設定例

5 桁目からの 6 桁を結合する場合

%J5+6

c.代替項目の設定

指定位置のデータが未設定の場合に、別の項目を取り込む場合

設定形式

%R 開始+桁

※CSV 形式の場合は「+桁」の部分は不要

設定例

5 桁目からの 6 桁を別項目とする場合

%R5+6

5. 設定更新ボタン

パラメータ等の設定内容をDBに登録します。

①新規レイアウトを入力した状態の場合

入力された内容をDBに追加登録します。

②DBに登録済みのレイアウトを表示した状態の場合

入力された内容で、DBに登録済みのレイアウトを更新します。

ただし、「名前を変えて保存」チェックボックスがチェックされている場合は、新たなレイアウトとしてDBに追加登録します。

6. 設定削除ボタン

画面に表示されている設定内容をDBから削除します。

※メモ※

県外または県内転出として取り込んだ場合、異動先自治体コードも取り込んでいれば、異動先自治体コードにて国外または県外または県内を自動的に判断して取り込めます。

県外と県内の判別については、システム設計の G 基本設定の基本設定の市区町村コードの先頭2桁と一致する場合は県内として扱い、不一致かつ47以下の場合は県外として扱います。

取り込んだ自治体コードの先頭2桁が48以上の場合は、国外として扱います。

【③上流連携】B 異動データ取込

異動情報のデータを取り込むことができます。

事前に設定してあるパラメータをもとに指定したファイルから取り込みをおこないます。

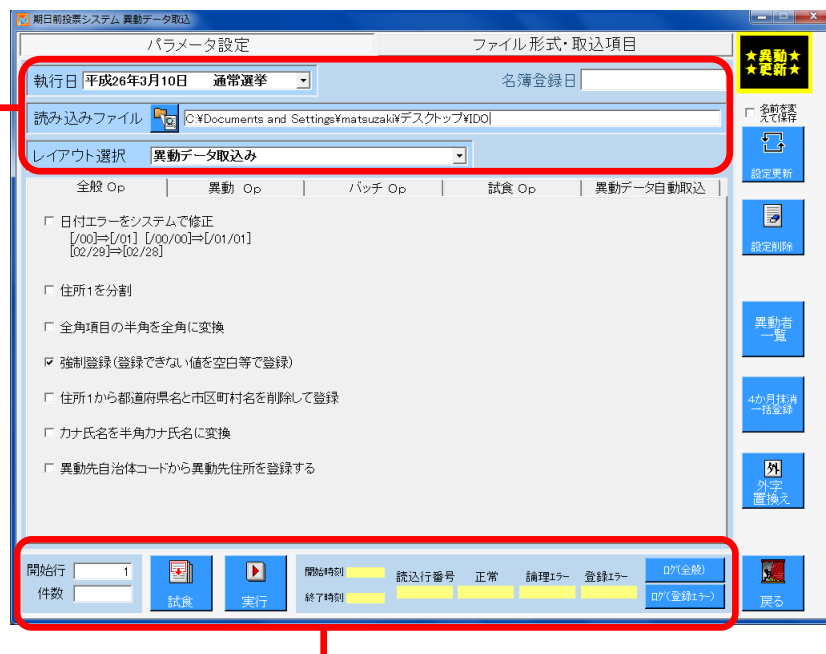
異動情報が複数ある場合は、作成の日付が古いものから取り込みをしてください。

※設定内容の変更の際には弊社 SE へお問い合わせください。

① 執行日の選挙名を確認します。

② 読み込みファイルに作成した異動データのファイルを選択します。

③ レイアウト選択で「異動データ取込み」を選択します。



④ **試食**をクリックすると取り込みテストを行います。

異動データが正しく取り込めるかを確認します。

⑤ 全件分の選挙人データを取り込むには、画面左下にある「件数」欄を空欄にして、**実行**をクリックすると取り込みが始まります。取り込み時には、インジゲーターに色が増えていきます。

- | | |
|-----------------|---------------------|
| ・ 読込行番号 | 処理中の行番号 |
| ・ 正常 | 設定内容で正常に取込 |
| ・ 論理エラー | 設定内容の整合性が取れないデータの件数 |
| ・ 登録エラー | 登録できないデータ件数 |
| ・ ログ（全般） | 取込み処理のログ情報を表示 |

異動者一覧をクリックすると、取り込んだ異動情報を日付や異動事由ごとに一覧で表示や印刷ができます。

4か月抹消一括処理をクリックすると、4か月抹消を一括で行う際に使用します。

外字置換えをクリックすると、外字の文字を平易な字に置き換える場合に使用します。

※この処理には、事前に変換前と変換後の文字対象マスタが必要となります。

画面説明（上段）

執行日	平成28年12月18日	通常選挙	名簿登録日	平成28年12月1日
読み込みファイル	E:\work\受領データ\当初不在者投票当初連携データ_20161205_2122_58_005.csv			
レイアウト選択	全件			

上 段	
執行日	選挙情報テーブルに登録されている「執行日」を名簿区分別で表示する。
名簿登録日	※選挙情報テーブルに複数の名簿区分の選挙が登録されている場合、名簿区分（'通常選挙'、'国民投票'）も表示する。
読み込みファイル	データ取込時、指定された執行日を選挙人台帳テーブルの「執行日」に登録する。
読み込みファイル	画面初期表示時、サーバー日付を表示する。 任意の日付に変更可能。 選挙人台帳への名簿データ登録時、本欄が入力されている場合は、本欄の日付を選挙人台帳の「登録日」に設定して登録する。 本欄が入力されていない場合、取込み項目に「名簿登録日」が指定されていれば、取り込んだデータを選挙人台帳の「登録日」に設定して登録する。 ※本項目は設定更新での保存対象外。
レイアウト選択	ファイルの選択画面でファイルが選択された場合、選択されたファイルを「読み込みファイル」欄に表示する。 ※設定更新により、入力されたフルパスをDBに登録。

全般 Op

名簿データ取り込みおよび次項の異動データ取り込みにて、共通の取り込みオプション設定になります。

全般 Op	異動 Op	バッチ Op	試算 Op	異動データ自動取込
☒ 日付エラーをシステムで修正 [/00]⇒[/01] [/00/00]⇒[/01/01] [02/29]⇒[02/28]				
☐ 住所1を分割				
☒ 全角項目の半角を全角に変換				
☒ 強制登録（登録できない値を空白等で登録）				
☐ 住所1から都道府県名と市区町村名を削除して登録				
☐ 住所1から市区町村名を削除して登録				
☐ カナ氏名を半角カナ氏名に変換				
☐ 異動先自治体コードから異動先住所を登録する				
☐ 先頭「00」の異動先自治体コードは国外として処理				

全般 Op	
日付エラーをシステムで修正	日付項目の異常データを修正して登録します。 ・日付データの日が"00"または"0"の場合、"01"として取り込みを行います。 ・日付データの月が"00"または"0"の場合、"01"として取り込みを行います。 ・日付データの日が当該月の日として無効な場合、当該月の最終日として取り込みます。 例) 閏年ではない年の2月29日を2月28日とします。 日付としてありえない「1月32日」等を「1月31日」とします。
住所1を分割	「住所1」のデータ内で最初に検出した全角空白または半角空白2個を区切りとして「住所1」と「住所2」に分けます。 選挙人台帳の「住所1」に前半、「住所2」に後半を登録します。
全角項目の半角を全角に変換	全角項目において、以下の処理を行います。 ・半角空白二つは全角空白一つに置き換えます。 ・半角空白一つは全角空白一つに置き換えます。 ・他の半角は全角に置き換えます。 ※外字変換用の半角文字列は全角に変換しません。
強制登録(登録できない値を空白等で登録)	マスタ登録のない値を強制登録します。 下記データを空白、NULL,0等に置き換えて取り込みます。 文字型項目：登録可能な最大文字数を超えるデータ →空文字 ※NULLを許可している場合は NULL 数値型項目：登録可能な値の範囲外のデータ →0 ※NULLを許可している場合は NULL Byte 型 0～255 Integer 型 -2147483648～2147483647 Long 型 -9223372036854775808～9223372036854775807 ※「強制登録」が未チェックの場合、上記データを取込んだ場合はそのまま登録処理を実行し、登録エラーとなります。
住所1から都道府県名と市区町村名を削除して登録	「住所1」の項目として取り込んだデータの先頭がシステム設計のG 基本設定の基本設定の「都道府県名」+「市区町村名」と一致する場合、その部分を削除してDBに登録します。 例) 取り込んだデータ 「東京都港区赤坂1-2-3」 登録するデータ 「赤坂1-2-3」 基本設定で「都道府県名」または「市区町村名」が未登録、かつ「市区町村コード」が登録されている場合は、当該「市区町村コード」に該当する「都道府県名」+「市区町村名」を KEN_add2 テーブルから取得して、自治体名として扱います。 ※自治体名が取得できない場合、本オプションは無効となります。

	補足：「住所 1 から市区町村名を削除して登録」は同時に指定することができます。
住所 1 から市区町村名を削除して登録	「住所 1」の項目として取り込んだデータの先頭がシステム設計の G 基本設定の基本設定の「都道府県名」＋「市区町村名」と一致する場合、その部分を削除して DB に登録します。 例) 基本設定で登録されている「市区町村名」が「港区」 パターン 1 取り込んだデータ 「港区赤坂 1－2－3」 登録するデータ 「赤坂 1－2－3」 パターン 2 取り込んだデータ 「東京都港区赤坂 1－2－3」 登録するデータ 「東京都港区赤坂 1－2－3」 ※先頭が「港区」と一致しないため、取り込んだデータのままで登録します。 ※基本設定で「市区町村名」が未登録、かつ「市区町村コード」が登録されている場合は、「市区町村コード」に該当する「市区町村名」を KEN_add2 テーブルから取得して、自治体名として扱います。 ※「市区町村名」が取得できない場合は、本オプションは無効となります。 補足：「住所 1 から都道府県名と市区町村名を削除して登録」は同時に指定することができます。
カナ氏名を半角カナ氏名に変換	「カナ氏名」として取り込んだデータに全角、ひらがなが含まれている場合、半角カタカナに置き換えて登録します。
異動先自治体コードから異動先住所を登録する	異動先住所の表記を、異動先自治体コードを参照して登録します。 処理条件 取込んだ異動先自治体コードが以下の場合、下記データを選挙人台帳の「異動先住所 1」に登録します。 異動先住所 1 の取り込みデータが無い 異動先自治体コードの取り込みデータが 3 桁以上 「異動先住所 1」に登録するデータは以下になります。 ①システム稼働自治体コードと異動先自治体コードの先頭 2 桁が同じ場合、取り込んだ異動先自治体コードに該当する市区町村名のみを登録します。 ②システム稼働自治体コードと異動先自治体コードの先頭 2 桁が異なる場合、都道府県名と市区町村名を登録します。 ③取得した異動先自治体コードが KEN_add2 テーブルに未登録の場合、「国外」を登録します。 ※取込んだ異動先自治体コードが 5 桁未満の場合は先頭に 0 を付加

	して5桁で処理します。
先頭「00」の異動先自治体コードは国外として処理	異動先自治体コードによる転出の種類の自動判定において、国外転出を県外転出として取り込んだ場合、異動先自治体コードの先頭2桁が「00」の場合に国外転出として処理します。 ※異動先自治体コードが全て0の場合(「00000」等)は自治体コード未設定とみなして、国外としては処理しません。 例) 「00003」→国外 「00000」→自動判定対象外

「住所1から市区町村名を削除して登録」のパターン一覧

「基本設定」画面の設定			オプションの有効・無効	
都道府県名	市区町村名	自治体コード	都道府県名と市区町村名を削除	市区町村名を削除
東京都	港区	13103	○	○
未設定	港区	13103	○	○
東京都	未設定	13103	○	○
未設定	未設定	13103	○	○
東京都	港区	未設定	○	○
未設定	港区	未設定	×	○
東京都	未設定	未設定	×	×
未設定	未設定	未設定	×	×

異動 Op

異動データが都合の良い指定期間で頂けない場合に使用します。

取り込み済の異動データとこれから取り込む異動データの期間が重複している場合、重複している期間の取り込み済のデータを削除します。

全般 Op

異動 Op

バッチ Op

試食 Op

異動データ自動取込

このデータを取り込んだら、登録済みの最新の異動データを削除する

開始位置 データ

12桁目が0のデータを取り込んだ場合に最新の異動データを削除する場合は「開始位置」欄に「120」(データ)欄に0を入力

異動 Op	
開始位置	異動データの期間が重複している境目のレコードを特定できる場所を指定します。(住基更新日時など)
データ	「開始位置」でセットされている値を指定します。

バッチ Op

本システムにて、HOST 提供のデータがそのまま取り込めない形式の場合、取り込める形式に変換する機能になります。

名簿データ取り込みおよび次項の異動データ取り込みにて、共通のオプション設定になります。

変換の設定は、あらかじめ設定する必要があります。

下図の「バッチパターン名」にて選択できるようになります。

※変換の設定については、弊社 SE へお問い合わせください。

① バッチパターン名を選択すると、上段の各項目に設定済の内容が表示されます。

設定済みの変換設定を上段の内容で更新することができます。
名前を変えて、設定を追加することもできます。
削除することもできます。

② **バッチ実行**をクリックすると、変換処理が始まります。

バッチ Op	
変換元	変換元のファイルを指定します。 参考情報: バッチ実行時に指定したファイルが存在しているか確認します。
バッチ	変換バッチファイルをフルパスで指定します。
変換先	変換後のデータを作成する場所およびファイル名を指定します。
バックアップ	変換元のファイルをバックアップする場合、バックアップ先のフォルダを指定します。 「バックアップ」に指定されたフォルダ内にユニークなフォルダ名のサブフォルダを作成し、当該サブフォルダ内にバックアップファイルを保存します。 サブフォルダ名はユニークとなるように、処理日時に 1 からの連番を加えたものとします。(「yyyyMMdd_HH:mm:ss」形式) 例) バッチ処理で作成されたファイル →バッチ処理結果.csv 「バックアップ」で指定されたフォルダ →C:¥バッチ¥backup バックアップとして保存するファイル →C:¥バッチ¥backup¥20161231_102030_1¥ バッチ処理結果_20161231_102030.ZIP
バッチパターン名	設定済の変換バッチファイルの一覧が表示されます。 選択すると、「変換元」、「バッチ」、「変換先」、「バックアップ」に設定済の

	情報が自動的にセットされます。
パターン更新	バッチパターン名で選択した、設定済の変換バッチファイルを、本画面の状態に更新します。 ※「名前を変えて保存」に✓を入れた場合は、新規で変換バッチファイルを作成します。
パターン削除	バッチパターン名で選択した設定済の変換バッチファイルを削除します。
バッチ実行	「バッチ」で指定したファイルを実行します。 バッチ終了後、「バックアップ」が指定されている場合は「変換先」に指定されているファイルをZ I P圧縮して、「バックアップ」に指定されているフォルダに格納します。 「変換先」に指定されているファイル名（拡張子を除く） + _yyyyMMdd_HHmmss.zip

試食 Op

HOST 提供のデータにて、特定の個人を検索する機能になります。

試食 Op	
個人番号 を探す。	受領した名簿データの中で、宛名番号を指定して、指定した選挙人の名簿データのみを試食して表示することができます。
☐ 最後まで探す。 (異動データ用)	※異動データ取込用のオプション機能になります。 ✓を外した場合 指定の宛名番号が見つかった場合、試食の画面に表示し、検索を終了します。 ✓を入れた場合 指定の宛名番号が見つかったとしても、異動データの最後まで検索を続けます。 ※異動データ内に同じ宛名番号が複数あれば、見つかった宛名番号の情報を全て（全行）試食画面に表示します。

異動データ自動取込

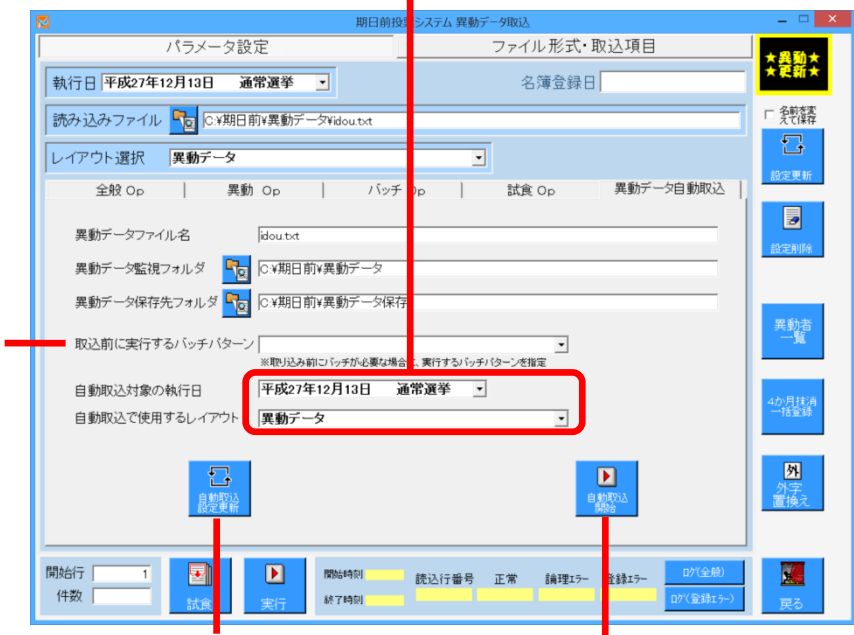
日次の異動データを自動で取り込む機能になります。
主に、選挙期間中に使用する機能になります。
選挙登録およびレイアウト設定、HOST 提供のデータ格納場所等についてはあらかじめ設定しておく必要があります。

本機能を使用する場合は、期日前投票システムがインストールされているフォルダに「sub10」という名前のフォルダを作成し、フォルダ内に以下ファイルを保存しておく必要があります。

ファイル名	種類
office.dll	アプリケーション拡張
Microsoft.Vbe.Interop.dll	アプリケーション拡張
Microsoft.Office.Interop.Word.dll	アプリケーション拡張
iClassLibrary.dll	アプリケーション拡張
controls.textboxex.dll	アプリケーション拡張
controls.buttonexi.dll	アプリケーション拡張
Terabbit sub010.vshost.exe	アプリケーション
Terabbit sub010.exe	アプリケーション
Terabbit sub010.xml	XML ファイル
Terabbit sub010.pdb	Program Debug Database
Terabbit sub010.vshost.exe.manifest	MANIFEST ファイル
Terabbit sub010.vshost.exe.config	CONFIG ファイル
Terabbit sub010.exe.config	CONFIG ファイル

対象の選挙および設定済みのレイアウトが表示されます。

HOST 提供のデータがそのまま取り込めない形式の場合、取り込める形式に変換する機能になります。
バッチ Op タブにて使用するバッチパターンを選択します。
※詳細は、前項「A 名簿データ取込」を参照してください。



上図に表示されている内容で、設定を更新します。
※本画面を表示すると設定済みの内容が表示され、変更が無い場合は押す必要はありません。
自動取込開始をクリックすると下図の画面が表示されます。

異動データ自動取込	
異動データファイル名	HOST 提供の異動データのファイル名を指定します。

異動データ監視フォルダ	HOST 提供の異動データが格納されるフォルダを指定します。
異動データ保存先フォルダ	「異動データ監視フォルダ」に格納された異動データファイルを、取り込み用に保存するフォルダを指定します。 自動取り込み時は、本フォルダ内にサブフォルダを作成し、「異動データ監視フォルダ」に格納された異動データファイルを当該フォルダ内に移動します。 ※サブフォルダ名は移動時点の日時「20151212_140302」等になります。 サブフォルダ内に移動した後にデータベースへの異動データ取り込みを行います。

監視画面の状態に合わせて下表の文言が表示されます。

異動データ取込履歴の表示と表示内容の設定を行います。

監視中止をクリックすると、異動データ自動取込機能が停止します。

履歴の表示範囲を選択します。

表示範囲または左側の✓を入れた後に表示をクリックすると下段の表示内容に反映されます。

表示のオプション選択になります。

履歴の一覧が表示されます。

一覧表示の確認欄への✓ON/OFFを行います。

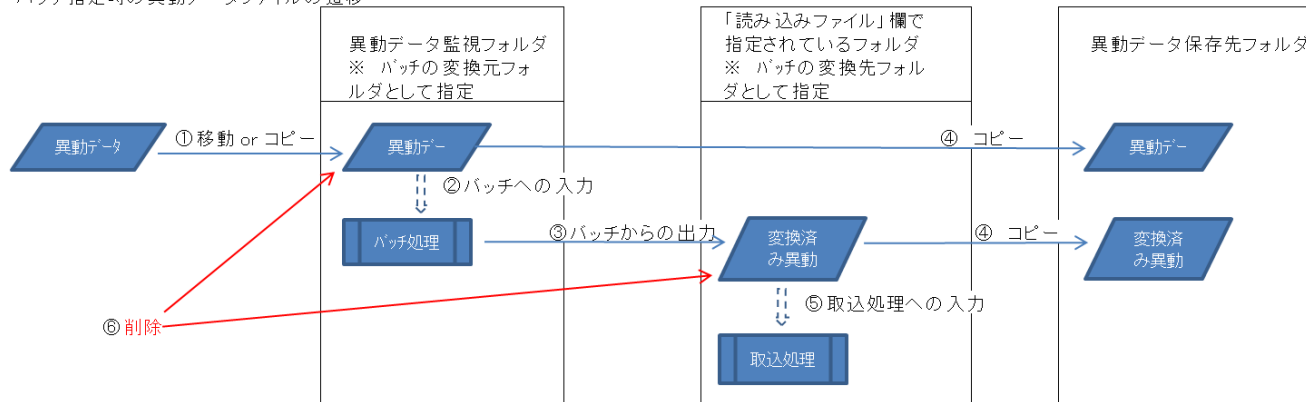
一覧表示の確認欄に✓が入っている状態で**更新**をクリックすると、確認済み状態になります。
 ※本更新情報が「確認済みの履歴も表示する」✓での表示対象の識別となります。

文 言	内 容
異動データファイルの監視中です。	指定の異動データファイルを監視中の状態になります。

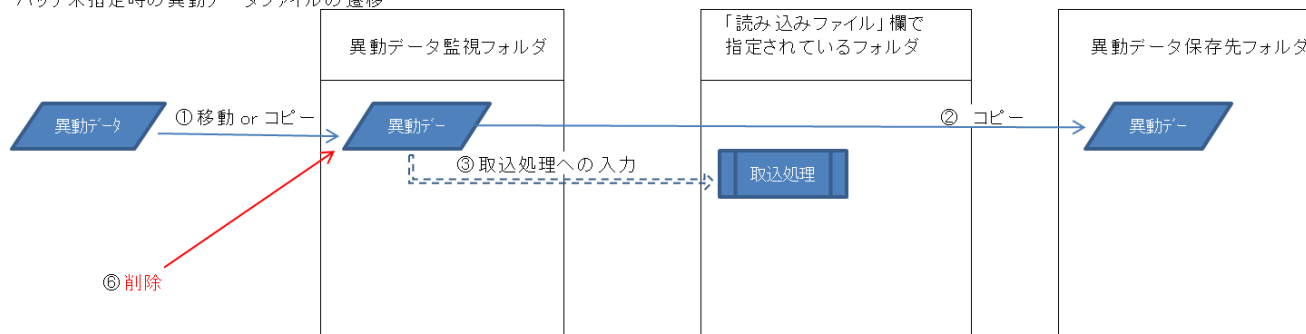
設定不正のため異動データファイルを監視できません。	「てらビット」の異動データ取込画面の異動データ自動取込タブで設定されたデータに不正があるため監視が出来ない状態になります。
エラーが発生したため監視を中止しました。	何らかの続行不可のエラーが発生したために監視が出来ない状態になります。
取込側の起動状態を確認中です。	指定の異動データファイルを検出した後、「てらビット」の起動状態をチェック中の状態になります。
取込側異動データ自動取込画面を表示中です。	指定の異動データファイルを検出した後、「てらビット」のメインメニュー画面が表示されている場合に、「てらビット」の異動データ自動取込画面を起動した状態になります。
取込側異動データ自動取込画面の処理開始中です。	「てらビット」の異動データ自動取込画面を起動した後に、当該画面の自動取込処理を実行（自動取込実行ボタンをクリック）した状態になります。
取込側異動データ自動取込画面の処理終了待ち中です。	自動取込処理を実行した後に、当該処理が終了するのを待っている状態になります。
取込側異動データ自動取込画面を終了中です。	自動取込処理が終了した後に、異動データ自動取込画面を終了（戻るボタンをクリック）している状態になります。

異動データのファイルの遷移

バッチ指定時の異動データファイルの遷移



バッチ未指定時の異動データファイルの遷移



※ 異動データ自動取込画面のプログラムが
「異動データ監視フォルダ」+「異動データファイル名」を
「読み込みファイル」欄に設定する。

※監視フォルダへのアクセス権が不足している場合、異動取込が完了した後に、異動データを削除することができず、取込処理を繰り返し実行します。

※メモ※

システム設計の基本設定のシステム動作設定（共通）の「即時無効処理機能を ON にする」に✓が入っている場合、二重登録一括登録画面にて二重登録のフラグセットを行った際に、即時無効処理を行います。

また、国外転出者の国政選挙時の受付設定の値によって即時無効処理を行います。

画面説明（下段）

開始行 1			開始時刻	読込行番号	正常	論理エラー	登録エラー	ログ(全般)
件数			終了時刻					ログ(登録エラー)

下 段	
開始行	名簿データの読込み開始レコード位置を指定します。
件数	名簿データの読込み開始レコード位置からの読み込み件数を指定します。 全件を読み込む場合は、「件数」欄に 0 または空欄にします。
試食	名簿データからの読み込みのみを行います。 読み込み完了後に、読み込んだデータを試食画面に表示します。 読み込み範囲は「開始行」で指定された行から「件数」で指定された行数になります。 ※読み込んだデータのDBへの登録は行いません。 本ボタンは、試食中は「キャンセル」ボタンに変わります。 ※キャンセルをクリックした場合、読み込み済のデータは試食画面に表示します。
実行	取り込み確認メッセージを表示後、取り込みを開始し、読み込んだデータをDBに登録します。 本ボタンは、取り込み中は「キャンセル」ボタンに変わります。 ※キャンセルをクリックした場合、取り込み済のデータはDBに登録されます。 ※名簿データの読み込み中はインジケータを表示します。
開始時刻、終了時刻	取込または試食を行った開始時刻と終了時刻を表示します。
読込行番号	テキストから読み込んだ行番号をリアルタイムで表示します。
正常	DBに登録できた件数のうち、論理的なエラー（日付不正等）がない件数を表示します。 試食時は、読み込んだデータで論理的なエラー（日付不正等）がない件数を表示します。
論理エラー	DBに登録できた件数のうち、論理的なエラー（日付不正等）がある件数を表示します。 試食時は、読み込んだデータで論理的なエラー（日付不正等）がある件数を表示します。
登録エラー	DBに登録できなかった件数を リアルタイムで表示します。
ログ（全般）	取込ログファイルを開きます。
ログ（登録エラー）	登録エラーログファイルAおよびBを開きます。

試食機能詳細

①一覧

- ・「読込行番号」欄に、テキストファイル内での行番号を表示します。
- ・「読込行番号」欄の右の欄以降に、データ取込画面で指定された取込項目のデータを表示します。
- ・論理エラー（日付不正等）がある部分は赤色で表示します。
- ・論理エラー（日付不正等）がある行の「読込行番号」欄は黄色で表示します。
- ・一覧上で行をクリックすると、クリックした行のテキストファイル内での行番号および取り込んだ元データを画面下部に表示します。

②画面下部

- ・元データ欄をクリックすると、クリックした位置が先頭から何文字目であるか、および何バイト目であるかが表示されます。
- ・元データ欄内で文字列を選択すると、選択された文字列の文字数およびバイト数が表示されます。
※バイト数は、データ取込画面で指定した文字コードに応じた値になります。
- ・「取込項目のみ表示」のチェックにより、データ取込画面で指定された取込項目だけを表示するか、指定された取込項目間（上記画面例では「個人番号」と「名簿登録日」との間）のデータも表示するかを切り替えます。

③その他

- ・データの読み込み中は画面へのデータ表示を行いません。
- ・データ取込画面で読み込み行数が未入力の場合、最大で500件を読み込みます。
- ・読み込み行数が入力されている場合は指定行数分を読み込みます。
- ・画面サイズを可変とします。

論理エラー

論理エラー	エラー内容	DBへの登録
指定された日付形式と異なる日付データです。	日付項目で、取込みデータが指定の形式に該当しません。	日付項目に登録可能なデータであれば登録されます。 日付項目に登録不可のデータ ("a"等) であれば、登録エラーとなります。 異動日が日付に変換できない状態で取り込むと、異動日で受付判定をしている異動事由の場合は、正常な判定が出来なくなります。 ※死亡等の場合は、フラグが立っているだけで投票不可の判定を行っておりませんので、異動日が正常でなくても問題ありませんが、転出系の場合、異動日を境に受付可否の制御を行います。
異動事由が未設定で異動日が設定されています。	異動事由の取り込みデータが空白または「フラグ事項」欄で指定された値以外、かつ異動日の取込みデータが空白以外になっています。	選挙人異動情報テーブルは異動事由が必須となるため、異動情報（異動日）を取り込みません。
桁数が多すぎます。	取込みデータが登録対象の項目の最大桁数を超過しています。	桁数オーバーの登録エラーとなります。
必須項目にデータが設定されていません。	必須項目で、取込みデータが空白になっています。	DBの定義が NULL 不可の項目の場合、登録エラーとなります。
全角項目に半角文字が含まれています。	全角項目で、取込みデータに半角文字が含まれています。	
マスタに未登録のデータです。	マスタに登録されている項目で、取込みデータがマスタに登録されていません。	
数値項目に数値以外が含まれています。	取込み項目マスタの項目属性が "n99"形式の項目で、数値以外のデータを取り込んでいます。	登録エラーとなります。

登録エラー

論理エラーとならずに登録時にエラーとなるパターンになります。

名簿データの内容によっては、登録エラーとせず値を変換して登録します。

1. 選挙人台帳に登録済みのデータと主キー項目（個人番号、名簿区分、執行日）が同一のデータ
→登録エラーとなります。

2. DB の定義で NULL 不可の項目が未設定のデータ

NULL 不可の項目（行番号、カナ氏名、漢字氏名、現住所 1）

個人番号、投票区、性別、生年月日も NULL 不可の項目だが、必須項目となっているため、未設定の場合は「必須項目にデータが設定されていません。」の論理エラーとなっています。

→①行番号が未設定の場合は 0 を設定して登録します。

→②カナ氏名、漢字氏名、現住所 1 が未設定の場合は空文字""を設定して登録します。

3. 数値型の項目に非数値 ("a"等) または最大値を超える値または最小値未満の値が設定されているデータ

→①NULL 可の項目の場合は NULL を設定して登録します。

→②NULL 不可の項目の場合は「0」を設定して登録します。

4. 文字型の項目に最大文字数を超える値が設定されているデータ

→①NULL 可の項目の場合は NULL を設定して登録します。

→②NULL 不可の項目の場合は空文字を設定して登録します。

5. 数値型の項目に非数値 ("a"等) または最大値を超える値または最小値未満の値が設定されているデータ

複数の項目を結合して取り込む項目

項 目	フィールド	結 果
住所コード、番地コード、号コード、枝番コード	住所コードフィールド	空文字
漢字氏、漢字名	漢字氏名フィールド	登録エラー
カナ氏、カナ名	カナ氏名フィールド	登録エラー
「%J」指定での取込み	指定のフィールド	登録エラー

ログ（全般）

試食処理、取込処理時ともにログファイルを出力します。

ログファイル概要	
ファイル名	取込 yyyyMMdd_hhmmss.log
出力先フォルダ	本システムのログ出力用フォルダになります。 ※エラーログの出力先フォルダも同じになります。
テキストファイルの文字コード	取り込み時に指定されていた文字コードを使用します。 ※エラーログの文字コードも同じになります。
ログファイル出力内容	
処理日時	取り込みを開始した日時 取り込みを終了した日時
内容	取り込んだテキストファイル名 ※実行した Update 文（「異動データ取込」処理時のみ出力します）
件数	指定のファイルから読み込んだ件数
エラー件数	取り込み時に発生したエラーの件数 ・DBに登録できなかった件数 ・強制取込を行った件数

※出力例※

C:\¥test¥期日前名簿データ¥論理エラーテスト¥論理エラーテスト S J I S.txt

```

行 1      データ「001,01,0101,1,01,㏽ 01,日付形式不正,620820,,住所 1 1,2010/07/31,」
列:8      生年月日   データ「620820」   エラー内容「指定された日付形式と異なる日付データです。」
列:11     異動日     データ「2010/07/31」 エラー内容「異動事由が未設定で異動日が設定されています。」
行 2      データ「001,012345,0102,1,01,㏽ 02,データ長オーバー,1962/08/20,,住所 1 2,,」
列:2      行番号     データ「012345」   エラー内容「桁数が多すぎます。」
行 3      データ「001,01,0103,1,01,㏽ 03,異動事由なし,1962/08/20,,住所 1 3,2010/12/3,」
列:11     異動日     データ「2010/12/3」 エラー内容「異動事由が未設定で異動日が設定されています。」

```

2011/02/17 15:56:08 読み込み開始

2011/02/17 15:56:08 読み込み終了

読み込み開始行番号：1

読み込み件数：3

正常登録件数：0

論理エラー件数：3

登録エラー件数：0

ログ（登録エラー）

テキストファイルから読み込んだデータをDBに登録できなかった場合にエラーログに出力します。
エラーはあるが強制的に取り込んだデータ（日付エラー、全半角エラー等の不整合データ）の情報はエラーログには出力せず、取込ログに出力します。

作成するログファイル

1 回の取り込み実行毎に 2 種類のログファイルを作成します。

①取込エラーA

1 行目 …… 読み込んだデータのテキスト内の行番号、エラーの内容
2 行目 …… 読み込んだデータ
以下、繰り返し

②取込エラーB

1 行目 …… 読み込んだデータのテキスト内の行番号、エラーの内容
2 行目 …… エラーのあった Insert (Update) 文
以下、繰り返し

選挙人台帳および選挙人異動情報の 2 レコードの登録時、選挙人台帳の登録でエラーが発生した場合は選挙人異動情報の登録は行いません。

両方の登録用のSQLをログに出力します。

ログファイル名

各ログファイルは、取り込みの実行開始日時を含むファイル名とします。

取込エラーA yyyyMMdd_hhmmss.log

取込エラーB yyyyMMdd_hhmmss.log

※出力例 取込エラーA※

C:\¥期日前名簿データ¥名簿2011.txt

行1 エラー内容「制約 'PK_選挙人台帳' の PRIMARY KEY 違反。オブジェクト 'dbo.選挙人台帳' には重複したキーを挿入できません。

ステートメントは終了されました。」

データ「00,3018,08,1,01,0222001 ヤハキ カズヒコ, 矢作 和彦,3560226,武蔵町1番1号 ハイツ武蔵,4150230,,5,0,,132,3400,122,,1,20100701,,0,,,,,,,,」

※出力例 取込エラーB※

C:\¥期日前名簿データ¥名簿2011.txt

行1 エラー内容「制約 'PK_選挙人台帳' の PRIMARY KEY 違反。オブジェクト 'dbo.選挙人台帳' には重複したキーを挿入できません。

ステートメントは終了されました。」

実行 SQL 「

```
INSERT INTO 選挙人台帳 (個人番号,名簿区分,執行日,投票区コード,行番号,性別,登録日,国籍区分,資格区分,住所コード,世帯コード,続柄コード,カナ氏名,漢字氏名,生年月日,現住所1,異動先自治体コード,UpdateTime,UpdateUser)
VALUES (0222001,'0',CAST('2010/06/06' AS datetime),'00',08,1,20110216,'0',0,'122',3018,'00','ヤハギ カズヒコ',N'矢作和彦',19810226,N'武蔵町1番1号 ハイツ武蔵',132,GetDate(),'634')
```

```
INSERT INTO 選挙人異動情報 (個人番号,名簿区分,執行日,異動事由種別,異動事由コード,異動届出日,異動日,異動処理日,異動修正区分,UpdateTime,UpdateUser) VALUES (0222001,'0',CAST('2010/06/06' AS datetime),0,12,-2147483648,20100701,CONVERT(datetime, CONVERT(varchar, GETDATE(), 111)),0,GetDate(),'634')
```

続柄コード世代対応

1. 機能概要

世代管理されている続柄コードをホストから取り込む場合、世代毎に「てらビット」側のコードに変換して取り込みます。

2. 処置手順

①ホストからの選挙人テキストファイルから読み込んだ続柄コードを、ホスト側の続柄コードの桁数毎に分割します。

※ホスト側の続柄コードの1世代分の桁数は、続柄コードマスタに設定されているホスト側コードの桁数となります。

②分割した続柄コード毎に、続柄コードマスタに設定されているデータで「てらビット」側の続柄コードに変換します。

※続柄コードマスタのホスト側コードとして登録されていない続柄コードがあった場合、半角空白に置換えます。

また、当該続柄コードを論理エラーログに出力する。

③変換した続柄コードを結合して選挙人台帳の続柄コードに登録します。

3. 処理例

続柄コードマスタの設定例

c_id	c_key	c_skey
	「てらビット」側コード	ホスト側コード
A1	01	001
A1	11	101
A1	12	102

読み込んだ続柄コードデータ

「001104102」

世代毎の「てらビット」側コードへの変換

「001」 → 「01」

「104」 → 「--」 ※「--」は半角空白2桁を表します。

「102」 → 「12」

選挙人台帳に登録する続柄コードデータ

「01--12」

取込項目一覧

No	項目名	チェック内容	備 考
1	投票区	投票区コードチェック	未設定の場合は""で登録します。 「基本設定」の「投票区コードの桁数」に設定されている桁数よりも少ない桁のデータを取込んだ場合、前"0"を付加して、設定されている桁数に合わせて登録します。
2	簿冊番号	数値有効範囲(Integer)チェック	
3	頁番号	数値有効範囲(Integer)チェック	
4	行番号	数値有効範囲(Integer)チェック	未設定の場合は"0"で登録します。
5	個人番号	数値有効範囲(Long)チェック	
6	バーコード		
7	名簿登録日	日付チェック	

8	性別	数値有効範囲(Byte)チェック	未設定、1、2 以外は論理エラーとします。 数値以外および未設定の場合は“0”で登録する。※異動更新時は、未設定の場合は更新しません。
9	カナ氏名		未設定の場合は“”で登録します。
10	カナ氏		「カナ氏 & 半角空白 & カナ名」をカナ氏名フィールドに登録します。
11	カナ名		
12	漢字氏名	全角チェック	未設定の場合は“”で登録します。
13	漢字氏	全角チェック	「漢字氏 & 全角空白 & 漢字名」を漢字氏名フィールドに登録します。
14	漢字名	全角チェック	
15	生年月日	日付チェック	
16	世帯コード	数値有効範囲(Long)チェック	
17	続柄コード	続柄コードチェック	
18	世帯主名	全角チェック	
19	住所コード	町丁目コードチェック	「住所コード & 番地コード & 号コード & 枝番コード」を住所コードフィールドに登録します。
20	現住所干		
21	現住所1		未設定の場合は“”で登録します。
22	現住所2		
23	現住所 番地コード		
24	現住所 号コード		
25	現住所 枝番コード		
26	転入届出日	日付チェック	
27	転入日	日付チェック	
28	前住所自治体コード	数値有効範囲(Integer)チェック	
29	前住所干		
30	前住所1	全角チェック	
31	前住所2	全角チェック	
32	再転入回復日	日付チェック	
33	異動日	日付チェック	異動関連項目
34	異動届出日		異動関連項目
35	異動先自治体コード	数値有効範囲(Integer)チェック	異動関連項目
36	異動先干		異動関連項目
37	異動先住所1	全角チェック	異動関連項目
38	異動先住所2	全角チェック	異動関連項目
39	異動事由: 国外転出		異動関連項目
40	異動事由: 県外転出		異動関連項目

41	異動事由: 県内転出		異動関連項目
42	異動事由: 転出取消		異動関連項目
43	異動事由: 新住所地候補		異動関連項目
44	異動事由: 11条		異動関連項目 通常選挙時のみ表示
45	異動事由: 4条		異動関連項目 国民投票時のみ表示
46	異動事由: 誤載		異動関連項目
47	異動事由: 新住所地		異動関連項目 通常選挙時のみ表示
48	異動事由: 他市登録		異動関連項目 国民投票時のみ表示
49	異動事由: 4ヶ月抹消		異動関連項目 通常選挙時のみ表示
50	異動事由: 補正登録		異動関連項目
51	異動事由: 死亡		異動関連項目
52	異動事由: 国籍喪失		異動関連項目
53	異動事由: 失踪宣告		異動関連項目
54	異動事由: 職権消除		異動関連項目
55	異動事由: 職権回復		異動関連項目
56	選挙人属性	選挙人属性コードチェック	
57	在宅代理 補助者氏名		
58	特定外字フラグ		
59	国籍区分		
60	在外選挙人証番号		
61	資格区分	数値有効範囲(Byte)チェック	国民投票時のみ表示 0,1,2 のみ有効
62	メモ		
	付帯項目1～10		

1. 「〇〇コードチェック」

①各マスタテーブルにマスタデータが登録されている場合

- ・読み込んだデータが各マスタテーブルに登録されているコードかをチェックします。
- ・読み込んだデータが、マスタテーブルに登録されていないコードの場合は論理エラーとします。
論理エラーの出力は「マスタに未登録のデータです。」

②各マスタテーブルにマスタデータが未登録の場合

- ・文字数が14桁（選挙人台帳の各項目の最大桁数）以下の場合
そのまま選挙人台帳に登録します。
- ・文字数が14桁（選挙人台帳の各項目の最大桁数）を超える場合
「桁数が多すぎます。」の論理エラーとします。
選挙人台帳には空白(NULL 不可の項目) または NULL (NULL 可の項目) で登録します。

2. 「日付チェック」は指定された日付形式の文字列であるかをチェックします。

読み込んだデータが、指定の日付形式と異なる場合は論理エラーとします。

3. 「全角チェック」は全角のみのデータであることをチェックします。

読み込んだデータに半角文字が含まれている場合は論理エラーとします。

ただし、外字変換（XKP 仕様関連）用の半角文字列が含まれていても論理エラーとはしません。

4. 異動日が設定されていて、異動事由が設定されていない場合は論理エラーとします。

5. 日付項目の登録

①生年月日、異動日、異動届出日を除く日付項目

取込データが All"0"または空白の場合は NULL で登録

②生年月日

取込データが All"0"または空白の場合は 0 で登録

③異動日、異動届出日

取込データが All"0"または空白の場合は Integer の最小値（-2147483648）で登録

※異動更新時は、取込データが All"0"または空白の場合は更新しません。

6. 「異動事由：新住所地（予定）」

異動先自治体コードにより、県内転出または県外転出の異動事由を登録します。

以下のいずれかの場合は県内転出となります。

異動先自治体コードが未設定

異動先自治体コードが A L L 0

異動先自治体コードの先頭 2 桁が、システム運用の自治体の自治体コードの先頭 2 桁と同一

「新住所地（予定）」の異動事由を取り込んだ識別として、選挙人台帳の「予備 1」に "1" をセットして登録します。

7. 県外転出、県内転出の自動判定

県外転出と県内転出の異動事由データが同一の場合、異動先自治体コードにより、

県内転出または県外転出の異動事由を登録します。

異動先自治体コードの先頭 2 桁が 47 より大きい場合は国外転出の異動事由を登録します。

本機能を有効とする場合は、「異動事由：県外転出」と「異動事由：県内転出」のどちらか一方を取込項目として設定する必要があります。

異動先コードが 1 桁の場合は左側に"0"を付加し 2 桁のデータとして処理します。

異動先コードが 3 桁～4 桁の場合は左側に"0"を付加し 5 桁のデータとして処理します。

異動先自治体コード	県内／県外／国外
空白	県内
全て"0"	県内
市区町村コードの先頭 2 桁と異動先自治体コードの先頭 2 桁が同一	県内
市区町村コードの先頭 2 桁と異動先自治体コードの先頭 2 桁が不一致かつ、異動先自治体コードの先頭 2 桁が 47 以下	県外
異動先自治体コードの先頭 2 桁が 47 より大きい (48 以上)	国外

※「システム導入市区町村コード」は SENCOM の「システム導入市町村名 (c_id = 18)」データの「市町村コード(c_wk)」

8. 郵便番号項目

郵便番号の項目はハイフンが含まれている場合はハイフンをカットして取り込みます。

9. 選挙人属性

① 新規取込時

(7) 「選挙人属性」が取込項目として設定されていない場合

選挙人台帳の「選挙人属性」に"1"が設定された状態で登録します。

(4) 「選挙人属性」が取込項目として設定されている場合

取り込んだデータが選挙人台帳の「選挙人属性」に設定された状態で登録します。

取り込んだデータが空白の場合はNULLで登録します。

② 異動更新時

(7) 「選挙人属性」が取込項目として設定されていない場合

選挙人台帳の「選挙人属性」を更新しません。

(4) 「選挙人属性」が取込項目として設定されている場合

a. 取り込んだデータが空白以外

取り込んだデータが選挙人台帳の「選挙人属性」に設定された状態で更新します。

b. 取り込んだデータが空白

選挙人台帳の「選挙人属性」を更新しません。

10. 数値有効範囲チェック

下記範囲内のデータであれば強制登録、範囲外のデータであれば強制登録不可となります。

Byte : 0～255

Integer : -2147483648 ～ 2147483647

Long : -9223372036854775808 ～ 9223372036854775807

外字置換え

ホストから取り込んだ選挙人台帳の全角項目内の外字を置字に置き換えます。
外字置き換えマスタを登録、更新する必要があります。

選挙人台帳を読み込み後に、外字置換えマスタに登録されている内容が表示されます。

外字置換えマスタに登録されている各件数が表示されます。

特定記号	HOST外字	HOST外字コード	置字	置字コード	修正
1	0矢	007E003077E2	屋	5C4B	
2	0作		秋	8429	
3	1和	007E0031548C	数	6570	
4	1彦	007E00315F66	彦	5F66	
5					
6					

外字総数	4
外字未登録	4
置字未入力	1
外字未入力	1
データ修正	0

マスタ更新

置換え

戻る

特定記号のダブルクリックでHOST外字欄に入力されます。

特定記号マスタ

「外字」欄を入力してください。
行番号 5

外字置換えマスタの各タイトルをクリックすると、クリックされた項目の内容に基づいて一覧の並び順が変わります。

HOST外字	HOST外字コード	置字	置字コード	修正
--------	-----------	----	-------	----

件 数	
外字総数	「HOST 外字」欄が入力されている件数が表示されます。
外字未登録	「HOST 外字」欄が入力されているデータで、外字マスタに登録されていない件数が表示されます。 ※本画面表示後に「HOST 外字」欄で入力を行ったものも本件数に含まれます。
置字未入力	「HOST 外字」欄が入力されていて、「置字」欄が入力されていない件数が表示されます。
外字未入力	「HOST 外字」欄以外が入力されていて、「HOST 外字」欄が入力されていない件数が表示されます。
データ修正	一覧上でなんらかの修正が行われている件数が表示されます。

外字置換えマスタ	
重複	※重複がある場合のみ表示されます。 「外字」欄に同一内容が入力されている場合に本項目が表示されます。 重複した入力が行われている行に、重複している外字の種類ごとに1からの連番が表示されます。
HOST 外字	置換え対象の外字文字列を入力します。(最大5文字) ※空白も有効になります。 本欄から他の欄へのカーソル移動時に、「HOST 外字コード」欄が未入力または空白のみであれば、本欄の文字の文字コードが「HOST 外字コード」欄に表示されます。
HOST 外字コード	外字の文字コード (Unicode) を入力します。 ※本項目は参考情報。置き換え処理では使用しません。 ※文字列の先頭や末尾に入力された空白は削除されます。 本欄から他の欄へのカーソル移動時に、「外字」欄が未入力または空白のみであれば、本欄の文字コードに該当する文字が「HOST 外字」欄に表示されます。 該当する文字が無いコードが入力してある場合は、その部分は☆で表示されます。
置字	外字を置換える置字の文字列を入力します。(最大5文字) ※空白も有効になります。 本欄から他の欄へのカーソル移動時に、「置字コード」欄が未入力または空白のみであれば、「置字」の文字コード (Unicode) が「置字コード」欄に表示されます。
置字コード	置字の文字コード (Unicode) を入力します。します。 ※本項目は参考情報。置き換え処理では使用しません。 ※文字列の先頭や末尾に入力された空白は削除されます。 本欄から他の欄へのカーソル移動時に、「置字」欄が未入力または空白のみであれば、本欄の文字コードに該当する文字が「置字」欄に表示されます。 該当する文字が無いコードが入力してある場合は、その部分は空白で表示され、警告メッセージが表示されます。
修正	各欄で入力が行われた場合に緑で表示されます。

下図のように、「HOST 外字」に同一の内容が入力されている場合に重複欄が表示されます。

重複	HOST外字	HOST外字コード	置字	置字コード	修正
1	*0作	007E00304F5C	秋	8429	
2	*0矢	007E003077E2	屋	5C4B	
3	*1彦	007E00315F66			
4	*1和	007E0031548C	数	6570	
5	*2火	007E0032706B	彦	5F66	
6	*0矢	007E003077E2			
7					

重複チェックの処理内容について

「外字」欄に同一内容が入力されていないかチェックします。

以下のタイミングで行われます。

- ・一覧上での入力時
- ・**マスタ更新**クリック時
- ・**置換え**クリック時

重複入力がある場合、一覧上の「HOST 外字」欄の左に「重複」欄を追加で表示します。

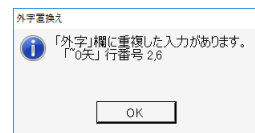
重複入力がある行の「重複」欄に、一覧の1行目からで重複が見つかった順に連番を表示します。

※「重複」欄のタイトルをクリックすると、重複している行が連続した状態で並び順が変わります。

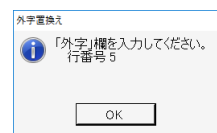
重複している内容を修正することにより、「重複」欄の内容がクリアされます。

また、全ての重複が無くなると、「重複」欄そのものが消えます。

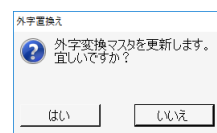
重複がある状態で**マスタ更新**をクリックすると、下図のような注意画面が表示され、更新できません。



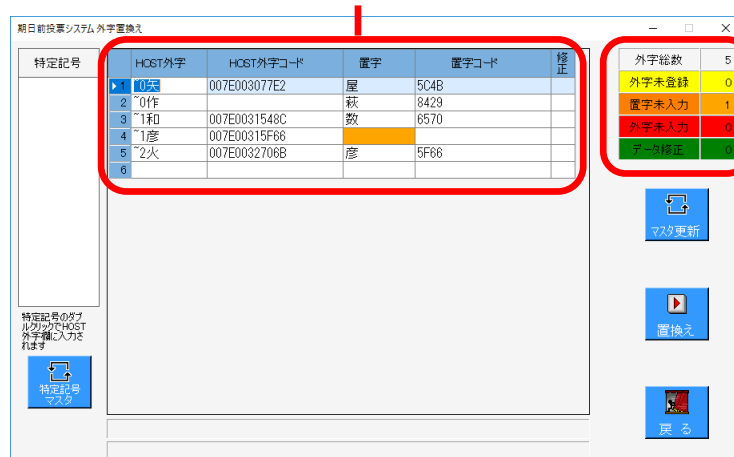
「HOST 外字」欄が空の場合、赤く表示され**マスタ更新**をクリックすると、下図のような注意画面が表示され、更新できません。



正常に入力されている状態で**マスタ更新**をクリックすると、下図のような画面が表示され、**はい**をクリックすると画面の入力内容が外字マスタテーブルに登録されます。

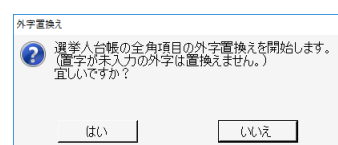


更新が完了すると下図のように各欄および文字の色が変わります。



マスタ更新をクリックすると件数が更新されます。

置換えをクリックすると、下図のような画面が表示されます。



はいをクリックすると、下図のように黄色くなります。

完了すると、選挙人台帳の全角項目に含まれる外字文字列が置字に置換えられ、下図のように完了した件数が表示されます。

置換え対象のデータがなかった場合は「外字置換え対象のデータはありませんでした。」というメッセージが表示されます。

※置字が入力されていない外字は置換えされません。

※置換え内容がログに出力されます。

※外字、置字等が画面に入力された後、マスク更新を行っていない状態で置き換え処理を実行した場合、画面に入力されている内容で置き換え処理を行います。

特殊記号マスクをクリックすると、下左図のような画面が表示されます。

特殊記号欄に入力し、マスク更新をクリックすると、下中図のような画面が表示され、はいをクリックすると、特殊記号マスクに登録され、下右図のように画面の色が変わります。

特殊記号マスタに登録されていると、下図のように特殊記号欄に表示されます。

特定記号	HOST外字	HOST外字コード	置字	置字コード	修正
1	〇矢	007E003077E2	屋	5C4B	
2	〇作		秋	8429	
3	〇和	007E0031548C	数	6570	
4	〇彦	007E00315F66			
5	〇火	007E0032706B	彦	5F66	
6					

外字総数 5

外字未登録 0

置字未入力 1

外字未入力 0

データ修正 0

マスク更新

置換え

戻る

特定記号のダブルクリックでHOST外字欄に入力されます

特定記号

※SE メモ※

LOG ファイル出力

ファイル名 外字置換 yyyyMMdd_hhmmss.log

出力先フォルダ 本システムのログフォルダ

出力内容 置換えを開始した日時
置換えを行った外字、置字、置換え件数
※置換えを行わなかった外字は出力されません。
置換えを終了した日時

出力例 2016/12/27 16:22:19 置換え開始
「~0 亜」 → 「あ」 999 件
「~0 委」 → 「い」 999 件
2016/12/27 16:23:24 置換え終了

ファイル形式・取込項目

HOST 提供のデータについて、各項目の切出しパラメータを設定します。

レイアウトを選択します。

登録済みのパラメータのレイアウト名をリスト表示します。

ファイル形式を変更できます。

※変更する内容については、弊社 SE にご相談ください。

各取込む項目の詳細設定になります。
必要に応じて変更できます。

1. レイアウト設定

新規にパラメータを設定する場合は、レイアウト設定にて、リストの先頭行「(新規)」を選択し、レイアウト名を入力します。

2. ファイル形式

取り込むファイルの形式を選択	固定長、CSV
取り込むファイルの各行の区切りに改行があるかを指定	改行あり、改行なし ※「固定長」かつ「文字数で計算」の場合に有効となります。 ※「改行あり」の場合、改行コードを区切りとして 1 行の読み込みを行います。
取り込むファイルの文字コードを指定	シフト JIS、Unicode、Unicode(Big Endian)、UTF-8
取り込むファイルのレコード長および各項目位置の計算方法を指定	文字数で計算、バイト数で計算

※本来は全角で入力する項目であるが、入力者の操作により半角が入力される場合があります。

			シフト JIS	Unicode
全角のみ	山田__花子	文字数 5	Byte 数 1 0	
全角のみ	山田__花子__	文字数 6		Byte 数 1 2
半角入り	山田・花子	文字数 6	Byte 数 1 0	Byte 数 1 2

3. レコード長

1 レコードの長さを入力します。

「文字数で計算」の指定時は1レコードの文字数を入力します。

※改行が含まれる場合は改行の文字数2を加えた値を入力します。

「バイト数で計算」の指定時は1レコードのバイト数を入力します。

※改行が含まれる場合は改行のバイト数を加えた値を入力します。

「固定長」かつ「改行なし」の指定時に入力必須となります。

「バイト数で計算」の指定時は「固定長」かつ「改行あり」の指定時にも入力必須となります。

ファイル形式	文字コード シフト JIS Unicode UTF-8	文字数で計算 バイト数で計算	改行有無	レコード長	インジゲータ表示 用の1レコードの バイト数の算出
固定長	有効	文字数で計算	あり	無効	算出方法 A
			なし	1レコードの文字数を入力	算出方法 B
		バイト数で計算	あり	改行コードを含む 1レコードのバイト数を入力	算出方法 C
			なし	1レコードのバイト数を入力	算出方法 C
CSV	有効	無効	無効	無効	算出方法 A

文字コード	
シフト JIS	2 バイト
Unicode	4 バイト
UTF-8	2 バイト

インジゲータ表示用の1レコードのバイト数の算出

A 先頭行の改行までのデータのバイト数+改行コードバイト数

B 「レコード長」欄に入力された文字数で読み込んだ先頭行のデータのバイト数

C 「レコード長」欄に入力されたバイト数

※ファイル形式による読込の相違について

指定ファイルの途中の行から読み込みを行う（「開始行」欄に2以上を指定した）場合、

指定行位置から直接読み込む場合と、先頭行から指定行の前までの空読みを行う場合があります。

ファイル形式	文字数で計算 バイト数で計算	改行有無	文字コード		
			シフト JIS	Unicode	UTF-8
固定長	文字数で計算	あり	空読み	空読み	空読み
		なし	空読み	直接	空読み
	バイト数で計算		直接	直接	直接
CSV			空読み	空読み	空読み

4. パラメータ一覧

(1) 必須

テキストからの取込が必須の項目に○を表示します。

(2) 項目名

取り込む項目名を表示します。

(3) 型

取り込む項目の属性を表示します。

「H」：半角項目、「F」：フラグ項目、「Z」：全角項目、その他：日付項目

型別の扱い

フラグ項目

DBに0または1を登録する項目となります。

「フラグ事項」欄に入力されたデータと一致するデータを取り込んだ場合、選挙人台帳テーブルの該当項目に"1"を登録します。

「フラグ事項」欄に入力されたデータと一致しないデータを取り込んだ場合、選挙人台帳テーブルの該当項目に"0"を登録します。

全角項目

取り込んだデータに全角以外の文字が含まれていた場合、論理エラーとします。
ただし、全般タブで「全角項目の半角を全角に変換」がチェックされている場合は論理エラーとしません。

日付項目

日付形式をリスト表示します。

取り込む日付項目の形式（yyyymmdd 等）を選択します。

取り込んだデータが指定された日付形式と異なる場合、論理エラーとします。

「/」で年月日が区切られた形式（「yyyy/mm/dd」等）指定時1桁の月日も有効

例）「yyyy/mm/dd」形式の場合、「1962/8/2」、「1962/08/02」の両方が有効

※「論理エラー」の場合、強制的にDBに登録するが、エラーログには出力しません。
取込ログに出力します。

(4)開始

固定長の場合、先頭を 1 としての項目の開始位置を入力します。

(左から○文字目) . . . ファイル形式で「文字数で計算」指定時

(左から○バイト目) . . . ファイル形式で「バイト数で計算」指定時

C S V の場合、先頭項目を 1 としての項目位置を入力します。(左から○項目目)

(5)桁

固定長の場合

「バイト数で計算」の指定時は各項目のバイト数を入力します。

「文字数で計算」の指定時は各項目の文字数を入力します。

C S V の場合、指定しません。

(6)フラグ事項

a.フラグ項目の設定

当該項目が有効である値を設定します。

尚、カンマ区切りで複数個を設定することが可能となります。

例) "1,2"と設定した場合、取り込んだデータが"1"または"2"であれば有効、
"1"および"2"以外であれば無効となります。

取り込むデータの異動事由がコード形式の場合は、該当する異動事由コードを設定します。

例) ホストでの「1 1 条」のコードが"81"であれば、「異動事由：1 1 条」のフラグ事項欄に
"81"を設定します。

b.結合項目の設定

二つの取込項目を結合して一つの項目に登録する場合、結合する項目を指定します。

設定形式

%J 開始+桁

※CSV 形式の場合は「+桁」の部分は不要となります。

設定例

5 桁目からの 6 桁を結合する場合

%J5+6

c.代替項目の設定

指定位置のデータが未設定の場合に、別の項目を取り込む場合

設定形式

%R 開始+桁

※CSV 形式の場合は「+桁」の部分は不要

設定例

5 桁目からの 6 桁を別項目とする場合

%R5+6

5. 設定更新ボタン

パラメータ等の設定内容をDBに登録します。

①新規レイアウトを入力した状態の場合

入力された内容をDBに追加登録します。

②DBに登録済みのレイアウトを表示した状態の場合

入力された内容で、DBに登録済みのレイアウトを更新します。

ただし、「名前を変えて保存」チェックボックスがチェックされている場合は、新たなレイアウトとしてDBに追加登録します。

6. 設定削除ボタン

画面に表示されている設定内容をDBから削除します。

※メモ※

県外または県内転出として取り込んだ場合、異動先自治体コードも取り込んでいれば、異動先自治体コードにて国外または県外または県内を自動的に判断して取り込めます。

県外と県内の判別については、システム設計の G 基本設定の基本設定の市区町村コードの先頭2桁と一致する場合は県内として扱い、不一致かつ47以下の場合は県外として扱います。

取り込んだ自治体コードの先頭2桁が48以上の場合は、国外として扱います。

【③上流連携】C ホスト転送

消し込み済み名簿抄本を本システムではなく、ホストにデータを戻して出力する場合に使用します。
転送項目については、事前に設定した内容での転送になります。
※変更がある場合は、弊社 SE へお問い合わせください。

① 執行日を選択します。

② レイアウトを選択します。

※新規登録の場合は入力します。

③ 右のアイコンをクリックして、転送ファイルの保存先を指定します。

※保存するファイルも指定した名前で登録を行います。

④ 設定内容を確認後、**抽出実行**をクリックすると、抽出処理を実行します。

※下の処理件数欄に処理件数が表示されます。

転送ファイル表示をクリックすると、抽出実行したホスト転送ファイルをメモ帳で確認することができます。

画面説明

ファイル形式、出力順

転送ファイル C:\SenkyoFiles\Host.txt
 ファイル形式 1 固定長 1 Unicode 1 BOMあり 出力順 1 名簿番号順
シフトJIS以外で有効

ファイル形式（左）	1 固定長 2 CSV
ファイル形式（中）	1 Unicode 2 Unicode（Big Endian） 3 シフト JIS 4 UTF-8
ファイル形式（右）	1 BOM あり 2 BOM なし
出力順	1 名簿番号順 2 個人番号順 3 なし

抽出条件

抽出条件

選挙人台帳
☐ 台帳修正日 日以降
☐ 異動処理日 日以降

投票台帳
☐ 交付受理日 日以降

☐ どれかあれば抽出 …… 修正、異動がある、または投票データがある選挙人のデータを抽出
☒ 全件抽出 …… 修正、異動の有無、投票データの有無にかかわらず全件を抽出
☐ どれもない抽出 …… 修正、異動、投票データの全てが無い選挙人のデータを抽出
☐ どちらかあれば抽出 …… 異動がある、または返戻データがある選挙人のデータを抽出

☐ 補正登録分は返さない ☐ 区分変換 (6→2)

選挙人台帳 台帳修正日、異動処理日	異動情報の抽出を日付指定した以降で行い、転送データを作成します。
投票台帳 交付受理日	投票情報の抽出を日付指定した以降で行い、転送データを作成します。
どれかあれば抽出	選挙人台帳のうち「異動データ」と「投票データ」に登録のあった選挙人のデータを抽出して転送データを作成します。
全件抽出	選挙人台帳の全件を抽出して転送データを作成します。
どれもない抽出	選挙人台帳のうち「異動データ」と「投票データ」の登録のない選挙人のデータを抽出して転送データを作成します。
どちらかあれば抽出	異動または返戻のどちらかがある選挙人のデータを抽出して転送データを作成します。
補正登録分は返さない	補正登録した選挙人台帳情報は、転送データから除外する際に使用します。
区分変換（6→2）	ホスト転送のデータのうち「投票データ」の期日前投票コードを不在者投票情報と同じ「2」で作成する際に使用します。

転送項目

ホストに転送する各項目の新規登録や確認、変更ができます。

※変更がある場合は、弊社 SE へお問い合わせください。

右側一覧の登録または変更したい行を選択した状態で、各項目をダブルクリックすると、右側一覧の「変換区分」欄に反映されます。

①レイアウトを選択します。

※新規登録の場合は入力します。

④設定内容を確認後、**設定反映**をクリックすると、画面に表示された情報で、更新されます。

※下図のような画面が表示されます。

右側一覧の登録または変更したい行を選択した状態で、各項目をダブルクリックすると、右側の「項目名」欄に反映されます。投票台帳タブをクリックすると、投票情報も登録することができます。

②登録や変更したい行を選択します。

③各項目を入力します。

設定反映をクリックした後の画面表示（新規登録の場合）

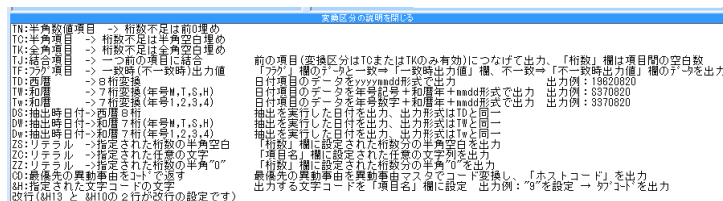
設定反映をクリックした後の画面表示（変更の場合）

変換区分の説明



上図の赤枠内「ここをクリックすると変換区分の説明が表示されます」をクリックすると、下図のように説明画面に変わります。

※下図の「変換区分の説明を閉じる」をクリックすると、上図の画面に戻ります。



複数の選挙のデータを1レコードに出力する場合

選挙コンボボックスで「選挙 01」を選択した状態で「投票の状態」の項目を設定します。

選挙コンボボックスで「選挙 02」を選択した状態で「投票の状態」の項目を設定します。

選挙コンボボックスで「選挙 03」を選択した状態で「投票の状態」の項目を設定します。

1人、1選挙 1レコード

No	適 用	桁	例
1	名簿番号	9(8)	000000001
2	名簿区分	9(1)	0
3	選挙番号	9(1)	1
4	投票の状態	9(1)	6
5	改行キー	2	
合 計		13 バイト	

1人、3選挙 1レコード

No	適 用	桁	例
1	名簿番号	9(8)	000000001
2	名簿区分	9(1)	0
3	投票の状態 1 選挙目	9(1)	6
4	投票の状態 2 選挙目	9(1)	6
5	投票の状態 3 選挙目	9(1)	6
6	改行キー	2	
合 計		14 バイト	

各項目の登録方法

変換区分	桁数	選挙	項目名	フラグ	一致時出力値	不一致時出力値
1 TN	10		個人番号			
2 TC	3		投票区コード			
3 TF	1		性別	1	男	女

1. 変換区分

右側一覧の登録または変更したい行を選択した状態で、各項目をダブルクリックすると、右側一覧の「変換区分」欄に反映されます。

2. 桁数

転送項目の文字数を入力します。

※数値以外は登録不可となります。

3. 選挙

投票台帳からの転送項目の場合に、どの選挙のデータを出力するかを選挙コンボボックスに表示されている選挙の番号で指定します。

※7選挙分を登録しておき、使いまわしできるように選挙コンボボックスに表示されている選挙の番号以外でも99まで入力可能となります。

選挙コンボボックスに表示されている選挙の番号以外の部分は空文字（" "）を抽出したものとして処理します。

設定例 1

変換区分	桁数	選挙	項目名
TN	10		個人番号
TC	2	1	投票状態
TC	2	2	投票状態

出力例 1

「000001, 01, 02」 ←個人番号1の選挙人の選挙1の投票状態が1, 選挙2の投票状態が2

「000002, 03, 00」 ←個人番号2の選挙人の選挙1の投票状態が3, 選挙2が未登録

「選挙」欄に0を指定した場合、選挙毎に1行を出力します。

※「選挙」欄に0を指定する場合、全ての投票台帳の項目の「選挙」欄に0を指定します。

設定例 2

変換区分	桁数	選挙	項目名
TN	10		個人番号
TC	2	0	投票状態

出力例 2

「000001, 01」 ←個人番号 1 の選挙人の選挙 1 の投票状態が 1
「000001, 02」 ←個人番号 1 の選挙人の選挙 2 の投票状態が 2
「000001, 03」 ←個人番号 2 の選挙人の選挙 1 の投票状態が 3

4. 項目名

①変換区分が「T*」の場合

転送項目の項目名を入力します。

選挙人台帳リストまたは投票台帳リストに表示されている項目名のみ有効となります。

②変換区分が「ZC」の場合

出力する文字列を入力します。

③変換区分が「&H」の場合

出力する文字列の文字コードを入力します。

5. フラグ、一致時 出力値、不一致時 出力値

DB から抽出したデータを、指定の ON, OFF データに変更して出力します。

※フラグ欄, 一致時出力値欄, 不一致時出力値欄を利用します。

DB から抽出したデータがフラグ欄に入力されたデータと一致すれば「一致時出力値」欄のデータを出力します。

一致しない場合は「不一致時出力値」欄のデータを出力します。

桁数に満たない場合は半角のスペースで埋めます。

設定例

変換区分	桁数	項目名	フラグ	一致時 出力値	不一致時 出力値
TF	10	性別	1	男	女

性別のデータが“1”であれば“男”を出力、1 以外であれば“女”を出力します。

※コード変換マスタにてコード変換して出力する項目の場合、コード変換後のデータとフラグ欄のデータを比較して処理します。

裏抽出機能

主に、通常のホスト戻しでは使用しない抽出条件を追加することができます。
裏機能となっているため、通常は非表示となっています。

Ctrl+U を押すと、**裏抽出実行**に変わり、左図赤枠内のようにチェックボックスが表示されます。

チェック時	説 明
1 1 条 ON	「1 1 条」の異動情報が登録されている選挙人を抽出対象とします。 ※「1 1 条」の異動事由のホスト側コードの設定有無は無関係となります。
在宅・船員等 ON	「選挙人属性」が「一般」以外の選挙人を抽出対象とします。
2 重登録 ON	「新住所地」の異動情報が登録されている選挙人を抽出対象とします。 ※「新住所地」の異動事由のホスト側コードの設定有無は無関係となります。
3 ヶ月前以前に転出	以下の 2 つの条件を満たす異動事由が登録されている選挙人を抽出対象とします。 ・異動日が執行日の 3 ヶ月前以前 ・異動事由が転出（国外、県外、県内） ※各転出の異動事由のホスト側コードの設定有無は無関係となります。 ※ 3 ヶ月前の日付がない場合は、当該月の最終日を 3 ヶ月前の日付として処理します。 7 月 31 日の 3 ヶ月前は 2 月 28 日（うるう年の場合は 2 月 29 日）
予備 1 ON	選挙人台帳テーブルの予備 1 フィールドに 1 が設定されている選挙人を抽出対象とします。 ※裏抽出以外の抽出条件とは AND で抽出条件を加えます。 ※複数に✓を入れた場合、どれかに該当する選挙人を抽出対象とします。 ※本指定は、選挙人台帳からの出力項目がない場合でも有効となります。
メモ ON	選挙人台帳にメモが設定されている選挙人を抽出します。 ※空白のみが設定されているものは未設定扱いとなります。

【③上流連携】D 当日用分割処理

当日投票システムを使用する場合に期日前投票終了後に投票所ごとに分割したデータを作成することができます。

※当日投票システムをご導入されているユーザー様のみとなります。

①執行日を選択します。

②投票区を選択します。

全て選択をクリックすると、全投票区分を選択します。

(✓が入ります。)

選択を全て解除をクリックすると、全投票区分の選択を解除します。

(✓が外れます。)

⑥**データベース作成**をクリックすると、設定した条件で当日投票用データを作成します。

③最適化済みのデータベースを作成するに✓を入れると、分割時にMDB ファイルの最適化を行います。

④データベース名を変更できます。

⑤データベース出力先フォルダを**参照**をクリックして指定します。
分割する MDB ファイルを出力する先になります。

異動情報の取込みを行わずに、**データベース作成**をクリックした場合、下図が表示されます。
異動の取込みを忘れていた場合は、**いいえ**をクリックして、異動取込み後に再度行います。

※メモ※

テーブルの選択では、当日投票システムで使用するデータベースのテーブル名が自動選択されています。

※この内容は変更する事はありません。

前日補正機能

システム設計の G 基本設定のシステム動作設定(共有)の前日補正機能をオンにするに✓を入れた場合、下図のように前日補正欄が表示されます。

自動的にサーバーの現在の日付が設定されます。

※SE メモ※

以下の各テーブルの UpdateTime で条件を絞り込み、分割処理を行います。

選挙人台帳
選挙人異動情報
入場券返送情報
投票情報

テスト用

「テスト用」に✓を入れてデータベース作成をクリックすると、テスト用の MDB (Zip) ファイルが作成されます。

テラック当日投票システムをテスト用の MDB (Zip) ファイルに接続して起動させると、下図のように「このデータはテスト用のデータになります。」というメッセージが表示されます。

OK をクリックすると、通常通りにログイン画面が表示されます。

※SE メモ※

当日分割の画面の「テスト用」に✓を入れた状態でデータベース作成をクリックした後、画面を閉じて再度当日分割の画面を開くと、自動的に「テスト用」に✓が入った状態で画面が表示されます。

「テスト用」の✓を外した状態でデータベース作成をクリックすると、画面を開いた時に自動的に「テスト用」に✓が入らなくなります。

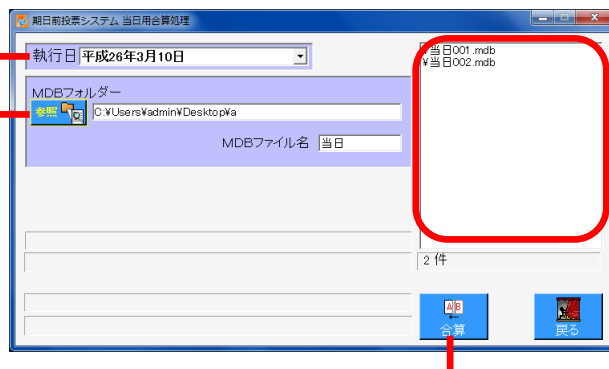
※「テスト用」のフラグデータは汎用マスタの[ID]='WKU00', [CodeI]=24 の[DataI]に保存されます。

【③上流連携】E 当日用合算処理

当日投票システムを投票所受付で使用し、投票情報が入力されている MDB を期日前投票システムへ一括で戻すことができます。

①執行日を選択します。

②MDB ファイルのあるフォルダを、**参照**をクリックして指定します。

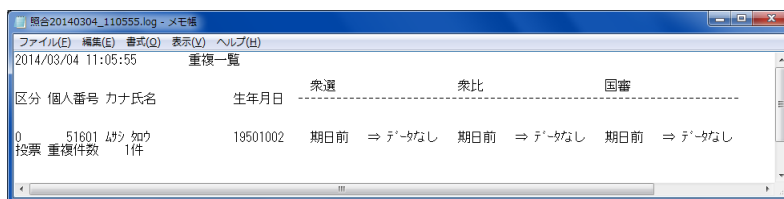
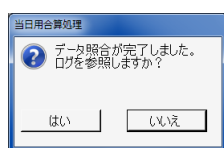


参照をクリックすると、合算する MDB ファイルの一覧が表示されます。

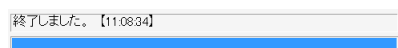
③**合算**をクリックします。

合算処理が完了すると、下図が表示されます。

はいをクリックすると、合算処理のログが表示されます。

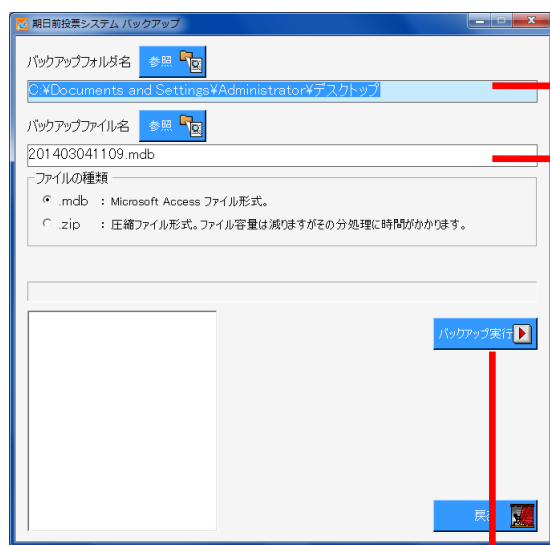


合算処理が終了すると、下図のようになり、合算された 1 つの MDB ファイルができます。



【④サーバー連携】A バックアップ

システムのデータベースのバックアップを行います。



①参照をクリックして、バックアップファイルの保存先を指定します。

②バックアップファイルの名前を変更できます。

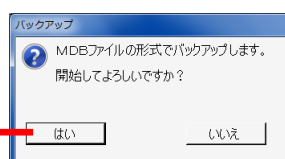
※自動的に本日の日付+時刻になるので、必要に応じて変更できます。

(YYYYMMDDhhmm)

③バックアップ実行をクリックします。

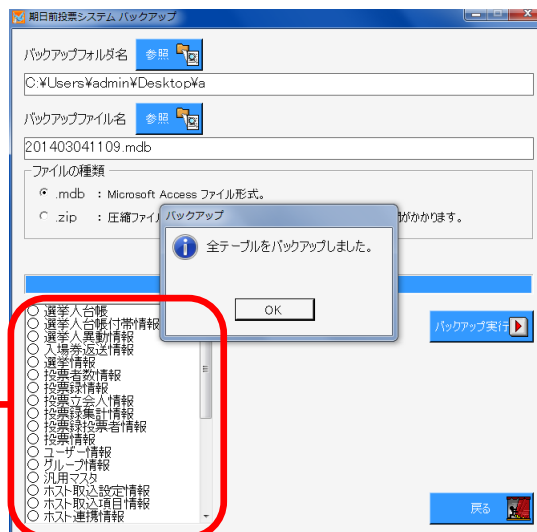
④上図のファイル選択にて選択されている形式でバックアップを行うことの確認画面になります。

問題無ければはいをクリックします。



⑤OKをクリックします。

※バックアップに成功した各テーブルの一覧が表示されます。



※メモ※

ログファイルについては、期日前投票システムがインストールされているフォルダ内の「log」フォルダ直下に作成されます。

ファイル名：バックアップ yyyyMMdd_hhmmss.log

※バックアップログ出力例※

開始 : 12:42:25

開始 :	12:42:25	終了 :	12:42:25	選挙人台帳	件数 :	6
開始 :	12:42:25	終了 :	12:42:25	選挙人台帳付帯情報	件数 :	5
開始 :	12:42:25	終了 :	12:42:25	選挙人異動情報	件数 :	4
開始 :	12:42:25	終了 :	12:42:25	入場券返送情報	件数 :	6
開始 :	12:42:25	終了 :	12:42:25	選挙情報	件数 :	4
開始 :	12:42:25	終了 :	12:42:25	投票者数情報	件数 :	6
開始 :	12:42:25	終了 :	12:42:25	投票録情報	件数 :	6
開始 :	12:42:25	終了 :	12:42:25	投票立会人情報	件数 :	6
開始 :	12:42:25	終了 :	12:42:25	投票録集計情報	件数 :	6
開始 :	12:42:25	終了 :	12:42:25	投票録投票者情報	件数 :	6
開始 :	12:42:25	終了 :	12:42:25	投票情報	件数 :	5
開始 :	12:42:25	終了 :	12:42:25	ユーザー情報	件数 :	4
開始 :	12:42:25	終了 :	12:42:25	グループ情報	件数 :	4
開始 :	12:42:25	終了 :	12:42:25	汎用マスタ	件数 :	208
開始 :	12:42:25	終了 :	12:42:25	ホスト取込設定情報	件数 :	5
開始 :	12:42:25	終了 :	12:42:25	ホスト取込項目情報	件数 :	6
開始 :	12:42:25	終了 :	12:42:25	ホスト連携情報	件数 :	4
開始 :	12:42:25	終了 :	12:42:25	ホスト転送設定情報	件数 :	7
開始 :	12:42:25	終了 :	12:42:25	ホスト転送項目情報	件数 :	6
開始 :	12:42:25	終了 :	12:42:25	外字変換マスタ	件数 :	4
開始 :	12:42:25	終了 :	12:42:25	メッセージマスタ	件数 :	5
開始 :	12:42:25	終了 :	12:42:25	KEN_ADD2	件数 :	4
開始 :	12:42:25	終了 :	12:42:25	KEN_ADD	件数 :	4
開始 :	12:42:25	終了 :	12:42:25	SENCOM	件数 :	160

バックアップ正常テーブル数 : 24

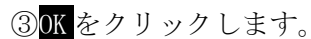
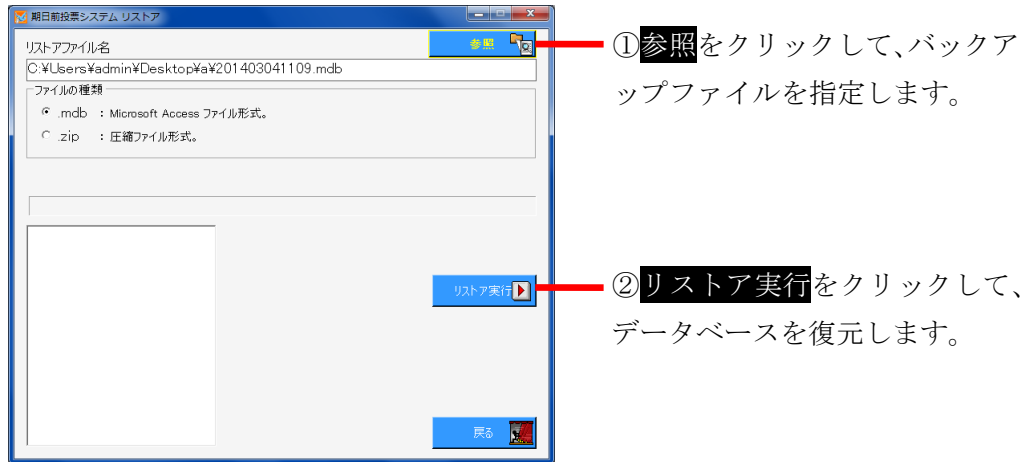
バックアップ異常テーブル数 : 0

終了 : 12:42:25

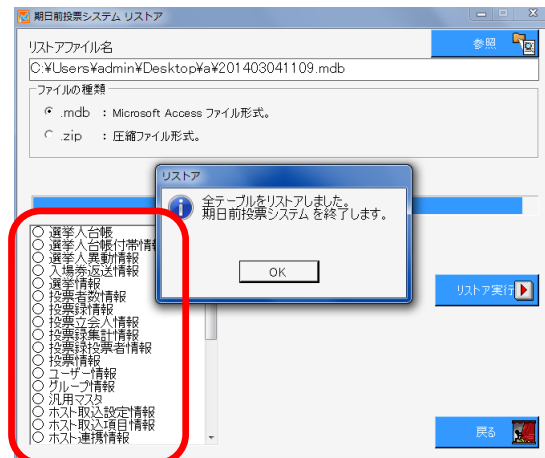
【④サーバー連携】B リストア

バックアップファイルから、システムのデータベースを復元します。

ファイルの種類については、バックアップファイルと同じ種類を選択してください。



※データベースの復元に成功した各テーブルの一覧が表示されます。



※メモ※

ログファイルについては、期日前投票システムがインストールされているフォルダ内の「log」フォルダ直下に作成されます。

ファイル名： リストア yyyyMMdd_hhmmss.log

※リストアログ出力例※

開始 : 12:43:18

開始 :	12:43:18	終了 :	12:43:19	選挙人台帳	件数 :	6
開始 :	12:43:19	終了 :	12:43:19	選挙人台帳付帯情報	件数 :	5
開始 :	12:43:19	終了 :	12:43:19	選挙人異動情報	件数 :	4
開始 :	12:43:19	終了 :	12:43:19	入場券返送情報	件数 :	6
開始 :	12:43:19	終了 :	12:43:19	選挙情報	件数 :	4
開始 :	12:43:19	終了 :	12:43:19	投票者数情報	件数 :	6
開始 :	12:43:19	終了 :	12:43:19	投票録情報	件数 :	6
開始 :	12:43:19	終了 :	12:43:19	投票立会人情報	件数 :	6
開始 :	12:43:19	終了 :	12:43:19	投票録集計情報	件数 :	6
開始 :	12:43:19	終了 :	12:43:19	投票録投票者情報	件数 :	6
開始 :	12:43:19	終了 :	12:43:19	投票情報	件数 :	5
開始 :	12:43:19	終了 :	12:43:19	ユーザー情報	件数 :	4
開始 :	12:43:19	終了 :	12:43:19	グループ情報	件数 :	4
開始 :	12:43:19	終了 :	12:43:19	汎用マスタ	件数 :	208
開始 :	12:43:19	終了 :	12:43:19	ホスト取込設定情報	件数 :	5
開始 :	12:43:19	終了 :	12:43:19	ホスト取込項目情報	件数 :	6
開始 :	12:43:19	終了 :	12:43:19	ホスト連携情報	件数 :	4
開始 :	12:43:19	終了 :	12:43:19	ホスト転送設定情報	件数 :	7
開始 :	12:43:19	終了 :	12:43:19	ホスト転送項目情報	件数 :	6
開始 :	12:43:19	終了 :	12:43:19	外字変換マスタ	件数 :	4
開始 :	12:43:19	終了 :	12:43:19	メッセージマスタ	件数 :	5
開始 :	12:43:19	終了 :	12:43:19	KEN_ADD2	件数 :	4
開始 :	12:43:19	終了 :	12:43:19	KEN_ADD	件数 :	4
開始 :	12:43:19	終了 :	12:43:19	SENCOM	件数 :	160

リストア正常テーブル数 : 24

リストア異常テーブル数 : 0

終了 : 12:43:19

※SE メモ※

処理対象のテーブル

※処理開始時に SQL Server 内に登録されているテーブルを参照し、下記の処理対象テーブルの内、登録されているテーブルのみを実際の処理対象とします。

選挙人台帳

選挙人台帳付帯情報

選挙人異動情報

入場券返送情報

選挙情報

投票者数情報

投票録情報

投票立会人情報

投票録集計情報

投票録投票者情報

投票情報

ユーザー情報

グループ情報

汎用マスタ

ホスト取込設定情報

ホスト取込項目情報

ホスト連携情報

ホスト転送設定情報

ホスト転送項目情報

外字変換マスタ

メッセージマスタ

KEN_ADD2

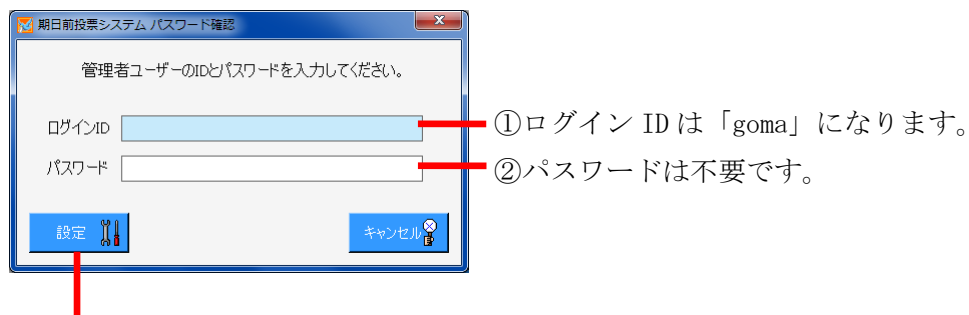
KEN_ADD

SENCOM

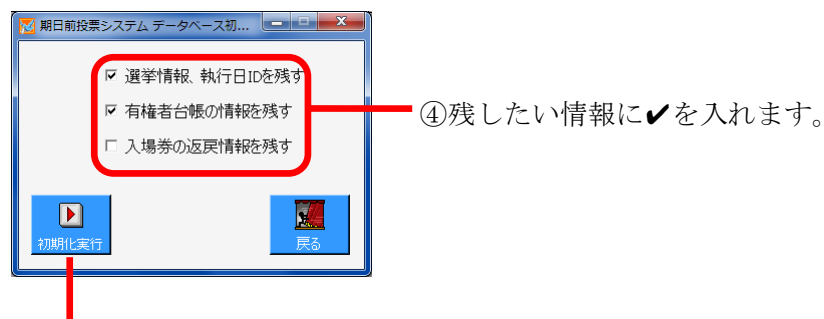
【④サーバー連携】C 初期化

新たに選挙情報を登録したり、研修で使用した投票情報を初期化する際に使用します。

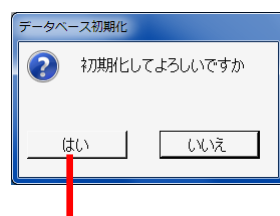
※初期化は十分注意の上、操作を行ってください。



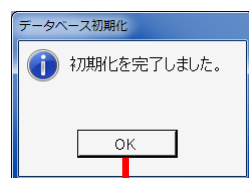
③ 設定をクリックすると、下図が表示されます。



⑤ 初期化実行をクリックします。



⑥ 本当に初期化してよろしい場合は、はいをクリックします。



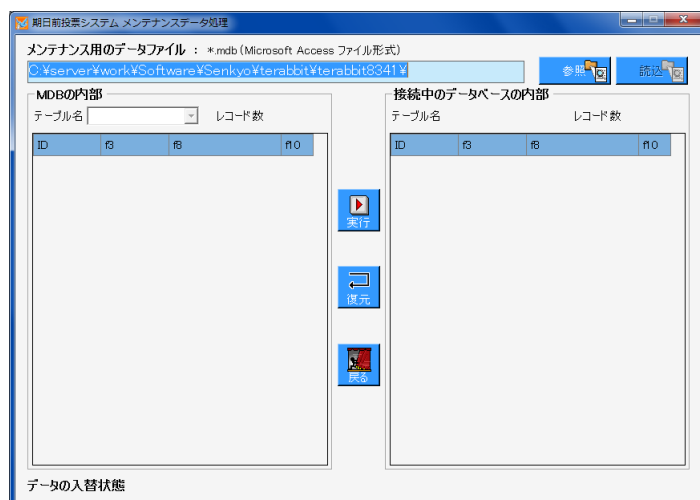
⑦ OKをクリックします。

※この時点で、初期化が完了しているので、間違えて初期化した場合は、前ページのリストアを実行し、バックアップファイルを作成した時点までであれば復元できます。

【④サーバー連携】D 汎用データ入替処理

システムで使用するマスタ情報の入れ替えを一括で行うことができます。

※この処理は弊社 SE での作業となりますのでご利用の場合は、お問い合わせください。



帳票印刷

各種帳票の出力及び印刷機能になります。

投票区や日付、項目等を各帳票画面にて選択し、出力する手順になります。

帳票印刷にて、共通の操作手順を説明します。

期日前投票システム 帳票印刷

執行日 平成28年12月13日

リスト

- 投票状況一覧
- 異動者一覧
- 返戻一覧
- 未着一覧
- 返票者一覧
- 無効票一覧
- 事務処理簿
- 二重登録通知書

統計

- 窓口別
- 日別投票者数一覧
- 当日有権者一覧
- 投票事由別投票数
- 時間別投票状況
- 施設別交付・受理
- 管理者別投票数
- 投票区別総括表

提出書類

- 選挙人名簿抄本
- 不在者調書
- 期日前投票録
- 消込用差分帳票

その他

- 施設宛名
- 選挙人宛名
- 滞在地宛名

カスタマイズ

- 年齢別当日有権者統計表
- 日別年代別投票者数

閉じる

基本説明

投票区を選択

自動的に、全投票区が選択されるので、必要に応じて出力したい投票区の範囲を変更できます。

001 ~ 008 第一投票区 ~ 第八投票区

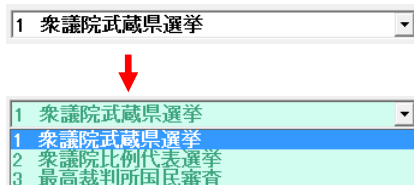
001 ~ 2 第一投票区 ~ 第八投票区

変更したい投票区番号を入力し、**Enter**を押すと
下図のように投票区の範囲が変更されます。

001 ~ 002 第一投票区 ~ 第二投票区

選挙の選択

選挙毎に出力される帳票については、下図の選挙名または選挙区分を切り替えて出力を行います。
プルダウンになっているので、選挙名をクリックするとマスタに登録済の選挙名または選挙区分が表示されます。



日付の選択（手入力による変更）

帳票の種類に合わせて、本日の日付または選挙登録の日付から自動的に計算されて表示されるので、必要に応じて変更できます。



①変更したい日付をクリックすると、上図のようになります。



②手入力にて変更し、どこか他の項目にカーソルを移動すると、下図のように日付が変更されます。



※メモ※

日付の入力は和暦になります。

左の1桁については、3→昭和、4→平成となります。

日付の選択（カレンダーによる変更）

①変更したい日付をダブルクリックすると、下図のようなカレンダーが表示されます。



②日付を選択し、**決定**をクリックすると、変更されます。

出力方式の選択

帳票により、出力する項目の順序や区分、方式等が選択できます。

※選択及び変更できる抽出項目が、選択した方式に合わせて自動的に変更されます。

印刷順 ☐ 受付日 ☒ 名簿番号	投票区分 ☒ 両方 ☐ 直接 ☐ 郵便・郵送 ☐ 代理のみ	出力形式  ☒ 詳細モード ☐ 合計モード
--	---	--

抽出項目の選択

帳票により、出力したい項目を選択できます。

改ページの条件等のオプション項目を選択できる帳票もあります。

※必要に応じて、✓を入れる、または外します。

処理対象 ☒ 直接 ☒ 船員(南極) ☒ 施設 ☒ 滞在 ☒ 在宅 ☒ 国外不在	☐ 投票区画に改頁する
---	------------------------------------

出力（印刷）の実行

各帳票画面にて、下図の印刷開始及びプレビューが共通であります。

必要に応じて投票区や日付、項目等を選択し、プレビューをクリックして内容を確認のうえ、プレビュー画面にて印刷を実行します。

※プレビューせずに印刷実行をクリックしても支障はありません。



各帳票で使用しているファイルおよびレポート

帳票名	備 考	ファイル名	レポート名
リスト			
投票状況一覧		printdborg1. mdb	01_投票状況一覧
	カウンタ出力		01_投票状況一覧カウンタ
	日付で改ページする		01_投票状況一覧日付
	日付で改ページする+カウンタ出力		01_投票状況一覧日付カウンタ
	時間タブ もしくは 順番タブ		01_投票状況_順位
	施設送付者リスト		01_施設送付者リスト
異動者一覧			06_異動者一覧
	投票区で改ページ		06_異動者一覧_投票区
	在宅、船員、南極		06_属性一覧
	Ctrl 押下げ「転出先宛名」		06_異動者ラベル new
返戻一覧			07_返戻1
	A4 縦で出力する		07_返戻1 A4T
	投票区毎に改頁する		07_返戻1_投票区
	投票区毎に改頁する+A4 縦で出力する		07_返戻1_投票区 A4T
未着一覧			03_未着一覧 new
			00_集計表 02
返票者一覧			04_返票者一覧 new
	投票区毎に改頁		04_返票者一覧2new
			00_集計表 01
無効票一覧			02_無効票一覧 new
			00_集計表 01
事務処理簿			08_事務処理簿
二重登録通知書	通知書		39_二重登録通知書
	照会+回答		39_二重登録_照会回答書
	照会		39_二重登録_照会回答書_照会
	回答		39_二重登録_照会回答書_回答
二重登録一括登録	検索一覧_フラグセット	printdborg6.	二重登録一括登録検索一覧_フラグセット
	検索一覧_照会回答	mdb	二重登録一括登録検索一覧_照会回答
統計			
窓口別	窓口別交付・受理一覧	printdborg5. mdb	01_窓口別
	窓口別交付・受理一覧+投票区抜き		01_窓口別_抜き
	窓口別投票数一覧		02_窓口別
	投票区別投票数一覧		03_投票区別 new
日別投票者数一覧			04_日別総括表
当日有権者一覧	合計	printdborg1.	当日有権者数一覧_合計(xls)

		mdb	
	合計＋登載者非表示	EXCEL	当日有権者数一覧_合計 K.xls
	詳細	printdborg1. mdb	当日有権者数一覧_詳細 (xls)
	投票区個別		当日有権者数一覧_個別 A
	投票区個別＋B レイアウト		当日有権者数一覧_個別 B
	第 2 号様式	EXCEL	第 2 号様式_[国、県、市].xls
	投票速報用データ＋投票者数のみ		投票者数等一覧.xls
	投票区別・町丁別	printdborg1. mdb	当日有権者数一覧_地区別 2
投票事由別投票数	合計	printdborg5. mdb	05_事由別 new
	詳細		05_事由別_A
時間別投票状況			08_時間別
	各支所每一括		08_時間別一括
施設別交付・受理			07_施設別
管理者別投票数			06_管理者別
投票区別総括表			09_投票区別総括表
提出書類			
選挙人名簿抄本	パッケージ	tellacp2K.mdb	PKG(_差分)
	練習用バーコード		練習用バーコード一覧 1
	練習用バーコード＋NW7 のスタートストップキャラと執行日 ID 手入力用		練習用バーコード一覧 2
不在者調書	一般選挙用	printdborg3.	01_調書 PKG1
	国審用	mdb	01_調書 PKG2
期日前投票録	地方選挙用	printdborg3. mdb	rpt_投票録_hjo
	国政選挙用		rpt_投票録国_hjo
	比例用		rpt_投票録比_hjo
	パッケージ		rpt_投票録_pkg
	パッケージ(比例用)		rpt_投票録比_pkg
	期日前投票録別紙		rpt_別紙1
その他			
施設宛名		printdborg2. mdb	宛名タックシール
選挙人宛名			宛名タックシール
滞在地宛名			宛名タックシール
カスタマイズ			
年齢別当日有権者統計表		printdborg5. mdb	210_年齢別当日有権者統計表
帳票メニュー以外から出力される帳票			
滞在地送付書	パッケージ	tellac_UNI1.mdb	滞在者宛通知
施設送付書	パッケージ		施設送付書
在宅送付書	パッケージ		在宅送付書
証明書	パッケージ	tellac_UNI2.mdb	証明書
	証明書用封筒		不在者投票証明書封筒

宣誓書	パッケージ		宣誓書
再発行入場券	パッケージ	tellacp2K.mdb	38_再発行入場券 org
施設宛名ラベル		label2000.mdb	atena_sheet_s
選挙人宛名ラベル			atena_sheet_s
滞在地宛名ラベル			atena_sheet_s
バーコードラベル	JAN13		rpt_label70
	NW7		rpt_label70NW7
グループ設定	期日前	printdborg6.mdb	グループ一覧(期日前)

※メモ※

RPT フォルダ内にある「tellacpSyo.mdb」については、選挙人名簿抄本を出力する際にリネームしてデータを格納します。

例) 第1投票区の場合：選挙人名簿抄本 001.mdb

【リスト】投票状況一覧

投票した選挙人の明細の一覧を画面上で確認したり、印刷することができます。
投票区別や日別、時間別に出力することができます。

投票状況一覧

区長

投票場所: 全投票場所(合算) (投票区: 01~47)

印刷時刻: H24.08.01 15:25:05

Page

投票者番号 生年月日	氏 名 (フリガナ)	性別	住 所	投票方法	事由	投票種別	投票状態	処理日時
01-01-001-01-2 T15.02.03	白 子 亜	女	北海道1丁目1-3	一般	5号	期日	期日	H24.04.20 09:21:06
01-01-001-02-2 S31.06.02	白 子 亜	女	北海道1丁目1-3	一般	5号	期日	期日	H24.04.20 09:21:28
01-01-001-03-1 S14.07.15	白 子 重伸	男	北海道1丁目1-4 つばめ荘	一般	5号	期日	期日	H24.04.20 09:21:47
01-01-001-04-2 S14.10.10	白 子 美佐子	女	北海道1丁目1-4 つばめ荘	一般	2号	期日	返票	H24.04.20 10:32:17
01-01-001-05-1 S49.08.26	白 子 圭祐	男	北海道1丁目1-4 つばめ荘	一般	2号	滞在	受理	H24.04.20 10:32:39
13-01-001-10-2 T09.02.15	港 千代子	女	東京都1丁目1-3	一般	5号	期日	期日	H24.04.19 16:50:45
13-01-001-20-2 S08.10.05	品川 未子	女	東京都1丁目1-9 ムネオハウス	一般	2号	名簿	受理	H24.04.20 13:14:03
13-01-002-11-1 S12.01.17	杉並 行雄	男	東京都1丁目1-15	一般	5号	期日	期日	H24.04.21 14:45:16
13-01-002-13-1 S41.10.03	杉並 信行	男	東京都1丁目1-15	一般	2号	期日	期日	H24.04.21 14:26:11

タブを切り替えると、下図のように
選択できる項目が
変わります。

期日前投票システム 投票状況一覧表

投票区: 選挙区・開票区

001 ~ 008 第一投票区 ~ 第八投票区

投票場所
全投票場所(合算) 施設別で印刷

日付 | 時間 | 順番 |

平成26年3月4日 ~ 平成26年3月4日 時 分 ~ 時 分

処理対象 状態 投票方法

☒ 直接投票
☐ 施設
☐ 在宅郵便
☒ 船員(南極)
☐ 滞在地
☐ 国外投票

☒ 期日前
☒ 交付
☒ 受理
☒ 返票
☐ 仮投票
☒ 保留

☒ 一般票
☒ 点字票
☒ 代理票

☒ 印刷票
☐ 処理日
☐ 名簿番号
☐ 交付日時

☐ 投票区毎に改頁する

印刷開始 印刷 閉じる

日付 | 時間 | 順番 |

1 衆議院武蔵県選挙

平成26年3月4日 00 時 00 分 ~ 23 時 00 分

処理対象 状態 投票方法

☒ 直接投票
☐ 施設
☐ 在宅郵便
☐ 船員(南極)
☐ 滞在地
☐ 国外投票

☒ 期日前
☒ 交付
☒ 受理
☒ 返票
☐ 仮投票
☒ 保留

☒ 一般票
☒ 点字票
☒ 代理票

日付 | 時間 | 順番 |

1 衆議院武蔵県選挙

平成26年3月4日 1 人 ~ 3 人

処理対象 状態 投票方法

☒ 直接投票
☐ 施設
☐ 在宅郵便
☐ 船員(南極)
☐ 滞在地
☐ 国外投票

☒ 期日前
☒ 交付
☒ 受理
☒ 返票
☐ 仮投票
☒ 保留

☒ 一般票
☒ 点字票
☒ 代理票

【リスト】異動者一覧

選挙ごとの異動者の一覧を画面上で確認したり、印刷することができます。

異動者一覧表

1:ムサシ市長選挙														合計				9				印刷時刻: H24.08.01 15:34:44			
死亡	11条	記載	二重	4抹	職消	国外	都外	都内	転取	職回	補正	属変	交無	受無	期日前異動										
1	1		0	0	0	0	0	3	4	0	0	0	0	0	0										
名簿番号 個人番号 生年月日	フリガナ 氏名	性別	住所	属性	投票区分	死亡	11条	記載	二重	4抹	職消	国外	都外	都内	転取	職回	補正	属変	交無	受無					
01-01-007-11 2108397 S45.08.17	シウチミエ 知内 美江子	女	北海道2丁目1-4	一般		異動日																			
異動先住所																									
○ 03.03																									
神奈川県平塚市夕陽ヶ丘ヴィラムサン101																									
01-01-015-20 3332293 S57.01.07	コカベツ マコト 湧別 誠	男	北海道2丁目5-6	一般		○ 04.01																			
埼玉県さいたま市北区ヴィラムサン101																									
○ 04.13																									
23-01-002-06 9231606 S51.08.09	ミナミ コウコ 南 優子	女	愛知県1丁目1-12	一般		○ 02.01																			
東京都板橋区ヴィラムサン201																									
○ 12.25																									
27-01-002-02 16352783 S38.08.27	ヒガシノトウワ ヒロマ 東淀川 浩正	男	大阪府1丁目1-10	一般		○ 03.16																			
東京都世田谷区ヴィラムサン301																									
○																									
36-01-003-16 5077870 H03.07.03	イナノミ 板野 友美	女	徳島県2丁目1-12	一般		○ 03.16																			
埼玉県戸田市南町ヴィラムサン101																									
○ 01.02																									
37-01-001-10 7344906 S51.06.29	サカイデ ヒデアキ 坂出 英明	男	香川県1丁目1-3	一般		○ 12.17																			
東京都国分寺市ヴィラムサン101																									
○																									
38-01-001-06 3125598 S50.07.02	ウツシケイジ 宇和島 啓二	男	愛媛県1丁目1-3	在宅		○																			
東京都中野区																									
○																									
40-01-001-17 3034808 S48.04.28	ヤベタカシ ヒロシ 八幡東 仁	男	福岡県1丁目1-6 アイビハイン福岡	一般		○																			
東京都中野区																									
○																									

日付範囲(修正日: H24.08.01 ~ H24.08.01) ソート順: 名簿番号

CSV 集計をクリックすると、異動者の CSV ファイルが出力できます。

システム設計の基本設定のシステム動作設定(共通)の「複数開票区がある」に✓を入れると、選挙区・開票区をクリックできるようになり、下図のように選挙区および開票区単位で範囲指定ができるようになります。

期日前投票システム 異動一覧表

選挙区: 1 衆議院小選挙区選挙

投票区: 選挙区・開票区

001 ~ 050 第1投票区 ~ 第50投票区

異動日(異動処理日時): 平成28年2月25日 ~ 平成28年2月25日

異動情報

11条 記載 死亡 異動 県外転出 新住所 転取 職権消滅 職権回復 4か月抹消 国外転出 転出取消 職権回復

修正区分

住基 選挙

印刷順

下チェックボックスは即時無効処理の場合有効

投票状態が受理無効の者を対象

投票状態が交付無効の者を対象

期日前投票者を対象

とにかく投票者を対象

選択した以外の異動情報も出力

CSV集計 印刷開始 プレビュー 閉じる

異動日: 異動情報の異動日
異動処理日: 異動データを取り込んだ日付

日付指定なし: 全件

通常は両方に✓を入れます。

選挙登録マスタの年齢が表示されます。



Ctrl を押すと、上右図のようにボタンが切り替わります。

投票区: 選挙区・開票区

【選挙区】

ALL 全部

【開票区】

ALL 全部

※修正区分※

✓を入れると、データ管理のマスタ登録の多目的にて設定されている異動事由を抽出します。

住基: 【2-02】異動事由(住基)

選挙: 【2-03】異動事由(選挙 一般選挙)

※SE メモ※

選挙人異動情報テーブルの「異動事由種別」には、多目的の以下の種別がセットされます。

0：【2-02】異動事由（住基）

1：【2-03】異動事由（選管 一般選挙）

項目説明

項目	内 容
死亡	死亡
11 条	11 条(失権者)
誤載	誤載(選挙人名簿に載るべきではなかった)
二重	二重登録(新住所地) 転出し、転出先の自治体の選挙人名簿に載った
4抹	4か月抹消
職消	職権消除
国外	国外転出 ※選挙レベルおよび投票の可否に関係なく出力
県外	県外転出 ※選挙レベルおよび投票の可否に関係なく出力
県内	県内転出 ※選挙レベルおよび投票の可否に関係なく出力
転取	転出取消
職回	職権回復(回復) ※職権消除になった後、回復した
補正	補正登録
属変	選挙人属性の変更 ※選挙人台帳テーブルの「修正理由」が 4
交無	交付無効(交付した後に、選挙権がなくなったため、受理することができなくなったため無効となる)
受無	受理無効(受理した後に、選挙権がなくなったため、当日に投票用紙を投票箱に入れることができなくなったため無効となる)
期日前異動	期日前投票を行った後に、異動情報がセットされた

【リスト】返戻一覧

入場券の返戻のあった選挙人の一覧を画面上で確認したり、印刷することができます。

返 戻 一 覧				
平成24年4月22日 執行		印刷時刻: H24.08.01 15:39:37		1頁
名簿番号	氏 名	性別 生年月日	市 内 住 所 異 動 先 住 所	返送受理日 返 送 理 由
13-01-001-18-1 51714	コウトウ ヒコハル 江東 彦春	男 大正15.02.14	東京町1丁目1-8	平成24.04.16 宛先不明
13-01-001-19-2 54338	コウトウ ミコ 江東 君子	女 昭和07.11.03	東京町1丁目1-8	平成24.04.16 宛先不明

	男	女	合 計
未送付			
宛先不明	1	1	2
未着			
本人棄権返送			
転出先住所不明			
本人紛失			
合計	1	1	2

抽出区分の選択方法については、

- **Ctrl** を押すと複数選択できます。

(下図左)

- **Shift** を押すと範囲選択できます。

(下図右)

期日前投票システム 返戻一覧

[投票区] 選挙区・開票区

0101 矢作区第1投票区 ~ 1149 和彦区第49投票区

抽出対象日

【行政区】 平成28年12月2日 ~ 終了日 平成28年12月18日

☒ 日付無視

印刷順
☐ 受付日
☒ 名簿番号

抽出区分

0 未送付

1 宛先不明

2 未着

3 本人棄権返送

4 転出先住所不明

5 本人紛失

☐ 投票区画に改頁する

☐ A4縦で出力する

CSV出力 印刷開始 プレゼンター 閉じる

0	未送付
1	宛先不明
2	未着
3	本人棄権返送
4	転出先住所不明
5	本人紛失

0	未送付
1	宛先不明
2	未着
3	本人棄権返送
4	転出先住所不明
5	本人紛失

※SE メモ※

CSV 出力にて出力される「07_返戻1.txt」のレイアウトサンプルは以下になります。

"00000","0101-0002-05","平成 28 年 12 月 18 日","25","ヤキ` ヘレイ","矢作 返戻","男","S58.12.13","
本 町 1 丁 目 1 - 1 "," ","","H28.12.07","宛 先 不 明 "," 印 刷 時 刻 : H29.03.28
18:36:47","6508570","0101"

【リスト】未着一覧

入場券が未着の一覧を画面上で確認したり、印刷することができます。

未 着 一 覧 表									
(投票場所: 全投票場所) (投票区: 01~47) (処理日: H24.04.13~H24.04.22)									
印刷時刻: H24.08.01 15:44:02									
名簿番号	氏 名 (フリガナ)	生年月日	性別	住 所	投 票 状 況				
					交 付 日			投 票 方 法	
13-01-002-02-1	オオタ ショ 大田 敏夫	T07.12.18	男	東京町1丁目1-11	H24.04.18			施設	
13-01-003-07-1	エダワ コナン 江戸川 コナン	S21.06.28	男	東京町1丁目2-3	H24.04.14			滞在	
13-01-003-08-2	エダワ ヨシコ 江戸川 良子	S20.09.13	女	東京町1丁目2-3	H24.04.14			滞在	

期日前投票システム 未着一覧表

投票区: 選挙区・開票区

001 ~ 008 第一投票区 ~ 第八投票区

交付日: 平成26年2月28日 ~ 平成26年3月10日

処理対象: ☒ 直接投票 ☒ 施設 ☒ 在宅郵便 ☒ 船員 ☒ 滞在地 ☒ 国外投票

印刷順: ☐ 交付日 ☒ 名簿番号 ☐ 施設番号

☐ 施設等の未着情報 ☒ 改頁有 ☐ 改頁無

☐ 投票区画に改頁する

印刷開始 プレビュー 閉じる

【リスト】返票者一覧

棄権者の一覧を画面上で確認したり、印刷することができます。

返 票 者 一 覧 表									
(投票場所: 全投票場所) (投票区: 01~47) (処理日: H24.04.13~H24.04.22)									
印刷時刻: H24.08.01 15:54:56									
名簿番号	氏 名 (フリガナ)	生年月日	性別	住 所	投 票 状 況				
					返 票 日			投 票 方 法	
13-01-002-04-2	オオタ ショ 大田 光代	S42.07.06	女	東京町1丁目1-11	H24.04.19			滞在	

期日前投票システム 返票者一覧表

投票区: 選挙区・開票区

001 ~ 008 第一投票区 ~ 第八投票区

返票日: 平成26年2月28日 ~ 平成26年3月10日

処理対象: ☒ 直接投票 ☒ 施設 ☒ 在宅郵便 ☒ 船員 ☒ 滞在地 ☒ 国外投票

印刷順: ☐ 返票日 ☒ 名簿番号

☐ 投票区画に改頁(返票一覧)

印刷開始 プレビュー 閉じる

【リスト】無効票一覧

無効票になった者の一覧を画面上で確認したり、印刷することができます。

無効票一覧表										市長					
(投票場所: 全投票場所) (投票区: 01～47) (処理日: H24.04.13～H24.04.22)										印刷時刻: H24.08.01 16:01:17					
名簿番号	氏名 (フリガナ)	生年月日	性別	住所	投票状況										
					理由	受領日			投票方法						
13-01-004-13-1	コナケンセイの 小金井 兼二郎	S06.12.16	男	東京町1丁目2-13	死亡			04.15					施設		

期日前投票システム 無効票一覧表

投票区 | 選挙区・開票区 |


 ~
 ~

受領日

~

異動情報	状態	印刷順
☒ 11条 ☒ 誤載 ☒ 県内転出 ☒ 職権/消除 ☒ 国外転出 ☐ 死亡 ☐ 県外転出 ☐ 新住所地 ☐ 4か月抹消	 ☒ 交付 ☒ 受理 ☒ 交付無効 ☒ 受理無効	 ☐ 受領日 ☐ 名簿番号

☐ 投票区等に改頁する





【リスト】事務処理簿

不在者投票の事務処理簿を画面上で確認したり、印刷することができます。

不在者投票事務処理簿													1頁		
1 衆議院小選挙区選挙													投票区番号 0101		
整理番号	選挙人番号	ふりがな氏名	性別	請 求			受 付		投 票				備 考		
				請求年月日及び方法	不在者事由	請求者の氏名	郵便投票の区分	受付年月日及び方法	不在者投票事由の区分	受付年月日及び場所	請求年月日及び場所	本人の氏名		投票依頼の事由及び届出年月日	投票の通知又は送付年月日
00001	0101-004-005-01	ヤナギ アズヒ 矢作 和彦	男	H28.09.12 郵便本人	2号事由			H28.09.12 郵送	無	無		滞在地			
00002	0101-004-006-01	ヤナギ アズコ 矢作 和子	女	H28.09.12 郵便本人	2号事由			H28.09.12 郵送	無	無		滞在地			
00003	0101-004-007-01	ヤナギ アズヒ 矢作 和彦	男	H28.09.12 郵便本人	2号事由			H28.09.12 郵送	無	無		H28.09.12 滞在地		H28.09.12	
00004	0101-004-008-01	ヤナギ アズコ 矢作 和子	女	H28.09.12 郵便本人	2号事由			H28.09.12 郵送	無	無		H28.09.12 滞在地		H28.09.12	
00005	0101-004-009-01	ヤナギ アズヒ 矢作 和彦	男	H28.09.12 直接本人	2号事由			H28.09.12 直接	無	無		H28.09.12 滞在地		H28.09.12	
00006	0101-004-010-01	ヤナギ アズコ 矢作 和子	女	H28.09.12 直接本人	2号事由			H28.09.12 直接	無	無		H28.09.12 滞在地		H28.09.12	
00007	0101-004-011-01	ヤナギ アズヒ 矢作 和彦	男	H28.09.12 郵便本人	3号事由	選挙区選管センター 不在者投票管理室		H28.09.12 郵送	無	無		国立が丘センター 滞在地			
00008	0101-004-012-01	ヤナギ アズコ 矢作 和子	女	H28.09.12 郵便本人	3号事由	選挙区選管センター 不在者投票管理室		H28.09.12 郵送	無	無		国立が丘センター 滞在地			
00009	0101-004-013-01	ヤナギ アズヒ 矢作 和彦	男	H28.09.12 郵便本人	3号事由	東京都選挙区中央 不在者投票管理室		H28.09.12 郵送	無	無		H28.09.12 滞在地		H28.09.12	
00010	0101-004-014-01	ヤナギ アズコ 矢作 和子	女	H28.09.12 郵便本人	3号事由	東京都選挙区中央 不在者投票管理室		H28.09.12 郵送	無	無		H28.09.12 滞在地		H28.09.12	
00011	0101-005-001-01	ヤナギ アズヒ 矢作 和彦	男	H28.09.17 郵便本人	2号事由			H28.09.17 郵送	無	無		H28.09.17 滞在地		投票 H28.09.17	
00012	0101-005-002-01	ヤナギ アズコ 矢作 和子	女	H28.09.17 郵便本人	2号事由			H28.09.17 郵送	無	無		H28.09.17 滞在地		H28.09.17	
00013	0101-005-003-01	ヤナギ アズヒ 矢作 和彦	男	H28.09.17 郵便本人	1号事由			H28.09.17 郵送	無	無		H28.09.17 滞在地			

男

7

女

7

計

14

マスタに登録済の受付場所を選択できます。

全ての受付場所の合算または、各受付場所毎に出力できます。

投票日前投票の受付場所、開票処理等印刷

支所名
00 全場所

選挙名
1 衆議院小選挙区選挙

投票区
0101 ~ 0948 第101投票区 ~ 第948投票区

投票区分
☒ 両方
☐ 直接
☐ 郵便・郵送
☐ 代理のみ

※【明日前投票】分は表示されません。

印刷開始 プレビュー 閉じる

投票区を選択します。

※複数開票区の場合、開票区をまたがって出力することはできません。
(下図の画面が表示されます。)

事務処理等印刷

異なる開票区に属する投票区は同時に指定できません

OK

システム設計の基本設定のシステム動作設定（共有）の投票日と受理日を別で管理するに✓を入れた場合、下図のように「投票年月日及び場所」の欄には投票日が出力されます。

不在者投票事務処理簿

1 衆議院小選挙区選挙

投票区番号 001

整理番号	選挙人番号	ふりがな氏名	性別	請求 請求年月日 及び方法	投票票の 票紙番号	開票票の 開票番号	受付年月日 及び方法	投票票の 開票番号	投票票の 開票番号	投票年月日 及び場所	立会人の 氏名	内閣府の 開票番号	投票の 開票番号	備考
00004	001-003-07-1	選挙 太郎	男	H26.12.10 郵便	1号事由		H26.12.10 郵便	無	無	選挙区				
00005	001-003-08-1	選挙 太郎	男	H26.12.01 郵便	2号事由		H26.12.10 郵便	無	無	選挙区				
00007	001-003-04-2	選挙 花子	女	H26.12.05 郵便	3号事由	小選挙区選挙 今般投票票紙番号	H26.12.08 郵便	無	無	H26.12.10 小選挙区選挙 選挙人番号	選挙 太郎		H26.12.11	
00008	001-003-05-1	選挙 太郎	男	H26.12.09 郵便	3号事由	選挙区選挙 開票票紙番号	H26.12.09 郵便	無	無	H26.12.09 選挙区選挙 選挙人番号	選挙 太郎		H26.12.10	
00009	001-999-03-1	選挙 氏名	男	H26.12.09 郵便	在宅郵便	在宅郵便	H26.12.09 郵便	無	無	H26.12.10 選挙区選挙 選挙人番号			H26.12.11	
											男	4	女	1
											計	5		

【リスト】二重登録通知書

通知書

転出元の自治体へ送付する、当市の選挙人名簿に登載された二重登録の通知書になります。
※政令市の場合、端末が属する行政区の選挙人のみを抽出対象とします。

通知

小笠原諸島小笠原村選挙管理委員会書記長 様

平成24年8月1日

ムサシ市 選挙管理委員会書記長
(公印省略)

選挙人名簿の選挙時登録について (通知)

このことについて、公職選挙法第22条第2項の規定により、次の者をムサシ市の選挙人名簿に登録する予定なので、通知します。
なお、先に照会があった場合には、本通知をもって回答とさせていただきます。

衆議院小選挙区選挙 等

氏 名	性 別 生年月日	貴 市 町 村 住 所	届 出 日
オガサワラ マサアキ 小笠原 正明	男 S37.01.04	東京都小笠原村父島宇西町 ハイツ市役所421	H24.05.30 01401006161

確認リスト
(転入)

平成28年11月10日 調整

二重登録期間対象者

平成28年9月18日 執行選挙

13102 中央区

二重登録者 確認リスト(転入)

名簿番号	氏 名	性別 生年月日 資格状況	当 市 住 所 転入前(転出後)住所	届 出 日 異動年月日	新住 所地	個人番号 異動事由
101-004-001-0 矢作 和彦	男	S07.03.31	本町1丁目1-1	H28.05.10		61
101-004-002-0 矢作 和子	女	S07.03.31	本町1丁目1-1	H28.05.11		62

転入前自治体へ送付
する二重登録通知と、
転出先自治体へ送付
する照会・回答を選択
します。

文書番号を出力したい
場合は、出力したい
文言を入力し、**更新**を
クリックします。
※確認リストには出
力されません。

期日前投票システム 二重登録通知書

種類
☒ 通知 ☐ 照会・回答

選挙名
1 衆議院小選挙区選挙
印字用

更新

文書番号
送付日
平成28年11月5日

更新

抽出範囲
平成28年5月7日 ~ 平成28年6月5日
転入日
転入届出日
転入日又は届出日

都道府県
指定
自治体 13.東京都

市区町村
13102.中央区

通知書 照会・回答書
印刷開始 プレビュー

確認リスト
☒ 市区町村別
☐ 投票区別
印刷開始 プレビュー 印刷

複数選挙の場合に、出力したい選挙
名を入力し、**更新**をクリックしま
す。

空の場合は選択した選挙名を出力
します。

※確認リストには出力されません。

印刷開始または**プレビュー**を
クリックすると、次ページ図
(通知) のような通知書が出
力されます。

印刷開始または**プレビュー**をク
リックすると、次ページ図(確
認リスト(転入)) のようなリス
トが出力されます。

※上図の抽出範囲については、二重登録該当期間が自動的にセットされます。
通知を選択した場合、「転入日」「転入届出日」「転入日又は届出日」が選択できます。

照会・回答

転出先の自治体へ送付する、転出先の自治体の選挙人名簿に登録されたか照会する帳票および当市へ回答する帳票になります。

※政令市の場合、端末が属する行政区の選挙人のみを抽出対象とします。

照会

104-8404
中央区築地1-1-1
中央区
選挙管理委員会委員長 様
U102

平成28年4月28日

武蔵市 選挙管理委員会書記長
(公印省略)

選挙人名簿の登録の有無について（照会）

このことについて、下記の選挙の執行に伴い、公職選挙法第29条により、当市から東市区町村へ異動した以下の者の選挙人名簿登録の有無を調査したいので、別紙の回答書に登録の有無を調査の上、ご回答くださるようお願い申し上げます。

平成26年12月14日 衆議院小選挙区選挙

氏 名	生年月日	新 住 所	転出年月日
選挙 太郎	男 S14.11.28	東京都中央区	H26.07.01

回答

332-8601
武蔵市武蔵2-1-1
武蔵市
選挙管理委員会委員長 様

平成 年 月 日

中央区 選挙管理委員会書記長
(公印省略)

選挙人名簿の登録の有無について（回答）

標記の件について、下記のとおり回答いたします。

氏 名	生年月日	新 住 所	登録の有無	備考
選挙 太郎	男 S14.11.28	東京都中央区	有 無	001001041

確認リスト（転出）

二重登録者 確認リスト（転出）

選挙区	氏 名	性別	生年月日	転出前住所	転出後住所	転出年月日	備考
13102 中央区	選挙 太郎	男	S14.11.28	東京都中央区	東京都中央区	H26.07.01	

転入前自治体へ送付する二重登録通知と、転出先自治体へ送付する照会・回答を選択します。

文書番号を出力したい場合は、出力したい文言を入力し、**更新**をクリックします。
※確認リストには出力されません。

期日前投票システム 二重登録通知書

種類
☐ 通知 ☒ 照会・回答

選挙名
1 衆議院小選挙区選挙
印刷用 **更新**

文書番号 更新 送付日 平成28年11月5日

抽出範囲
平成28年5月7日 ~ 平成28年6月5日 ☐ 転出日 ☐ 転出日又は届出日

都道府県 指定自治体 市区町村
東京都 13.東京都 13102.中央区

通知書 照会・回答書 **印刷開始** **プレビュー**

確認リスト
☒ 市区町村別 ☐ 投票区別 **印刷開始** **プレビュー** **印刷**

複数選挙の場合に、出力したい選挙名を入力し、**更新**をクリックします。

空の場合は選択した選挙名を出力します。

※確認リストには出力されません。

印刷開始または**プレビュー**をクリックすると、下図（照会および回答）のような通知書が出力されます。

印刷開始または**プレビュー**をクリックすると、下図（確認リスト（転出））のようなリストが出力されます。

※前ページ図の抽出範囲については、二重登録該当期間が自動的にセットされます。

照会・回答を選択した場合、「転出日」「転出届出日」「転出日又は届出日」が選択できます。

※補足※

照会・回答のレイアウトは RPT フォルダ内の printdborg1.mdb にある「39_二重登録_照会回答書」

「39_二重登録_照会回答書_回答」「39_二重登録_照会回答書_照会」になります。

レイアウトのカスタマイズを行う際は、多目的マスタの帳票レイアウトで「二重登録照会回答書」を追加し、「39_二重登録_照会回答書」のカスタマイズレイアウト名を登録してください。

項 目	内 容
列項目	
交付数	投票情報で投票状態が'1','2','8'(交付・受理・交付無効、返票を含める場合'3'も)で取消されていないもの、且つ画面で選択されている選挙の ID、執行日に合致するもの、且つ不在交付日または不在受理日が画面で指定された日付の期間に該当するものの数になります。
受理数	投票情報で投票状態が'2'(受理)で取消されていないもの、且つ画面で選択されている選挙の ID、執行日に合致するもの、且つ不在受理日が画面で指定された日付の期間に該当するものの数になります。
返票数	投票情報で投票状態が'3'(返票)で取消されていないもの、且つ画面で選択されている選挙の ID、執行日に合致するもの、且つ不在受理日が画面で指定された日付の期間に該当するものの数になります。
代理数	投票情報で投票状態が'2'(受理)で取消されていないもの、且つ画面で選択されている選挙の ID、執行日に合致するもの、且つ不在受理日が画面で指定された日付の期間に該当するものの中で、投票方法が'3'(代理)のものの数になります。
仮投票数	投票情報で投票状態が'2'(受理)で取消されていないもの、且つ画面で選択されている選挙の ID、執行日に合致するもの、且つ不在受理日が画面で指定された日付の期間に該当するものの中で、投票結果が'3'(仮投票)のものの数になります。
未受理数	投票情報で投票状態が'1','8'(交付・交付無効)で取消されていないもの、且つ画面で選択されている選挙の ID、執行日に合致するもの、且つ不在交付日または不在受理日が画面で指定された日付の期間に該当するものの数になります。
行項目	
期日前	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データをリンクさせ、投票状態='6'且つ受付区分='01'(期日前)で取消されていないものの数を投票区コードと性別でグループ化して、画面で指定された投票日付の範囲と投票場所を取得します。
直接不在	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データをリンクさせ、投票状態='2'且つ受付区分='11'(直接不在)で取消されていないものの数を投票区コードと性別でグループ化して、画面で指定された不在受理日付の範囲と不在受理場所を取得します。
施設・国外投票	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データをリンクさせ、投票状態='2'且つ受付区分='12'(施設)または'15'(国外)で取消されていないものの数を投票区コードと性別でグループ化して、画面で指定された不在受理日付の範囲と不在受理場所を取得します。
滞在地	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データをリンクさせ、投票状態='2'且つ受付区分='13'(滞在地)で取消されていないものの数を投票区コードと性別でグループ化して、画面で指定された不在受理日付の範囲と不在受理場所を取得します。
在宅郵便	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データをリンクさせ、投票状態='2'且つ受付区分='14'(在宅郵便)で取消されていないものの数を投票区コードと性別でグループ化して、画面で指定された不在受理日付の範囲と不在受理場所を取得します。
船員 (南極)	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データをリンクさせ、投票状態='2'且つ受付区分が'51'、'52'、'53'、'54'、'16'(船員、南極)のいずれかで取消されていないものの数を投票区コードと性別でグループ化して、画面で指定された不在受理日付の範囲と不在受理場所を取得します。
合計	アクセスレポートの式で上記 6 種の数値を合計します。
無効票	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データと選挙人異動情報データをリンクさせ、投票状態='2'(不在投票の受理)で取消されていないもの、且つ異動日が執行日以前(予定を除く)で次の条件※に該当するものの数を投票区コードと性別でグループ化して、画面で指定された不在受理日付の範囲で取得します。

※無効とする異動事由コード(異動事由コードについては別紙の DB 設計書を参照)

国政 : 異動事由コード IN ('41','42','43','21','31','32','33','51')

県政 : 異動事由コード IN ('41','42','43','21','31','32','33','51','11','12')

市政 : 異動事由コード IN ('41','42','43','21','31','32','33','51','11','12','13')

国民投票: 異動事由コード IN ('41','42','43','21','31','32','51')

窓口別投票者数一覧表

印刷時刻: H28.01.20 13:11:38

窓 口 別 投 票 数 一 覧

(選挙名: 衆議院小選挙区選挙) (処理日: H27.12.01 ~ H28.01.20)

1 頁

窓 口 名	投 票 区	期日前投票		直 接 (不在)		施 設 (国外)		滞 在 地		在宅郵便		船員 (南極)		合 計		無 効 票				
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
全投票場所(合算)	第2投票区	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0
全投票場所(合算)	第3投票区	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
窓口別合計		2	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	3	0	0	0	0

窓口別投票者数一覧を選択します。

期日前投票システム 窓口別交付・受理数一覧表

選挙名
衆議院小選挙区選挙

出力帳票
☐ 窓口別交付・受理一覧 ☒ 窓口別投票数一覧 ☐ 投票区別投票数一覧

投票場所
全投票場所(合算)

受理日
平成29年3月29日 ~ 平成29年3月29日

☐ 全選挙分を一括で出力する ☒ Excelで出力する

印刷開始 プレビュー 閉じる

期日前投票システム 窓口別交付・受理数一覧表

選挙名
衆議院小選挙区選挙

出力帳票
☐ 窓口別交付・受理一覧 ☒ 窓口別投票数一覧 ☐ 投票区別投票数一覧

投票場所
全投票場所(合算)

受理日
平成29年3月29日 ~ 平成29年3月29日

選挙区・開票区
【行政区】 28101 武蔵市東区 【開票区】 ALL 全部

☐ 全選挙分を一括で出力する ☒ Excelで出力する

印刷開始 プレビュー 閉じる

システム設計の G 基本設定のシステム動作設定 (共有) の「複数開票区がある」に✓を入れると、上図のように行政区毎または開票区毎に集計することができます。

項 目	内 容
期日前	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データをリンクさせ、投票状態=6'且つ受付区分=01'(期日前)で取消されていないものの数を投票区コードと性別でグループ化して、画面で指定された投票日付の範囲と投票場所で取得します。
直接不在	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データをリンクさせ、投票状態=2'且つ受付区分=11'(直接不在)で取消されていないものの数を投票区コードと性別でグループ化して、画面で指定された不在受理日付の範囲と不在受理場所で取得します。
施設・国外投票	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データをリンクさせ、投票状態=2'且つ受付区分=12'(施設)または15'(国外)で取消されていないものの数を投票区コードと性別でグループ化して、画面で指定された不在受理日付の範囲と不在受理場所で取得します。
滞在地	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データをリンクさせ、投票状態=2'且つ受付区分=13'(滞在地)で取消されていないものの数を投票区コードと性別でグループ化して、画面で指定された不在受理日付の範囲と不在受理場所で取得します。
在宅郵便	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データをリンクさせ、投票状態=2'且つ受付区分=14'(在宅郵便)で取消されていないものの数を投票区コードと性別でグループ化して、画面で指定された不在受理日付の範囲と不在受理場所で取得します。
船員 (南極)	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データをリンクさせ、投票状態=2'且つ受付区分が51'、52'、53'、54'、16'(船員、南極)のいずれかで取消されていないものの数を投票区コードと性別でグループ化して、画面で指定された不在受理日付の範囲と不在受理場所で取得します。
合計	アクセスレポートの式で上記 6 種の数値を合計します。
無効票	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データと選挙人異動情報データをリンクさせ、投票状態=2'(不在投票の受理)で取消されていないもの、且つ異動日が執行日以前(予定を除く)で次の条件※に該当するものの数を投票区コードと性別でグループ化して、画面で指定された不在受理日付の範囲で取得します。 ※無効とする異動事由コード(異動事由コードについては別紙の DB 設計書を参照) 国政 : 異動事由コード IN ('41','42','43','21','31','32','33','51') 県政 : 異動事由コード IN ('41','42','43','21','31','32','33','51','11','12') 市政 : 異動事由コード IN ('41','42','43','21','31','32','33','51','11','12','13') 国民投票: 異動事由コード IN ('41','42','43','21','31','32','51')

投票区別投票者数一覧表

投票区	期日前		直接不在		施設 国外投票		滞在地		在宅郵便		船員 (内票)		船員 (外票)		合 計		代 理 投 票				無効票	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	代理票数	仮投票数	男	女	男	女
001 第1投票区	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0	0	0	0	0 (0)	0 (0)
002 第2投票区	2 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	0 (0)	0	0	0	0	0 (0)	0 (0)
003 第3投票区	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0	0	0	0	0 (0)	0 (0)
021 第21投票区	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0	0	0	0	0 (0)	0 (0)
022 第22投票区	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0	0	0	0	0 (0)	0 (0)
合 計	2 (0)	2 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	2 (0)	0	0	0	0	0 (0)	0 (0)

() 点字数内訳

投票区別投票者数一覧を選択します。

期日前投票システム 窓口別交付・受理数一覧表

選挙名
衆議院小選挙区選挙

出力帳票
☐ 窓口別交付・受理一覧 ☐ 窓口別投票数一覧 ☒ 投票区別投票数一覧

受理日
平成29年3月29日 ~ 平成29年3月29日

☒ Excelで出力する

印刷開始 プレビュー 閉じる

期日前投票システム 窓口別交付・受理数一覧表

選挙名
衆議院小選挙区選挙

出力帳票
☐ 窓口別交付・受理一覧 ☐ 窓口別投票数一覧 ☒ 投票区別投票数一覧

受理日
平成29年3月29日 ~ 平成29年3月29日

選挙区・開票区
【行政区】 28101 武蔵市東区 【開票区】 ALL 全部

☒ Excelで出力する

印刷開始 プレビュー 閉じる

システム設計の G 基本設定のシステム動作設定
(共有) の「複数開票区がある」に✓を入れる
と、上図のように行政区毎または開票区毎に集
計することができます。

項 目	内 容
期日前	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データをリンクさせ、投票状態='6'且つ受付区分='01'(期日前)で取消されていないものの数を投票区コードと性別でグループ化して、画面で指定された投票日付の範囲で取得します。
直接不在	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データをリンクさせ、投票状態='2'且つ受付区分='11'(直接不在)で取消されていないものの数を投票区コードと性別でグループ化して、画面で指定された不在受理日付の範囲で取得します。
施設・国外投票	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データをリンクさせ、投票状態='2'且つ受付区分='12'(施設)または'15'(国外)で取消されていないものの数を投票区コードと性別でグループ化して、画面で指定された不在受理日付の範囲で取得します。
滞在地	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データをリンクさせ、投票状態='2'且つ受付区分='13'(滞在地)で取消されていないものの数を投票区コードと性別でグループ化して、画面で指定された不在受理日付の範囲で取得します。
在宅郵便	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データをリンクさせ、投票状態='2'且つ受付区分='14'(在宅郵便)で取消されていないものの数を投票区コードと性別でグループ化して、画面で指定された不在受理日付の範囲で取得します。
船員 (内票)	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データをリンクさせ、投票状態='2'且つ受付区分='51'または'52'(船員内票)で取消されていないものの数を投票区コードと性別でグループ化して、画面で指定された不在受理日付の範囲で取得します。
船員 (外票)	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データをリンクさせ、投票状態='2'且つ受付区分='51'または'52'または'16'(船員外票+南極)で取消されていないものの数を投票区コードと性別でグループ化して、画面で指定された不在受理日付の範囲で取得します。
合計(列)	アクセスレポートの式で上記7種の数値を合計します。
代理票数	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データをリンクさせ、投票方法='3'(代理投票)且つ不在受理結果<>'3'(仮投票でない)で取消されていないものの数を投票区コードと性別でグループ化して、画面で指定された投票日付または不在受理日付の範囲で取得します。
仮投票数	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データをリンクさせ、投票方法='3'(代理投票)且つ不在受理結果='3'(仮投票)で取消されていないものの数を投票区コードと性別でグループ化して、画面で指定された投票日付または不在受理日付の範囲で取得します。
無効票	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データと選挙人異動情報データをリンクさせ、投票状態='2'(不在投票の受理)で取消されていないもの、且つ異動日が執行日以前(予定を除く)で次の条件※に該当するものの数を投票区コードと性別でグループ化して、画面で指定された不在受理日付の範囲で取得します。 ※無効とする異動事由コード(異動事由コードについては別紙の DB 設計書を参照) 国政 : 異動事由コード IN ('41','42','43','21','31','32','33','51') 県政 : 異動事由コード IN ('41','42','43','21','31','32','33','51','11','12') 市政 : 異動事由コード IN ('41','42','43','21','31','32','33','51','11','12','13') 国民投票: 異動事由コード IN ('41','42','43','21','31','32','51')
合計(行)	アクセスレポートの式で該当する列のフィールドの数値を合計します。
(点字分 カウント)	すべて項目の抽出条件に投票方法='2'(点字)を追加して抽出したものの数になります。

【統計】日別投票者数一覧

日別の投票数の総括表を画面上で確認したり、印刷することができます。

日別投票者数総括表

合 算

(選挙名: ムサシ市長選挙) (処理日: H24.04.15~H24.04.22)

印刷時刻: H24.08.01 16:29:15

1 頁

	4/15 日	4/16 月	4/17 火	4/18 水	4/19 木	4/20 金	4/21 土	4/22 日									小 計
01 武蔵区総合庁舎	0	0	0	0	1	3	2	0									6
02 武蔵図書館	0	1	0	0	0	0	0	0									1
03 武蔵文化センター	0	0	0	0	0	0	0	0									0
04 防災センター	0	0	0	0	0	0	0	0									0
小 計 (期日前投票)	0	1	0	0	1	3	2	0									7
01 武蔵区総合庁舎	0	0	0	0	0	1	0	0									1
02 武蔵図書館	0	0	0	0	0	0	0	0									0
03 武蔵文化センター	0	0	0	0	0	0	0	0									0
04 防災センター	0	0	0	0	0	0	0	0									0
小 計 (不在者投票)	0	0	0	0	0	1	0	0									1
中 段 計	0	1	0	0	1	4	2	0									8
滞 在 地	0	0	0	0	0	1	0	0									1
施 設	0	0	0	0	0	0	0	0									0
在宅郵便	0	0	0	0	0	0	0	0									0
船員内票	0	0	0	0	0	0	0	0									0
船員(南極)外票	0	0	0	0	0	0	0	0									0
国 外	0	0	0	0	0	0	0	0									0
小 計(郵便・郵送)	0	0	0	0	0	1	0	0									1
合 計	0	1	0	0	1	5	2	0									9

システム設計の G 基本設定のシステム動作設定 (共有) の「複数開票区がある」に✓を入れると、右図のように行政区毎または開票区毎に集計することができます。

期日前・不在者投票 交付者・投票者を選択した場合、下図のように表示が切り替わります。

期日前投票システム 日別投票者数一覧表 (総括表)

選挙名
衆議院小選挙区選挙

受付日 (範囲最高20日間)
平成28年9月7日 ~ 平成28年11月6日

選挙区・開票区
【行政区】
ALL 全部
【開票区】
ALL 全部

☒ 日別投票者数総括表
☐ 期日前・不在者投票 交付者・投票者

☒ Excelで出力する
 印刷開始 プレビュー 開じる

期日前投票開始日から、交付開始日に切り替わります。

期日前投票システム 日別投票者数一覧表 (総括表)

選挙名
衆議院小選挙区選挙

受付日 (範囲最高20日間)
平成28年9月4日 ~ 平成28年11月10日

選挙区・開票区
【行政区】
ALL 全部
【開票区】
ALL 全部

☐ 日別投票者数総括表
☒ 期日前・不在者投票 交付者・投票者
☒ 国外が施設、南極を船員に追加して出力します

☒ Excelで出力する
 印刷開始 プレビュー 開じる

国外が施設、南極を船員に追加して出力する場合は✓を入れます。

項 目	内 容
期日前データ行	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データをリンクさせ、投票状態='6'且つ受付区分='01'(期日前)で取消されていないものの数を、性別、投票日付、投票場所グループ化して取得します。 ※画面で指定された日付の範囲になります。
期日前小計行	上記の期日前データ数取得方法から、投票場所指定をせずにグループ化して取得した数になります。
不在者データ行	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データをリンクさせ、投票状態='2'且つ受付区分='11'(直接不在)で取消されていないものの数を、性別、不在受理日付、不在受理場所でグループ化して取得します。 ※画面で指定された日付の範囲になります。
不在者小計行	上記の不在者データ数取得方法から、不在受理場所指定をせずにグループ化して取得した数になります。
中段計行(期日前、 直接不在者計)	期日前小計+不在者小計になります。
滞在地行	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データをリンクさせ、投票状態='2'且つ受付区分='13'(滞在地不在)で取消されていないものの数を、性別、不在受理日付でグループ化して取得します。 ※画面で指定された日付の範囲になります。
施設行	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データをリンクさせ、投票状態='2'且つ受付区分='12'(施設不在)で取消されていないものの数を、性別、不在受理日付でグループ化して取得します。 ※画面で指定された日付の範囲になります。
在宅郵便行	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データをリンクさせ、投票状態='2'且つ受付区分='14'(在宅郵便)で取消されていないものの数を、性別、不在受理日付でグループ化して取得します。 ※画面で指定された日付の範囲になります。
船員内票行	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データをリンクさせ、投票状態='2'且つ受付区分='51'または'52'(船員内票)で取消されていないものの数を、性別、不在受理日付でグループ化して取得します。 ※画面で指定された日付の範囲になります。
船員(南極)外票行	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データをリンクさせ、投票状態='2'且つ受付区分='53'または'54'または'16'(船員外票+南極)で取消されていないものの数を、性別、不在受理日付でグループ化して取得します。 ※画面で指定された日付の範囲になります。
国外行	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データをリンクさせ、投票状態='2'且つ受付区分='15'(国外)で取消されていないものの数を、性別、不在受理日付でグループ化して取得します。 ※画面で指定された日付の範囲になります。
小計(郵便・郵送)行	滞在地分+施設分+在宅分+船員分内票+船員分外票+国外分になります。
合計行	中段計+小計(郵便・郵送)になります。

【統計】当日有権者一覧

選挙当日の有権者数の一覧を画面上で確認したり、印刷することができます。

合計モード

投票区	選挙人名簿登録者数			消 除 者 数			名簿登録者数			失 権 者 数			当日有権者数		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
01	209	229	438				209	229	438	1	1	2	208	228	436
02	37	51	88				37	51	88				37	51	88
03	69	78	147				69	78	147				69	78	147
04	63	71	134	1		1	62	71	133				62	71	133
05	64	75	139				64	75	139				64	75	139
06	82	92	174		1	1	82	91	173				82	91	173
07	38	36	74				38	36	74				38	36	74
08	19	27	46				19	27	46				19	27	46
09	45	45	90				45	45	90				45	45	90
10	90	77	167				90	77	167	2		2	88	77	165
11	60	64	124				60	64	124				60	64	124
12	28	28	56				28	28	56		1	1	28	27	55
13	18	25	43				18	25	43	1		1	17	25	42
14	25	21	46				25	21	46	1		1	24	21	45
15	46	45	91				46	45	91				46	45	91
16	83	87	170				83	87	170	1		1	82	87	169
17	18	20	38				18	20	38				18	20	38
18	19	21	40				19	21	40				19	21	40
19	47	58	105				47	58	105				47	58	105
合計	1,060	1,150	2,210	1	1	2	1,059	1,149	2,208	6	2	8	1,053	1,147	2,200

詳細モード

H24.08.01 16:58:32 出力

ムサシ市長選挙当日有権者数一覧表

平成24年04月22日執行

投票区	HOSI数			補正	死亡			既載	4か月抹消			消除者数			名簿登録者数			重複消除			11条			新住所地			都外転出			都内転出			失権者数			うち投票者			当日有権者数			
	男	女	計		男	女	計		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
01	209	229	438												209	229	438										1	1	2				1	1	2				208	228	436	
02	37	51	88												37	51	88																						37	51	88	
03	41	37	78												41	37	78																						41	37	78	
04	50	50	100												50	50	100																							50	50	100
05	30	30	60												30	30	60																						30	30	60	
06	43	42	85												43	42	85																						43	42	85	
07	109	137	246												109	137	246																						109	137	246	
08	1	2	3												1	2	3																						1	2	3	
09	29	40	69												29	40	69																						29	40	69	
10	49	42	91												49	42	91																						49	42	91	
11	79	79	158												79	79	158																						79	79	158	
12	69	78	147												69	78	147																						69	78	147	
13	63	71	134									1		1	62	71	133																						62	71	133	
14	64	75	139												64	75	139																						64	75	139	
15	48	40	88												48	40	88																						48	40	88	
16	14	13	27												14	13	27																						14	13	27	
17	22	24	46												22	24	46																						22	24	46	
18	16	28	44												16	28	44																						16	28	44	
19	36	32	68												36	32	68																						36	32	68	
20	80	98	178												80	98	178																						80	98	178	
21	43	56	99												43	56	99																						43	56	99	
22	45	43	88												45	43	88																						45	43	88	
23	82	92	174									1		1	82	91	173																						82	91	173	
24	38	36	74												38	36	74																						38	36	74	
25	19	27	46												19	27	46																						19	27	46	
26	45	45	90												45	45	90																						45	45	90	
27	80	77	167												80	77	167																						88	77	165	
28	60	64	124												60	64	124																						60	64	124	
29	42	44	86												42	44	86																						42	44	86	
30	36	38	74												36	38	74																						36	38	74	
31	26	25	51												26	25	51																						26	25	51	
32	19	19	38												19	19	38																						19	19	38	
33	37	39	76												37	39	76																						37	39	76	
34	31	32	63												31	32	63																						31	32	63	
35	22	20	42												22	20	42																						22	20	42	
36	28	28	56												28	28	56																						28	27	55	
37	18	25	43												18	25	43																					1	17	25	42	
38	25	21	46												25	21	46																					1	24	21	45	
39	46	45	91												46	45	91																						46	45	91	
合計	1,841	1,974	3,815									1		1	1,840	1,973	3,813																					1,835	1,971	3,806		

項 目	抽 出 条 件
HOST 数	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する選挙人台帳のデータ件数から補正登録分を除いた件数になります。
補正	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する選挙人台帳のデータに選挙人異動情報データをリンクさせ、異動事由コード = 34(補正)に該当するデータを抽出した件数になります。
死亡	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する選挙人台帳のデータに選挙人異動情報データをリンクさせ、異動事由コード = 41(死亡)、異動事由コード = 42(国籍喪失)、異動事由コード = 43(失踪宣告)に該当するデータを抽出した件数になります。
誤載	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する選挙人台帳のデータに選挙人異動情報データをリンクさせ、異動事由コード = 31(誤載)に該当するデータを抽出した件数になります。
4 か月抹消	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する選挙人台帳のデータに選挙人異動情報データをリンクさせ、異動事由コード = 33(4ヶ月抹消)に該当するデータを抽出した件数になります。
削除者数	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する選挙人台帳のデータに選挙人異動情報データをリンクさせ、異動事由コード = 41(死亡)、異動事由コード = 42(国籍喪失)、異動事由コード = 43(失踪宣告)、異動事由コード = 31(誤載)、異動事由コード = 33(4ヶ月抹消)に該当するデータを抽出した件数になります。
名簿登録者数	HOST 数+補正-削除者数になります
職権消除	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する選挙人台帳のデータに選挙人異動情報データをリンクさせ、異動事由コード = 51(職権消除)に該当するデータを抽出した件数になります。
11条	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する選挙人台帳のデータに選挙人異動情報データをリンクさせ、異動事由コード = 21(11条)に該当するデータを抽出した件数になります。
新住所地	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する選挙人台帳のデータに選挙人異動情報データをリンクさせ、異動事由コード = 32(新住所地)に該当するデータを抽出した件数になります。
県外転出	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する選挙人台帳のデータに選挙人異動情報データをリンクさせ、異動事由コード = 11(国外転出)または異動事由コード = 12(県外転出)に該当し、且つ異動事由コード = 14(転出取消)に該当しないまたは異動事由コード = 14(転出取消)の異動日が異動事由コード = 11(国外転出)または異動事由コード = 12(県外転出)の異動日より前であるデータを抽出した件数になります。
県内転出	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する選挙人台帳のデータに選挙人異動情報データをリンクさせ、異動事由コード = 13(県内転出)に該当し、且つ異動事由コード = 14(転出取消)に該当しないまたは異動事由コード = 14(転出取消)の異動日が異動事由コード = 13(県内転出)の異動日より前であるデータを抽出した件数になります。
失格者数 (国政選挙)	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する選挙人台帳のデータに選挙人異動情報データをリンクさせ、以下の条件に該当する者の数を除いたデータ件数になります。 ・異動事由コード = 21(11条)に該当 ・異動事由コード = 32(新住所地)に該当 ※新住所地(二重登録)対象者を有権者数に含めるか否かの設定値が False に設定されている場合になります。 ・上記の条件に該当する者で削除者(※死亡、国籍喪失、失踪宣告、誤載、4 か月抹消)は対象外とし、失格者の数にはカウントしません。
失格者数 (県・市政選挙)	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する選挙人台帳のデータに選挙人異動情報データをリンクさせ、以下の条件に該当する者の数を除いたデータ件数になります。 ・異動事由コード = 21(11条)に該当 ・異動事由コード = 51(職権消除)に該当

	※国政選挙における職権消除者の選挙権有無の設定値が False に設定されている場合になります。 ・異動事由コード = 32(新住所地)に該当 ※新住所地(二重登録)対象者を有権者数に含めるか否かの設定値が False に設定されている場合になります。 ・県外転出者 ・国外転出者 ・県内転出者 ・上記の条件に該当する者で削除者(※死亡、国籍喪失、失踪宣告、誤載、4 か月抹消)は対象外とし、失格者の数にはカウントしません。
うち投票者	投票した後に抹消された数になります。
当日有権者数 (国政選挙)	(名簿登録者数) - (失格者数) + (削除者、失格者に該当するが期日前投票済※の者の数) ※投票状態 = '6' で取消されていないレコード数になります。
当日有権者数 (県政選挙)	(名簿登録者数) - (失格者数) + (削除者、失格者に該当するが期日前投票済の者の数※) + (県内転出者で不在者投票が受理された者の数※2) ※1.投票状態 = '6' で取消されていないレコード数になります。 ※2.投票状態 = '2' で取消されていないレコード数になります。

※補足※

すべての選挙人異動情報は異動日が執行日より前の日付であることが条件になります。(予定を除く)

各異動事由の該当者数は基本設定「優先度の高い異動情報のみを当日有権者一覧に出力する」が✔されていた場合、最も優先度の高い異動事由のみをカウントします。

(例：死亡、11条の異動情報がある場合は死亡者数にしかカウントしません。)

この帳票のみの優先度 (レイアウトに準拠) 死亡＞誤載＞4 か月＞11条＞新住所地＞県外転出＞県内転出

【選挙名】各選挙を選択

※下図の選挙名にて、**投票区 個別**および**投票速報用データ**、**投票区別・町丁別**を選択する場合については、次項以降を参照してください。

複数選挙の場合は選挙名を選択します。

執行日または登録基準日のどちら時点の有権者数を出力するか選択します。

登録基準日時点を選択した場合、任意に日付時点を指定できます。

※通常は、執行日前日夜に、**執行日時点**を選択します。

4 抹のフラグが無い場合でも異動日で判定してリストに出力します。

サンプル帳票のように出力内容が変わります。

当日投票後に参考帳票として出力する場合のみ
✓を入れます。

※通常、執行日前日の期日間投票終了後等に出力的ため、✓は外します。

システム設計の G 基本設定のシステム動作設定（共有）の「複数開票区がある」に✓を入れると、右図のように行政区毎または開票区毎に集計することができます。

上図の「集計単位」について

- ・通常は投票区を選択し、投票区ごとに出力します。
 - ・複数開票区がある一般市の場合は、開票区を選択し、開票区ごとに集計することができます。
 - ・政令市の場合は、主に市側で行政区を選択し、行政区ごとに集計することができます。
- ※システム設計の G 基本設定のシステム動作設定（共有）の「複数開票区がある」に✓があり、H 端末情報登録の「複数の行政区で受付する」にも✓がある場合のみ、上図のように表示されます。

※メモ※

システム設計の G 基本設定のシステム動作設定（期日前）の「当日有権者数一覧で用紙縦レイアウトを使用する」に✓が入っている場合、上図の「Excel で出力する」がグレーアウトし、自動的に縦型の EXCEL で出力されます。

【選挙名】 ＊ ＊ ＊ 投票区 個別 ＊ ＊ ＊

選挙毎の名簿登録者数および当日有権者数の男女計を出力します。(下左図)

選挙単位で投票区毎に分けて出力することもできます。(下右図)

H28.01.25 18:13:23 出力

選挙人名簿登録者数及び選挙当日有権者数に関する通知

平成26年12月14日 執行

	男	女	合 計
選挙人名簿登録者数			
	1,996	1,966	3,962
選挙当日有権者数			
衆議院小選挙区選挙	1,996	1,964	3,960
選挙当日有権者数			
衆議院比例代表選挙	1,996	1,964	3,960
選挙当日有権者数			
最高裁判所国民審査	1,996	1,964	3,960
選挙当日有権者数			
武蔵県知事選挙	1,994	1,963	3,957

上記のとおり通知します。
武蔵市第1投票区投票管理者 様

武蔵市選挙管理委員会
委員長 武蔵 太郎

※ 名簿登録者数は、全て共通。
選挙レベルが違う場合に選挙当日有権者数が異なります

1 頁

H28.01.25 18:26:30 出力

選挙人名簿登録者数及び選挙当日有権者数に関する通知

平成26年12月14日 執行 衆議院小選挙区選挙

	選挙人名簿登録者数	選挙当日有権者数
男	1,996	1,996
女	1,966	1,964
計	3,962	3,960

上記のとおり通知します。
武蔵市第1投票区投票管理者 様

武蔵市選挙管理委員会
委員長 武蔵 太郎

※ 名簿登録者数は、全て共通。
選挙レベルが違う場合に選挙当日有権者数が異なります

1 頁

福島県速報第2号様式を出力するオプションになります。

期日前投票システム 当日有権者一覧

選挙名
☒ ＊ ＊ ＊ 投票区 個別 ＊ ＊ ＊
☐ ＊ ＊ ＊ 全選挙 ＊ ＊ ＊
☐ 【期日前投票数】も表示 ☐ Bレイアウト
☐ 第2号様式

出力形式
☒ 登録者数 ☐ 登録者数

選挙・開票区
 【選挙区】
 ALL 全部
 【開票区】
 ALL 全部

☐ Excelで出力する

全選挙以外を選択した場合のみ、投票区毎に個別に出力する場合に✓を入れます。

【選挙名】☆☆☆ 投票速報用データ ☆☆☆

テラック投票速報システム連携用の「convert.txt」ファイルを出力します。
名簿登載者数、当日有権者数、期日前投票者数が投票区別・男女別に出力できます。

ファイルの保存先を
指定します。

下図のような CSV ファイルが出力されます。（先頭2桁の数字によって内容が異なります。）

「convert.txt」ファイル説明（上段：内容、下段：例）

01:選挙情報

ファイルID	執行日	選挙 ID	選挙名	選挙レベル
01	20170219	1	市長選挙	3

02:選挙区情報

ファイルID	選挙区コード	選挙区名称
02	01	武蔵市

03:開票区情報

ファイルID	所属選挙区	開票区コード	開票区名称
03	01	01	第一開票区

04: 投票区情報

ファイルID	選挙 ID	選挙区コード	開票区コード	投票区コード	投票所名称	親指定投票区コード	名簿登録者数(男)	名簿登録者数(女)
04	1	16	01	001	公民館	1	2988	2976

削除者(男)	削除者(女)	失権者(男)	失権者(女)	当日有権者数(男)	当日有権者数(女)	不在者投票数(男)	不在者投票数(女)	内、点字投票(男)
12	24	33	1	2943	2951	200	200	3

内、点字投票(女)	内、代理投票(男)	内、代理投票(女)	期日前投票数(男)	期日前投票数(女)	内、点字投票(男)	内、点字投票(女)	内、代理投票(男)	内、代理投票(女)
1	3	1	200	200	3	1	3	1

「convert.txt」ファイルのレイアウト説明 (SE 向け)

No	カラム	内 容	備 考
01: 選挙情報			
01	1	ファイル ID	01: 選挙情報固定になります。
01	2	執行日	yyyyMMdd
01	3	選挙 ID	データ管理の②マスタ登録の A 選選挙登録にてセットされている選挙 ID になります。
01	4	選挙名	
01	5	選挙レベル	1: 国政 2: 県政 3: 市政、になります。
02: 選挙区情報			
02	1	ファイル ID	02: 選挙区情報固定になります。
02	2	選挙区コード	
02	3	選挙区名称	
03: 開票区情報			
03	1	ファイル ID	03: 開票区情報固定になります。
03	2	所属選挙区コード	開票区が所属する選挙区の選挙区コードになります。
03	3	開票区コード	
03	4	開票区名称	
04: 投票区情報			
04	1	ファイル ID	04: 投票区情報固定になります。
04	2	選挙 ID	
04	3	選挙区コード	
04	4	開票区コード	
04	5	投票区コード	
04	6	投票所名称	投票所名称が登録されていない場合は投票区名称で出力するか確認メッセージを表示します。
04	7	親指定投票区コード	投票区登録画面で指定投票区にチェックが入っている投票区には「1」が入り、チェックが入っていない場合は「0」が入ります。

04	8	名簿登録者数(男)	HOST 数から削除者数を引き補正登録を加算した男の数になります。
04	9	名簿登録者数(女)	HOST 数から削除者数を引き補正登録を加算した女の数になります。
04	10	削除者(男)	死亡、国籍喪失、失踪宣告、誤載、4 か月抹消の男の数になります。
04	11	削除者(女)	死亡、国籍喪失、失踪宣告、誤載、4 か月抹消の女の数になります。
04	12	失権者(男)	国政: 11 条、職権消除 県政: 11 条、職権消除、県外転出、国外転出 市政: 11 条、職権消除、県内転出、県外転出、国外転出 の男の数 * 新住所地の数を有権者数として含める設定がオフの場合は新住所地を失権者としてカウントします。
04	13	失権者(女)	国政: 11 条、職権消除 県政: 11 条、職権消除、県外転出、国外転出 市政: 11 条、職権消除、県内転出、県外転出、国外転出 の女の数 * 新住所地の数を有権者数として含める設定がオフの場合は新住所地を失権者としてカウントします。
04	14	当日有権者数(男)	
04	15	当日有権者数(女)	
04	16	不在者投票数(男)	不在者投票で受理した男の数になります。
04	17	不在者投票数(女)	不在者投票で受理した女の数になります。
04	18	内、点字投票(男)	不在者投票者の内、点字投票をした男の数になります。
04	19	内、点字投票(女)	不在者投票者の内、点字投票をした女の数になります。
04	20	内、代理投票(男)	不在者投票者の内、代理投票をした男の数になります。
04	21	内、代理投票(女)	不在者投票者の内、代理投票をした女の数になります。
04	22	期日前投票数(男)	期日前投票した男の数になります。
04	23	期日前投票数(女)	期日前投票した女の数になります。
04	24	内、点字投票(男)	期日前投票者の内、点字投票をした男の数になります。
04	25	内、点字投票(女)	期日前投票者の内、点字投票をした女の数になります。
04	26	内、代理投票(男)	期日前投票者の内、代理投票をした男の数になります。
04	27	内、代理投票(女)	期日前投票者の内、代理投票をした女の数になります。

【選挙名】 投票区別・町丁別

投票区別に投票区内の町丁別の名簿登載者数または当日有権者数を出力できます。

※データ管理のマスタ登録のB管轄区設定およびC多目的の町丁目にて登録済みの場合のみ、本機能が選択できます。

名簿登載者数

投票区別・町丁別 名簿登載者数一覧 2016/01/25					
衆議院小選挙区選挙					
第1投票区	町丁名	男	女	合計	
	077001 本町1丁目	817	736	1,553	
	077002 本町2丁目	1,176	1,230	2,406	
	小計	1,993	1,966	3,959	
第2投票区	町丁名	男	女	合計	
	077003 本町3丁目	1,180	1,194	2,374	
	077004 本町4丁目	1,724	1,915	3,639	
	小計	2,904	3,109	6,013	
第3投票区	町丁名	男	女	合計	
	041001 幸町1丁目	1,197	1,259	2,456	
	042001 栄町1丁目	1,471	1,460	2,931	
	042002 栄町2丁目	1,096	1,057	2,153	
	小計	3,764	3,776	7,540	
第4投票区	町丁名	男	女	合計	
	041002 幸町2丁目	1,134	1,169	2,303	
	041003 幸町3丁目	766	827	1,593	
	042003 栄町3丁目	672	612	1,284	
	小計	2,574	2,608	5,182	
第5投票区	町丁名	男	女	合計	
	029000 金山町	1,554	1,495	3,049	
	032001 川口1丁目	1,330	1,425	2,755	
	小計	2,884	2,920	5,804	
第6投票区	町丁名	男	女	合計	
	006001 朝日1丁目	1,627	1,682	3,309	
	053001 末広1丁目	996	999	1,995	
	小計	2,623	2,681	5,304	
第7投票区	町丁名	男	女	合計	
	006002 朝日2丁目	1,319	1,254	2,573	
	006003 朝日3丁目	1,085	1,067	2,152	
	小計	2,404	2,321	4,725	
第8投票区	町丁名	男	女	合計	
	006004 朝日4丁目	665	636	1,301	
	小計	665	636	1,301	
第9投票区	町丁名	男	女	合計	
	006005 朝日5丁目	712	718	1,430	
	006006 朝日6丁目	1,126	1,007	2,133	
	091002 弥平2丁目	472	416	888	
	091003 弥平3丁目	253	197	450	
	小計	2,563	2,338	4,901	

当日有権者数

投票区別・町丁別 有権者数一覧 2016/01/25					
衆議院小選挙区選挙					
第1投票区	町丁名	男	女	合計	
	077001 本町1丁目	817	734	1,551	
	077002 本町2丁目	1,176	1,230	2,406	
	小計	1,993	1,964	3,957	
第2投票区	町丁名	男	女	合計	
	077003 本町3丁目	1,180	1,194	2,374	
	077004 本町4丁目	1,724	1,915	3,639	
	小計	2,904	3,109	6,013	
第3投票区	町丁名	男	女	合計	
	041001 幸町1丁目	1,197	1,259	2,456	
	042001 栄町1丁目	1,471	1,460	2,931	
	042002 栄町2丁目	1,096	1,057	2,153	
	小計	3,764	3,776	7,540	
第4投票区	町丁名	男	女	合計	
	041002 幸町2丁目	1,134	1,169	2,303	
	041003 幸町3丁目	766	827	1,593	
	042003 栄町3丁目	672	612	1,284	
	小計	2,574	2,608	5,182	
第5投票区	町丁名	男	女	合計	
	029000 金山町	1,554	1,495	3,049	
	032001 川口1丁目	1,330	1,425	2,755	
	小計	2,884	2,920	5,804	
第6投票区	町丁名	男	女	合計	
	006001 朝日1丁目	1,627	1,682	3,309	
	053001 末広1丁目	996	999	1,995	
	小計	2,623	2,681	5,304	
第7投票区	町丁名	男	女	合計	
	006002 朝日2丁目	1,319	1,254	2,573	
	006003 朝日3丁目	1,085	1,067	2,152	
	小計	2,404	2,321	4,725	
第8投票区	町丁名	男	女	合計	
	006004 朝日4丁目	665	636	1,301	
	小計	665	636	1,301	
第9投票区	町丁名	男	女	合計	
	006005 朝日5丁目	712	718	1,430	
	006006 朝日6丁目	1,126	1,007	2,133	
	091002 弥平2丁目	472	416	888	
	091003 弥平3丁目	253	197	450	
	小計	2,563	2,338	4,901	

出力したい内容を選択します。

期日前投票システム 当日有権者一覧

選挙名

投票区別・町丁別

衆議院小選挙区選挙

出力形式

☒ 登載者数
 ☐ 有権者数

選挙・開票区

【選挙区】

ALL 全部

【開票区】

ALL 全部

☐ Excelで出力する

ファイル保存

印刷開始

プレビュー

閉じる

【統計】投票事由別投票数

投票事由別の投票数の一覧を画面上で確認したり、印刷することができます。

合計モード

投票事由別投票数一覧表												
(選挙名: 衆議院小選挙区選挙) (選挙区: 指定なし 開票区: 指定なし) (処理日: H29.03.22~H29.03.29) 印刷時刻: H29.03.29 13:53:20 1 頁												
投票事由	請 求				交 付			投 票				
	直接 (本人、代理)	郵 送	合 計		直接	郵 送	合 計	期日前	受 理	未受理	小 計	船 員 (外 票)
1号事由	男 0 (0, 0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女 1 (1, 0)	0	1	1	1	0	1	1	0	0	1	0
2号事由	男 1 (1, 0)	0	1	1	1	0	1	1	0	0	1	0
	女 1 (1, 0)	0	1	1	0	1	1	0	0	0	1	0
3号事由	男 0 (0, 0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女 0 (0, 0)	2	2	0	2	2	0	1	1	1	2	0
4号事由	男 0 (0, 0)	2	2	0	2	2	0	0	0	2	2	0
	女 0 (0, 0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5号事由	男 1 (1, 0)	0	1	1	0	1	1	1	0	0	1	0
	女 0 (0, 0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6号事由	男 2 (2, 0)	0	2	2	0	2	2	2	0	0	2	0
	女 1 (1, 0)	1	2	1	1	2	1	0	1	1	2	0
在宅郵便	男 0 (0, 0)	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	0
	女 0 (0, 0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	男 4 (4, 0)	3	7	4	3	7	4	1	2	7	0	7
	女 3 (3, 0)	3	6	3	3	6	3	1	2	6	0	6
計	7 (7, 0)	6	13	7	6	13	7	2	4	13	0	13

詳細モード

投票事由別投票数一覧表												
(選挙名: 衆議院小選挙区選挙) (選挙区: 指定なし 開票区: 指定なし) (処理日: H29.03.22~H29.03.29) 印刷時刻: H29.03.29 13:58:49 (男) (女)												
(不在分)	請 求				交 付			投 票				
	直接計	本人	代理	郵 送	合 計	直接	郵 送	合 計	受 理	未受理	小 計	船 員 (外 票)
3号事由	(0)(0) 0	(0)(0) 0	(0)(0) 0	(0)(2) 2	(0)(2) 2	(0)(0) 0	(0)(2) 2	(0)(2) 2	(0)(0) 1	(0)(0) 1	(0)(2) 2	(0)(0) 0
4号事由	(0)(0) 0	(0)(0) 0	(0)(0) 0	(2)(0) 2	(2)(0) 2	(0)(0) 0	(2)(0) 2	(2)(0) 2	(0)(0) 0	(2)(0) 2	(2)(0) 2	(0)(0) 0
5号事由	(0)(0) 0	(0)(0) 0	(0)(0) 0	(1)(0) 1	(1)(0) 1	(0)(0) 0	(1)(0) 1	(1)(0) 1	(0)(0) 1	(0)(0) 0	(1)(0) 1	(0)(0) 0
6号事由	(0)(0) 0	(0)(0) 0	(0)(0) 0	(0)(1) 1	(0)(1) 1	(0)(0) 0	(0)(1) 1	(0)(0) 1	(0)(0) 0	(0)(0) 1	(0)(0) 1	(0)(0) 0
在宅郵便	(0)(0) 0	(0)(0) 0	(0)(0) 0	(1)(0) 1	(1)(0) 1	(0)(0) 0	(1)(0) 1	(1)(0) 1	(0)(0) 1	(0)(0) 0	(1)(0) 1	(0)(0) 0
合 計	(0)(0) 0	(0)(0) 0	(0)(0) 0	(4)(0) 4	(4)(0) 4	(0)(0) 0	(4)(0) 4	(4)(0) 4	(0)(0) 3	(2)(0) 4	(7)(0) 7	(0)(0) 0
(期日前)	請 求				交 付			投 票				
	直接計	本人	代理	郵 送	合 計	直接	郵 送	合 計	受 理	未受理	小 計	船 員 (外 票)
1号事由	(0)(0) 1	(0)(0) 1	-	-	(0)(0) 1	(0)(0) 1	-	(0)(0) 1	(0)(0) 1	-	(0)(0) 1	(0)(0) 0
2号事由	(2)(0) 2	(2)(0) 2	-	-	(2)(0) 2	(2)(0) 2	-	(2)(0) 2	(2)(0) 2	-	(2)(0) 2	(0)(0) 0
6号事由	(1)(0) 1	(1)(0) 1	-	-	(1)(0) 1	(1)(0) 1	-	(1)(0) 1	(1)(0) 1	-	(1)(0) 1	(0)(0) 0
合 計	(3)(0) 3	(3)(0) 3	-	-	(3)(0) 3	(3)(0) 3	-	(3)(0) 3	(3)(0) 3	-	(3)(0) 3	(0)(0) 0
(合算)	請 求				交 付			投 票				
	直接計	本人	代理	郵 送	合 計	直接	郵 送	合 計	受 理	未受理	小 計	船 員 (外 票)
1号事由	(0)(0) 1	(0)(0) 1	(0)(0) 0	(0)(0) 0	(0)(0) 1	(0)(0) 1	(0)(0) 0	(0)(0) 1	(0)(0) 1	(0)(0) 0	(0)(0) 1	(0)(0) 0
2号事由	(2)(0) 2	(2)(0) 2	(0)(0) 0	(0)(0) 0	(2)(0) 2	(2)(0) 2	(0)(0) 0	(2)(0) 2	(2)(0) 2	(0)(0) 0	(2)(0) 2	(0)(0) 0
3号事由	(0)(0) 0	(0)(0) 0	(0)(0) 0	(0)(2) 2	(0)(2) 2	(0)(0) 0	(0)(2) 2	(0)(2) 2	(0)(0) 1	(0)(0) 1	(0)(2) 2	(0)(0) 0
4号事由	(0)(0) 0	(0)(0) 0	(0)(0) 0	(2)(0) 2	(2)(0) 2	(0)(0) 0	(2)(0) 2	(2)(0) 2	(0)(0) 0	(2)(0) 2	(2)(0) 2	(0)(0) 0
5号事由	(0)(0) 0	(0)(0) 0	(0)(0) 0	(1)(0) 1	(1)(0) 1	(0)(0) 0	(1)(0) 1	(1)(0) 1	(0)(0) 1	(0)(0) 0	(1)(0) 1	(0)(0) 0
6号事由	(1)(0) 1	(1)(0) 1	(0)(0) 0	(0)(0) 0	(1)(0) 1	(1)(0) 1	(0)(0) 0	(1)(0) 1	(1)(0) 1	(0)(0) 0	(1)(0) 1	(0)(0) 0
在宅郵便	(0)(0) 0	(0)(0) 0	(0)(0) 0	(1)(0) 1	(1)(0) 1	(0)(0) 0	(1)(0) 1	(1)(0) 1	(0)(0) 1	(0)(0) 0	(1)(0) 1	(0)(0) 0
合 計	(3)(0) 3	(3)(0) 3	(0)(0) 0	(4)(0) 4	(4)(0) 4	(0)(0) 0	(4)(0) 4	(4)(0) 4	(0)(0) 9	(2)(0) 4	(7)(0) 7	(0)(0) 0

不在者のみ、期日前のみ、不在者＋期日前の3段に分かれます。

※受付されている選挙人がいる事由のみ表示されます。

項 目	抽 出 条 件
	請求
直接	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データをリンクさせ、投票状態=1,2,6,8(設定によっては3=返票も含める)で取消されていないもの、且つ受付区分が11(直接不在)且つ請求方法が1(直接)であるか又は受付区分が01(期日前)のもので、画面で指定された日付の範囲が投票日(期日前の場合)、不在交付日、不在受理日に該当するものの数を、投票事由、性別でグループ化して取得します。

直接(本人)	アクセスレポートの式で、直接請求数から代理(後述)分の数を引きいたものになります。
直接(代理)	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データをリンクさせ、投票状態='1','2','8'(設定によっては'3'=返票も含める)で取消されていないもの、且つ不在請求者区分<>'1'(本人以外)で受付区分が'12','53'(施設、船員指定港)のもので、画面で指定された日付の範囲が不在交付日、不在受理日に該当するものの数を、投票事由、性別でグループ化して取得します。
郵送	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データをリンクさせ、投票状態='1','2','8'(設定によっては'3'=返票も含める)で取消されていないもの、且つ不在請求方法<>'1'(直接以外)で受付区分が>'11'(不在全般)のもので、画面で指定された日付の範囲が不在交付日、不在受理日に該当するものの数を、投票事由、性別でグループ化して取得します。
合計	直接+郵送になります。
交付	
直接	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データをリンクさせ、投票状態='1','2','6','8'(設定によっては'3'=返票も含める)で取消されていないもの、且つ不在交付方法 = '0'(直接)且つ受付区分 BETWEEN '11' AND '54'(不在全般)であるか又は受付区分が'01'(期日前)のもので、画面で指定された日付の範囲が投票日(期日前の場合)、不在交付日、不在受理日に該当するものの数を、投票事由、性別でグループ化して取得します。
郵送	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データをリンクさせ、投票状態='1','2','8'(設定によっては'3'=返票も含める)で取消されていないもの、且つ不在交付方法<>'0'(直接以外)且つ受付区分 BETWEEN '11' AND '54'(不在全般)のもので、画面で指定された日付の範囲が不在交付日、不在受理日に該当するものの数を、投票事由、性別でグループ化して取得します。
合計	直接+郵送になります。
投票	
期日前	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データをリンクさせ、投票状態='6'(期日前)で取消されていないもの、且つ画面で指定された日付の範囲が投票日に該当するものの数を、投票事由、性別でグループ化して取得します。
受理	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データをリンクさせ、投票状態='2'(期日前)で交付されており取消されていないもの、且つ画面で指定された日付の範囲が不在受理日または交付日に該当するものの数を、投票事由、性別でグループ化して取得します。
未受理	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データをリンクさせ、投票状態='1'または'8'(交付、交付無効)で取消されていないもの、且つ画面で指定された日付の範囲が不在交付日に該当するものの数を、投票事由、性別でグループ化して取得します。
小計	期日前+受理+未受理になります。
船員(外票)	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データをリンクさせ、投票状態='2'(期日前)で受付区分が'53','54','16'(船員外、南極)取消されていないもの、且つ画面で指定された日付の範囲が不在受理日に該当するものの数を、投票事由、性別でグループ化して取得します。
合計	期日前+受理+未受理+船員(外票)になります。
(行)	
合計	アクセスレポートの式で該当する列のフィールドの数値を合計します。

期日前投票システム 投票事由別投票数一覧表

選挙名
衆議院小選挙区選挙

受理日
平成27年10月13日 ~ 平成28年4月25日

出力形式
☒ 合計モード
☐ 詳細モード
☐ 施設別モード

印刷開始 プレビュー 閉じる

システム設計の G 基本設定のシステム動作設定（期日前）の「施設別投票事由別投票数一覧を出力する」に✓を入れると、下図のように「施設別モード」が選択できるようになり、「施設別モード」を選択すると、下図のように施設選択機能が表示されます。

期日前投票システム 投票事由別投票数一覧表

選挙名
衆議院小選挙区選挙

受理日
平成27年10月13日 ~ 平成28年4月25日

出力形式
☒ 合計モード
☐ 詳細モード
☒ 施設別モード

分類・施設の指定
☒ 全分類(こちらが優先)
 分類 施設名

印刷開始 プレビュー 閉じる

※メモ※

Ver8.8.1.1 以降のバージョンにて、6 号事由が出力されるようになりました。

【統計】時間別投票状況

時間別の投票数の一覧を画面上で確認したり、印刷することができます。

期日前投票の「E 投票状況」と同じ機能になります。

時間別投票状況

印刷時刻: H24.08.01 17:34:29

1頁

(投票場所: 全庁集計)(選挙名: ムサシ市長選挙): 期日前投票 & 不在者投票

H24. 04. 18	7 時			8 時			9 時			10 時			11 時			12 時			13 時			計	
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男女 計	
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	14 時			15 時			16 時			17 時			18 時			19 時			20 時				
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計		
	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		

H24. 04. 19	7 時			8 時			9 時			10 時			11 時			12 時			13 時			計	
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男女 計	
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	14 時			15 時			16 時			17 時			18 時			19 時			20 時				
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計		
	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		

H24. 04. 20	7 時			8 時			9 時			10 時			11 時			12 時			13 時			計	
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男女 計	
	0	0	0	0	0	0	1	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1				
	14 時			15 時			16 時			17 時			18 時			19 時			20 時				
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計		
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		

H24. 04. 21	7 時			8 時			9 時			10 時			11 時			12 時			13 時			計	
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男女 計	
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	14 時			15 時			16 時			17 時			18 時			19 時			20 時				
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計		
	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		

総 計	7 時			8 時			9 時			10 時			11 時			12 時			13 時			計	
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男女 計	
	0	0	0	0	0	0	1	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1			
	14 時			15 時			16 時			17 時			18 時			19 時			20 時				
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計		
	2	0	2	0	0	0	0	2	2	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0		

マスタに登録済の受付場所を選択できます。
全ての受付場所の合算または、
各受付場所毎に出力できます。

期日前投票システム 期日前投票 & 不在者投票 (直標のみ) 時間別投票数

00 全庁集計 期日前投票 不在者投票

H24.04.02.1 衆議院小選挙区選挙 期日前 & 不在者投票

集計開始

日付	横計計(男,女)	8時計(男,女)	11時計(男,女)	13時計(男,女)	15時計(男,女)
H24.03.04	3(2, 1)	0(0, 0)	0(0, 0)	0(0, 0)	0(0, 0)
計	3(2, 1)	0(0, 0)	0(0, 0)	0(0, 0)	0(0, 0)

Excelで出力する

印刷 プリント 開く

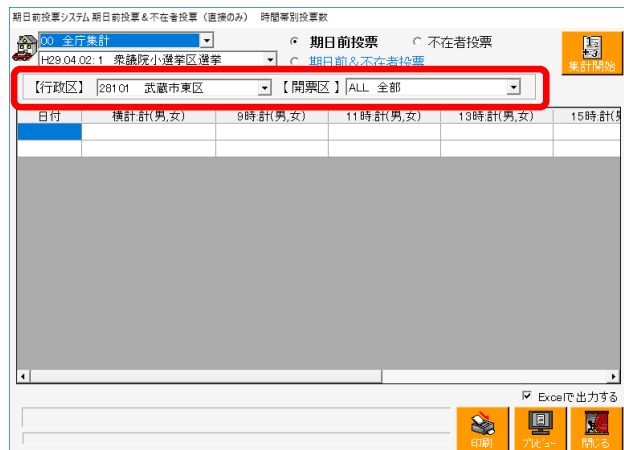
集計開始をクリックすると、時刻毎の投票状況が集計され、
下図のように表示されます。

日付	横計計(男,女)	8時計(男,女)	9時計(男,女)	10時計(男,女)	11時計(男,女)
H24.03.04	3(2, 1)	0(0, 0)	0(0, 0)	0(0, 0)	0(0, 0)
計	3(2, 1)	0(0, 0)	0(0, 0)	0(0, 0)	0(0, 0)

※メモ※

投票期間中の場合、集計開始をクリックした時点での件数が表示されるので、リアルタイムの投票状況が確認できます。

システム設計の G 基本設定のシステム動作設定（共有）の「複数開票区がある」に✓を入れると、下図のように行政区毎または開票区毎に集計することができます。



期日前投票システム 期日前投票と不在者投票（連携のみ） 時間帯別投票数

00 全庁集計 H29.04.02.1 衆議院小選挙区選挙 期日前投票 不在者投票 期日前と不在者投票 集計開始

【行政区】 28101 武蔵市東区 【開票区】 ALL 全部

日付	横計計(男,女)	9時計(男,女)	11時計(男,女)	13時計(男,女)	15時計(男,女)
[Table content is obscured]					

Excelで出力する

印刷 グラフ 開票

【統計】施設別交付・受理

施設別の交付・受理数の一覧を画面上で確認したり、印刷することができます。

施設別交付・受理数一覧表																		印刷時刻: H24.08.01 17:41:21					
(選挙名: 1 ムサシ市長選挙) (処理日: H24.04.13~H24.04.22)																		1 頁					
窓口	投票区	交付数			受理数			返票数			代理投票数			仮投票数			未受理数						
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計				
社会福祉法人	○	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1				
○病院		(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)				
投票種別合計		1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1				
		(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)				
× 老人ホーム		1	2	3	1	2	3	0	0	0	1	1	2	0	0	0	0	0	0				
		(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)				
投票種別合計		1	2	3	1	2	3	0	0	0	1	1	2	0	0	0	0	0	0				
		(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)				
施設合計	施設合計	2	2	4	1	2	3	0	0	0	1	1	2	0	0	0	1	0	1				
		(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)				
投票種別合計		2	2	4	1	2	3	0	0	0	1	1	2	0	0	0	1	0	1				
		(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)				

()点字数内訳

() 点字数内訳

項 目	内 容
交付数	投票情報で投票状態が'1','2','8'(交付・受理・交付無効、返票を含める場合'3'も)で取消されていないもの、且つ画面で選択されている選挙の ID、執行日に合致するもの、且つ不在交付日または不在受理日が画面で指定された日付の期間に該当するものの数になります。
受理数	投票情報で投票状態が'2'(受理)で取消されていないもの、且つ画面で選択されている選挙の ID、執行日に合致するもの、且つ不在受理日が画面で指定された日付の期間に該当するものの数になります。
返票数	投票情報で投票状態が'3'(返票)で取消されていないもの、且つ画面で選択されている選挙の ID、執行日に合致するもの、且つ不在受理日が画面で指定された日付の期間に該当するものの数になります。
代理数	投票情報で投票状態が'2'(受理)で取消されていないもの、且つ画面で選択されている選挙の ID、執行日に合致するもの、且つ不在受理日が画面で指定された日付の期間に該当するものの中で、投票方法が'3'(代理)のものの数になります。
仮投票数	投票情報で投票状態が'2'(受理)で取消されていないもの、且つ画面で選択されている選挙の ID、執行日に合致するもの、且つ不在受理日が画面で指定された日付の期間に該当するものの中で、投票結果が'3'(仮投票)のものの数になります。
未受理数	交付数-受理数になります。
地区合算の場合	投票情報の不在施設番号の左3桁を地区コードとし、地区コード、投票区コード、性別でグループ化して取得します。
施設単位の場合	投票情報を不在施設番号、投票区コード、性別でグループ化して取得します。
投票区合算の場合	投票情報を不在施設番号、性別でグループ化して取得します。
(点字分カウント)	すべて項目の抽出条件に投票方法=2'(点字)を追加して抽出したものの数します。

自動的に全施設が選択されているので、特定の施設の交付・受理数を出力したい場合は、✓を外します。

赤枠内をダブルクリックすると、下図が表示され、施設を一覧から検索して選択できます。

施設が選択されると、下図のように施設コード及び施設名が表示されます。

分類・施設名	01001	ムサシ市民病院
--------	-------	---------

【統計】管理者別投票数

管理者別の投票数の一覧を画面上で確認したり、印刷することができます。

管 理 者 別 投 票 数 一 覧 表														
(選挙名: 武蔵県知事選挙) (選挙区: 1 武蔵市東区 開票区: 指定なし) (処理日: H28.12.02~H29 印刷時刻: H29.03.28 18:11:38 1 頁														
総 計			選挙人の属する市区町村の選挙委員長に対してなしたものの			業務地旅行地又は居住地等の市区町村の選挙委員長に対してなしたものの			船長に対してなしたものの			病院院長、国立保養所の長に対してなしたものの		
本人	代理	計	本人	代理	計	本人	代理	計	本人	代理	計	本人	代理	計
8	0	8	1	0	1	2	0	2	0	0	0	4	0	4
			身体障害者更生支援施設、保護施設又は労災リハビリテーション作業所の長に対してなしたものの			刑事施設の長に対してなしたものの			少年院、少年鑑別所の長又は婦人補導院の長に対してなしたものの			郵便等投票をなしたものの		
本人	代理	計	本人	代理	計	本人	代理	計	本人	代理	計	本人	代理	計
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			南極地域調査組織の長に対してなしたものの			特定国外派遣組織の長に対してなしたものの								
本人	代理	計	本人	代理	計	本人	代理	計	本人	代理	計	本人	代理	計
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

項目	内 容
総計	アクセスレポートの式で該当する列のフィールドの数値を合計します。
選挙人の属する市区町村の選挙委員長に対してなしたものの	
本人	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データをリンクさせ、投票状態='2' (不在) で取消されていないもの、且つ受付区分が'11' (直接不在) 且つ投票方法<>'3' (代理投票以外) のもので、画面で指定された日付の範囲が不在受理日に該当するものの数を取得します。
代理	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データをリンクさせ、投票状態='2' (不在) で取消されていないもの、且つ受付区分が'11' (直接不在) 且つ投票方法='3' (代理投票) のもので、画面で指定された日付の範囲が不在受理日に該当するものの数を取得します。
業務地旅行地又は居住地等の地区町村の選挙管理委員長に対してなしたものの	
本人	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データをリンクさせ、投票状態='2' (不在) で取消されていないもの、且つ受付区分が'13','53' (滞在地、船員外票の指定港) 且つ投票方法<>'3' (代理投票以外) のもので、画面で指定された日付の範囲が不在交付日または不在受理日に該当するものの数を取得します。
代理	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データをリンクさせ、投票状態='2' (不在) で取消されていないもの、且つ受付区分が'13','53' (滞在地、船員外票の指定港) 且つ投票方法='3' (代理投票) のもので、画面で指定された日付の範囲が不在交付日または不在受理日に該当するものの数を取得します。
船長に対してなしたものの	
本人	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データをリンクさせ、投票状態='2' (不在) で取消されていないもの、且つ受付区分が'51','52','54' (船員で外票の指定港以外) 且つ投票方法<>'3' (代理投票以外) のもので、画面で指定された日付の範囲が不在交付日または不在受理日に該当するものの数を取得します。
代理	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データをリンクさせ、投票状態='2' (不在) で取消されていないもの、且つ受付区分が'51','52','54' (船員で外票の指定港以外) 且つ投票方法='3' (代理投票) のもので、画面で指定された日付の範囲が不在交付日または不在受理日に該当するものの数を取得します。
病院院長・国立保養所の長に対してなしたものの	
本人	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データと施設マスターデータをリンク

	させ、投票状態=2'(不在)で取消されていないもの、且つ受付区分が'12'(施設)で施設マスタ.c_scd='1'(施設分類:病院)のもの、且つ投票方法<>'3'(代理投票以外)のもので、画面で指定された日付の範囲が不在交付日または不在受理日に該当するものの数を取得します。
代理	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データと施設マスタデータをリンクさせ、投票状態=2'(不在)で取消されていないもの、且つ受付区分が'12'(施設)で施設マスタ.c_scd='1'(施設分類:病院)のもの、且つ投票方法='3'(代理投票)のもので、画面で指定された日付の範囲が不在交付日または不在受理日に該当するものの数を取得します。
老人ホームの長に対してなしたもの	
本人	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データと施設マスタデータをリンクさせ、投票状態=2'(不在)で取消されていないもの、且つ受付区分が'12'(施設)で施設マスタ.c_scd='2'(施設分類:老人ホーム)のもの、且つ投票方法<>'3'(代理投票以外)のもので、画面で指定された日付の範囲が不在交付日または不在受理日に該当するものの数を取得します。
代理	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データと施設マスタデータをリンクさせ、投票状態=2'(不在)で取消されていないもの、且つ受付区分が'12'(施設)で施設マスタ.c_scd='2'(施設分類:老人ホーム)のもの、且つ投票方法='3'(代理投票)のもので、画面で指定された日付の範囲が不在交付日または不在受理日に該当するものの数を取得します。
身体障害者更生援護施設、保護施設又は労災リハビリテーション作業所の長に対してなしたもの	
本人	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データと施設マスタデータをリンクさせ、投票状態=2'(不在)で取消されていないもの、且つ受付区分が'12'(施設)で施設マスタ.c_scd='3'(施設分類:養護施設)のもの、且つ投票方法<>'3'(代理投票以外)のもので、画面で指定された日付の範囲が不在交付日または不在受理日に該当するものの数を取得します。
代理	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データと施設マスタデータをリンクさせ、投票状態=2'(不在)で取消されていないもの、且つ受付区分が'12'(施設)で施設マスタ.c_scd='3'(施設分類:養護施設)のもの、且つ投票方法='3'(代理投票)のもので、画面で指定された日付の範囲が不在交付日または不在受理日に該当するものの数を取得します。
刑事施設の長に対してなしたもの	
本人	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データと施設マスタデータをリンクさせ、投票状態=2'(不在)で取消されていないもの、且つ受付区分が'12'(施設)で施設マスタ.c_scd='4'(施設分類:刑事施設)のもの、且つ投票方法<>'3'(代理投票以外)のもので、画面で指定された日付の範囲が不在交付日または不在受理日に該当するものの数を取得します。
代理	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データと施設マスタデータをリンクさせ、投票状態=2'(不在)で取消されていないもの、且つ受付区分が'12'(施設)で施設マスタ.c_scd='4'(施設分類:刑事施設)のもの、且つ投票方法='3'(代理投票)のもので、画面で指定された日付の範囲が不在交付日または不在受理日に該当するものの数を取得します。
少年院、少年鑑別所の長又は婦人補導院の長に対してなしたもの	
本人	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データと施設マスタデータをリンクさせ、投票状態=2'(不在)で取消されていないもの、且つ受付区分が'12'(施設)で施設マスタ.c_scd='5'(施設分類:少年院)のもの、且つ投票方法<>'3'(代理投票以外)のもので、画面で指定された日付の範囲が不在交付日または不在受理日に該当するものの数を取得します。
代理	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データと施設マスタデータをリンクさせ、投票状態=2'(不在)で取消されていないもの、且つ受付区分が'12'(施設)で施設マスタ.c_scd='5'(施設分類:少年院)のもの、且つ投票方法='3'(代理投票)のもので、画面で指定された日付の範囲が不在交付日または不在受理日に該当するものの数を取得します。

郵便等投票をなしたもの	
本人	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データをリンクさせ、投票状態='2' (不在) で取消されていないもの、且つ受付区分が'14' (在宅郵便) のもの、且つ投票方法<>'3' (代理投票以外) のもので、画面で指定された日付の範囲が不在交付日または不在受理日に該当するものの数を取得します。
代理	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データをリンクさせ、投票状態='2' (不在) で取消されていないもの、且つ受付区分が'14' (在宅郵便) のもの、且つ投票方法='3' (代理投票) のもので、画面で指定された日付の範囲が不在交付日または不在受理日に該当するものの数を取得します。
南極地域調査組織の長に対してなしたもの	
本人	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データをリンクさせ、投票状態='2' (不在) で取消されていないもの、且つ受付区分が'16' (南極) のもの、且つ投票方法<>'3' (代理投票以外) のもので、画面で指定された日付の範囲が不在交付日または不在受理日に該当するものの数を取得します。
代理	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データをリンクさせ、投票状態='2' (不在) で取消されていないもの、且つ受付区分が'16' (南極) のもの、且つ投票方法='3' (代理投票) のもので、画面で指定された日付の範囲が不在交付日または不在受理日に該当するものの数を取得します。
特定国外派遣組織の長に対してなしたもの	
本人	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データをリンクさせ、投票状態='2' (不在) で取消されていないもの、且つ受付区分が'15' (国外) のもの、且つ投票方法<>'3' (代理投票以外) のもので、画面で指定された日付の範囲が不在交付日または不在受理日に該当するものの数を取得します。
代理	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データをリンクさせ、投票状態='2' (不在) で取消されていないもの、且つ受付区分が'15' (国外) のもの、且つ投票方法='3' (代理投票) のもので、画面で指定された日付の範囲が不在交付日または不在受理日に該当するものの数を取得します。

システム設計の G 基本設定のシステム動作設定（共有）の「複数開票区がある」に✓を入れると、選挙区・開票区を選択して出力できます。

【統計】投票区別総括表

投票区の交付・受理数の一覧を画面上で確認したり、印刷することができます。

投票区別総括表

(選挙名:1 ムサシ市長選挙) (処理日: H24.04.15～H24.04.22)

1 頁

(直接,施設,在宅,船員(南極),滞在,国外不在)

No	投 票 区	交 付			受 理		
		男	女	合 計	男	女	合 計
01	第1投票区	1	0	1	1	0	
02	第2投票区	0	0	0	0	0	0
03	第3投票区	0	0	0	0	0	0
04	第4投票区	0	0	0	0	0	0
05	第5投票区	0	0	0	0	0	0
06	第6投票区	0	0	0	0	0	0
07	第7投票区	0	0	0	0	0	0
08	第8投票区	0	0	0	0	0	0
09	第9投票区	0	0	0	0	0	0
10	第10投票区	0	0	0	0	0	0
11	第11投票区	0	0	0	0	0	0
12	第12投票区	0	0	0	0	0	0
13	第13投票区	2	3	5	1	3	4
14	第14投票区	0	0	0	0	0	0
15	第15投票区	0	0	0	0	0	0
16	第16投票区	0	0	0	0	0	0
17	第17投票区	0	0	0	0	0	0
18	第18投票区	0	0	0	0	0	0
19	第19投票区	0	0	0	0	0	0
20	第20投票区	0	0	0	0	0	0
21	第21投票区	0	0	0	0	0	0
22	第22投票区	0	0	0	0	0	0
	合 計	3	3	6	2	3	5

項 目	内 容
交付	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データをリンクさせ、投票状態='1','2'(交付、受理、返票を含む場合は'3'も)で取消されていないもので、画面で指定された日付が不在交付日に該当するものの数を投票区と性別でグループ化して取得します。
受理	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データをリンクさせ、投票状態='2'(受理)で取消されていないもので、画面で指定された日付が不在交付日に該当するものの数を投票区と性別でグループ化して取得します。
交付合計 (行)	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データをリンクさせ、投票状態='1','2'(交付、受理、返票を含む場合は'3'も)で取消されていないもので、画面で指定された日付が不在交付日に該当するものの数を性別でグループ化して取得します。
受理合計 (行)	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データをリンクさせ、投票状態='2'(受理)で取消されていないもので、画面で指定された日付が不在交付日に該当するものの数を性別でグループ化して取得します。

期日前投票システム 投票区別 不在者投票数 総括表 (OP:103_0)

選挙名
1 衆議院武蔵野選挙

処理日
平成26年2月28日 ~ 平成26年3月10日 ☐ 日付範囲任意 ☒ 選挙受付期間

投票区
001 ~ 008

処理対象
☒ 直接 ☒ 施設 ☒ 在宅
☒ 船員(南極) ☒ 滞在 ☒ 国外不在

印刷開始 プレビュー 閉じる

【提出書類】 選挙人名簿抄本

選挙人名簿抄本を画面上で確認したり、印刷することができます。

投票区		町大字名		選挙人名簿抄本										頁
13	東京町													1
No.	フリガナ 氏 名	世帯 生年月日	性別	住 所	対 照	市 長								備 考
1	チヨダ トモ 千代田 徳憲	010000 大13.08.20	女	東京町1丁目1-1										
2	チュウオウ フミオ 中央 文雄	010000 昭07.09.29	男	東京町1丁目1-2										
3	チュウオウ エミ 中央 榮子	020000 昭12.04.18	女	東京町1丁目1-2										
4	チュウオウ ミチ 中央 光里	100000 昭42.11.26	女	東京町1丁目1-2										
5	チュウオウ ヨシチル 中央 吉輝	100000 昭44.12.31	男	東京町1丁目1-2										
6	シンジヤク シンゾウ 新宿 林造	010000 昭10.06.07	男	東京町1丁目1-4										
7	シンジヤク ミツコ 新宿 美津子	020000 昭15.09.20	女	東京町1丁目1-4										
8	シンジヤク ハジメ 新宿 初	100000 昭39.11.10	男	東京町1丁目1-4										
9	シンジヤク オハ 新宿 佳代	100000 昭42.06.08	女	東京町1丁目1-4										
10	ミト チヨ 港 千代子	310000 大09.02.15	女	東京町1丁目1-3										H24.04.14死亡
11	アンキョウ タケシ 文京 武	010000 昭08.01.13	男	東京町1丁目1-5										H24.04.14死亡
12	アンキョウ ミヨ 文京 美代	020000 昭09.05.10	女	東京町1丁目1-5										
13	タイク ミチオ 台東 道夫	010000 昭24.03.11	男	東京町1丁目1-6										H24.04.01都外転出 埼玉県さいたま市北区グ ラン101
14	タイク ミエ 台東 君江	020000 昭23.05.22	女	東京町1丁目1-6										
15	タイク ヒロキス 台東 広康	100000 昭49.01.18	男	東京町1丁目1-6										
16	ミダ イキウ 墨田 力次郎	010000 大06.09.27	男	東京町1丁目1-7 ゲムアルコート武蔵クレストビ ュー										
17	ミダ キョウ 墨田 清子	020000 大13.10.15	女	東京町1丁目1-7 ゲムアルコート武蔵クレストビ ュー										
18	コウリ ヒコハル 江東 彦春	010000 大15.02.14	男	東京町1丁目1-8										
19	コウリ キミ 江東 君子	020000 昭07.11.03	女	東京町1丁目1-8										
20	シナガワ スエミ 品川 朱子	010000 昭08.10.05	女	東京町1丁目1-9 ムネオハハウス										
21	ミダ カズコ 目黒 一子	010000 明39.01.02	女	東京町1丁目1-10										
22	オオタ トシオ 大田 敏夫	010000 大07.12.18	男	東京町1丁目1-11										
23	オオタ ヤヨイ 大田 弥生	020000 大15.03.20	女	東京町1丁目1-11										

日付は「異動日」を採用
します。
※「異動届出日」は登録
の有無に関係なく採用し
ません。

期日前投票システム 選挙人名簿抄本

抽出区分
通常選挙

投票区
001 第1投票区
055 第55投票区

補正登録
・ 混在 ☐ なし ☐ のみ

備 考
・ 常に表示 ☐ 選挙レベルごと

☐ おためし印刷(60人)

☐ 4か月抹消の判定を自動で行う

プリン設定
☐ プリン設定を使用しない

CSV出力 PDF データ出力 印刷 プレビュー 閉じる

ページ数が膨大になるため、左図の
おためし印刷（60 人）に✓を入れ
て、確認をしたうえでの出力をお勧
めします。

4 か月抹消されていない選挙人
について、✓を入れると、4 か月抹
消に該当する異動情報がある場合
に4 か月抹消の異動事由をセット
し、投票不可になります。
また、抄本に「4 か月抹消」の表
記を出力します。

- ・ **CSV 出力**をクリックすると、選挙人名簿抄本に
出力される各項目が CSV ファイルにて出力できます。
- ・ **PDF**をクリックすると、選挙人名簿抄本の PDF ファイルが作成できます。
- ・ **データ出力**をクリックすると、選挙人名簿抄本に出力される各項目が抽出された
MDB ファイルを保存できます。

PDF ファイルの保存先の指定

PDF ファイルの保存先は予め指定する必要があります。

上図の「プリンタ設定」をクリックすると、下図が表示されます。

期日前投票システム プリンター設定

登録済み プリンター一覧	選択された プリンター一覧	PPM
ZDesigner LP 2844	1 台目 128.168.182.102_レンタル1号機	25
ZDesigner GK420d	2 台目 128.168.182.103_レンタル2号機	25
PX-M840F(ネットワーク)	3 台目 128.168.182.104_レンタル3号機	25
PrimoPDF	4 台目 128.168.182.106_レンタル5号機	25
Microsoft XPS Document Writer	5 台目 128.168.182.107_レンタル6号機	25
KONICA MINOLTA C364SeriesPCL Fax	6 台目	
EPSON PX-B750F	7 台目	
Brother QL-720NW	8 台目	
Adobe PDF	9 台目	
VOSTRO230Canon iP4200	10 台目	

Distiller: Adobe PDF

PDF保存先: E*
PDFファイル名: 投票所名

保存先 保存先 閉じる

事前に、デバイスとプリンタにて、「Adobe PDF」が表示されている必要があります。

- ①PDF 保存先を選択します。
- ②PDF ファイル名を入力します。

抄本印刷用プリンタの設定

選挙人名簿抄本はページ数が膨大かつ選挙前日の夜に出力を行う場合が多いため、印刷時間を短縮するために、複数台のプリンタから交互に出力する設定を行えます。上図の「プリンタ設定」をクリックすると、下図が表示されます。

③「移動」をクリックすると、右側にプリンタ名が表示されます。

①左側の登録済プリンタの一覧から、使用したいプリンタを選択します。

期日前投票システム プリンター設定

登録済み プリンター一覧	移動	選択された プリンター一覧	PPM
Fuji Xerox 4000		1 台目 KONICA MINOLTA 1000	30
KONICA MINOLTA 1000		2 台目 FUJITSU 2000	35
FUJITSU 2000		3 台目	
EPSON 3000		4 台目	
Microsoft XPS Document Writer		5 台目	
Fax		6 台目	
Brother MFC-7460DN Printer		7 台目	
		8 台目	
		9 台目	
		10 台目	

Distiller:

PDF保存先:
PDFファイル名:

保存先 閉じる

②設定したい場所を選択します。

④PPM を手入力で指定します。
プリンタの出力速度によりますが、20～35 で設定する場合があります。
※PPM が未入力のプリンタからは出力されません。

右側のプリンタを選択し、「削除」をクリックすると、設定されたプリンター一覧から削除されます。

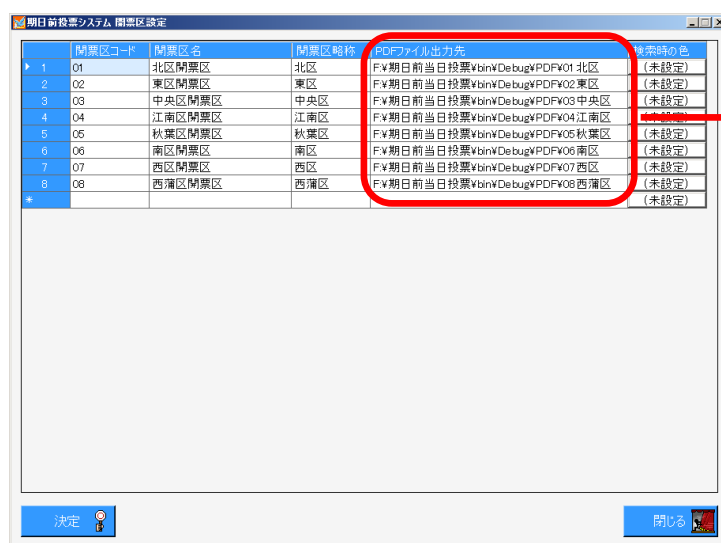
※メモ※

選挙人名簿抄本印刷時のプリンタの切り替えについて、

- ・1 台目から順番に出力が始まります。
- ・投票区毎にプリンタが切り替わります。
- ・設定済の全プリンタから出力中の場合、投票区の最終ページの印刷が終了した後に、印刷を開始されていない投票区を自動的に判別し、印刷を開始します。

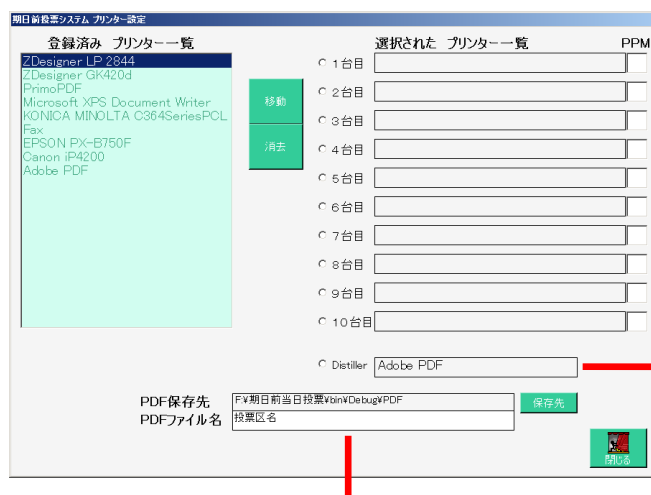
複数の PDF ファイルの保存先を指定する方法

抄本の PDF 出力時に、下図のように「②マスタ登録」「B 管轄区設定」「開票区の設定」にて複数の PDF ファイルの出力先フォルダを指定する事が出来ます。



管轄区設定画面の開票区の PDF ファイル出力先に、開票区毎の PDF ファイル出力フォルダを登録します。

PDF プリンタドライバの PDF 出力先には下図で指定するフォルダを指定してください。



抄本出力のプリンタ設定画面で Distiller に PDF プリンタドライバを指定します。

PDF 保存先に EXE と同一階層に PDF フォルダを作成し、そのフォルダを指定します。

PDF ファイル名には「投票区名」か「投票所名」を指定します。

- ・「投票区名」の場合は、ファイル名が「投票区コード_投票区名.pdf」になります。
- ・「投票所名」の場合は、ファイル名が「投票区コード_投票所名.pdf」になります。

【提出書類】不在者調査

不在者投票に関する調査を画面上で確認したり、印刷することができます。

平成 24年 4月 22日 執行 ムサン市長選挙

不在者投票に関する調査

第13投票区

	投票用紙 交付者数	左のうち投票した者			備考
		男	女	計	
1 公職選挙法施行令第53条の規定により投票用紙及び投票用封筒を交付した者	8 人 (0)	2 人 (0)	3 人 (0)	5 人 (0)	
2 公職選挙法施行令第54条の規定により他の市区町村で投票用紙及び投票用封筒の交付を受けて投票した船員		0 人 (0)	0 人 (0)	0 人 (0)	
3 公職選挙法施行令第59条の4の規定により投票用紙及び投票用封筒を交付した者	0 人 (0)	0 人 (0)	0 人 (0)	0 人 (0)	
4 公職選挙法施行令第59条の5の4第7項の規定により投票用紙及び投票用封筒を交付した者	0 人 (0)	0 人 (0)	0 人 (0)	0 人 (0)	
5 公職選挙法施行令第59条の6第8項の規定により投票送信用紙及び投票送信用紙用封筒の交付を受けて投票した船員		0 人	0 人	0 人	
6 公職選挙法施行令第59条の6第3項の規定において準用する同令第59条の6第8項の規定により投票送信用紙及び投票送信用紙用封筒の交付を受けて投票した者		0 人	0 人	0 人	
計	8 人 (0)	2 人 (0)	3 人 (0)	5 人 (0)	(内点字投票者数)
7 投票用紙及び投票用封筒の交付を拒絶した者	拒絶理由		拒絶年月日		備考
氏名					
氏名					
計					

平成 24年 4月 22日 調製

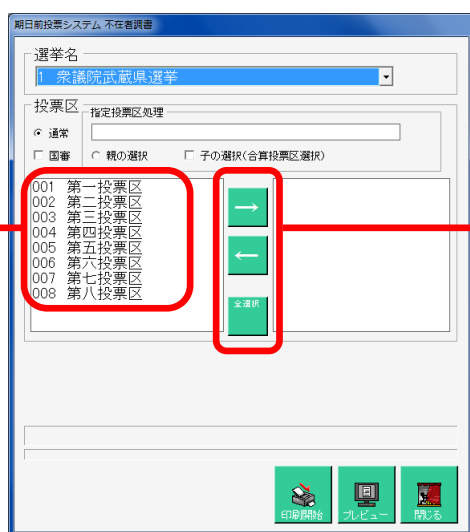
ムサン市選挙管理委員会 委員長 委員 長太郎

印

項目	内容
項1 一般	
投票用紙交付者	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データをリンクさせ、投票状態='1','2'(交付、受理、返票を含む場合は'3'も)で取消されていないもの、且つ受付区分が'11','12','13','51','52'のもので、画面で指定された投票区に該当するものの数を取得します。(男女数に分けて取得し、アクセスレポート上で合計)
投票した者(男)	上記の条件で投票状態が'2'(受理)で、性別男のもの数を取得します。
投票した者(女)	上記の条件で投票状態が'2'(受理)で、性別女のもの数を取得します。
投票した者(計)	投票した者(男)+(女)になります。
項2 船員(指定港)	
投票した者(男)	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データをリンクさせ、投票状態='2'(受理)で取消されていないもの、且つ受付区分が'53'(船員外票の指定港)のもので、画面で指定された投票区に該当するものの性別男数を取得します。
投票した者(女)	上記の条件で性別女のもの数を取得します。
投票した者(計)	投票した者(男)+(女)になります。
項3 在宅	
投票用紙交付者	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データをリンクさせ、投票状態='1','2'(交付、受理、返票を含む場合は'3'も)で取消されていないもの、且つ受付区分が'14'(在宅郵便)のもので、画面で指定された投票区に該当するものの数を取得します。(男女数に分けて取得し、アクセスレポート上で合計)
投票した者(男)	上記の条件で投票状態が'2'(受理)で、性別男のもの数を取得します。
投票した者(女)	上記の条件で投票状態が'2'(受理)で、性別女のもの数を取得します。
投票した者(計)	投票した者(男)+(女)になります。

項4 国外	
投票用紙交付者	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データをリンクさせ、投票状態='1','2'(交付、受理、返票を含む場合は'3'も)で取消されていないもの、且つ受付区分が'15'(国外)のもので、画面で指定された投票区に該当するものの数を取得します。(男女数に分けて取得し、アクセスレポート上で合計)
投票した者(男)	上記の条件で投票状態が'2'(受理)で、性別男のもの数を取得します。
投票した者(女)	上記の条件で投票状態が'2'(受理)で、性別女のもの数を取得します。
投票した者(計)	投票した者(男)+(女)になります。
項5 船員(洋上)	
投票した者(男)	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データをリンクさせ、投票状態='2'(受理)で取消されていないもの、且つ受付区分が'54'(船員外票の洋上)のもので、画面で指定された投票区に該当するものの性別男数を取得します。
投票した者(女)	上記の条件で性別女のもの数を取得します。
投票した者(計)	投票した者(男)+(女)になります。
項6 南極	
投票した者(男)	画面で選択した選挙の執行日、名簿区分に該当する投票情報のデータに選挙人台帳データをリンクさせ、投票状態='2'(受理)で取消されていないもの、且つ受付区分が'16'(南極)のもので、画面で指定された投票区に該当するものの性別男数を取得します。
投票した者(女)	上記の条件で性別女のもの数を取得します。
投票した者(計)	投票した者(男)+(女)になります。
計行	
計行	アクセスレポートの式で該当するフィー絵独活の値を合計します。
(点字分カウント)	
(点字分カウント)	すべて項目の抽出条件に投票方法='2'(点字)を追加して抽出したものの数になります。
項7 拒絶した者	
氏名	手書き欄のため、印字しません。

①左側の投票区の一覧から、投票区を選択します。



②→をクリックすると、右側に投票区が移動し、選択された状態になります。

※右側に設定された投票区を選択し←をクリックすると、左側に投票区が移動し、選択が解除された状態になります。

※**全選択**をクリックすると、左側にある投票区が全て右側に移動します。

指定投票区の場合

① 親選択を選択します。

② 指定投票区を選択し、をクリックすると、下図のようになります。

③ 指定投票区が選択された状態になります。

④ 子の選択に✓を入れます。

⑤ 投票所を右側に移動すると、おやで選択された指定投票区に合算された不在者調書が出力できます。

【提出書類】期日前投票録

期日前投票の投票録を画面上で確認したり、印刷することができます。

ムサシ市長選挙期日前投票所投票録						
平成24年4月22日 執行						
1 期日前投票年月日	平成24年4月20日					
2 期日前投票所設置の状況	ムサシ市銀座8丁目20-36					
(1) 期日前投票所開設場所	武蔵区総合庁舎					
(2) 期日前投票所を開ける期	平成24年4月16日から 平成24年4月21日まで					
3 投票立会人	党派	氏名	選任年月日	立会時間	参会時刻	辞職の時刻及び理由
市町村の選挙管理委員会の選任した者	公明党	諸葛 孔明	平成24年4月18日	午前8時30分 ～午後8時00分	午前8時25分	
	共産党	今日 山東	平成24年4月18日	午前8時30分 ～午後8時00分	午前8時27分	
(2) 投票管理者の選任した者	自民党	自由 民子	(参会時刻) 午前8時20分			
	民主党	民主 次郎	(参会時刻) 午前8時22分			
4 期日前投票所開閉時刻	午前8時30分 開始 ～ 午後8時 閉鎖					
5 投票の状況	投票者		仮投票による投票者			
	(男) 0		0			
	(女) 1		0			
	(計) 1		0			
(1) 投票用紙再交付者						
(2) 決定書又は判決書により投票した者						
(3) 不在者投票の用紙及び封筒を返還して投票した者						
(4) 点字により投票をした者	0 人					
(5) 代理投票	(選挙人)		(補助者)		0 人	
(6) 投票拒否の決定をした者	選挙人の氏名		拒否の事由		投票の有無	
	法第50条の投票の拒否					
6 期日前投票事務従事者	法第48条の代理投票の拒否					
	総数		1 市町村選挙管理委員会書記		1 人	
	6 人内 2 市町村の職員		3 その他		2 人	
3				3 人		
平成24年4月20日 調製						
投票管理者(職)			我々は、この投票録の記載が真正であることを確認して、署名する。			
			投票立会人			
			投票立会人			

①「1、2、4、6 投票所」を選択します。

②必要に応じて入力または変更します。

※入力または変更を行った場合のみ、右上の「登録」をクリックします。

期日前投票システム 期日前投票録

選挙 1 衆議院小選挙区選挙

窓口 01 市役所

1、2、4、6 投票所 | 立会人 | 5 投票 | 印刷

執行日 平成27年12月13日

2.(1)投票所開設場所 市役所

2.(2)投票所を設ける期間 平成27年12月2日 ~ 平成27年12月12日 1日間

4. 開閉時刻

日	開始	閉鎖
▶ 25	08:00	20:00

6. 人数

日	選挙	職員	その他	総数
▶ 25	1	3	5	9

進む

③「進む」をクリックします。

④「3 立会人」に切り替わります。

⑤必要に応じて入力または変更します。

※入力または変更を行った場合のみ、右上の登録をクリックします。

⑥進むをクリックします。

立会人を CSV ファイルから一括で取り込む事もできます。

⑦「5 投票」に切り替わります。

⑧自動取得をクリックすると上段に対象の一覧が表示されます。
※変更があった場合のみ、右上の登録をクリックします。

⑨「印刷」を選択します。

⑩対象の日付を選択します。

通常使うプリンターが自動的に表示されま

⑪印刷またはプレビューをクリックします。

【提出書類】消込用差分帳票

差分の投票状況または異動情報の一覧を画面上で確認したり、印刷することができます。

PDF や MDB ファイルとして出力することもできます。

※選挙人名簿抄本と同じレイアウトで出力する場合は、事前に帳票レイアウトの設定および、本システムからのデータ出力機能改修が必要になります。

選挙人名簿抄本 消込用										第001投票区	
判定：×：投票不可 △：条件付投票可 空白：投票可											
番号	照合	氏名	性別	年齢	住所	衆小	衆比	国	知事	市	備考
* 2-06	△	選挙 花子	女	28才	南区文蔵1-2-3	期	期	期	期	期	
				昭和34.04.17	岡田ビル3F						

1/1

下図の期間内に投票情報または異動情報に変更があった選挙人のみ、またはどちらかに変更があった選挙人を選択します。

選挙前々日の金曜日夜に選挙人名簿抄本を出力する場合に、土曜日の投票及び異動情報を差分として出力します。

そのため、日付は自動的に選挙の前々日 00：00～前日 23：00 となります。

※必要に応じて日付及び時刻は変更できます。

【その他】施設宛名

施設宛ての宛名シールを画面上で確認したり、印刷することができます。

主に A4 サイズのタックシールに出力します。

1234567 平成24年04月15日
ムサシ市東京町木郷7丁目3-1

東都大学医学部附属病院
病院長様

ムサシ市選挙管理委員会
委員長 委員長 太郎

投票用紙等の送付について

平成24年04月22日
ムサシ市長選挙

— における下記の選挙人について不在者投票用紙等を交付(送付)します。
なお、選挙人名簿で確認したところ、投票ができない選挙人には、その理由を記入してありますので
ご了承ください。

記 02048

氏名	市長	備考
武蔵野 順	○	13-01-003-15
武蔵村山 早苗	○	13-01-005-17
武蔵村山 宏予	○	13-01-005-18
合計	3	

【その他】選挙人宛名

選挙人宛ての宛名シールを画面上で確認したり、印刷することができます。
主に A4 サイズのタックシールに出力します。

【その他】滞在地宛名

滞在地宛ての宛名シールを画面上で確認したり、印刷することができます。
主に A4 サイズのタックシールに出力します。

選挙名	不在投票のできる期間
平成24年04月22日執行 ムサシ市長選挙	平成24年4月15日(日)から 平成24年4月21日(土)まで

※ 不在者投票のできる期間より前にご請求いただいた投票用紙等は、不在者投票のできる期間に合わせて順次発送いたします。

5 不在者投票のできる時間は、午前8時30分から午後8時までですが、終了時間については変更されている場合があります。
※ その選挙管理委員会で確認してから、投票するようにして下さい。

6 投票された投票用紙は、滞在先等の選挙管理委員会から ムサシ市選挙管理委員に郵送されます。郵送に日数がかかりますので、できるだけ早めに投票を行うようにして下さい。

システム設計

A バーコード設定

入場整理券に印刷しているバーコード情報を読み取る設定をおこなうことができます。

※この設定変更の際には、弊社 SE へお問い合わせください。

桁数にバーコードの桁数を入力します。

削除をクリックすると、選択した項目が削除されます。

データベースに登録されているコード値を使用に選挙人台帳テーブルのバーコードフィールドを読み込みバーコードとする場合に✓を入れます。

各自治体様により異なる入場券用の投票区番号の設計・登録画面です。

※入場券バーコード（JAN13ーモジュラス10規格）の内容設定です。

※外封筒貼付用ではありません。

システムは下記項目、最大11桁で構成されます。

投票区 + 頁 + 行 + 性別 + 執行日 + （未設定）

※メモ※

例えば、投票区が86投票区までで簿冊番号を10までを使用している例では、投票区 999(3桁)+頁 99(2桁)+行 999(3桁)+性別 99(2桁)+執行日(1桁)+（未設定）(0桁)

- ・計11桁の設定で12桁目0固定の13桁目チェックデジットとなります。
- ・各項目（投票区等）は変更できます。変更後、受付画面等の項目も変更されます。

※メモ※

バーコード設計画面で執行日が指定されている場合、バーコード検索時に執行日の日付を用いて検索します。

検索は、西暦なら yyyyMMdd 形式、和暦なら元号は数字1桁の eyyMMdd 形式の後方一致になります。

（例えば、4桁なら[執行日]フィールドの MMdd の一致を確認）で実施します。

B ラベル設定

ラベルシールに印刷する項目を管理します。

ラベルの出力パターンは追加及び変更が可能です。

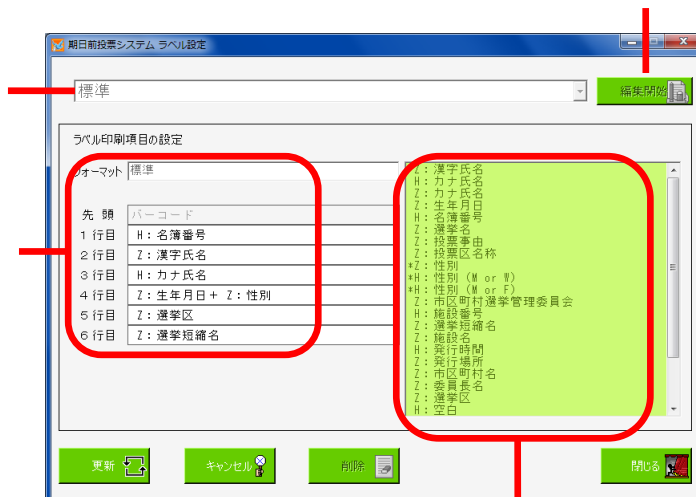
① ラベルのパターン
を選択します。

- ・ 標準
- ・ 不在者投票用
- ・ 期日前投票用

② **編集開始**をクリックすると、下段の各
項目が変更できる状態になります。

③ ラベル出力できる項目数
は、最大「6行」です。

1行に「生年月日+性別」の
様に複数項目をまとめること
もできます。



選択できる項目の一覧が表示されます。

「*」がついている項目については、左側に設定済の項目の枠
へドラッグアンドドロップすることにより、「*」がついてい
る項目を右側に並列して表示することができます。

※メモ※

各項目の表記について、以下になります。

Z: 全角

H: 半角

C メッセージ設定

システム操作で注意、確認メッセージの内容変更したい場合に使用します。

設定できる内容は、任意にユーザー様が指定することができます。

メッセージ設定	
メッセージ ID	各操作での表示情報のパターンの一覧から選択します。
表示状態	「0.なし」 →表示しない 「1.通常」 →表示のみ 「2.質問 (はい)」 →表示後、「はい」にフォーカスがある表示パターン 「3.質問 (いいえ)」 →表示後、「いいえ」にフォーカスがある表示パターン 「4.ステータスバー」 →確認としてステータス (状態) を表示するパターン
アイコン	
種別	「0.なし」 →アイコンを表示しない 「1.情報」 →情報アイコンを表示します。 「2.警告」 →警告アイコンを表示します。 「3.エラー」 →エラーアイコンを表示します。 「3.問い合わせ」 →問い合わせアイコンを表示します。
ファイルパス	未使用になります。
音声	
種別	メッセージ表示の際に出す音を選択できます。
ファイルパス	未使用になります。
メッセージボックス	
タイトル	メッセージ画面の最上段のタイトルの文字を指定できます。
メッセージ	メッセージの内容自体を変更できます。
背景色	メッセージ表示時に背景の色を指定することができます。
文字色	メッセージ表示時に文字色を指定することができます。
フラッシュ	
回数	メッセージ表示時のフラッシュの回数を指定できます。

間隔	フラッシュの間隔を指定できます。
表示色	フラッシュの色を指定できます。
反転色	フラッシュの反転色を指定できます。

※メモ※

受付画面制御設定で「受付後の確認メッセージを表示する」が有効な状態で、メッセージ設定画面で受付後の確認メッセージの内容を空欄で登録した場合、受付後の確認メッセージは表示されず、メッセージ設定で設定した効果音は再生されます。

D 受付画面制御設定

受付画面の表示や操作全般を設定管理する機能です。

表示方法やシステム情報を選管様の運用に合わせた状態にすることができます。

※この操作につきましては、弊社 SE へお問い合わせください。

No	項 目	デフォルト値	設定値	説 明
1	受付画面での投票区コード表記	投票区	投票区／投票区コード等の文字	
2	受付画面での簿冊番号表記	簿冊	簿冊／簿冊番号等の文字	ブランク（＝空欄）の場合は、非表示になります。
3	受付画面での頁番号表記	ページ	項／ページ等の文字	
4	受付画面での行番号表記	行	行／行番号等の文字	
5	受付画面での性別コード表記	性別	性別／男女等の文字	ブランク（＝空欄）の場合は、非表示になります。
6	受付画面での執行日 ID 表記	執行 ID	ID／執行 ID 等の文字	ブランク（＝空欄）の場合は、非表示になります。
7	受付画面で執行日入力欄を使用する	使用しない	使用しない	本機能を使用する場合、現在の名簿番号表示領域の右端に執行日入力欄が表示されます。 ※各受付画面に入りきる場合のみ表示されます。 執行日 ID の表記も設定されている場合、受付画面では執行日 ID の入力欄の右隣に執行日の入力欄が表示されることになります。
			西暦数値 6 桁	但し、上記の通り画面の範囲内に入りきらない場合は執行日の入力欄は表示されません。
			西暦数値 8 桁	
			和暦数値 6 桁	
			和暦数値 7 桁	「西暦 6 桁」「西暦 8 桁」は選挙人を検索・表示する際の表示に用いられます。 検索条件としては西暦か和暦かが用いられますが、設定されている桁数は特に考慮されず入力された値そのものを後方一致で確認します。 例) 受付画面の執行日入力欄を「西暦 6 桁」とした場合、画面の入力を「20150412」で検索した場合、

				執行日が2015年4月12日のもののみを抽出します。 画面の入力を「0412」で検索した場合、執行日の年は無視し日付が4月12日になっているものを抽出します。
8	受付画面の執行日入力欄の表記	非表示	任意の文字	ブランク（＝空欄）の場合は、非表示になります。
9	受付画面でカナ氏名クリアを使用する	カナ氏名クリア	カナ氏名クリア 生年月日クリア	「F3」ボタン押下時に、フォーカスする位置を選択。
10	受付画面の検索結果最大値	100	数値	検索結果表示数が多い場合、検索と表示に時間がかかります。
11	受付画面のカナ氏名表記	半角カナ	半角カナ ひらがな	
12	受付画面での代理補助者入力オンにする	FALSE(=代理補助者の入力画面を表示しない)	TRUE FALSE	投票録を出力しない場合は、FALSE
13	受付画面での投票立会人入力オンにする	FALSE(=投票立会人の入力画面を表示しない)	TRUE FALSE	投票録を出力しない場合は、FALSE
14	受付画面での受付処理した人の一覧表示人数 0以下で機能未使用	5（＝5人分一覧表示）	数値	No. 27 が有効の場合、受付画面の左側に別ウインドウで検索した時刻と名前を表示し、受付した場合は「受付」の文字を表示する人数の設定値。
15	受付時の効果音種別	再生なし	再生なし PCブザー音 ビープ音 警告メッセージの音 情報メッセージの音 システムエラーの音 問い合わせメッセージの音 ユーザー指定	
16	受付時の効果音ファイルパス	（ブランク）	ユーザー指定設定時のファイルパス	

17	受付日の変更を可能にするユーザーグループ 選択肢の下側の方が権限が高い	期日前=SENKYO 当日=SENKAN	SENKYO	
			SENKAN	
			ADMIN	
18	受付を行わないまま画面クリアする場合に注意メッセージを表示する	TRUE (=注意メッセージを表示する)	TRUE	受付処理の操作を最小限にする場合は、FALSE
			FALSE	
19	受付時の実行確認メッセージを表示する	TRUE (=受付実行のメッセージを表示する)	TRUE	受付処理の操作を最小限にする場合は、FALSE
			FALSE	
20	受付時の処理日以外の日付登録実行確認メッセージを表示する	期日前=TRUE (=確認メッセージを表示) 当日=FALSE	TRUE	受付処理の操作を最小限にする場合は、FALSE
			FALSE	
21	受付画面で投票録ボタンを使用可能にするユーザーグループ 選択肢の下側の方が権限が高い	SENKYO	SENKYO	※SENKYO の場合、全ての権限で使用できます。
			SENKAN	
			ADMIN	
22	受付画面の選挙情報表示拡張ボタンを使用可能にする	TRUE	TRUE	受付画面の選挙情報表示領域を受付画面の右端まで広げるためのボタンになります。※現在バグっており、選挙人を検索すると選挙情報表示拡張ボタンの表示が消えてしまいます。
			FALSE	
23	受付画面での世帯情報ボタンをオンにする	FALSE	TRUE	
			FALSE	
24	受付時に新住所地（候補）の人が検索されたら、注意メッセージを表示する	TRUE (=注意メッセージを表示する)	TRUE	メッセージを表示させず、受付処理の操作を最小限にする場合は、FALSE にします。 TRUE の場合、次項にて転出日を設定します。
			FALSE	
25	新住所地候補者に対して注意メッセージを表示させる転出日	テキスト日付	平成**年**月**日等	前項にて TRUE の場合、日付を設定します。設定した日付以前に転出している場合、注意メッセージを表示します。 ※通常は執行される選挙の登録基準日の 3 か月前を設定します。
26	受付画面での入場券再発行ボタンを使用する	FALSE (=入場券再発行ボタンを表示しない)	TRUE	
			FALSE	
27	受付画面での背景画面を使用する	TRUE (=背景画面を使用)	TRUE	
			FALSE	
28	受付画面でのフォーカス移動に使用するキー	Enter キー	Tab キー	次の項目へ移動するキーボードのキーを指定します。
			Enter キー	
29	投票受付画面で投票所名を表示する	TRUE (=投票所名を表示)	TRUE	
			FALSE	
30	受付画面に町丁目名を表示する	TRUE (=町丁目名を表示する)※受付画面に表示する	TRUE	
			FALSE	

		名簿番号（投票区、頁、行等）の項目数が少なければ町丁目名が表示されます（昔八戸市で使用）		
31	受付後にメッセージ設定で設定された確認メッセージの表示、音の再生、画面フラッシュを行う	TRUE（=受付実行前に確認メッセージを表示）	TRUE FALSE	
32	入場券返戻登録（世帯）で世帯コードのバーコード検索をする	FALSE（=世帯単位で返戻受付はしない）	TRUE FALSE	
33	端末毎に管轄区設定をオンにする	FALSE（=管轄区設定を使用しない）	TRUE FALSE	
34	受付画面で漢字氏名検索・性別検索機能を使用する	TRUE	TRUE FALSE	TRUE の場合、漢字氏名欄・性別欄に入力できるようになります。
35	入場券再発行画面で住所検索機能を使用する	TRUE	TRUE FALSE	入場券再発行画面にて住所検索を行えるようになります。
36	受付画面で宛名番号検索をする	TRUE	TRUE FALSE	TRUE の場合、画面左下に宛名番号入力欄が表示されます。
37	受付画面の漢字氏名をコントロール内に収めて表示する	TRUE	TRUE FALSE	画面に収まらない長い名前について、TRUE の場合、縮小して全体を表示し、FALSE の場合、コントロールに収まり切れず右側のはみ出る部分が切れます。
38	受付画面で性別に応じて用いる色（男性）		Windows 色の設定	
39	受付画面で性別に応じて用いる色（女性）		Windows 色の設定	
40	一括交付の検索時に個別修正画面を表示する	FALSE	TRUE FALSE	
41	受付端末ごとの動作設定を使用する	FALSE（=端末毎に設定しない）	TRUE FALSE	
42	期日前投票受付画面に宣誓書印刷ボタンを表示する	TRUE（=宣誓書印刷ボタンを表示）	TRUE FALSE	
43	不在者投票 直接投票受付画面に宣誓書印刷ボタンを表示する	TRUE（=宣誓書印刷ボタンを表示）	TRUE FALSE	
44	受付時に満年齢未満かつ、執行日翌日までに満年齢を迎える有権者の期日前投票の受付を可能にする	FALSE（=期日前投票での受付をおこなわない）	TRUE FALSE	17 歳不在該当者に対して期日前投票の受付を可能とします。
45	不在者投票の投票所受付をオンにする	FALSE（=不在者投票での受付をおこなわない）	TRUE FALSE	19 歳不在該当者以外に、不在者投票の投票所受付を可能にする設定値です。

46	期日前投票受付画面で不在直接投票該当者を検索した場合にユーザー権限に関わらず不在者投票所受付画面に遷移する	TRUE (=画面遷移する)	TRUE	従事者権限のユーザアカウントでログインしている場合でも、17 歳不在該当者を期日前投票の受付画面で検索したら不在者投票直接投票受付画面に画面変遷できるようにする機能。 ※文言の上にマウスカーソルを移動すると、全文が閲覧できます。
			FALSE	
47	期日前投票受付、選挙人台帳の登録日が受付日より前であることをチェックする	TRUE	TRUE	同一執行日で投票期間の異なる複数選挙の場合、後に始まる選挙のみ投票できる場合、先に始まる投票できない選挙にて受付できないように制御をかけます。 受付日が登録日当日以降なら受付する事が出来ます。 データ管理の①情報修正のB個人情報修正画面の「登録日」にて修正することができます。
			FALSE	

E ユーザーとアカウントの設定

システムのログインを管理します。

ログイン ID ごとに利用できる機能を制限することができます。

※この操作につきましては、弊社 SE へお問い合わせください。

機能制限をとりまとめたグループ名を選択します。

選択に✓を入れて設定内容の更新や登録を行います。

IDはログインする際に入力するIDになります。

パスワードはログインする際に入力するパスワードになります。

グループは機能制限をとりまとめたグループになります。

※メモ※

以下は参考情報のため、省略しても問題ありません。

- ・担当者コード
- ・担当者名
- ・組織コード
- ・組織名
- ・役職コード
- ・役職名

上図の**グループ編集**をクリックすると、下図が表示され、グループ毎の権限設定が行えます。

CSV 取込

CSV 取込をクリックして、CSV ファイルを選択し、読込んだアカウントの「選択」欄に✓を入れます。
読込んだ ID の全てに✓を入れたら**登録**をクリックして、アカウントの登録を行います。

CSV ファイルに問題がある場合は、下図のような画面が表示されます。
はいをクリックして、問題のないデータのみ取り込むことができます。

※SE メモ※

CSV ファイルのレイアウト

※**CSV 出力**をクリックして出力される CSV と同じレイアウトになります。

ID, パスワード, グループ, 担当者コード, 担当者名, 組織コード, 組織名, 役職コード, 役職名

※ID とグループは必須となります。

※ID が重複している場合は登録できません。

※登録されていないグループがある場合は登録できません。

例)

yahagi01, yahagi01, SENKYO, , , , ,

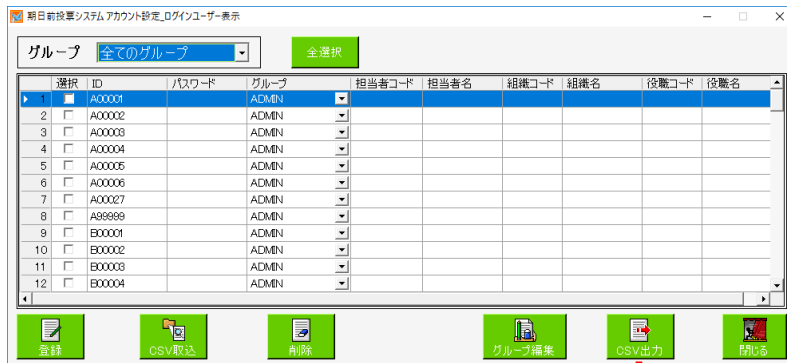
yahagi02, yahagi02, SENKYO, , , , ,

yahagi03, yahagi03, SENKYO, , , , ,

yahagi04, yahagi04, SENKYO, , , , ,

yahagi05, yahagi05, SENKYO, , , , ,

CSV 出力



CSV 出力をクリックすると、登録済全件のユーザー情報を CSV 出力できます。
ファイル名は自動的に「ログインユーザー情報 yyyyMMdd.csv」となります。
※選択欄の✓有無に関係なく、登録済全件の CSV が出力されます。

※SE メモ※

CSV ファイルのレイアウト

※**CSV 取込**にて取り込める CSV と同じレイアウトになります。

ID,パスワード,グループ,担当者コード,担当者名,組織コード,組織名,役職コード,役職名

※ID とグループは必須となります。

※ID が重複している場合は登録できません。

※登録されていないグループがある場合は登録できません。

例)

yahagi01, yahagi01, SENKYO, , , , ,

yahagi02, yahagi02, SENKYO, , , , ,

yahagi03, yahagi03, SENKYO, , , , ,

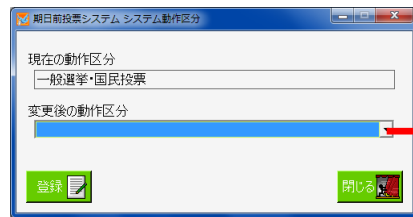
yahagi04, yahagi04, SENKYO, , , , ,

yahagi05, yahagi05, SENKYO, , , , ,

F システム動作区分

システムの動作を変更することができます。

通常は「一般選挙・国民投票」モードになっています。



動作区分を一覧から選択します。

- ・ 一般選挙・国民投票
- ・ 農業委員会選挙
- ・ 海区選挙
- ・ 財産区選挙
- ・ 土地改良区選挙

G 基本設定

システム共通の設定情報を管理します。

画面表示やシステム動作を各自治体様の運用に合わせることができます。

※この操作につきましては、弊社 SE へお問い合わせください。

※SE メモ※

基本設定については、sencom テーブルに保存されます。

基本設定

No	設定内容	デフォルト値	設定値	説 明
1	都道府県名	都道府県	都道府県名を入力	二重登録（新住所地）の照会・回答、通知書で使用します。
2	都道府県コード	XX	県コード 2 桁を入力	
3	市区町村名	市区町村名	市区町村名を入力	
4	市区町村コード	自治省コード (5 桁)	県コード 4 桁を入力	
5	選挙管理委員長名	氏名	選挙管理委員長名を入力	調書等で使用します。
6	選挙管理委員会事務局長名	氏名	選挙管理委員会事務局長名を入力	
7	個人情報の全角フォント名	MS P明朝	システム使用フォントを入力	氏名や住所・方書等の外字で使用しているフォントを設定します。
8	宛名番号の桁数	12		設定した桁数で前ゼロを付けて画面表示させます。
9	世帯コードの桁数	11		設定した桁数で前ゼロを付けて画面表示させます。
10	続柄コードの桁数	2		設定した桁数で前ゼロを付けて画面表示させます。
11	投票区コードの桁数	3		設定した桁数で前ゼロを付けて画面表示させます。
12	受付場所コードの桁数	2		設定した桁数で前ゼロを付けて画面表示させます。
13	選挙区コードの桁数	2		設定した桁数で前ゼロを付けて画面表示させます。
14	開票区コードの桁数	2		設定した桁数で前ゼロを付けて画面表示させます。
15	施設番号の分類の桁数	2		設定した桁数で前ゼロを付けて画面表示させます。 データ管理の②マスタ登録の D 病院・施設登録に連動します。 ※本設定の桁数と病院・施設登録での桁数がずれると、交付登録時等でエラーになります。

16	施設番号の施設の桁数	3		設定した桁数で前ゼロを付けて画面表示させます。 データ管理の②マスタ登録のD病院・施設登録に連動します。 ※本設定の桁数と病院・施設登録での桁数がずれると、交付登録時等でエラーになります。
17	住所コードの桁数（町丁目）	3		町丁目別集計で使用します。
18	住所コードの桁数（番地）	2		
19	住所コードの桁数（号）	2		
20	住所コードの桁数（枝番）	0		

システム動作設定（共通）

No	設定内容	デフォルト値	設定値	説 明
1	ログに保存する端末名の種類	コンピュータ名	コンピュータ名	端末を識別するための値になります。 通常：コンピュータ名 XenApp：システムのログイン ID
			コンピュータのログインユーザー名	
			コンピュータのログインドメイン名	
			システムのログイン ID	
2	画面上の表示文言の置換文言 11 条	選挙権なし		11 条の画面と名簿抄本の表記変更ができます。
3	投票事由の画面上の既定選択項目	未選択 (=都度選択して登録)	1 号事由	一般受付画面にて、投票事由の既定値を設定できます。
			2 号事由	
			3 号事由	
			4 号事由	
			在宅郵便	
			未選択	
4	バーコードでの選挙 ID の使用	不在者投票の場合のみ使用する	常に使用しない	不在者投票交付および期日前投票受付後に、ラベルシールのバーコードに選挙 ID を付与することができます。
			不在者投票の場合のみ使用する	
			常に使用する	
5	バーコード出力時に数値の前後に追加する文字	a		バーコードが NW7 形式の場合に、スタート・ストップ文字を設定します。
6	ログイン時のパスワード入力欄を省略する	FALSE (=省略しない)	TRUE	システムログインを ID 入力のみで使えます。
			FALSE	
7	ログイン時のシングルサインオンの実行をする	FALSE (=シングルサインオンを使用しない)	TRUE	シングルサインオンの使用をする／しないを選択します。
			FALSE	
8	ログイン時のシングルサインオンを実施する ID		admin	シングルサインオンの ID を設定します。
			senkan	
			senkyo	
9	投票拒否の受付を可能にするユーザーグループ 選択肢の下側の方が権限が高い	SENKYO	SENKYO	投票拒否の操作を可能にするログイン ID を設定します。 ※senkyo の場合、全ての権限で使えます。
			SENKAN	
			ADMIN	
10	入場券再発行受付時に入場券印刷を実行する	FALSE (=自動発行しない)	TRUE	入場券再発行受付の登録後に入場券印刷を実行する／しないを選択します。
			FALSE	
11	カスタム動作がある場合の識別コード			通常、設定値無しになります。 カスタマイズ対応識別で使います。

12	入場券再発行画面で投票受付 を実行	FALSE (=投票受付は おこなわない)	TRUE FALSE	入場券再発行受付と同時に投票 受付処理します。
13	新住所地(二重登録)対象者を 有権者数に含める	FALSE (=含めない)	TRUE FALSE	新住所地(二重登録)対象者を 有権者数に含めるか否かを設定 します。
14	複数開票区がある	FALSE (=単独開票区)	TRUE FALSE	複数の開票区がある場合に使用 します。
15	期日前投票の人数カウンタを 使用する	FALSE	TRUE FALSE	通常、使用しません。
16	不在者投票の人数カウンタを 使用する	FALSE	TRUE FALSE	通常、使用しません。
17	国政選挙における職権消除対 象者を当日有権者数に含める	FALSE (=含めない)	TRUE FALSE	国政選挙での職権消除対象を当 日有権者数に含めます。
18	都道府県選挙の場合の有権者 数における県内転出者の扱い	投票したら加える	投票したら加える 投票しなくても加える 常に加えない	都道府県選挙での県内転出者の 当日有権者数への加算の条件を 設定します。
19	船員・在宅郵便・南極 不在者 投票交付を選挙人属性での制 御	制御しない(=投票受 付不可)	制御する 制御しない	不在者投票の属性登録が無い選 挙人の投票受付を可能にしま す。
20	ログの出力先のディレクトリ パス	log		システム操作ログの保存先フォ ルダを指定します。
21	4か月抹消は異動日を含む	TRUE (=抹消日 + 1 日)	TRUE FALSE	TRUE : 抹消日当日投票可 (=4 抹消日 + 1 D) 例) 3/9 転出した方は、7/10 抹 消日になります。 FALSE: 抹消日当日投票不可 (=4 抹消日) 例) 3/9 転出した方は、7/9 抹消 日になります。
22	帳票印刷時の日付の表示形式	gyy. MM. dd	gyy. MM. dd gyy/MM/dd gy. M. d gy/M/d	Gyy. MM. dd : H01.01.01 Gyy/MM/dd : H01/01/01 Gy. M. d : H1.1.1 Gy/M/d : H1/1/1
23	前日補正機能をオンにする	FALSE	TRUE FALSE	通常、使用しません。
24	前日補正データのデフォルト パス			通常、使用しません。
25	続柄コードの1世代の桁数(シ ステム側)	2		続柄コードの桁数を設定しま す。
26	続柄コードの1世代の桁数 (HOST 側)	2		続柄コードの桁数を設定しま す。
27	即時無効処理機能をオンにす	TRUE (=異動情報から	TRUE	異動情報を反映して、交付無効

	る	無効判定)	FALSE	と受理無効に変更します。 既に「交付」「受理」から「交付無効」「受理無効」となる異動事由が登録されている状態で、即時無効となる異動事由が解除された場合は、「交付無効」「受理無効」を「交付」「受理」に戻します。
28	帳票を EXCEL 出力する	TRUE (=EXCEL 形式で出力する)	TRUE FALSE	統計帳票を EXCEL 出力する設定になります。
29	帳票の EXCEL プレビューでファイル保存機能をオンにする	TRUE (=プレビュー時にファイル保存する)	TRUE FALSE	統計帳票 EXCEL 出力時にプレビュー時にファイル保存を同時におこなう場合に使用します。
30	国政選挙時に国外転出者の受付をするか否か	国政 (=国政選挙全て受付可)	国政 国審 国政国審	国政選挙での国外転出者の投票受付の可否を設定します。
31	選挙 ID を 2 桁で識別する	FALSE (=1 桁)	TRUE FALSE	選挙 ID を 2 桁で管理する場合に使用します。
32	当日投票システム用データをパスワード付 ZIP で作成する	FALSE (=Zip パスワードは使用しない)	TRUE FALSE	当日投票システム分割データ作成を Zip パスワード付で作成します。 ※パスワードは分割データ作成画面にて設定します。
33	入場券返戻登録画面の返戻理由の既定値	未選択 (=都度選択して登録)	宛先不明 未着 本人棄権返送 転出先住所不明 本人紛失	入場券返戻登録画面の返戻理由の既定値を設定します。
34	選挙人検索結果一覧画面に名簿区分と選挙人属性を表示するか否か	TRUE (=表示する)	TRUE FALSE	選挙人の検索結果一覧で、名簿区分と選挙人属性を非表示にすることができます。 ※通常、TRUE のみ使用します。
35	転入日の 3 か月後に受付を可能にする	TRUE (=可能にする)	TRUE FALSE	再転入しても宛名番号が変わらないユーザー様用の機能になります。 転出した異動日より後の転入届出日がある場合、再転入後の転入届出日が住所要件を満たしているか否かを判定します。 ※抹消されていないことが条件になります。
36	ラベル出力時 行政区ごとの選挙管理委員会名を出力する	FALSE	TRUE FALSE	政令市向けの機能になります。 管轄区設定の「行政区の設定」

				の、行政区名および選挙管理委員長名に登録されている文言をラベルに印字することができるようになります。
37	端末に設定された行政区の選挙人だけを検索対象にする	FALSE	TRUE	その端末が属する行政区以外の選挙人は検索画面に表示されなくなります。 ※端末毎の管轄区設定を行う必要があります。
			FALSE	
38	不在者投票の投票日と受理日を別で管理する	FALSE	TRUE	TRUE の場合、一般受理、一括受理、船員（指定港）、船員（洋上）、南極の受理画面に、受理日とは別に投票日のコントロールを表示できます。
			FALSE	
39	交付機から用紙取出し警告メッセージの表示秒数（3 の倍数の秒）	3	3, 6, 9...	3 秒以下は指定できないようになっており、3 の倍数秒で登録します。 3 の倍数秒以外を入力した場合は、切上げた値を保存します。 (例：4 秒→6 秒、8 秒→9 秒、・・・)

システム動作設定（期日前投票）

No	設定内容	デフォルト値	設定値	説 明
1	当日用分割ファイルの作成時に「全投票区データ作成」を既定値として設定	TRUE（=全投票区が選択されている）	TRUE	当日投票システムで使用する投票区を標準で全選択に✓を入れるか否かを設定します。
			FALSE	
2	当日用分割ファイル作成時の既定のファイル名	当日		当日投票システムで使用するデータのファイル名を設定します。
3	不在者投票交付 滞在地投票受付時の宛名ラベルを自動発行する	TRUE（=自動発行する）	TRUE	滞在地不在者投票交付処理にて、宛名ラベルを自動発行するか否かを設定します。 TRUE の場合、送付先情報が省略された画面になります。
			FALSE	
4	不在者投票交付 郵便投票受付時の宛名ラベルを自動発行する	TRUE（=自動発行する）	TRUE	郵便不在者投票交付処理にて、宛名ラベルを自動発行するか否かを設定します。 TRUE の場合、送付先情報が省略された画面になります。
			FALSE	
5	不在者投票交付 施設投票受付時の不在者投票証明書を自動発行する	TRUE（=自動発行する）	TRUE	指定施設不在者投票交付処理にて、宛名ラベルを自動発行するか否かを設定します。 TRUE の場合、送付書印刷画面が表示されます。
			FALSE	
6	不在者投票交付 滞在地投票受付時の送付書を自動発行する	TRUE（=自動発行する）	TRUE	滞在地不在者投票交付処理にて、送付書を自動発行するか否かを設定します。 TRUE の場合、送付先情報が省略された画面になります。
			FALSE	
7	不在者投票交付 施設投票受付時の送付書を自動発行する	FALSE（=自動発行しない）	TRUE	郵便不在者投票交付処理にて、送付書を自動発行するか否かを設定します。 TRUE の場合、送付書印刷画面が表示されます。
			FALSE	
8	不在者投票交付 郵便投票受付時の送付書を自動発行する	TRUE（=自動発行する）	TRUE	指定施設不在者投票交付処理にて、送付書を自動発行するか否かを設定します。 TRUE の場合、送付先情報が省略された画面になります。
			FALSE	
9	投票事由の Enter キー押下により受付を実行する	FALSE（=受付ボタンを押下して投票受付）	TRUE	投票事由選択後、Enter キー操作で受付を行います。
			FALSE	
10	投票用紙交付数画面から窓口別投票者数の帳票を印刷する	FALSE	TRUE	通常、使用しません。
			FALSE	
11	異動情報取込時に執行日以降の異	FALSE（=執行日以降のデ	TRUE	執行日以降の異動データをシステム

	動情報を取り込まない	一タも取込)	FALSE	に登録する設定になります。
12	不在者調書での投票事由別集計票を使用する	FALSE (=投票事由別は表記しない)	TRUE FALSE	不在者調書での投票事由別集計票を使用するか否かを設定します。
13	帳票で不在者投票数として集計する交付・受理以外の投票状態(返票、交付無効、受理無効)	全て含まない	全て含む 全て含まない 返票は含む 交付無効、受理無効は含む	集計する受付状態を設定します。
14	期日前投票録で代理投票件数がこの値以上なら別紙を使用	2 (=2 人以上の代理投票で別紙出力)		期日前投票録の別紙を使用する人数を設定します。
15	優先度の高い異動情報のみを当日有権者一覧に出力する	FALSE (=すべてカウントして出力)	TRUE FALSE	異動情報が複数ある場合、当日有権者数一覧で、1 番優先度の高い異動情報のみをカウントします。
16	不在者投票事務処理機能を使用する	FALSE (=不在者投票事務処理簿は未使用)	TRUE FALSE	通常、使用しません。 TRUE の場合、不在者投票メニューに⑤事務処理が表示されます。
17	請求区分マスタ (不在請求方法) は右の仕様で運用する	MEC	MEC ACT	通常、使用しません。
18	他の DB との連携	OFF	OFF イートス MDB 連携 ACT 期日前投票システム連携	通常、使用しません。
19	不在者投票 指定施設投票 (一括交付) 画面でバーコード検索を行う	FALSE (=バーコード検索はおこなわない)	TRUE FALSE	不在者投票の一括交付時にバーコード検索を設定します。
20	抄本出力時にタイトルを入力出来る様にする	FALSE	TRUE FALSE	通常、使用しません。
21	不在者投票証明書発行画面に封筒印刷ボタンを表示する	FALSE (=封筒印刷はおこなわない)	TRUE FALSE	不在者投票証明書の封筒印刷を設定します。
22	投票状況一覧の施設別出力時に「全分類」にチェックを入れる	TRUE	TRUE FALSE	通常、使用しません。
23	施設送付書に生年月日を入力する	FALSE (=生年月日は出力しない)	TRUE FALSE	指定施設不在者投票の送付書に生年月日を入れる設定になります。
24	投票状況一覧に不在者投票交付番号を入れる	FALSE	TRUE FALSE	通常、使用しません。
25	期日前投票受付時に宣誓書を自動	FALSE (=宣誓書発行はお	TRUE	期日前投票受付時に宣誓書を自動発

	発行する	こなわない)	FALSE	行する場合の設定になります。
26	不在者直接投票受付時に宣誓書を自動発行する	FALSE (=宣誓書発行はおこなわない)	TRUE	不在者直接投票受付時に宣誓書を自動発行する場合の設定になります。
			FALSE	
27	不在者投票交付 滞在地送付書を Word で出力する	TRUE	TRUE	TRUE の場合 Word で出力します。
			FALSE	FALSE の場合 Access で出力します。
28	不在者投票交付 在宅送付書を Word で出力する	TRUE	TRUE	TRUE の場合 Word で出力します。
			FALSE	FALSE の場合 Access で出力します。
29	期日前投票録の立会人登録可能数	選管：4 名 投票管理者：2 名		選管：4 名 投票管理者：2 名 選管：6 名 投票管理者：4 名
30	施設別投票事由別投票数一覧を出力する	FALSE (=出力しない)	TRUE	投票事由別投票数一覧にて、施設別の帳票を出力する設定になります。
			FALSE	
31	期日前投票をリモートアプリケーションで運用する	FALSE	TRUE	リモートアプリケーションで運用する場合の機能になります。 ラベル印刷時に、接続されているラベルプリンタに合わせて label2000 を指定できます。 H 端末情報登録画面の右下に表示される「ラベル印刷に使用するファイル名」に接続されているラベルプリンタ用に調整した「label2000_〇〇.mdb」等を、ログイン ID 毎に設定をする必要があります。
			FALSE	
32	不在者投票交付 滞在地送付書に カスタマーバーコードを出力する	FALSE	TRUE	出力する際に、カスタマーバーコード用の値を生成します。 ※カスタマーバーコード印字用の帳票設定が必要になります。
			FALSE	
33	不在者投票交付 施設送付書に カスタマーバーコードを出力する	FALSE	TRUE	出力する際に、カスタマーバーコード用の値を生成します。 ※カスタマーバーコード印字用の帳票設定が必要になります。
			FALSE	
34	不在者投票交付 在宅送付書に カスタマーバーコードを出力する	FALSE	TRUE	出力する際に、カスタマーバーコード用の値を生成します。 ※カスタマーバーコード印字用の帳票設定が必要になります。
			FALSE	
35	当日有権者数一覧で用紙縦レイアウトを使用する	FALSE	TRUE	TRUE の場合、合計モードを A4 縦で出力します。
			FALSE	
36	当日有権者数一覧 帳票タイトル 名簿登録者数報告書側			帳票タイトルが入力した文言になります。
37	当日有権者数一覧 帳票タイトル 当日有権者数報告書側			帳票タイトルが入力した文言になります。
38	当日有権者数一覧 HOST 数見出し			帳票タイトルが入力した文言になります。

※SE メモ※

「不在者投票交付 滞在地投票受付時の宛名ラベルを自動発行する」および「不在者投票交付 滞在地投票受付時の送付書を自動発行する」がともに✓が入っていない場合、不在者投票の②交付の A 滞在地投票画面の F2 送付先ボタンの画面にて、設定ボタンが非表示になります。

表の項 2 9 「期日前投票録の立会人登録可能数」を「選管: 6 名 投票管理者: 4 名」に設定した場合、下図「期日前投票録」をレイアウト修正済のレポートを指定する必要があります。

※あらかじめ設定が必要になるため、弊社 SE にお問い合わせください。

期日前投票システム マスタ登録 帳票レイアウト

【2-12】帳票レイアウト

帳票種別	選挙種別	レイアウト名	頁毎の行数
期日前投票録	(共通)	rpt_投票録_〇〇	
選挙人名簿抄本	(共通)	pkz	25
不在者投票証明書	(共通)		
病院施設送付書	(共通)		
事務処理簿	(共通)		
滞在地送付書	(共通)		
宣誓書発行レイアウト	(共通)		
期日前投票録在外	(共通)		
不在者投票調書	(共通)		
当日有権者一覧	(共通)		
バーコードラベル	(共通)	rpt_label170NM7	
再発行入場券	(共通)		
投票状況一覧	(共通)		
二重登録通知書	(共通)		15
当日投票録	(共通)		
当日投票録在外	(共通)		

行追加 行削除

更新 キャンセル 項目保護解除 閉じる

自治体情報



上図の「自治体情報」をクリックすると、下図が表示され、自治体様の情報を登録できます。

不在者投票事務処理機能を使用する場合のみ、自治体情報および口座情報を登録する必要があります。

※システム設計の G 基本設定のシステム動作設定（期日前投票）の不在者投票事務処理機能を使用するに✓を入れる必要があります。

自治体情報	
自治体の住所	通常、未入力となります。
自治体の電話番号	通常、未入力となります。
自治体の電話番号 2（内線番号）	通常、未入力となります。
自治体の FAX 番号	通常、未入力となります。
自治体のメールアドレス	通常、未入力となります。
自治体のホームページの URL	通常、未入力となります。
口座情報	
事業主番号（ゆうちょ銀行振込データ出力）	通常、未入力となります。
事業主名（ゆうちょ銀行）	通常、未入力となります。
取扱局番号（ゆうちょ銀行）	通常、未入力となります。
委託者コード（民間金融機関振込データ出力）	通常、未入力となります。
振込依頼人名（民間金融機関）	通常、未入力となります。
預金種別	通常、未入力となります。
口座番号	通常、未入力となります。
指定金融機関コード	通常、未入力となります。
指定金融機関支店コード	通常、未入力となります。
処理手数料	通常、未入力となります。
振込指定日	通常、未入力となります。

H 端末情報登録

各端末の情報を設定することができます。

※設定した情報をもとに投票状況の管理を行いますので、投票所で使用する端末が替わった際には必ず設定変更を行ってください。

操作している端末の情報が表示されます。

- ① 設定を行う端末を選択します。
- ② **設定の編集**をクリックすると、下図のように下段が編集できる状態になります。

システム設計の基本設定のシステム動作設定（共通）にて、「複数開票区がある」および受付画面制御設定の「端末毎に管轄区設定をオンにする」に✓を入れた場合に表示され、左図に✓を入れた場合、**管轄区設定**にて選択していない行政区の選挙人を受付できるようになります。

システム設計の基本設定のシステム動作設定（期日前）にて、「期日前投票をリモートアプリケーションで運用する」に✓を入れた場合に表示されます。

受付時の端末の動作設定を選択できます。

受付する投票所を選択します。
※こちらを間違えると、間違えた投票所での受付として集計されてしまうため、各帳票等に出力される内容に影響が出ます。

変更を行った場合、**更新**をクリックすると、下図が表示されます。

OKをクリックすると、システムが終了するので再度システムの起動を行います。

※SE メモ※

Microsoft 社の RemoteApp または Citrix 社の XenApp 等にて、本システムを使用する場合の仕様となります。

「設定を行う端末名」の表示について、既存の登録済端末名を取得する処理で、システムのログインユーザー名を端末名として扱う場合のみ、ユーザーID として登録されている値に一致するものだけを抽出します。

管轄区設定

システム設計の G 基本設定のシステム動作設定（共有）の「複数開票区がある」および D 受付画面制御設定の「端末毎に管轄区設定をオンにする」ともに✓が入っている場合のみ、本設定が有効になります。

主に政令市にて、受付できる行政区の設定を行います。

H 端末情報登録画面の「複数の行政区で受付する」に✓が入っていない場合、端末情報登録画面の**管轄区設定**をクリックすると、下図のような画面が表示されます。

①受付したい行政区に✓を入れます。
※行政区に連動した開票区が自動的に表示されます。
データ管理の②マスタ登録の B 管轄区設定の「行政区の設定」で✓を入れた開票区が連動します。

②**更新**をクリックすると、保存されます。

H 端末情報登録画面の「複数の行政区で受付する」に✓が入っている場合、端末情報登録画面の**管轄区設定**をクリックすると、下図のような画面が表示されます。

①受付したい行政区に✓を入れます。

②左側の「端末が対応する行政区」にて✓を入れた行政区に連動した開票区が表示されるので、受付したい開票区に✓を入れます。

③**更新**をクリックすると、保存されます。

設定一覧をクリックすると、次ページ図のような一覧表が Excel で出力できます。

管轄区設定一覧			
端末名	端末が受付できる行政区名	端末が受付できる開票区名	備考
YAHAGI-PC	武蔵市東区	東区開票区	
YAHAGI-PC	武蔵市西区	西区開票区	
YAHAGI-PC	武蔵市南区	南区開票区	
YAHAGI-PC	武蔵市北区	北区開票区	
YAHAGI-PC	武蔵市中区	中区開票区	
YAHAGI-PC	武蔵市上区	上区開票区	
YAHAGI-PC	武蔵市下区	下区開票区	
YAHAGI-PC	武蔵市武蔵区	武蔵区開票区	
YAHAGI-PC	武蔵市矢作区	矢作区開票区	
YAHAGI-PC2	武蔵市東区	東区開票区	
YAHAGI-PC2	武蔵市西区	西区開票区	

接続設定

端末情報登録画面の**接続設定の編集**をクリックすると、下図が表示されます。

システムの接続設定を行います。

※この設定変更の際には弊社 SE へお問い合わせください。

使用するデータベースの種類を選択します。

期日前投票システム 接続設定登録

使用するデータベースの種類を選択してください。

☒ Microsoft SQL Server を使う

☐ Microsoft Access のファイルを使う (*.mdb)

データベースに接続するための情報を入力してください。

Microsoft SQL Server を使用する場合の設定

データベースサーバー
pc2

☐ ポート番号も指定する

使用するデータベースの名前
期日前当日投票

ログインの方法

☐ Windows のログインアカウントを使用する

☒ ユーザーIDとパスワードを指定する

ユーザーID
sa

パスワード

Microsoft Access ファイルを使用する場合の設定

ファイルのパス
C:\期日前当日投票.mdb

ファイルのパスワード

☐ 2ファイル同時に書き込む

ファイルのパス

ファイルのパスワード

OK サブサーバ接続 キャンセル

※メモ※

- ・「SQL Server を使う」を選択した場合、下段の左半分の情報のみ反映されます。
- ・「Access を使う」を選択した場合、下段の右半分の情報のみ反映されます。

※選択していない接続設定は、システムに影響を与えません。

※接続がうまくいかない場合は、データベースの選択及び接続設定の情報を確認します。

サブサーバ設定

サブサーバ設定とは、メインサーバと接続できなかった際に、サブサーバ（サブデータベース）へ接続を切り替える機能になります。

下図にて、あらかじめサブサーバの設定情報の登録および使用の有無を登録します。

前ページ図の **サブサーバ接続** をクリックすると、下図が表示されます。

メインサーバとの接続が切れた場合に、サブサーバへ接続する際に ☒ を入れます。

サブサーバへ接続する際に入力するパスワードになります。

サブサーバへの接続情報を設定します。
※SQL Server または MDB ファイルのどちらかを選択します。

受付画面に表示させる文言になります。

サブサーバ設定されている場合、メインサーバとの接続が切れた際に右図の画面が表示されます。
上図にて登録したパスワードを入力し、**はい** をクリックすると、下図が表示されます。

ログイン ID およびパスワードを入力し、**ログイン** をクリックします。
受付画面を開くと、下図のような受付画面が表示されます。

※サブサーバ設定画面にて登録した「サブ接続中に表示する文字列」が、画面上部およびディスプレイ上両端に表示されます。

サブ接続

サブ接続

期日前投票システム 期日前投票受付

A 期日前投票 投票受付 サブ接続 平成27年12月11日 17:59 市役所

投票区 ページ 行 性別 選挙執行ID

投票所名
 カナ氏名
 漢字氏名
 生年月日 年齢 性別 検索
 住所

選挙人属性
 入場券配布状況
 本人異動情報

選択 受付可否 選挙名 受理日 交付日 受付場所

投票方法
 一般票 点字票 代理票
 投票事由
 1号事由 2号事由 3号事由
 4号事由 5号事由
 受付日 平成27年12月11日 受付
 投票立会人修正

F1 検索 F2 生年月日
 カタ F3 投票区
 カタ F4 投票受付
 F5 投票数 F6 投票情報 F7 代理情報 F8 再発行 F9 投票録 F10 終了 F11 F12

ラベル発行なし

※メモ※

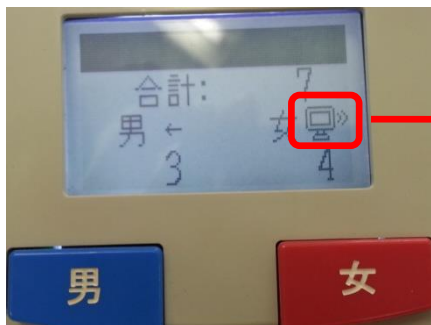
メインサーバが復旧した場合、システムを再起動すると、メインサーバへのログイン画面が表示されます。

第3章 外部連携

交付機連携

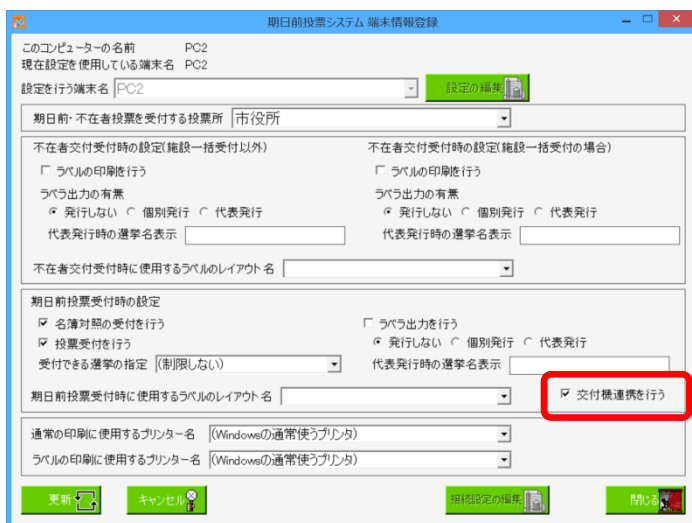
交付機連携について

期日前投票の受付を行った際に、交付機から自動的に投票用紙を発行する機能になります。
男女別の投票者数が交付機と連携され、画面表示されます。



連携されている場合、左図のように交付機の画面にパソコンのようなマークが表示されます。

交付機連携機能の使用の有無



交付機連携機能を使用する場合は、端末情報登録画面にて、✓を入れます。



交付機と端末を USB ケーブルで接続します。
※交付機側は mini-B オスタイプになります。

期日前投票システムの画面表示

期日前投票システム 期日前投票受付

平成27年10月25日 18:03 市役所

A 期日前投票 投票受付

投票区: 001 | 選挙区: 0001 | 行: 001 | 性別: 1 | 選挙執行ID: 1

投票所名: 第1投票所

カナ氏名: ムサシ タロウ

漢字氏名: 武蔵 太郎

生年月日: 昭和12年1月1日 | 年齢: 78 | 性別: 男

住所: 大町3丁目 1番1号

選挙人属性: 一般

入場券配布状況

本人異動情報

選択	受付可否	選挙名	受理日	交付日	受付場所
☒	可	衆議院小選挙区選挙			
☒	可	衆議院比例代表選挙			
☒	可	最高裁判所国民審査			

投票方法: 一般票 | 点字票 | 代理票

投票事由: 1号事由 | 2号事由 | 3号事由 | 4号事由 | 5号事由

受付日: 平成27年10月25日

投票立会人修正

交付機と接続中です。投票用紙を発行出来ます。

タブ: P1 検索 | P2 生年月日 | P3 投票区 | P4 受付 | P5 投票数 | P6 投票情報 | P7 代理情報 | P8 再発行 | P9 投票記録 | P10 終了

交付機との接続状態が、右図のように表示されます。

※メモ※

期日前投票の受付画面では以下のタイミングで交付機の状態を確認しています。

- ・ 画面起動時
- ・ 画面クリア時
- ・ 検索した選挙人の詳細を画面に表示する時
- ・ 受付時（DB に投票レコードを書いた後に、交付機から投票用紙を交付します）

※受付時に、登録してある選挙が複数ある場合、一番上の選挙にチェックが入っていないと投票用紙が交付機から発行されません。

メッセージ一覧

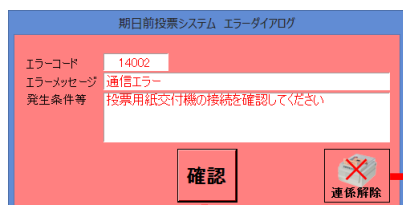
抽 出 条 件	
正常	交付機と接続中です。投票用紙を発行出来ます。
ステータス異常	用紙取り出し待ち、または本体処理中です。しばらくお待ち下さい。
接続不可	交付機に接続できません。

投票用紙の発行について

受付時に投票用紙が交付機から発行された後、投票用紙を取るまで投票受付画面にて次の処理が行われないようになっています。

（投票用紙が取られるまで画面がフリーズします）

※フリーズ中に交付機に何らかの問題が発生した場合は、下図のようなエラー画面が表示されるようになっています。

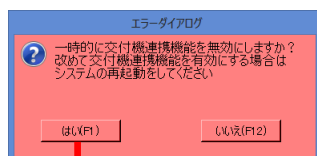


接続が認識されない場合は、**連携解除**をクリックします。

下図のような画面が表示されます。

エラー画面は**確認**をクリックすると、交付機との接続を試みますが、交付機を認識できない場合は、再度エラー画面が表示され、永久的に前に進むことが出来ません。

※接続が成功すると、処理が進みます。



はいをクリックすると、交付機との接続が解除されます。

データベース自動バックアップ機能

概要

サーバーのタスクスケジューラーを用いて、自動で MDB または ZIP バックアップを行います。

作成された MDB ファイルに接続して本システムを稼働することができます。

本システムが実行可能なアカウントでサーバーにログオンしている必要があります。

本機能が実行される間は、本システムおよび当日投票システムを起動できません。

(本機能が実行される前に、本システムおよび当日投票システムが起動している場合は、エラーとなります。)

タスクスケジューラーに本システムの実行ファイル「Terabbit.exe」を登録し、スケジュールを設定し、下記の引数オプションを登録します。

- ・ MDB バックアップ LOGINID 634 BACKUP_MDB
- ・ ZIP バックアップ LOGINID 634 BACKUP_ZIP

バックアップファイルの保存先

本システムのデータ管理の④サーバー管理の A バックアップのバックアップフォルダ名にて、設定されているディレクトリになります。

(設定されている保存先への書き込みができない場合は、エラーとなります。)

バックアップファイル名

自動的に、以下のようなファイル名で保存されます。

西暦 4 桁+月日+時分.mdb または .zip

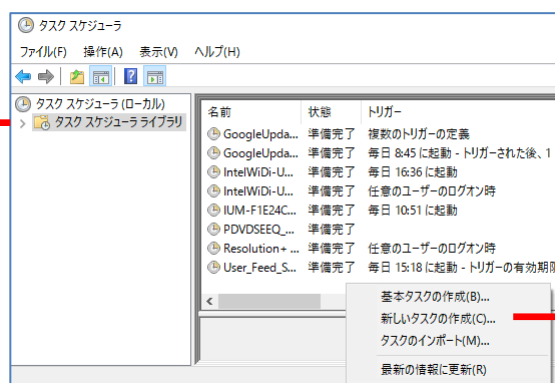
例) 201611101519.mdb または .zip

設定手順

サーバーのコントロールパネルの管理ツールのタスクスケジューラーを起動します。

※ 1 日に複数回実施する場合は、下記手順にて、複数の設定を行う必要があります。

① タスクスケジューラ
イブラリを選択します。



② 新しいタスクの作成
を選択します。

④最上位の特権で実行するに✓を入れます。

タスクの作成

全般 トリガー 操作 条件 設定

名前(N): 自動バックアップ

場所: PC3\pc3

作成者: PC3\pc3

説明(D):

セキュリティ オプション

タスクの実行時に使うユーザー アカウント: PC3\pc3 ユーザーまたはグループの変更(U)...

☒ ユーザーがログオンしているときのみ実行する(E)

☐ ユーザーがログオンしているかどうかにかかわらず実行する(W)

☐ パスワードを保存しない(P) (タスクがアクセスできるのはローカル コンピューターリソースのみ)

☒ 最上位の特権で実行する(I)

☐ 表示しない(X)

構成(C): Windows Vista™, Windows Server™ 2008

OK キャンセル

③任意の名前を入力します。

⑤トリガータブを選択します。

タスクの作成

全般 トリガー 操作 条件 設定

タスクの作成時に、タスクのトリガー条件を指定できます。

トリガー 詳細

新規(N) 編集(E) 削除(D)

OK キャンセル

⑥新規をクリックすると、下図のような画面が表示されます。

⑦任意のスケジュールを設定します。

新しいトリガー

タスクの開始(G): スケジュールに従う

設定

☒ 1回(N)

☐ 毎日(D)

☐ 毎週(W)

☐ 毎月(M)

開始(S): 2016/11/10 14:37:04

☐ タイムゾーン間で同期(Z)

詳細設定

☐ 遅延時間を指定する(ランダム)(Q): 1時間

☐ 繰り返し間隔(P): 1時間 継続時間(E): 1日間

☐ 繰り返し継続時間の最後に実行中のすべてのタスクを停止する(I)

☐ 停止するまでの時間(L): 8日間

☐ 有効期限(O): 2017/11/10 14:37:04

☐ タイムゾーン間で同期(E)

☒ 有効(O)

OK キャンセル

⑧OKをクリックします。

⑨操作タブを選択します。

タスクの作成

全般 トリガー 操作 条件 設定

タスクを作成する場合、タスクの開始時に発生する操作を指定する必要があります。

操作 詳細

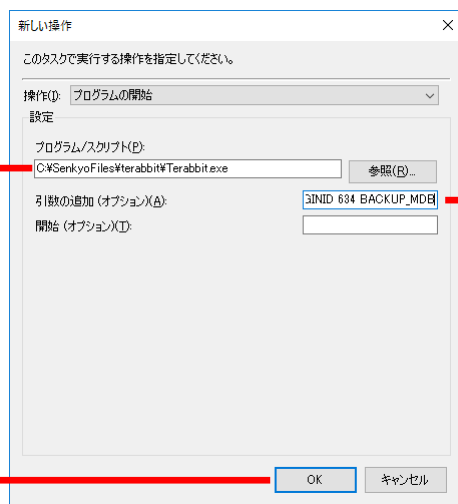
新規(N) 編集(E) 削除(D)

OK キャンセル

⑩新規をクリックすると、次ページ図のような画面が表示されます。

⑪ 本システムの実行ファイル「Terabbit.exe」を選択します。

⑬ OK をクリックします。



⑫ 引数を入力します。

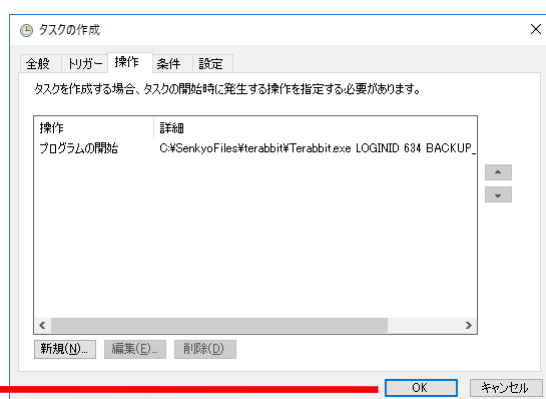
・ MDB バックアップ

LOGINID 634 BACKUP_MDB

・ ZIP バックアップ

LOGINID 634 BACKUP_ZIP

⑭ OK をクリックし、設定完了になります。



PDF 高速化機能

概要

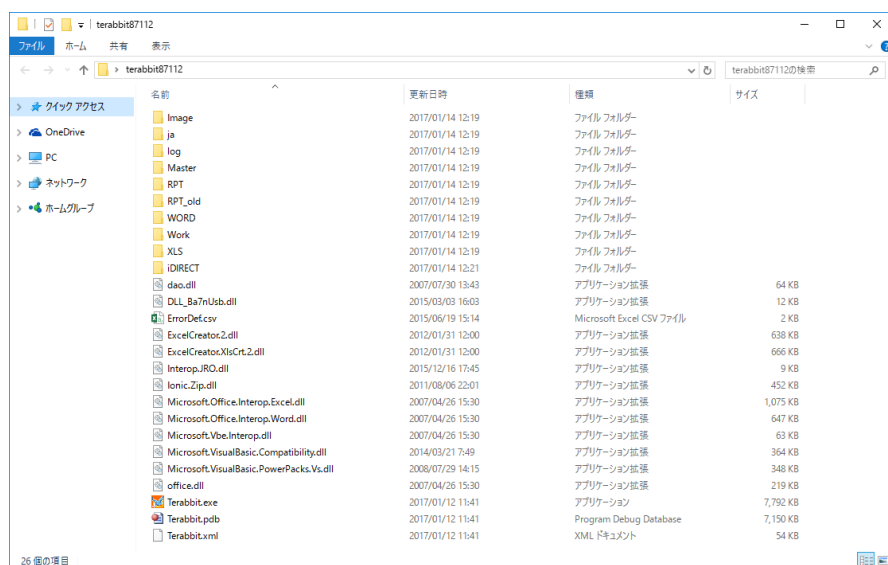
抄本等のページ数が多い帳票の PDF 作成を高速で行うことができます。
本機能を使用する場合、PDF 高速化ソフトウェアの設定および、
レイアウトや出力項目、用紙サイズ等の設定を事前に行う必要があります。

Config ファイル修正

下記の赤く塗りつぶした 7 行を config ファイルに追加します。

```
-----  
</providers>  
</roleManager>  
</system.web>  
<!-- ここから -->  
<runtime>  
<assemblyBinding xmlns="urn:schemas-microsoft-com:asm.v1">  
<probing privatePath="iDIRECT" />  
</assemblyBinding>  
</runtime>  
<!-- ここまで -->  
</configuration>  
-----
```

上記「probing privatePath」に本システムのフォルダ配下の PDF 高速化ソフトの各ファイルを格納するフォルダ名を指定します。



一括出力オプション

政令市の場合、行政区毎に1つのPDFファイルにまとめて作成することができます。

期日前投票システム 選挙人名簿抄本

抽出区分
通常選挙

投票区
0101 矢作区第1投票区
1149 和彦区第49投票区

補正登録
・ 存在 ☐ なし ☐ のみ

備考
・ 常に表示 ☐ 選挙レベルごと

☐ おためし印刷(60人)
☐ 4か月抹消の判定を自動で行う
☒ 行政区毎にCSV出力を行う

印刷設定
☐ フォント設定を使用しない

CSV出力 PDF データ出力 印刷 プレビュー 閉じる

✓を入れると、1つの行政区で1つのPDFファイルが作成されます。

✓を外すと、1投票区で1つのPDFファイルが作成されます。